
令和元年度
大分市民意識調査
結果報告書

令和2年3月

大分市

はじめに

わが国は急速に進む少子高齢化を背景に、本格的な人口減少社会に直面していますが、本市におきましても人口減少の局面を迎えており、地域の特性を生かし、将来にわたって持続可能なまちづくりを進めていくことが一層求められています。

今後の市政運営に当たっては、本市を取り巻く社会情勢の変化を踏まえて現状をしっかりと分析し、新たな課題やニーズを的確にとらえた上で、本市の成長を支える「未来」への投資ができるよう事業の優先順位を検討する必要があります。

こうしたことから、このたび、市民の市政に対する考え方やご意見をいただき、今後のまちづくりの方向性や市が重点的に取り組むべき施策を検討する上での資料とするため、令和元年度大分市民意識調査を実施いたしました。

この調査の結果は、市民の貴重な意見として、今後、市政運営のために有効に活用してまいりたいと考えております。

調査に当たりまして、ご協力いただきました多くの市民の皆様方に改めてお礼申し上げますとともに、今後とも本市のまちづくりへのご参画、ご協力をお願い申し上げます。

令和2年3月

目 次

I 調査の概要	1
II 回答者の属性	3
III 集計結果の分析	
1. 大分市全体について	7
2. 大分市総合計画 42 施策の取組に対する「重要度」と「満足度」	15
3. 施策別取組の「重要度」および「満足度」について	29
4. 特に力を入れて取り組んで欲しい政策について	41
5. 大分市が行っている業務や個別の事業について	44
(参考資料)	
■ 属性別 重要度および満足度スコア	
■ 令和元年度大分市民意識調査 調査票	

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、市政に対する市民の皆さまの率直なご意見をお聴かせいただき、今後の大分市のよりよいまちづくりの参考資料として活用することを目的として実施しました。

2. 調査の項目

回答者の属性
大分市への居留意向
大分市総合計画施策の取組に対する重要度と満足度
大分市総合計画で力を入れて欲しい政策
大分市が行っている業務や個別の事業に関する質問

3. 調査の方法等

調査地域	市内全域			
調査対象	住民基本台帳に記載された市内在住の18歳以上の市民			
対象者数	4,000人			
抽出方法	無作為抽出			
調査方法	郵送による調査票の配布			
回答方法	郵送による調査票の回収またはインターネット（無記名回答）			
調査期間	令和元年11月15日（金曜日）～12月13日（金曜日）			
回収状況	発送数	回答総数	不明戻数	有効回収率
	4,000	1,315	35	33.2%
	※有効回収率 回答総数÷（発送数－不明戻数）			

4. 調査結果の処理

- 回答比率は、小数第2位を四捨五入し表示していますので、合計は必ずしも100%にならないことがあります。
- 2つ以上の回答を求めた（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は原則として100%を超えます。
- グラフを見やすくするため無回答の3%未満は省くことがあります。
- 図に表示された「n」は、回答者数を示しています。属性別では属性無回答を除いていますので、全体の回答者数と異なることがあります。
- 本文中の重要度および満足度の平均スコアは、下記の式によって算出し、小数第3位を四捨五入した数値です。

$$\text{重要度平均スコア} = \frac{\{(\text{重要}) \times 5 + (\text{やや重要}) \times 4 + (\text{普通}) \times 3 + (\text{あまり重要でない}) \times 2 + (\text{重要でない}) \times 1\}}{\{\text{回答総数} - (\text{わからない} + \text{無回答})\}}$$

$$\text{満足度平均スコア} = \frac{\{(\text{満足}) \times 5 + (\text{やや満足}) \times 4 + (\text{普通}) \times 3 + (\text{やや不満}) \times 2 + (\text{不満}) \times 1\}}{\{\text{回答総数} - (\text{わからない} + \text{無回答})\}}$$

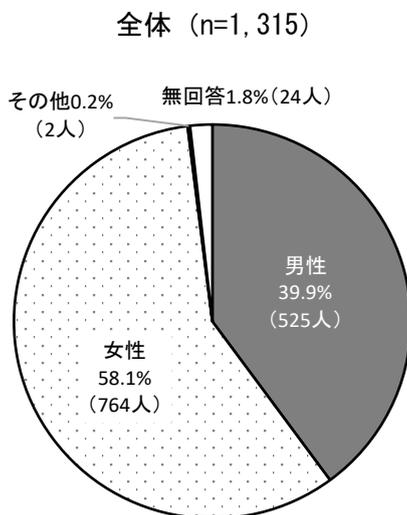
Ⅱ 回答者の属性

II 回答者の属性

有効回答を得た 1,315 人についての属性は以下のとおりです。

(1) 性別

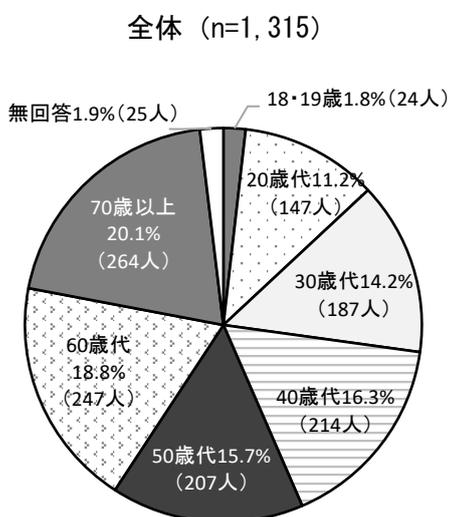
回答者はやや女性が多くなっています。



アンケート回答者の性別は、男性が 39.9%、女性が 58.1%となっています。総人口比でも、女性の割合がやや高くなっていることから、概ね人口比に即した結果といえます。

(2) 年齢

70 歳以上の割合が最も高く、50 歳以上が半数を占めています。

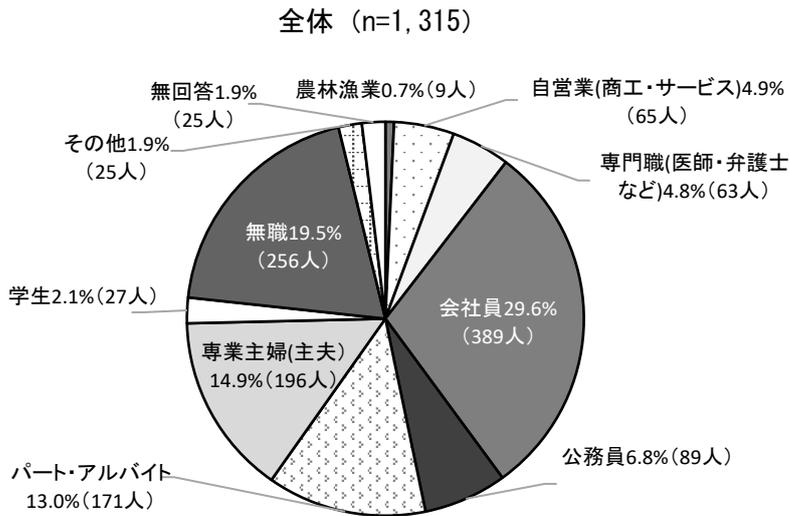


アンケート回答者の年齢は、「18・19歳」が 1.8%、「20歳代」が 11.2%、「30歳代」が 14.2%、「40歳代」が 16.3%、「50歳代」が 15.7%、「60歳代」が 18.8%、「70歳以上」が 20.1%となっています。

■ II 回答者の属性

(3) 職業

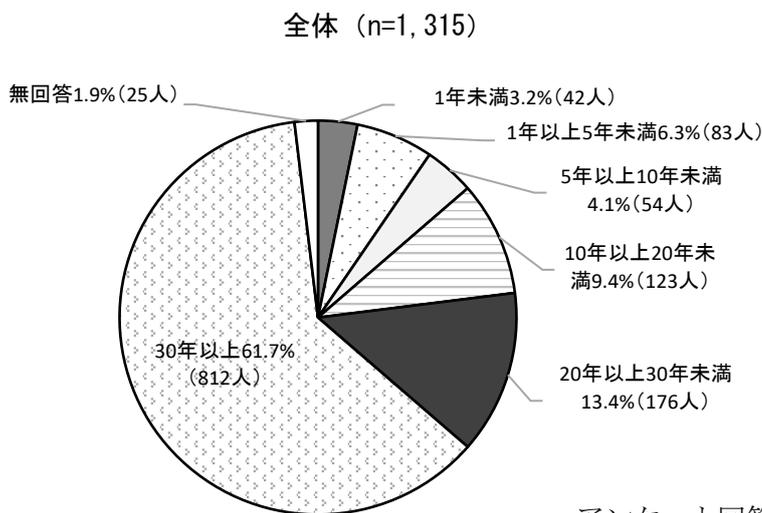
職業別では、会社員の割合が最も高く、次いで無職となっています。



アンケート回答者の職業別では、「会社員」が29.6%と最も高く、次いで「無職」の19.5%、専業主婦(主夫)の14.9%、「パート・アルバイト」の13.0%となっています。

(4) 居住年数

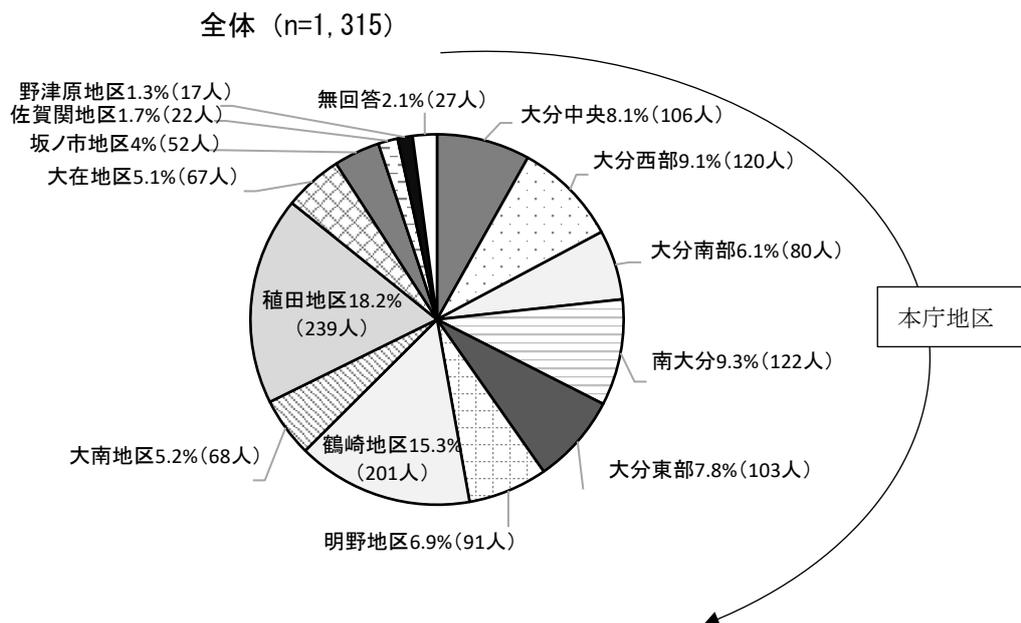
30年以上がおおよそ6割を占めています。



アンケート回答者の居住年数は、「30年以上」が61.7%を占め、次いで「20年以上30年未満」が13.4%、「10年以上20年未満」が9.4%となっています。10年未満は、13.6%となっています。

(5) 居住地区

小学校区でみると植田地区が 18.2%と最も高くなっています。

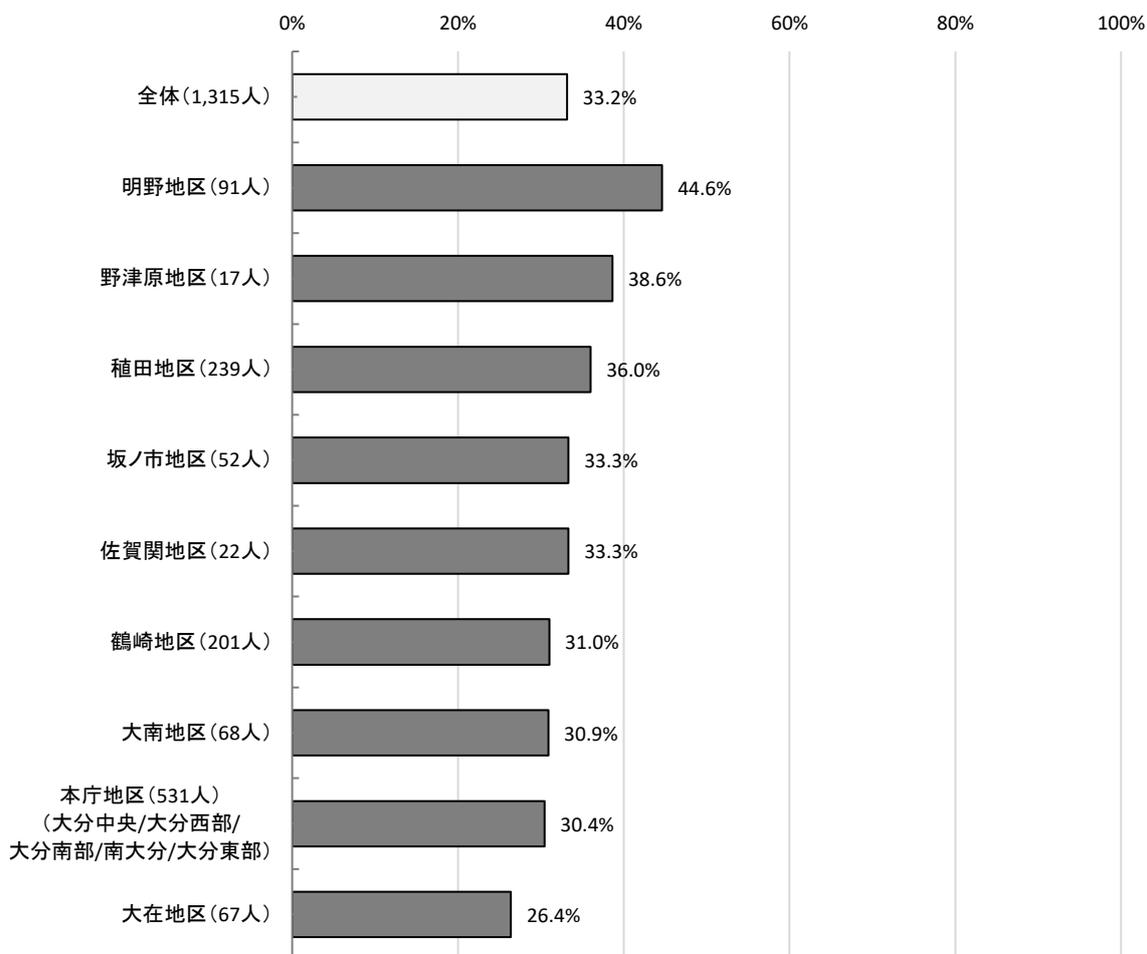


アンケート回答者の居住地区は、「植田地区」が 18.2%と最も高く、次いで「鶴崎地区」の 15.3%、「南大分」の 9.3%、「大分西部」の 9.1%となっています。

(6) 居住地区別回収率

居住地区別回収率をみると「明野地区」が44.6%と最も高くなっています。

居住地区別回収率は「明野地区」44.6%と最も高く、次いで「野津原地区」の38.6%、「植田地区」の36.0%となっています。全体では、33.2%となっています。



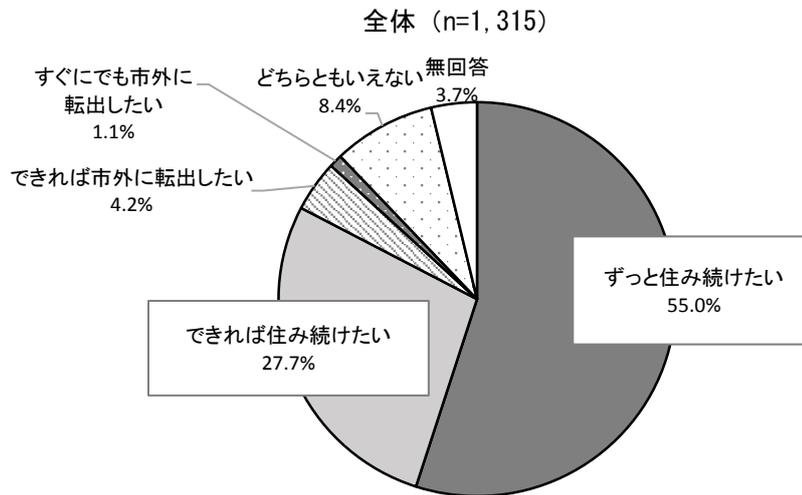
Ⅲ 集計結果の分析

Ⅲ 集計結果の分析

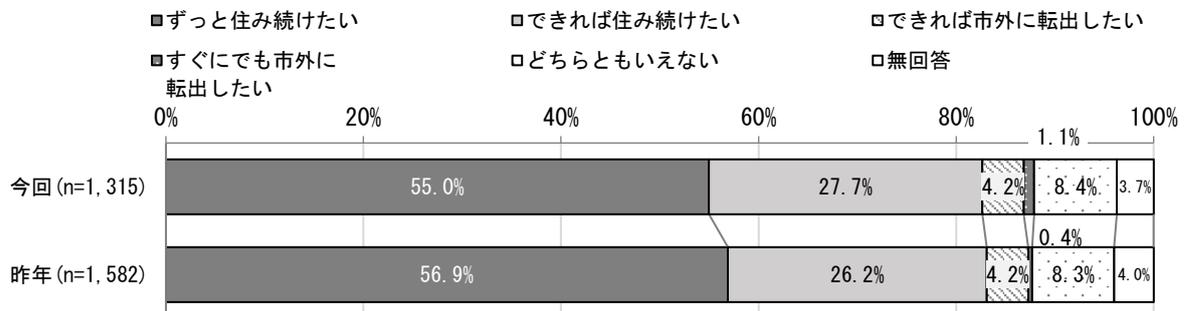
1. 大分市全体について

(1) 定住意向

問1 今後も大分市にずっと住み続けたいですか。(1つだけ選んでください)



昨年調査結果との比較



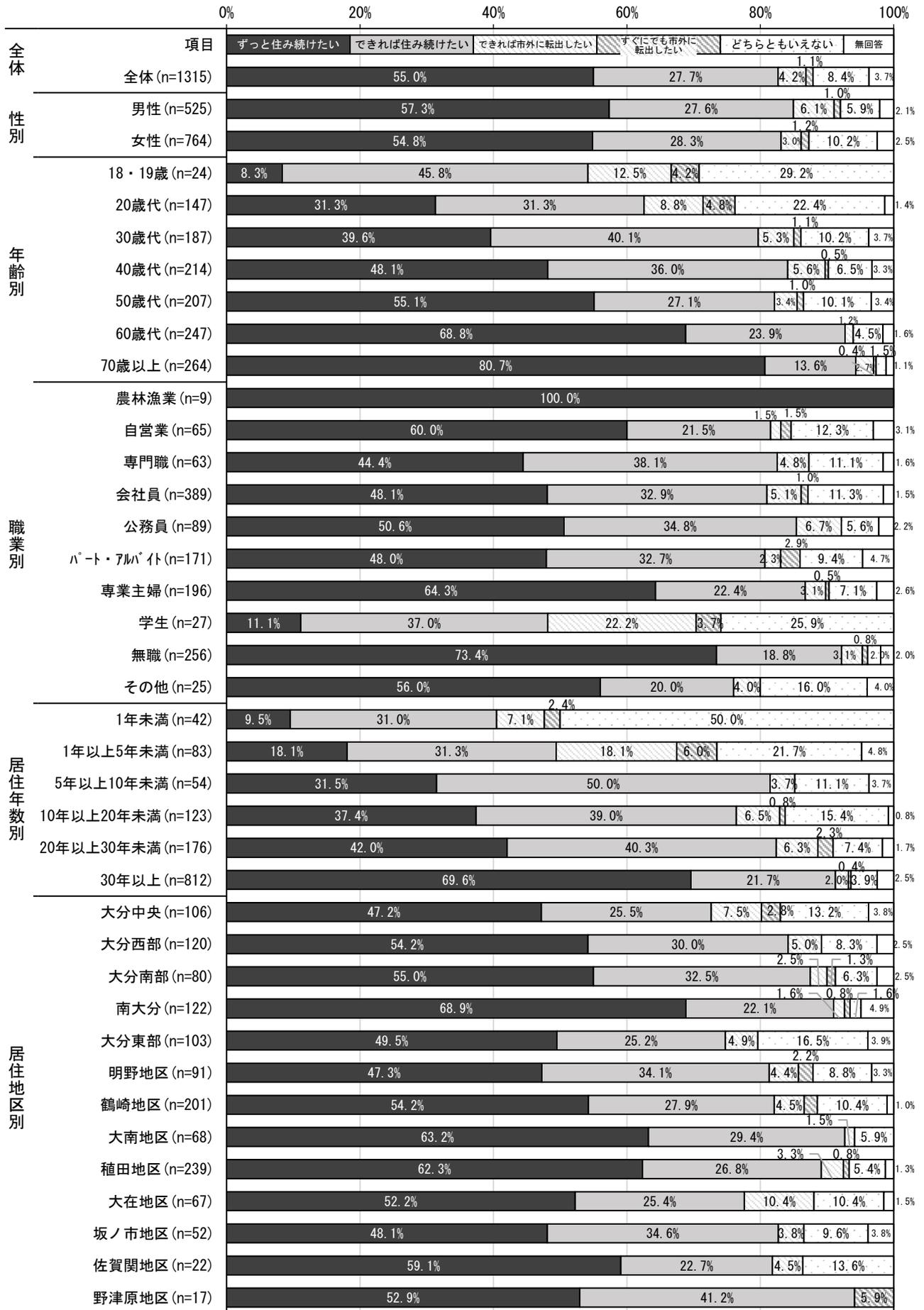
今後の定住意向をみると、「ずっと住み続けたい」が55.0%、「できれば住み続けたい」が27.7%で、合計した定住意向率は82.7%です。一方、「できれば市外に転出したい」が4.2%、「すぐにでも市外に転出したい」が1.1%で転出意向率は5.3%にとどまっています。また、昨年調査結果と比較すると定住意向率も転出意向率も大きな変化はみられません。

【属性別特徴】

- 性別でみると各割合は同じような傾向にあります。
- 年齢別でみると高齢になるほど定住意向が高まる傾向にあります。
- 職業別でみると「農林漁業」は定住意向が極めて高く、「学生」は低い傾向があります。
- 居住年数別でみると居住年数が長いほど定住意向率が高い傾向があります。
- 居住地区別でみると「野津原地区」は定住意向率が最も高くなっています。

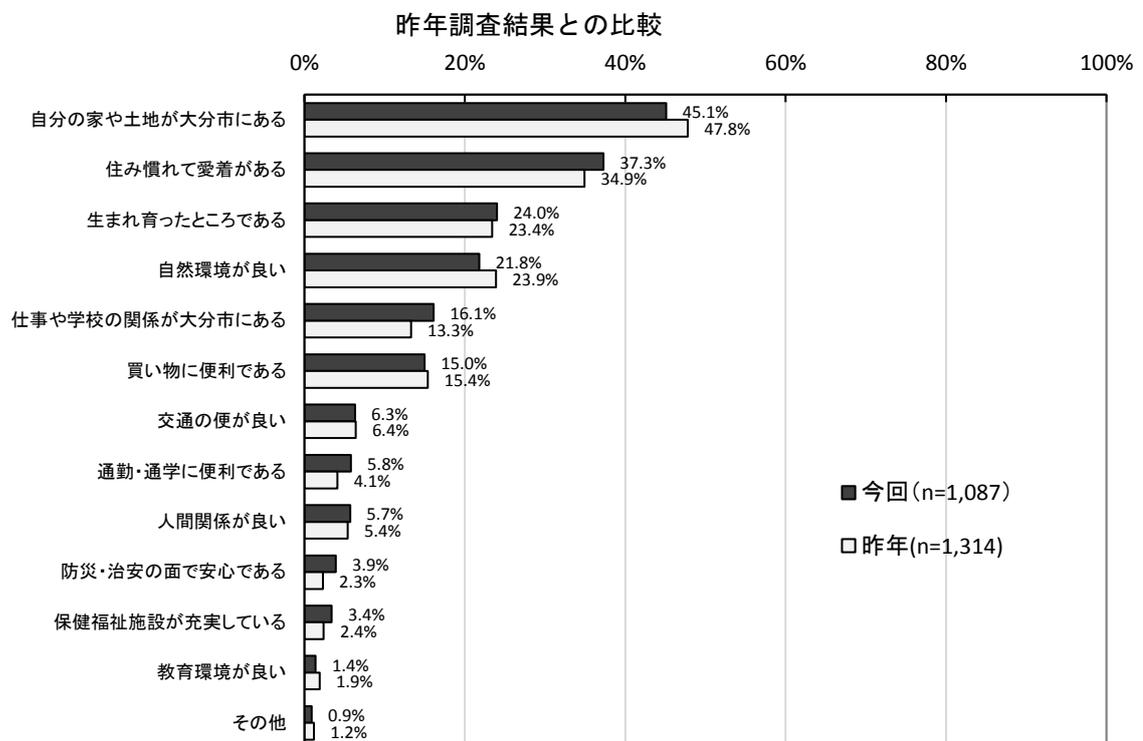
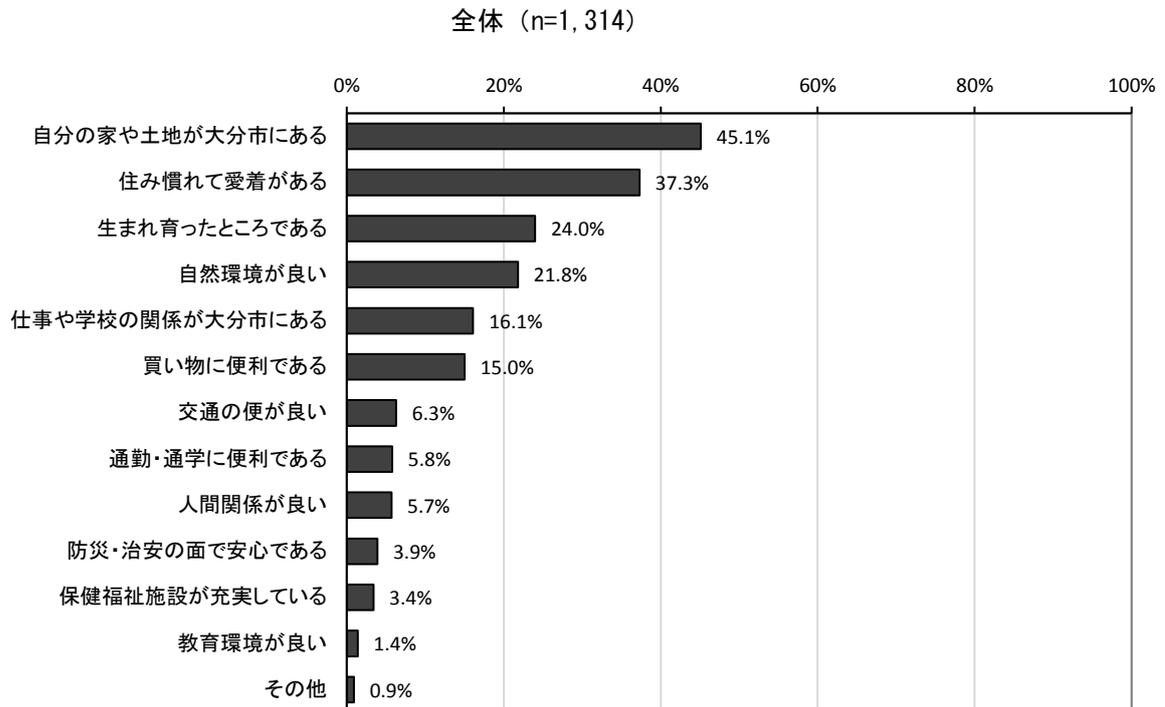
◆Ⅲ 集計結果の分析

(属性別)



(2) 住み続けたい理由

問2 問1で1または2(住み続けたい)とお答えの方にお聞きします。そう思われる理由は何ですか。
(2つまで選んでください)



今後も住み続けたいと思う理由としては、「自分の家や土地が大分市にある」が45.1%と最も高く、次いで、「住み慣れて愛着がある」37.3%、「生まれ育ったところである」24.0%、「自然環境が良い」21.8%となっています。

また、昨年調査結果と比較すると、住み続けたいと思う理由のポイントが最も伸びているのは「仕事や学校の関係が大分市にある」となっています。

◆Ⅲ 集計結果の分析

【属性別特徴】

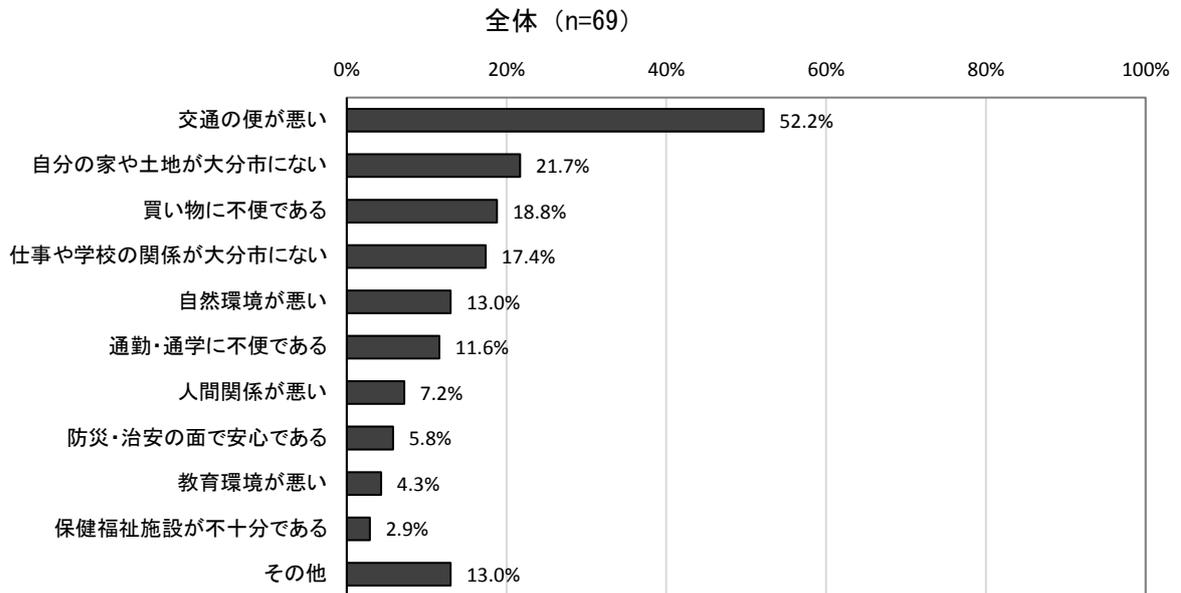
- 性別で見ると、男女ともに「自分の家や土地が大分市にある」が最も高くなっています。
- 年齢別で見ると、「18・19歳」は「仕事や学校の関係が大分市にある」、「20歳代」は「生まれ育ったところである」、30歳代以上は「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「学生」「無職」を除く職業では、「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高く、「学生」は「買物に便利である」と「住み慣れて愛着がある」、「無職」は「住み慣れて愛着がある」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、居住年数が「5年未満」は「仕事や学校の関係が大分市にある」、「5年～10年未満」は「買物に便利である」、「10～20年未満」は「自分の家や土地が大分市にある」「住み慣れて愛着がある」、「20年以上」は「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「大分東部」「大在地区」は「住み慣れて愛着がある」、「野津原地区」は「自然環境が良い」、その他の地区は「自分の家や土地が大分市にある」が最も高くなっています。また、「佐賀関地区」は同率で「生まれ育ったところである」も最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サンプル数	自然環境が良い	教育環境が良い	保健福祉施設が充実している	大分市にある自分の家や土地がある	仕事や学校との関係が大分市にある	買い物に便利である	交通の便が良い	人間関係が良い	生まれ育ったところである	住み慣れて愛着がある	通勤・通学に便利である	防災・治安の面で安心である	その他
全体		1,087	21.8	1.4	3.4	45.1	16.1	15.0	6.3	5.7	24.0	37.3	5.8	3.9	0.9
性別	男	446	20.0	0.7	4.5	47.8	18.4	13.0	7.0	4.5	22.6	34.8	7.6	3.4	0.9
	女	635	22.8	1.9	2.7	43.1	14.5	16.2	5.8	6.6	25.0	39.2	4.6	4.3	0.9
年齢別	18・19歳	13	7.7	0.0	0.0	7.7	53.8	38.5	0.0	0.0	7.7	46.2	15.4	0.0	0.0
	20歳代	92	20.7	3.3	1.1	27.2	25.0	17.4	3.3	5.4	32.6	29.3	7.6	4.3	0.0
	30歳代	149	14.8	3.4	1.3	43.0	23.5	11.4	2.7	4.0	35.6	38.9	7.4	2.0	0.7
	40歳代	180	18.3	1.1	0.0	43.3	26.7	12.8	3.3	5.0	35.0	34.4	7.2	2.8	1.1
	50歳代	170	21.2	0.6	3.5	50.0	21.2	14.7	5.3	7.6	21.2	33.5	8.8	2.4	0.6
	60歳代	229	27.1	0.9	6.1	48.9	8.3	16.6	7.4	5.7	14.0	40.2	6.1	3.5	0.9
	70歳以上	249	24.9	0.8	5.6	48.6	2.0	15.3	11.6	6.4	18.1	41.4	0.4	7.2	1.6
職業別	農林漁業	9	22.2	0.0	0.0	55.6	11.1	11.1	0.0	0.0	44.4	44.4	0.0	0.0	0.0
	自営業	53	22.6	0.0	0.0	49.1	13.2	17.0	7.5	5.7	26.4	43.4	0.0	5.7	0.0
	専門職	52	25.0	0.0	1.9	40.4	32.7	9.6	1.9	5.8	25.0	36.5	1.9	1.9	3.8
	会社員	315	18.1	1.3	1.6	41.6	27.0	12.1	4.4	4.1	27.9	32.1	13.3	3.5	0.6
	公務員	76	13.2	0.0	2.6	48.7	25.0	10.5	7.9	3.9	25.0	35.5	11.8	3.9	0.0
	パート	138	26.1	1.4	2.2	44.9	19.6	21.7	6.5	8.7	21.0	27.5	5.8	0.7	0.7
	専業主婦	170	27.6	3.5	1.8	50.6	6.5	15.3	3.5	7.6	20.0	45.9	0.0	6.5	0.0
	学生	13	15.4	7.7	0.0	23.1	15.4	46.2	0.0	0.0	23.1	46.2	7.7	0.0	0.0
	無職	236	22.0	0.8	8.9	41.9	0.8	16.1	11.0	5.5	21.6	43.6	0.8	5.1	2.1
	その他	19	21.1	0.0	10.5	78.9	15.8	5.3	10.5	10.5	21.1	26.3	0.0	0.0	0.0
居住年数別	1年未満	17	23.5	0.0	0.0	11.8	29.4	23.5	23.5	11.8	11.8	11.8	23.5	5.9	0.0
	1～5年	41	26.8	2.4	2.4	24.4	36.6	24.4	7.3	7.3	2.4	9.8	17.1	4.9	0.0
	5～10年	44	15.9	13.6	0.0	25.0	31.8	45.5	11.4	9.1	4.5	15.9	11.4	0.0	0.0
	10～20年	94	14.9	0.0	3.2	39.4	38.3	22.3	5.3	4.3	12.8	39.4	8.5	1.1	3.2
	20～30年	145	17.2	1.4	2.1	49.0	22.8	13.1	5.5	4.1	29.0	31.0	9.0	2.8	0.7
	30年以上	741	23.5	0.8	4.0	48.0	9.6	11.9	5.8	5.8	27.0	41.7	3.5	4.6	0.8
居住地区別	大分中央	77	10.4	3.9	5.2	33.8	16.9	31.2	14.3	5.2	23.4	32.5	13.0	1.3	0.0
	大分西部	101	22.8	4.0	4.0	47.5	22.8	12.9	7.9	5.9	21.8	30.7	2.0	4.0	1.0
	大分南部	70	15.7	0.0	2.9	51.4	30.0	12.9	4.3	4.3	11.4	37.1	8.6	2.9	1.4
	南大分	111	15.3	2.7	3.6	43.2	14.4	18.0	10.8	3.6	27.0	38.7	4.5	1.8	0.9
	大分東部	77	18.2	0.0	3.9	36.4	15.6	18.2	10.4	0.0	29.9	48.1	7.8	2.6	1.3
	明野地区	74	21.6	2.7	0.0	47.3	14.9	18.9	6.8	6.8	17.6	37.8	6.8	8.1	2.7
	鶴崎地区	165	21.8	0.0	1.2	46.1	17.6	11.5	1.2	6.7	26.7	37.0	6.1	4.8	1.8
	大南地区	63	22.2	1.6	1.6	52.4	12.7	9.5	0.0	7.9	30.2	27.0	6.3	4.8	0.0
	植田地区	213	27.2	0.5	5.2	50.7	8.9	11.7	5.6	7.0	21.1	43.2	2.8	5.2	0.5
	大在地区	52	23.1	0.0	7.7	32.7	19.2	11.5	7.7	13.5	21.2	40.4	7.7	1.9	0.0
	坂ノ市地区	43	20.9	2.3	0.0	51.2	18.6	23.3	2.3	2.3	32.6	23.3	11.6	4.7	0.0
	佐賀関地区	18	33.3	0.0	5.6	38.9	16.7	5.6	5.6	0.0	38.9	33.3	0.0	0.0	0.0
野津原地区	16	62.5	0.0	6.3	18.8	6.3	6.3	6.3	6.3	31.3	37.5	0.0	0.0	0.0	

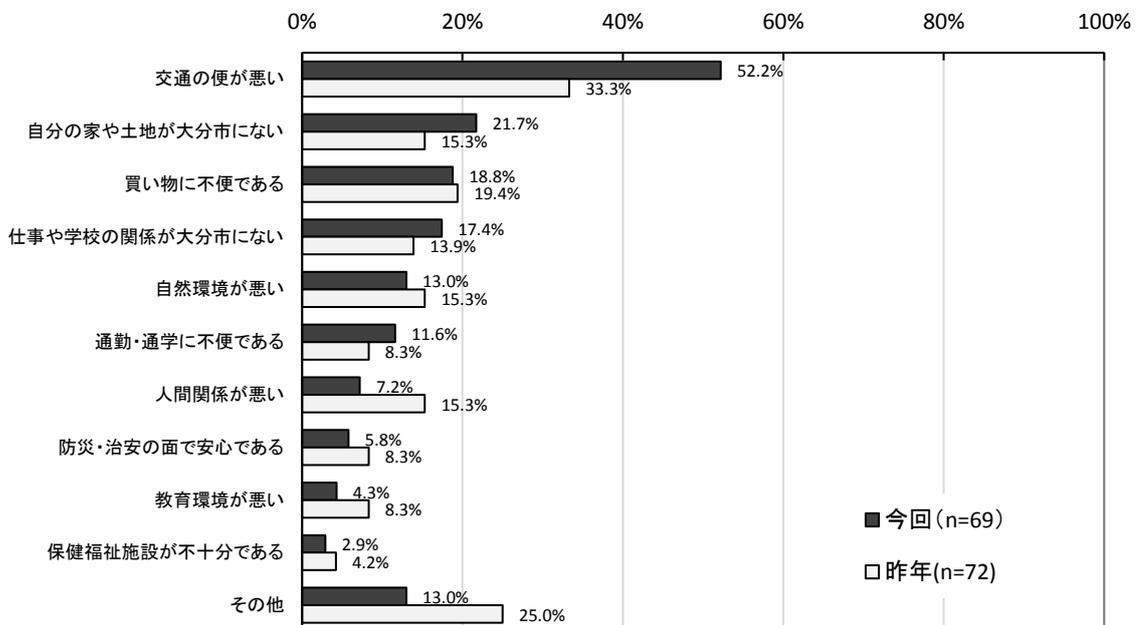
(3) 転出したい理由

問3 問1で3または4(転出したい)とお答えの方にお聞きします。そう思われる理由は何ですか。
(2つまで選んでください)



その他の主な意見	
家族が県外にいる	2人
他に住みたいところがある	2人
子育て支援が不十分	2人

昨年調査結果との比較



転出したい理由としては、「交通の便が悪い」の割合が最も高くなっています。
また、昨年調査結果と比較すると、転出したい理由でポイントが最も伸びているのは「交通の便が悪い」となっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、男女ともに「交通の便が悪い」が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「18・19歳」は「仕事や学校の関係が大分市にない」、「60歳代」は「自然環境が悪い」、その他は「交通の便が悪い」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「学生」は「仕事や学校の関係が大分市にない」、「その他」は「自分の家や土地が大分市にない」、その他は「交通の便が悪い」が最も高くなっています。また「専業主婦」は「買い物に不便である」も同率で高くなっています。「農林漁業」は該当者がいません。
- 居住年数別でみると、すべての区分において「交通の便が悪い」が最も高くなっています。また、「10年未満」は「自分の家や土地が大分市にない」、「10～20年未満」は「仕事や学校の関係が大分市にない」、「5～10年未満」は「人間関係が悪い」と「防災・治安の面で心配である」の割合も同率で最も高く、様々な理由があることがうかがえます。
- 居住地区別でみると、10地区（「大分中央」「大分西部」「南大分」「明野地区」「鶴崎地区」「大南地区」「大在地区」「坂ノ市地区」「佐賀関地区」「野津原地区」）において、「交通の便が悪い」が最も高い理由として挙げられています。

◆Ⅲ 集計結果の分析

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サンプル数	自然環境が悪い	教育環境が悪い	保健福祉施設が不十分である	自分の家や土地が大分市にない	仕事や学校の関係が大分市にない	買い物に不便である	交通の便が悪い	人間関係が悪い	通勤・通学に不便である	防災・治安の面で心配である	その他
全体		69	13.0	4.3	2.9	21.7	17.4	18.8	52.2	7.2	11.6	5.8	13.0
性別	男	37	13.5	2.7	5.4	24.3	24.3	16.2	37.8	8.1	10.8	5.4	10.8
	女	32	12.5	6.3	0.0	18.8	9.4	21.9	68.8	6.3	12.5	6.3	15.6
年齢別	18・19歳	4	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	20	0.0	5.0	0.0	35.0	30.0	25.0	60.0	15.0	5.0	5.0	10.0
	30歳代	12	25.0	16.7	0.0	8.3	8.3	8.3	33.3	8.3	25.0	8.3	16.7
	40歳代	13	7.7	0.0	7.7	23.1	15.4	7.7	53.8	7.7	23.1	0.0	15.4
	50歳代	9	22.2	0.0	0.0	22.2	0.0	22.2	55.6	0.0	11.1	0.0	33.3
	60歳代	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
	70歳以上	8	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	37.5	62.5	0.0	0.0	12.5	0.0
職業別	農林漁業	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	自営業	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100	0.0	0.0	0.0	0.0
	専門職	3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	会社員	24	20.8	8.3	4.2	16.7	4.2	16.7	33.3	4.2	12.5	4.2	29.2
	公務員	6	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	50.0	16.7	33.3	0.0	16.7
	パート	9	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2	22.2	88.9	11.1	33.3	11.1	0.0
	専業主婦	7	14.3	14.3	0.0	28.6	0.0	42.9	42.9	14.3	0.0	14.3	0.0
	学生	7	0.0	0.0	0.0	42.9	71.4	14.3	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	10	10.0	0.0	10.0	10.0	10.0	30.0	60.0	0.0	0.0	10.0	10.0
	その他	1	0.0	0.0	0.0	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住年数別	1年未満	4	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	1～5年	20	20.0	10.0	0.0	35.0	10.0	20.0	35.0	15.0	10.0	0.0	20.0
	5～10年	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	10～20年	9	0.0	0.0	0.0	22.2	55.6	11.1	55.6	0.0	0.0	0.0	11.1
	20～30年	15	13.3	6.7	6.7	13.3	26.7	26.7	86.7	0.0	13.3	0.0	6.7
	30年以上	19	15.8	0.0	5.3	5.3	5.3	21.1	42.1	5.3	15.8	15.8	15.8
居住地区別	大分中央	11	9.1	18.2	0.0	36.4	18.2	45.5	54.5	0.0	0.0	0.0	9.1
	大分西部	6	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	大分南部	3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3
	南大分	3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	大分東部	5	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0
	明野地区	6	33.3	16.7	0.0	16.7	0.0	33.3	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鶴崎地区	13	0.0	0.0	7.7	0.0	15.4	7.7	61.5	23.1	23.1	23.1	15.4
	大南地区	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	100	0.0	0.0	0.0	0.0
	植田地区	10	0.0	0.0	0.0	30.0	40.0	10.0	30.0	20.0	30.0	0.0	10.0
	大在地区	7	0.0	0.0	0.0	42.9	28.6	0.0	71.4	0.0	0.0	0.0	14.3
	坂ノ市地区	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100	0.0	0.0	0.0	0.0
	佐賀関地区	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	100	0.0	0.0	0.0	0.0
野津原地区	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	100	0.0	0.0	0.0	0.0	

2. 大分市総合計画 42 施策の取組に対する「重要度」と「満足度」

(1) 重要度、満足度

問4 次の各項目は、大分市総合計画「おおいた創造ビジョン 2024」に基づき進めている 42 施策の取組です。あなたは、それぞれの取組がどのくらい重要だと思いますか。また、現在その取組に満足していますか。(1 つずつ選んで○印をつけてください)

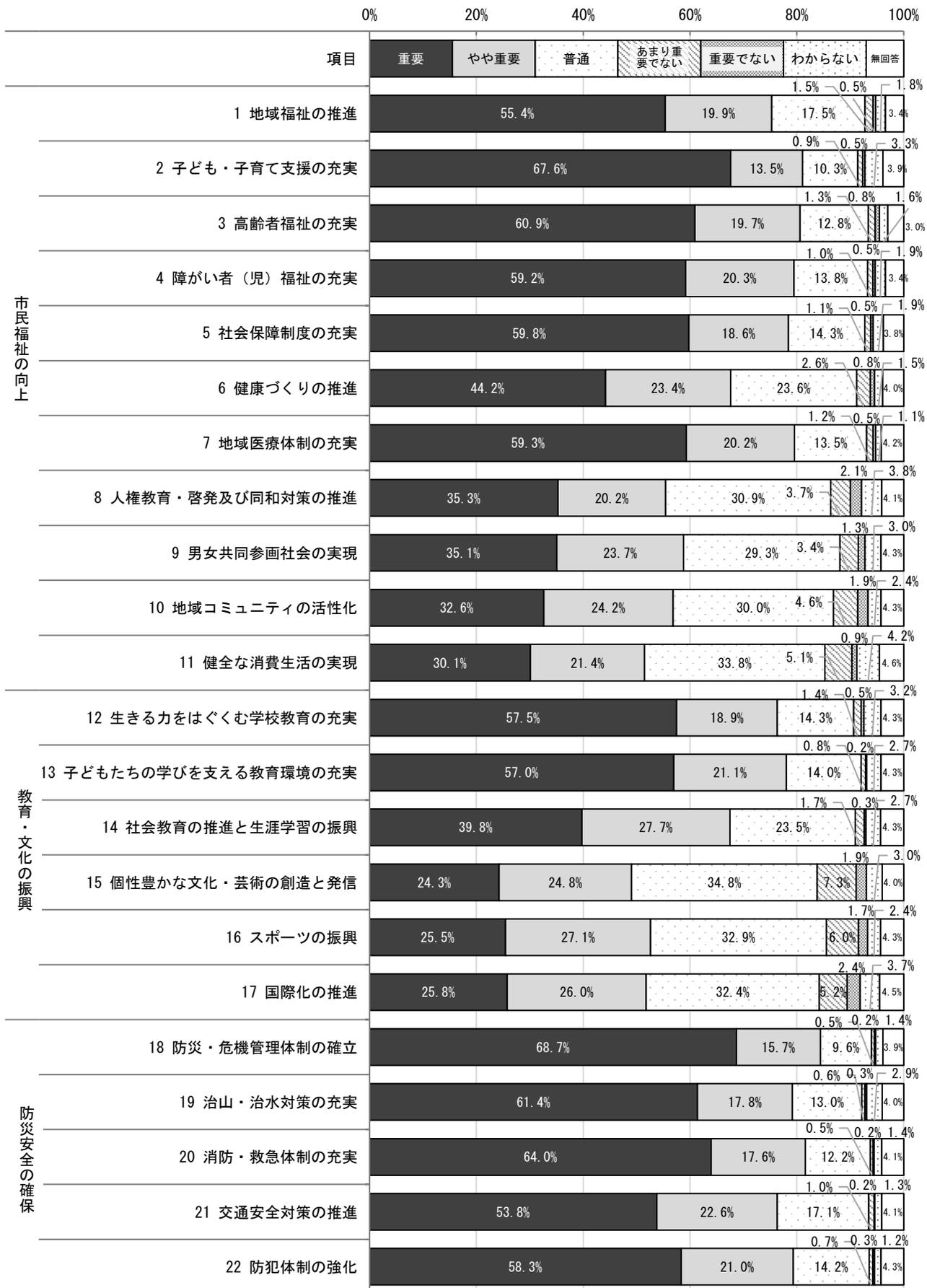
大分市総合計画「おおいた創造ビジョン 2024」に基づき進めている 42 施策の取組は以下の通りです。

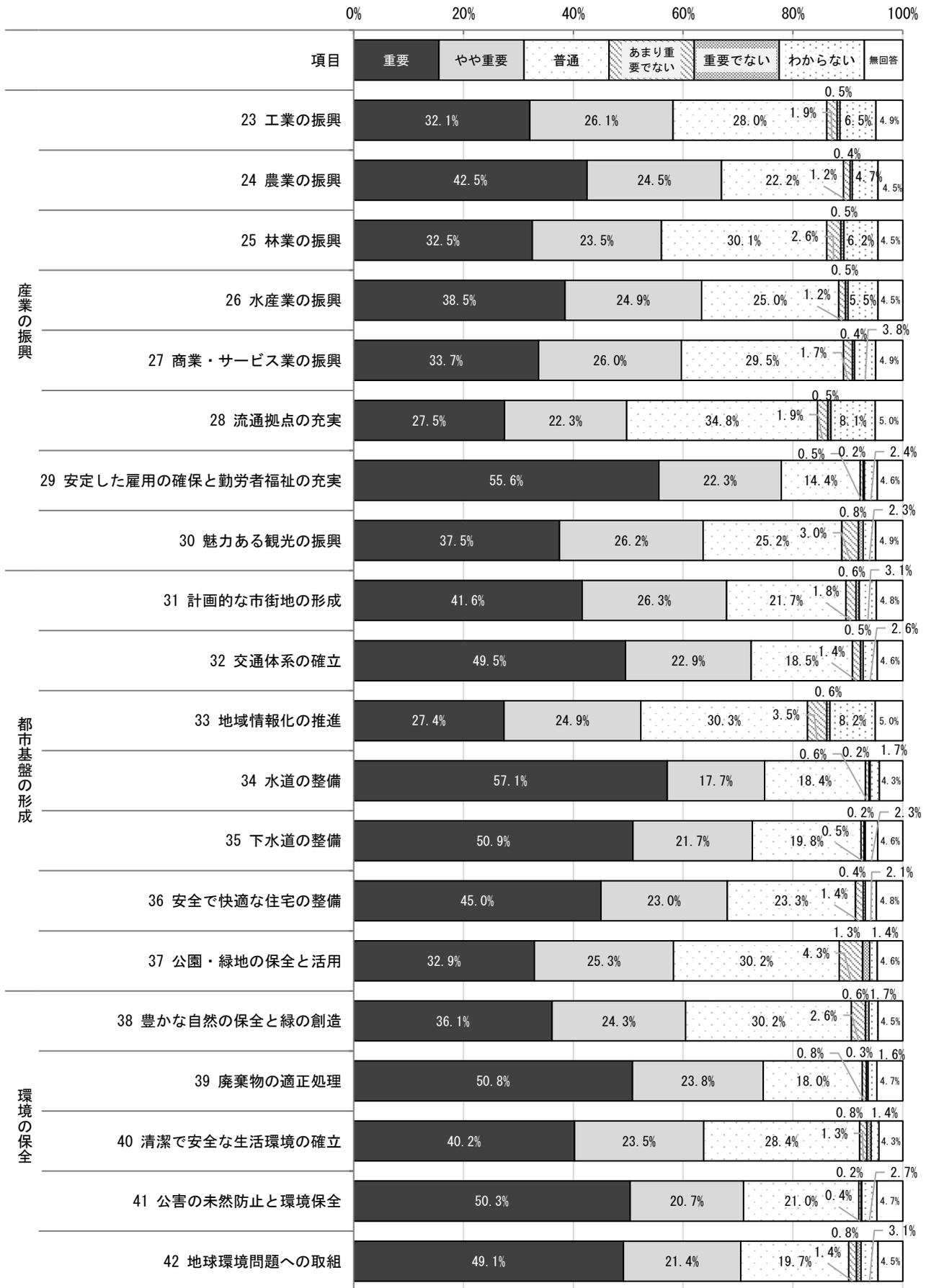
市民福祉の向上	1	地域福祉の推進
	2	子ども・子育て支援の充実
	3	高齢者福祉の充実
	4	障がい者（児）福祉の充実
	5	社会保障制度の充実
	6	健康づくりの推進
	7	地域医療体制の充実
	8	人権教育・啓発及び同和対策の推進
	9	男女共同参画社会の実現
	10	地域コミュニティの活性化
	11	健全な消費生活の実現
振興 教育・文化の	12	生きる力をはぐくむ学校教育の充実
	13	子どもたちの学びを支える教育環境の充実
	14	社会教育の推進と生涯学習の振興
	15	個性豊かな文化・芸術の創造と発信
	16	スポーツの振興
	17	国際化の推進
確保 防災安全の	18	防災・危機管理体制の確立
	19	治山・治水対策の充実
	20	消防・救急体制の充実
	21	交通安全対策の推進
	22	防犯体制の強化
産業の振興	23	工業の振興
	24	農業の振興
	25	林業の振興
	26	水産業の振興
	27	商業・サービス業の振興
	28	流通拠点の充実
	29	安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実
	30	魅力ある観光の振興
都市基盤の形成	31	計画的な市街地の形成
	32	交通体系の確立
	33	地域情報化の推進
	34	水道の整備
	35	下水道の整備
	36	安全で快適な住宅の整備
	37	公園・緑地の保全と活用
環境の保全	38	豊かな自然の保全と緑の創造
	39	廃棄物の適正処理
	40	清潔で安全な生活環境の確立
	41	公害の未然防止と環境保全
	42	地球環境問題への取組

◆Ⅲ 集計結果の分析

■ 重要度 ■

42 施策の取組の重要度の割合は、次のグラフのとおりです。





◆Ⅲ 集計結果の分析

大分市総合計画の42施策の取組について、市民の重要度の位置関係を相対的に把握するため、下記のとおり、重要度を点数化し順位付けを行いました。順位は以下のとおりです。また、昨年度との順位を比較し、5位以上順位アップには○、5位以上順位ダウンには▼を表示しています。

重要度の順位付け

「重要」に5点、「やや重要」に4点、「普通」に3点、「あまり重要でない」に2点、「重要でない」に1点、「わからない」、「無回答」に0点を当てはめ、回答者の平均得点を算出し、順位付けを行いました。(小数第2位まで四捨五入で表示)

重要度の順位		※平均スコアは小数第2位まで表示		
順位	取組	重要度 平均スコア	昨年度順位 及び比較	5位≧アップ(○) 5位≧ダウン(▼)
1	18 防災・危機管理体制の確立	4.61	3 ↑	
2	2 子ども・子育て支援の充実	4.58	1 ↓	
3	20 消防・救急体制の充実	4.53	2 ↓	
4	19 治山・治水対策の充実	4.50	8 ↑	
5	3 高齢者福祉の充実	4.45	5 →	
6	4 障がい者(児)福祉の充実	4.44	12 ↑	○
7	5 社会保障制度の充実	4.44	6 ↓	
8	7 地域医療体制の充実	4.44	4 ↓	
9	22 防犯体制の強化	4.44	13 ↑	
10	13子どもたちの学びを支える教育環境の充実	4.44	9 ↓	
11	29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	4.42	11 →	
12	12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	4.42	7 ↓	▼
13	34 水道の整備	4.39	10 ↓	
14	21 交通安全対策の推進	4.36	17 ↑	
15	1 地域福祉の推進	4.35	14 ↓	
16	39 廃棄物の適正処理	4.32	19 ↑	
17	35 下水道の整備	4.32	15 ↓	
18	41 公害の未然防止と環境保全	4.30	18 →	
19	32 交通体系の確立	4.29	16 ↓	
20	42 地球環境問題への取組	4.26	21 ↑	
21	36 安全で快適な住宅の整備	4.19	22 ↑	
22	24 農業の振興	4.18	24 ↑	
23	31 計画的な市街地の形成	4.16	20 ↓	
24	6 健康づくりの推進	4.14	25 ↑	
25	14 社会教育の推進と生涯学習の振興	4.13	23 ↓	
26	26 水産業の振興	4.11	27 ↑	
27	40 清潔で安全な生活環境の確立	4.07	26 ↓	
28	30 魅力ある観光の振興	4.04	28 →	
29	27 商業・サービス業の振興	4.00	30 ↑	
30	38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.99	32 ↑	
31	23 工業の振興	3.99	29 ↓	
32	25 林業の振興	3.95	31 ↓	
33	9 男女共同参画社会の実現	3.95	33 →	
34	8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.90	35 ↑	
35	37 公園・緑地の保全と活用	3.90	37 ↑	
36	10 地域コミュニティの活性化	3.87	36 →	
37	33 地域情報化の推進	3.86	34 ↓	
38	28 流通拠点の充実	3.85	38 →	
39	11 健全な消費生活の実現	3.82	39 →	
40	16 スポーツの振興	3.74	40 →	
41	17 国際化の推進	3.73	42 ↑	
42	15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.67	41 ↓	

さらに、大分市総合計画の 42 施策の取組について、市民が重要視している取組が、昨年度と比べてどのように変化したかを把握するため、伸び率で比較をしました。

全体の重要度の平均について昨年度と今年度を比較すると、0.04 の上昇が見られ、関心度が若干高くなったことがうかがえます。各取組の伸び率でみると、どの取組も伸び率に大きな変化はないものの関心度が高まっている傾向がみられます。

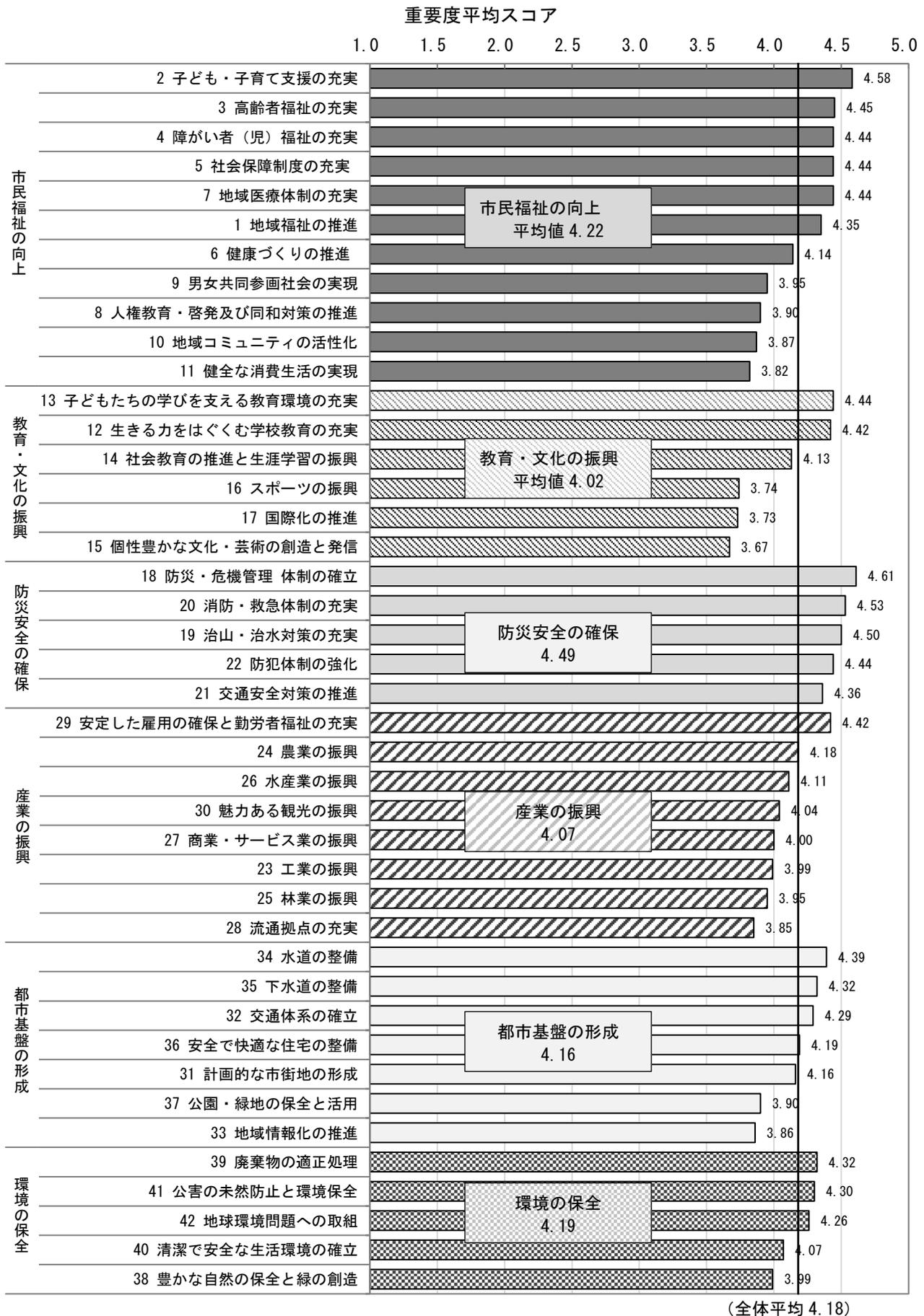
点数の伸び率が、1.10 以上の場合◎、1.02 以上 1.10 未満の場合○、0.98 以下の場合▲

昨年度との比較 ※伸び率は小数第 2 位までで計算

取組	点数化			
	H30	R1	伸び率 R1/H30	変化 H30→R1
1 地域福祉の推進	4.30	4.35	1.01	
2 子ども・子育て支援の充実	4.54	4.58	1.01	
3 高齢者福祉の充実	4.42	4.45	1.01	
4 障がい者（児）福祉の充実	4.37	4.44	1.02	○
5 社会保障制度の充実	4.41	4.44	1.01	
6 健康づくりの推進	4.11	4.14	1.01	
7 地域医療体制の充実	4.47	4.44	0.99	
8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.87	3.90	1.01	
9 男女共同参画社会の実現	3.90	3.95	1.01	
10 地域コミュニティの活性化	3.83	3.87	1.01	
11 健全な消費生活の実現	3.78	3.82	1.01	
12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	4.41	4.42	1.00	
13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	4.40	4.44	1.01	
14 社会教育の推進と生涯学習の振興	4.13	4.13	1.00	
15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.65	3.67	1.01	
16 スポーツの振興	3.70	3.74	1.01	
17 国際化の推進	3.65	3.73	1.02	○
18 防災・危機管理体制の確立	4.50	4.61	1.02	○
19 治山・治水対策の充実	4.40	4.50	1.02	○
20 消防・救急体制の充実	4.50	4.53	1.01	
21 交通安全対策の推進	4.26	4.36	1.02	○
22 防犯体制の強化	4.35	4.44	1.02	○
23 工業の振興	3.98	3.99	1.00	
24 農業の振興	4.11	4.18	1.02	○
25 林業の振興	3.91	3.95	1.01	
26 水産業の振興	4.03	4.11	1.02	○
27 商業・サービス業の振興	3.94	4.00	1.02	○
28 流通拠点の充実	3.81	3.85	1.01	
29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	4.38	4.42	1.01	
30 魅力ある観光の振興	3.98	4.04	1.02	○
31 計画的な市街地の形成	4.20	4.16	0.99	
32 交通体系の確立	4.27	4.29	1.00	
33 地域情報化の推進	3.89	3.86	0.99	
34 水道の整備	4.39	4.39	1.00	
35 下水道の整備	4.27	4.32	1.01	
36 安全で快適な住宅の整備	4.17	4.19	1.00	
37 公園・緑地の保全と活用	3.83	3.90	1.02	○
38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.90	3.99	1.02	○
39 廃棄物の適正処理	4.25	4.32	1.02	○
40 清潔で安全な生活環境の確立	4.07	4.07	1.00	
41 公害の未然防止と環境保全	4.25	4.30	1.01	
42 地球環境問題への取組	4.17	4.26	1.02	○
全体	4.14	4.18	1.01	

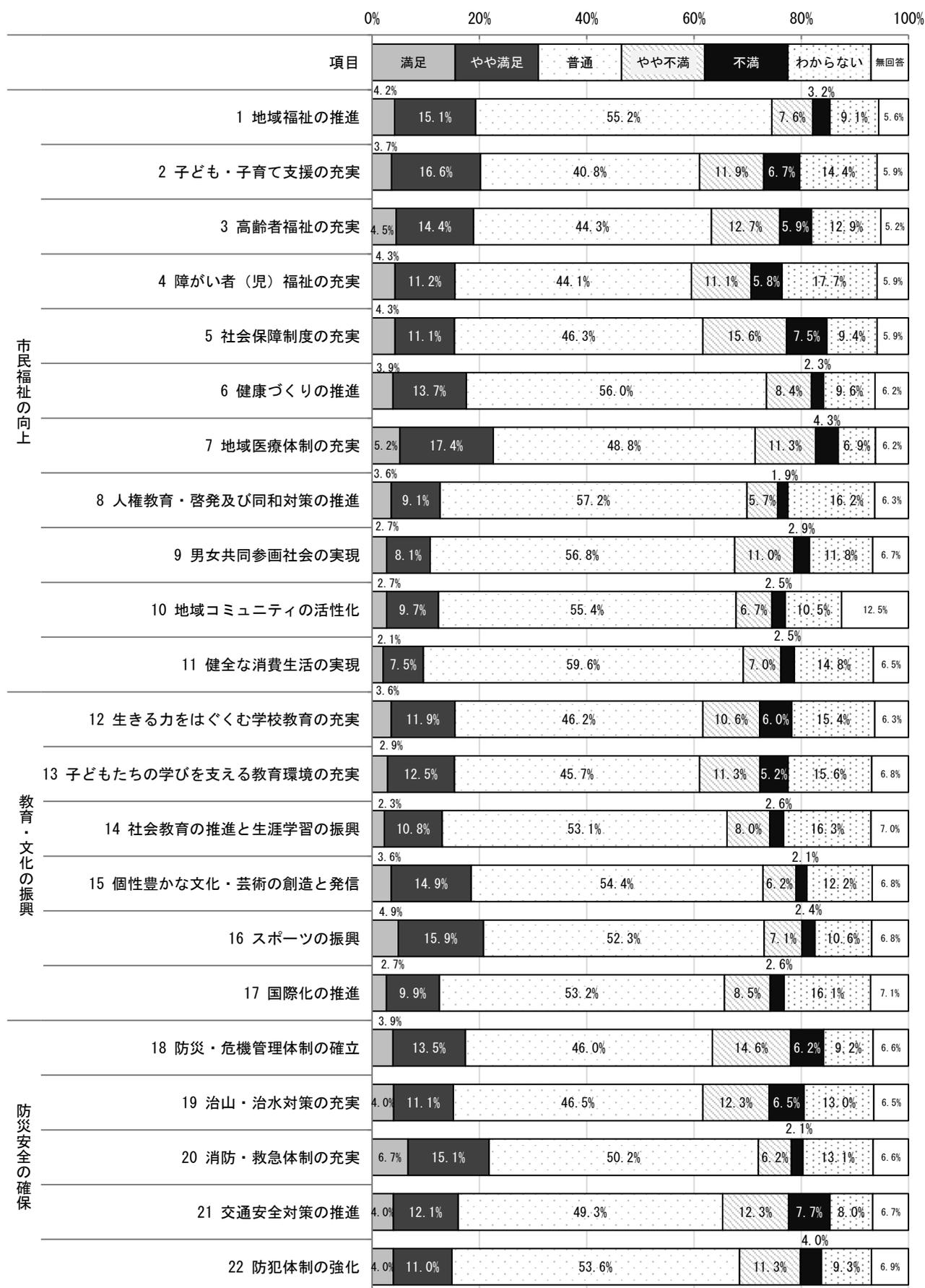
◆Ⅲ 集計結果の分析

6 施策別の取組の重要度の平均スコアは次のグラフのとおりです。

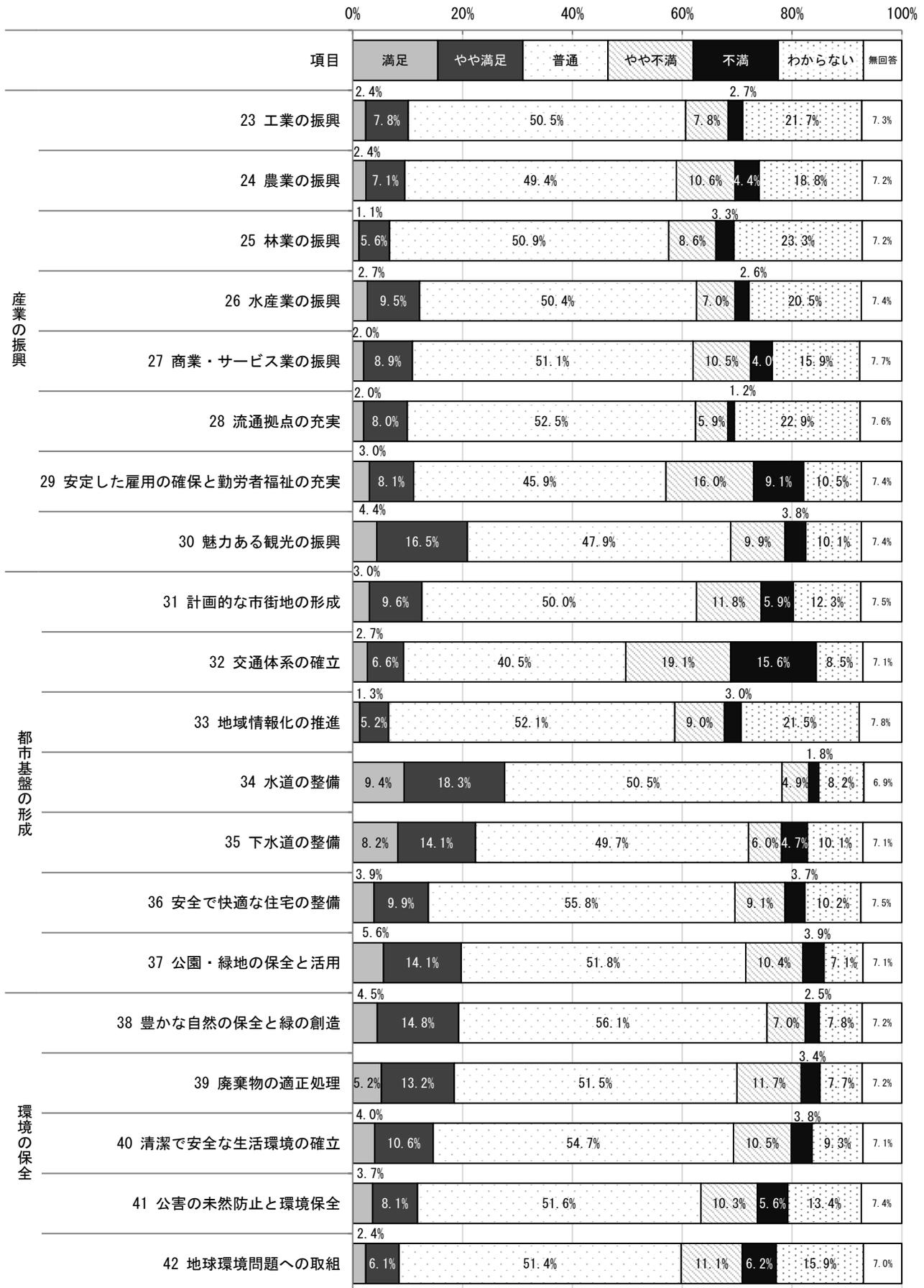


■ 満足度 ■

42 施策の取組の満足度の割合は、次のグラフのとおりです。



◆Ⅲ 集計結果の分析



大分市総合計画の42施策の取組について、市民の満足度の位置関係を相対的に把握するため、下記のとおり、満足度を点数化し、順位付けを行いました。順位は以下のとおりです。また、昨年度との順位を比較し、5位以上順位アップには○、5位以上順位ダウンには▼を表示しています。

満足度の順位付け

「満足」に5点、「やや満足」に4点、「普通」に3点、「やや不満」に2点、「不満」に1点、「わからない」、「無回答」に0点を当てはめ、回答者の平均得点を算出し、順位付けを行いました。

(小数第2位まで四捨五入で表示)

満足度の順位

順位	取組	満足度 平均スコア	昨年度順位 及び比較	5≥アップ(○) 5≥ダウン(▼)
1	34 水道の整備	3.34	1 →	
2	20 消防・救急体制の充実	3.23	2 →	
3	35 下水道の整備	3.18	3 →	
4	16 スポーツの振興	3.17	7 ↑	
5	15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.15	5 →	
6	38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.14	9 ↑	
7	1 地域福祉の推進	3.11	12 ↑	○
8	6 健康づくりの推進	3.10	6 ↓	
9	30 魅力ある観光の振興	3.09	26 ↑	○
10	7 地域医療体制の充実	3.09	4 ↓	▼
11	8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.09	8 ↓	
12	37 公園・緑地の保全と活用	3.08	19 ↑	○
13	39 廃棄物の適正処理	3.06	10 ↓	
14	28 流通拠点の充実	3.05	16 ↑	
15	10 地域コミュニティの活性化	3.04	11 ↓	
16	26 水産業の振興	3.04	15 ↓	
17	14 社会教育の推進と生涯学習の振興	3.03	17 →	
18	17 国際化の推進	3.02	30 ↑	○
19	36 安全で快適な住宅の整備	3.01	13 ↓	▼
20	40 清潔で安全な生活環境の確立	3.01	25 ↑	○
21	22 防犯体制の強化	3.00	18 ↓	
22	11 健全な消費生活の実現	3.00	21 ↓	
23	23 工業の振興	2.99	20 ↓	
24	3 高齢者福祉の充実	2.99	22 ↓	
25	2 子ども・子育て支援の充実	2.98	28 ↑	
26	4 障がい者(児)福祉の充実	2.96	24 ↓	
27	9 男女共同参画社会の実現	2.96	34 ↑	○
28	13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	2.95	29 ↑	
29	12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	2.95	14 ↓	▼
30	18 防災・危機管理 体制の確立	2.93	33 ↑	
31	27 商業・サービス業の振興	2.93	35 ↑	
32	41 公害の未然防止と環境保全	2.93	23 ↓	▼
33	19 治山・治水対策の充実	2.92	31 ↓	
34	21 交通安全対策の推進	2.91	27 ↓	▼
35	31 計画的な市街地の形成	2.90	39 ↑	
36	24 農業の振興	2.90	36 →	
37	33 地域情報化の推進	2.90	32 ↓	▼
38	25 林業の振興	2.89	40 ↑	
39	5 社会保障制度の充実	2.87	38 ↓	
40	42 地球環境問題への取組	2.84	37 ↓	
41	29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	2.76	41 →	
42	32 交通体系の確立	2.55	42 →	

◆Ⅲ 集計結果の分析

さらに、大分市総合計画の6施策の42の取組について、市民が満足している取組が昨年度と比べてどのように変化したかを把握するため、伸び率で比較しました。

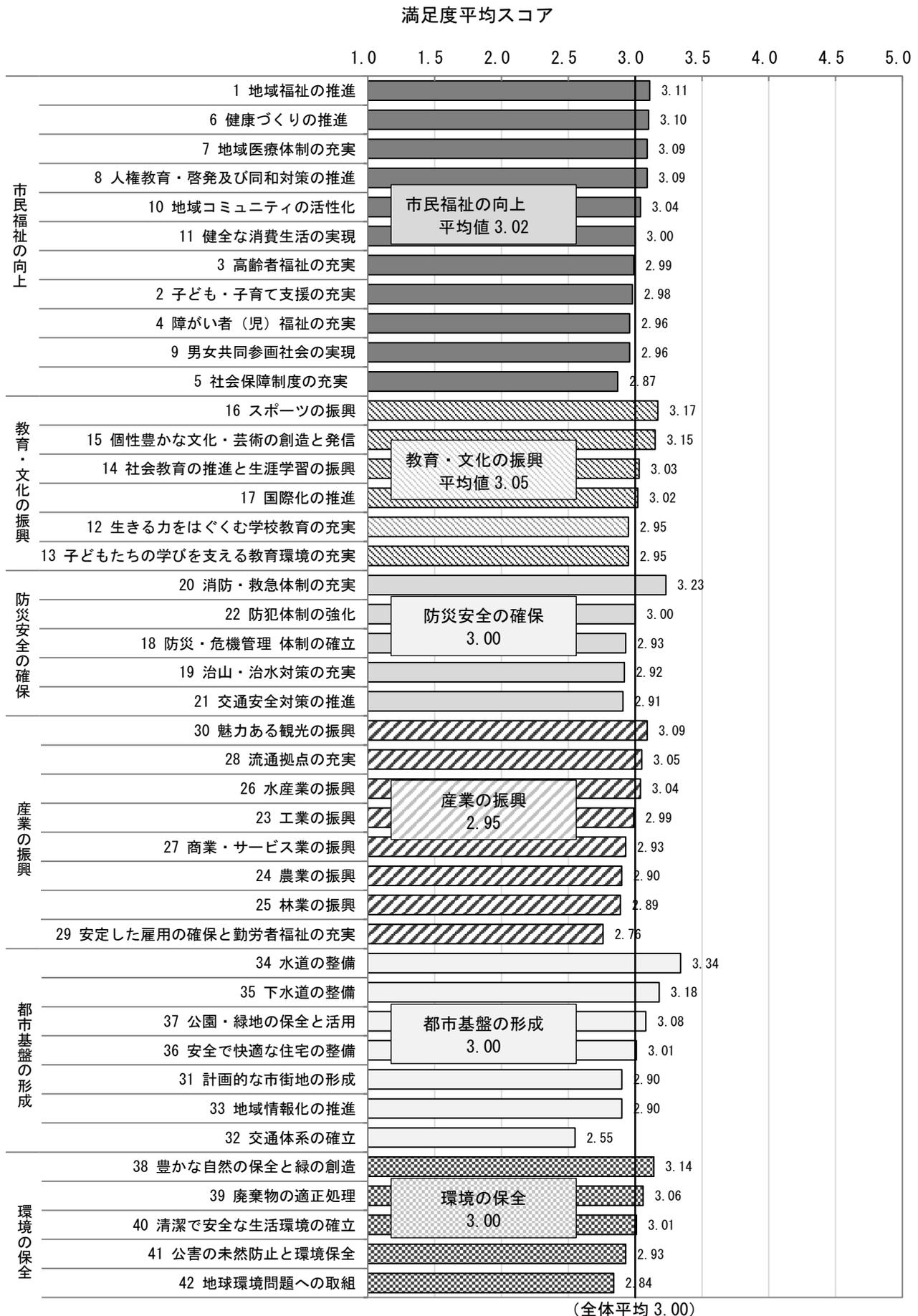
全体の満足度の平均について、昨年度と今年度を比較すると2.99から3.00と若干上昇しています。各取組の伸び率でみると、特に「魅力ある観光の振興」の伸び率が1.05と大きくプラスになっています。また、地域福祉、スポーツ振興、国際化、公園・緑地の満足度の伸び率も1.03のプラスになっています。一方、地域医療体制、学校教育、交通体系、地球環境問題に関する取組は大きくマイナスになっています。

点数の伸び率が、1.10以上の場合◎、1.02以上1.10の場合○、0.98以下の場合▲

昨年度との比較

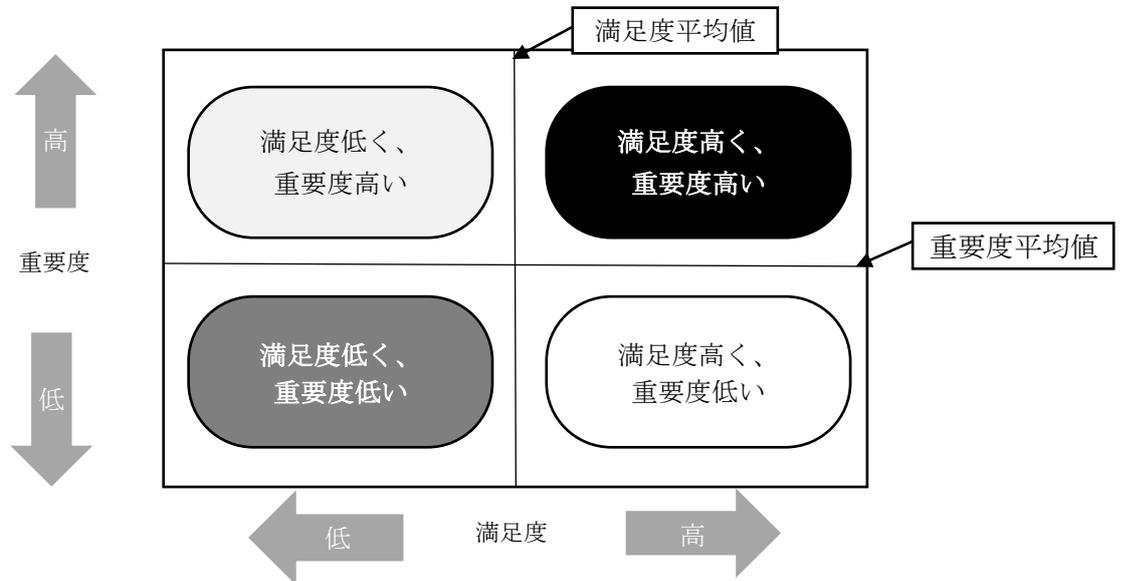
取組	点数化			
	H30	R1	伸び率 R1/H30	変化 H30→R1
1 地域福祉の推進	3.03	3.11	1.03	○
2 子ども・子育て支援の充実	2.95	2.98	1.01	
3 高齢者福祉の充実	2.97	2.99	1.01	
4 障がい者（児）福祉の充実	2.95	2.96	1.00	
5 社会保障制度の充実	2.89	2.87	0.99	
6 健康づくりの推進	3.08	3.10	1.01	
7 地域医療体制の充実	3.16	3.09	0.98	▲
8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.08	3.09	1.00	
9 男女共同参画社会の実現	2.92	2.96	1.01	
10 地域コミュニティの活性化	3.04	3.04	1.00	
11 健全な消費生活の実現	2.98	3.00	1.01	
12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	3.00	2.95	0.98	▲
13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	2.94	2.95	1.00	
14 社会教育の推進と生涯学習の振興	3.00	3.03	1.01	
15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.11	3.15	1.01	
16 スポーツの振興	3.08	3.17	1.03	○
17 国際化の推進	2.93	3.02	1.03	○
18 防災・危機管理体制の確立	2.92	2.93	1.00	
19 治山・治水対策の充実	2.92	2.92	1.00	
20 消防・救急体制の充実	3.23	3.23	1.00	
21 交通安全対策の推進	2.95	2.91	0.99	
22 防犯体制の強化	2.99	3.00	1.00	
23 工業の振興	2.98	2.99	1.00	
24 農業の振興	2.90	2.90	1.00	
25 林業の振興	2.86	2.89	1.01	
26 水産業の振興	3.00	3.04	1.01	
27 商業・サービス業の振興	2.91	2.93	1.01	
28 流通拠点の充実	3.00	3.05	1.02	○
29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	2.75	2.76	1.00	
30 魅力ある観光の振興	2.95	3.09	1.05	○
31 計画的な市街地の形成	2.87	2.90	1.01	
32 交通体系の確立	2.61	2.55	0.98	▲
33 地域情報化の推進	2.92	2.90	0.99	
34 水道の整備	3.36	3.34	0.99	
35 下水道の整備	3.17	3.18	1.00	
36 安全で快適な住宅の整備	3.01	3.01	1.00	
37 公園・緑地の保全と活用	2.99	3.08	1.03	○
38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.07	3.14	1.02	○
39 廃棄物の適正処理	3.06	3.06	1.00	
40 清潔で安全な生活環境の確立	2.95	3.01	1.02	○
41 公害の未然防止と環境保全	2.96	2.93	0.99	
42 地球環境問題への取組	2.90	2.84	0.98	▲
全体	2.99	3.00	1.00	

6 施策 42 取組の満足度の平均スコアは、次のグラフのとおりです。



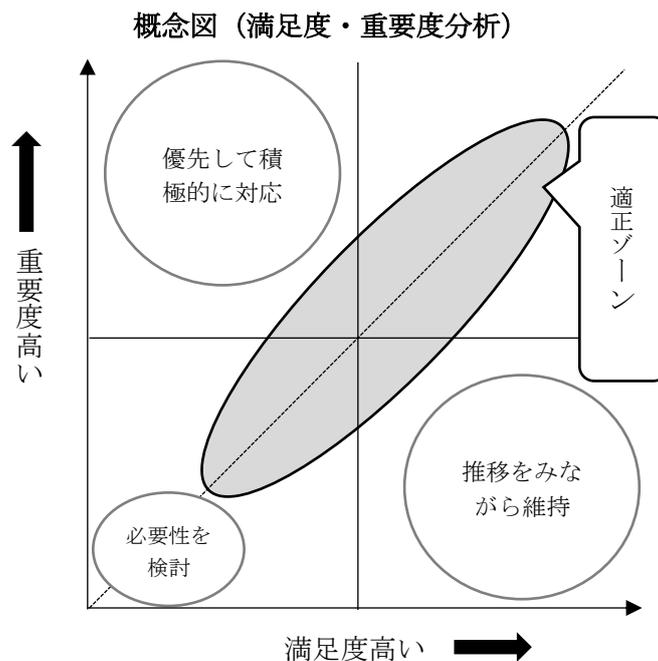
■ 満足度と重要度による分析 ■

満足度と重要度の点数化をもとに、満足度と重要度の相互の位置関係による評価分析（ポートフォリオ分析）を行いました。

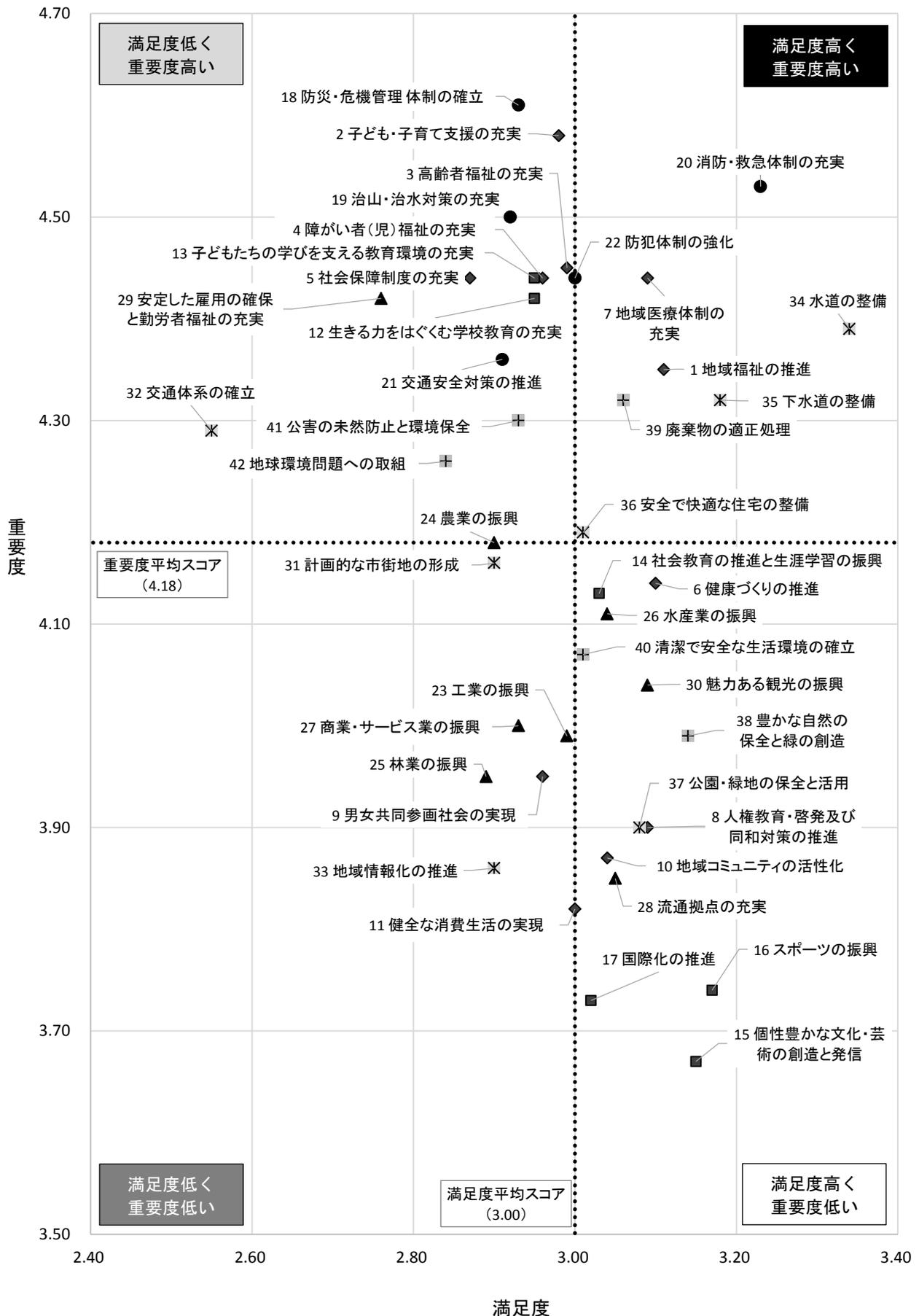


区 分	内 容
満足度低く重要度高い	優先して積極的な対応が求められる取組
満足度高く重要度高い	現状を維持し継続が求められる取組
満足度低く重要度低い	推移をみながら改善、必要性を検討する取組
満足度高く重要度低い	推移をみながら維持する取組

なお、下の概念図は、今回の評価分析における満足度と重要度の位置関係の概ね適正な範囲を示したものです。



重要度・満足度の平均スコアによる相関図（全体）



◆Ⅲ 集計結果の分析

重要度、満足度の平均値で4つに分けた場合は以下の通りになります。

満足度低く重要度高い (優先して積極的な対応が求められる取組)
2 子ども・子育て支援の充実
3 高齢者福祉の充実
4 障がい者（児）福祉の充実
5 社会保障制度の充実
12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実
13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実
18 防災・危機管理体制の確立
19 治山・治水対策の充実
21 交通安全対策の推進
22 防犯体制の強化
24 農業の振興
29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実
32 交通体系の確立
41 公害の未然防止と環境保全
42 地球環境問題への取組

満足度高く重要度高い (現状を維持し継続が求められる取組)
1 地域福祉の推進
7 地域医療体制の充実
20 消防・救急体制の充実
34 水道の整備
35 下水道の整備
36 安全で快適な住宅の整備
39 廃棄物の適正処理

満足度低く重要度低い (推移をみながら改善、必要性を検討する取組)
9 男女共同参画社会の実現
11 健全な消費生活の実現
23 工業の振興
25 林業の振興
27 商業・サービス業の振興
31 計画的な市街地の形成
33 地域情報化の推進

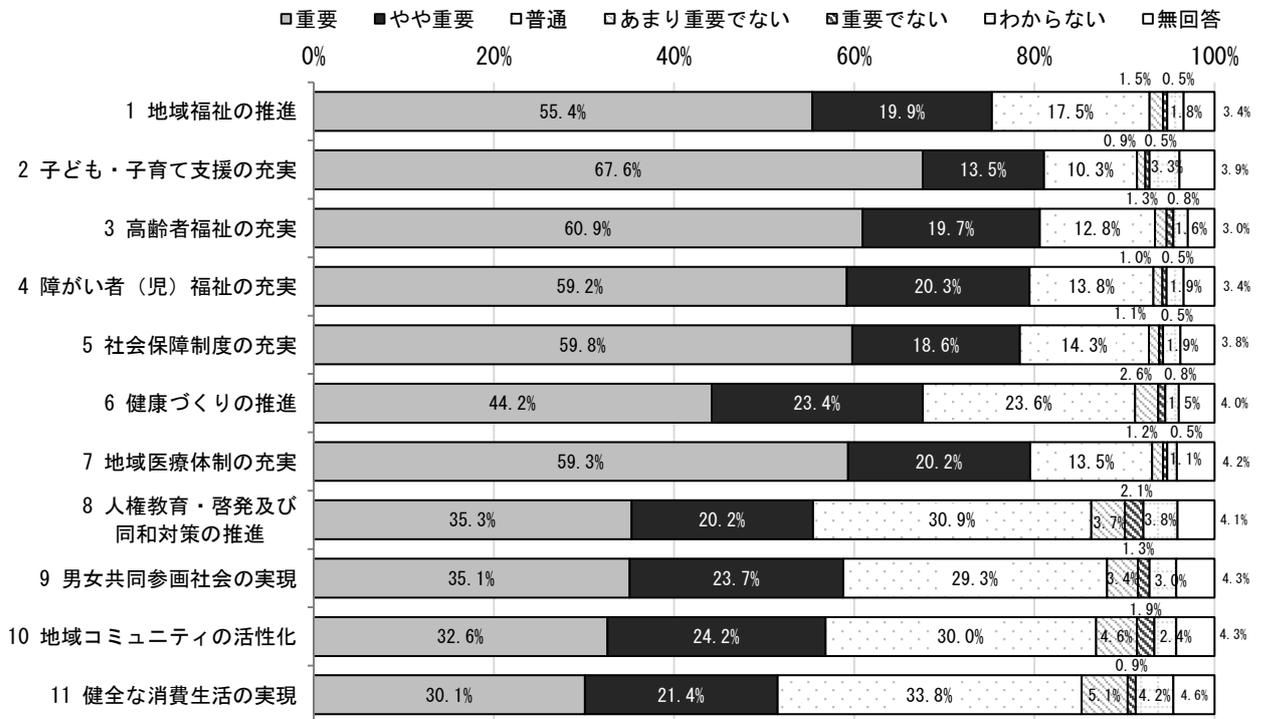
満足度高く重要度低い (推移をみながら維持する取組)
6 健康づくりの推進
8 人権教育・啓発及び同和対策の推進
10 地域コミュニティの活性化
14 社会教育の推進と生涯学習の振興
15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信
16 スポーツの振興
17 国際化の推進
26 水産業の振興
28 流通拠点の充実
30 魅力ある観光の振興
37 公園・緑地の保全と活用
38 豊かな自然の保全と緑の創造
40 清潔で安全な生活環境の確立

3. 施策別取組の「重要度」および「満足度」について

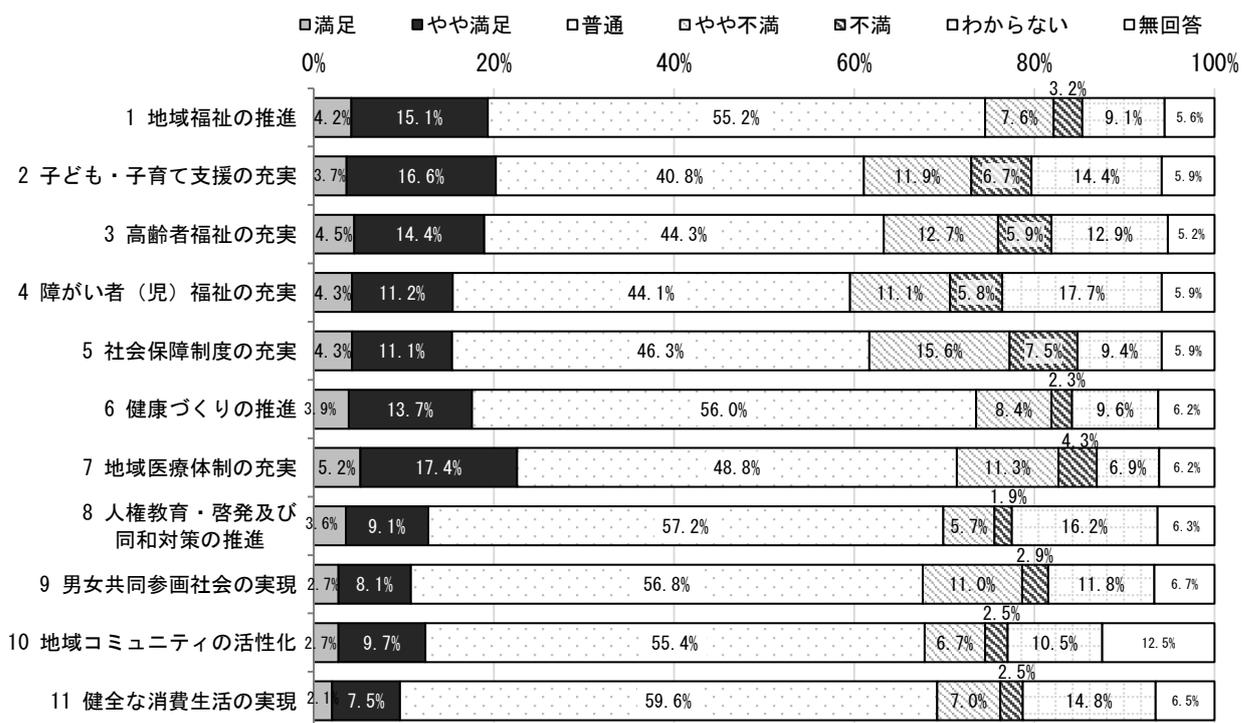
(1) 市民福祉の向上

当政策分野の11の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【市民福祉の向上に関する施策の重要度】



【市民福祉の向上に関する施策の満足度】



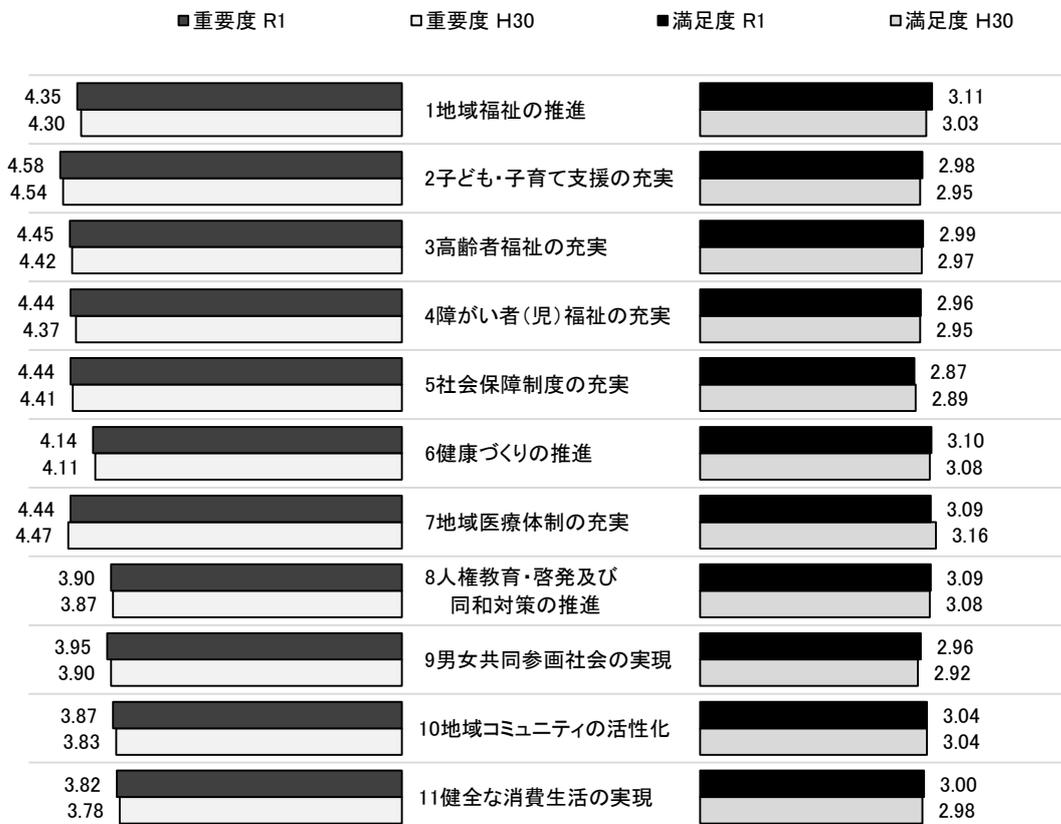
◆Ⅲ 集計結果の分析

当政策分野の11の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

市民福祉の向上に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
1 地域福祉の推進	4.35	3.11
2 子ども・子育て支援の充実	4.58	2.98
3 高齢者福祉の充実	4.45	2.99
4 障がい者（児）福祉の充実	4.44	2.96
5 社会保障制度の充実	4.44	2.87
6 健康づくりの推進	4.14	3.10
7 地域医療体制の充実	4.44	3.09
8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.90	3.09
9 男女共同参画社会の実現	3.95	2.96
10 地域コミュニティの活性化	3.87	3.04
11 健全な消費生活の実現	3.82	3.00

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度では地域医療体制の取組は若干低下したものの、その他の10取組はより重視している傾向にあります。特に障がい者福祉、地域福祉、男女共同参画に関する取組などについて、市民がより重視している傾向にあります。

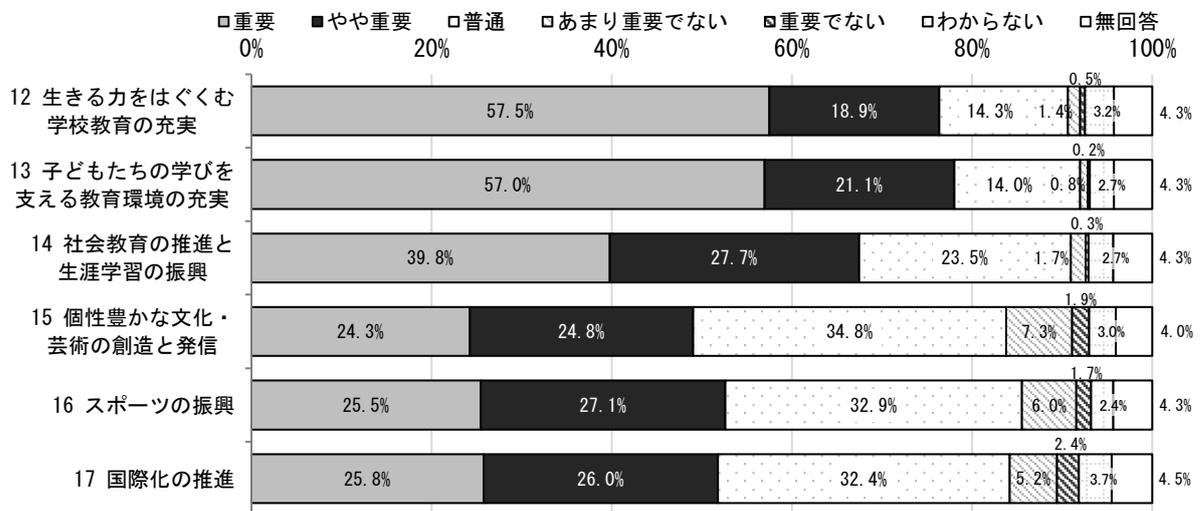
一方、満足度をみると社会保障制度と地域医療体制に関する取組について満足度は若干低下、地域コミュニティに関する取組は変わらないものの、その他8取組の満足度は上昇しています。



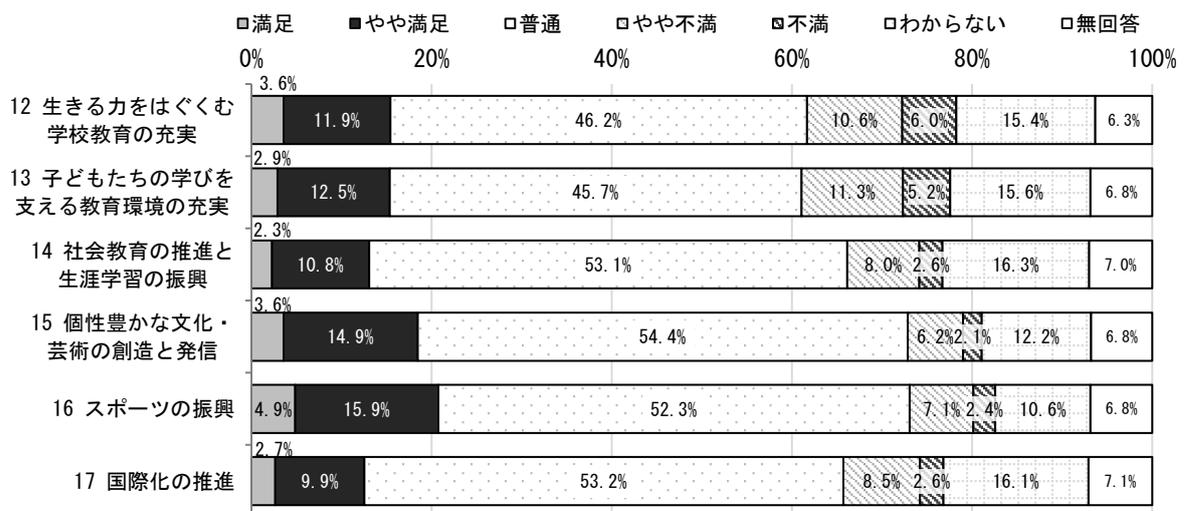
(2) 教育・文化の振興

当政策分野の6の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【教育・文化の振興の重要度】



【教育・文化の振興の満足度】



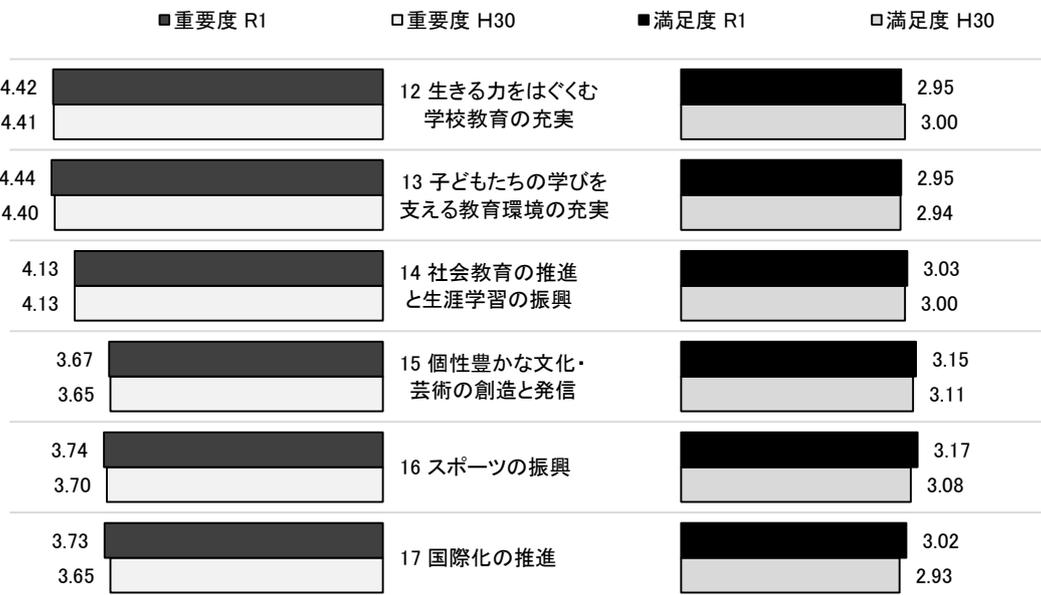
◆Ⅲ 集計結果の分析

当政策分野の6の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

教育・文化の振興に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	4.42	2.95
13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	4.44	2.95
14 社会教育の推進と生涯学習の振興	4.13	3.03
15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.67	3.15
16 スポーツの振興	3.74	3.17
17 国際化の推進	3.73	3.02

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度では社会教育の取組は変わらないものの、他の全ての取組において、市民がより重視している傾向にあります。

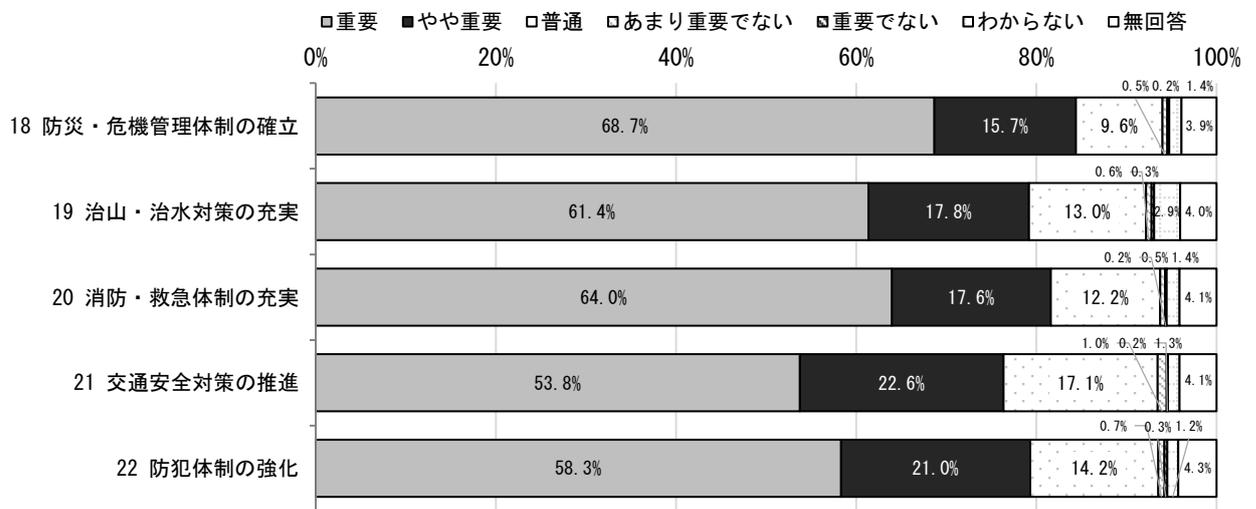
一方、満足度をみると学校教育の取組はやや低下していますが、その他の取組は全て上昇しています。



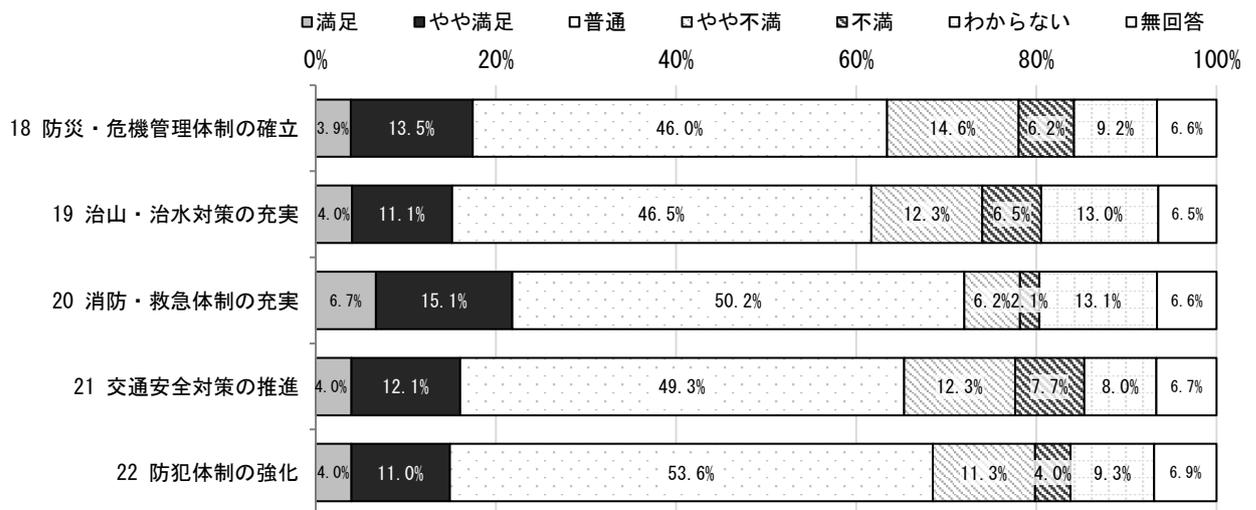
(3) 防災安全の確保

当政策分野の5の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【防災安全の確保の重要度】



【防災安全の確保の満足度】



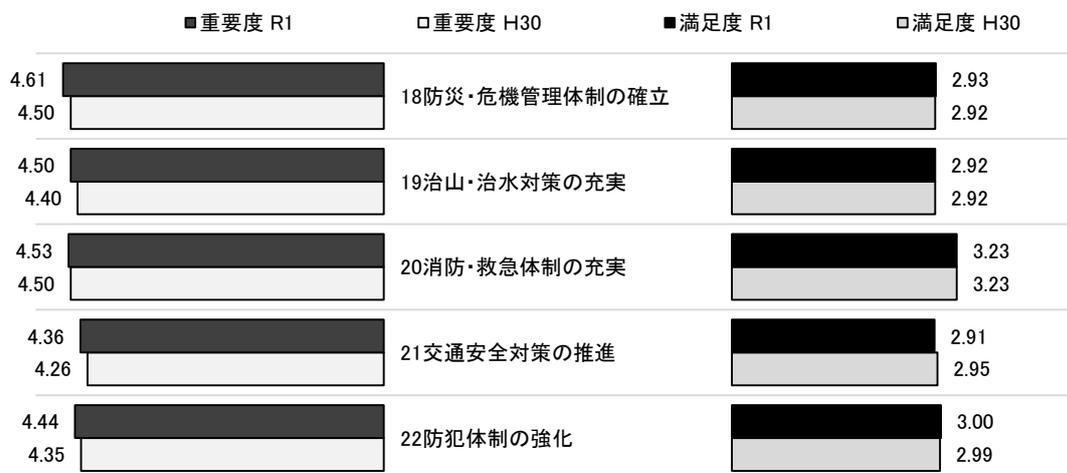
◆Ⅲ 集計結果の分析

当政策分野の5の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

防災安全の確保に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
18 防災・危機管理体制の確立	4.61	2.93
19 治山・治水対策の充実	4.50	2.92
20 消防・救急体制の充実	4.53	3.23
21 交通安全対策の推進	4.36	2.91
22 防犯体制の強化	4.44	3.00

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度では全ての取組において上昇しています。

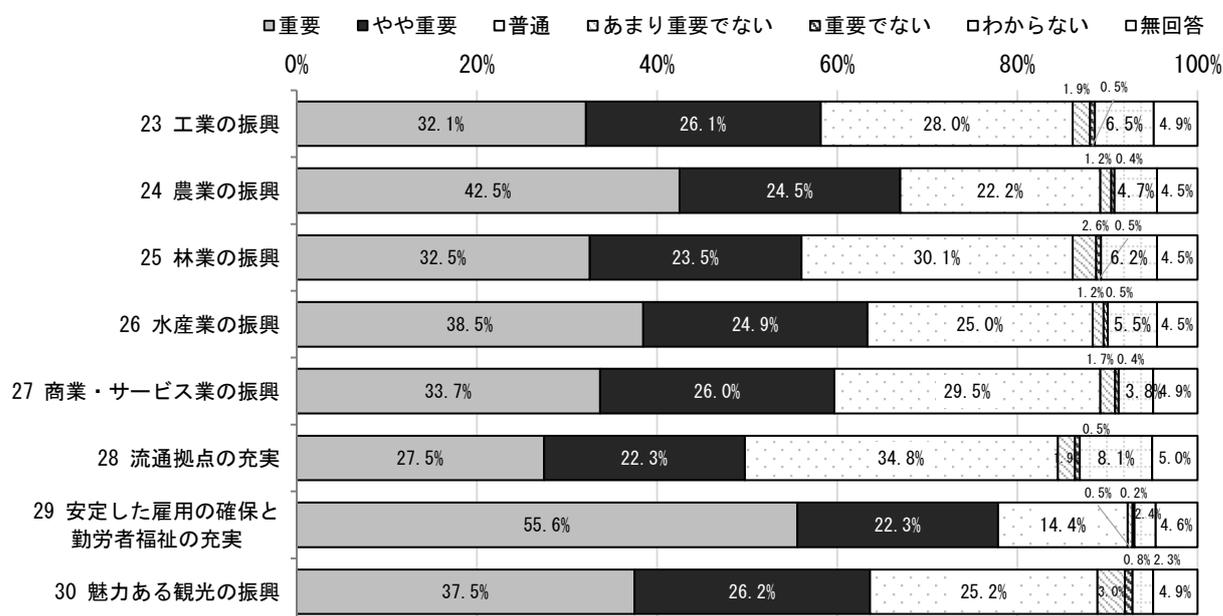
一方、満足度をみると防災・危機管理体制や防犯体制の取組は若干上昇、治山・治水や消防・救急体制は変わらず、交通安全対策に関する取組は満足度が低下しています。



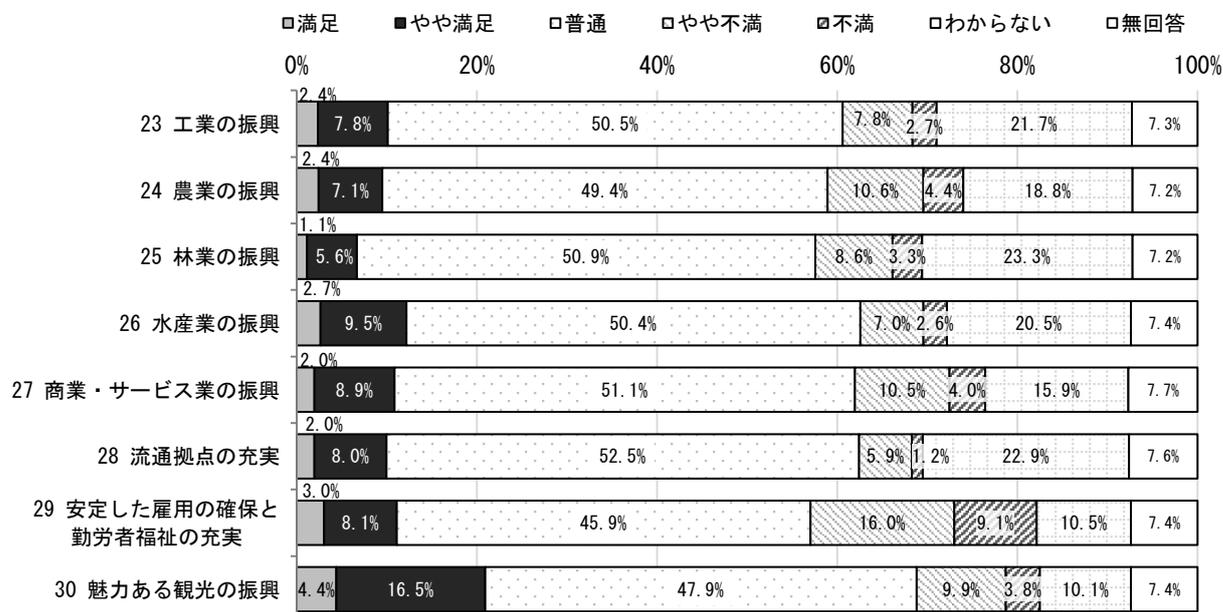
(4) 産業の振興

当政策分野の8の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【産業の振興の重要度】



【産業の振興の満足度】



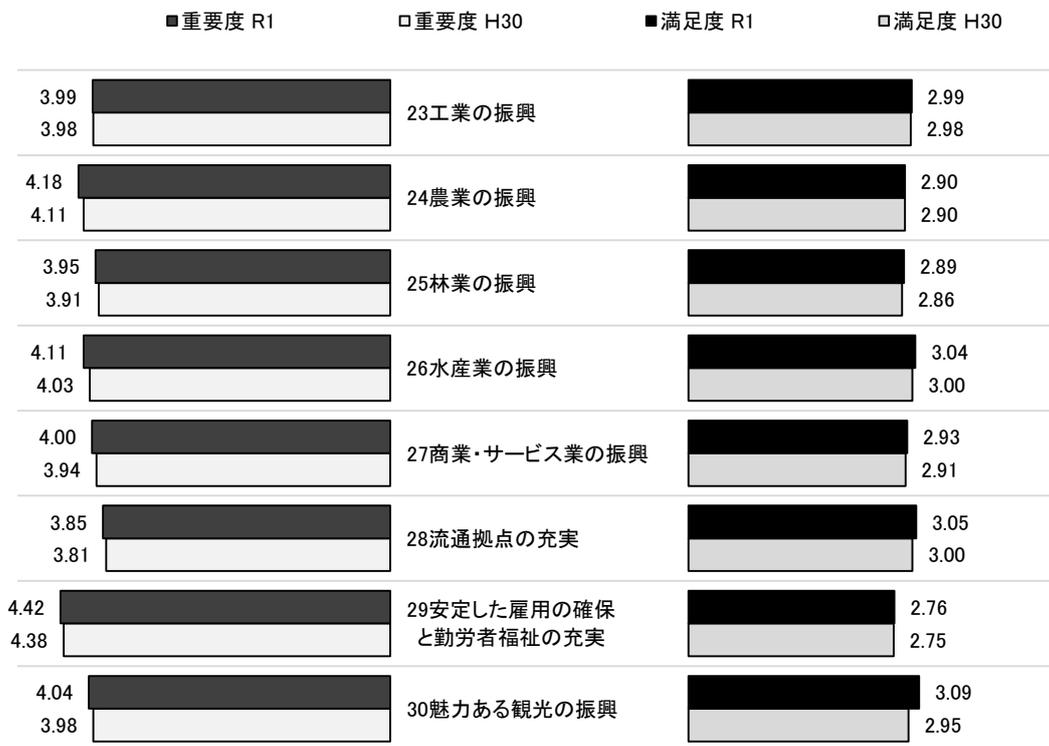
◆Ⅲ 集計結果の分析

当政策分野の8の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

産業の振興に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
23 工業の振興	3.99	2.99
24 農業の振興	4.18	2.90
25 林業の振興	3.95	2.89
26 水産業の振興	4.11	3.04
27 商業・サービス業の振興	4.00	2.93
28 流通拠点の充実	3.85	3.05
29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	4.42	2.76
30 魅力ある観光の振興	4.04	3.09

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度では全ての取組において上昇している傾向にあります。

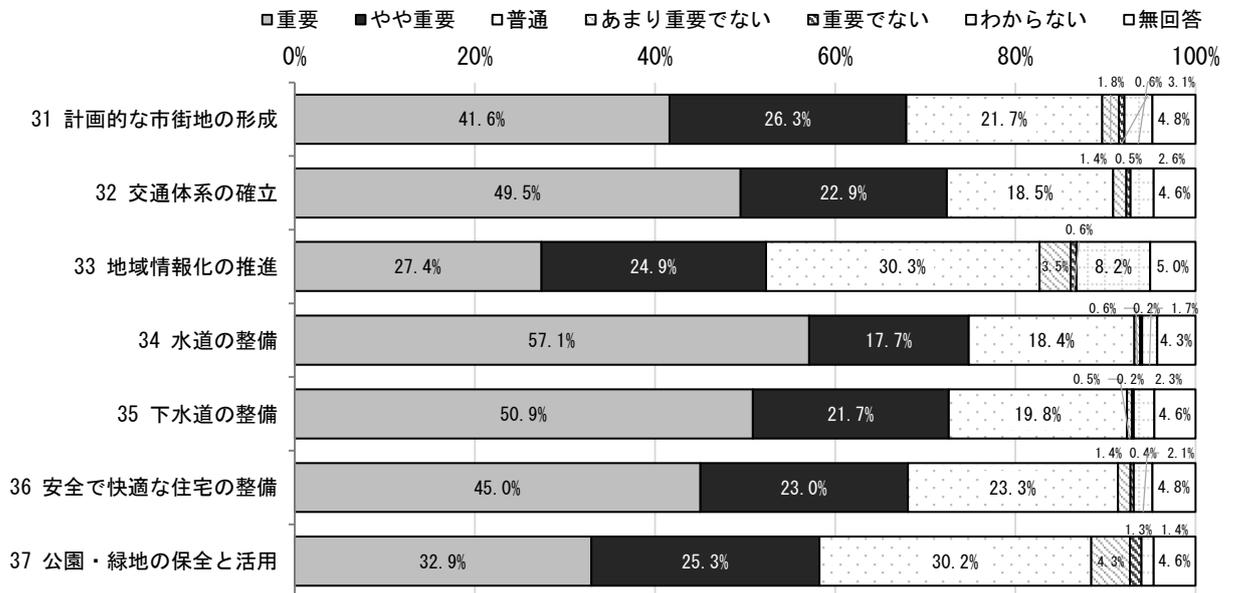
一方、満足度をみると農業の取組の満足度は変わっていませんが、他の取組は満足度が全て上昇しています。特に観光の取組の満足度が上がっています。



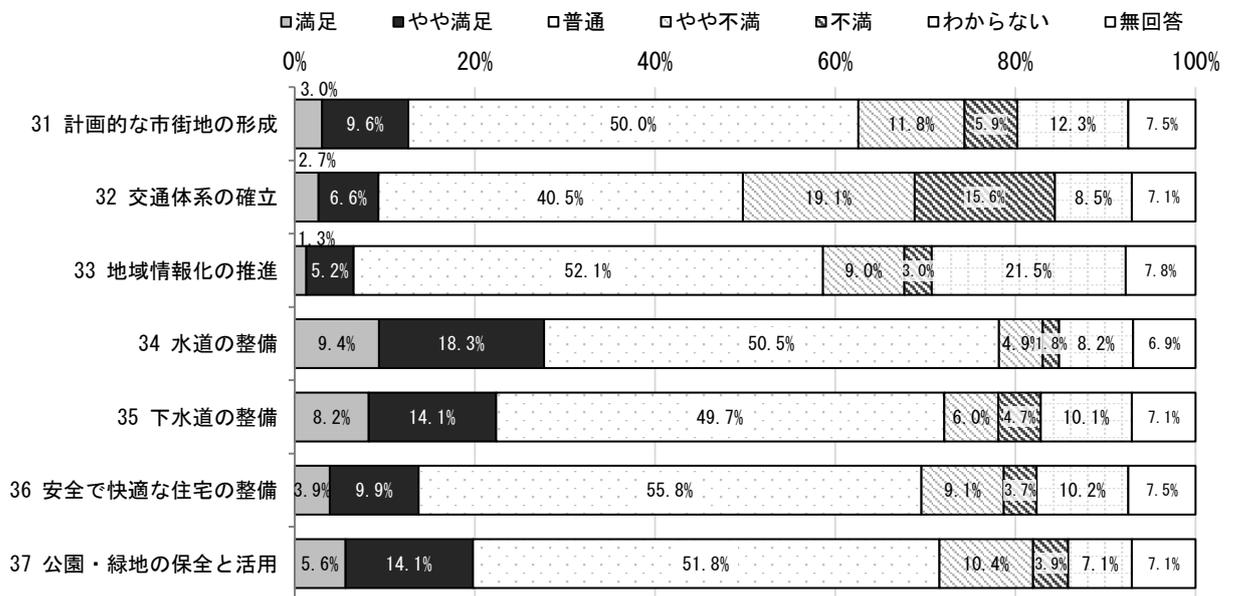
(5) 都市基盤の形成

当政策分野の7の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【都市基盤の形成の重要度】



【都市基盤の形成の満足度】



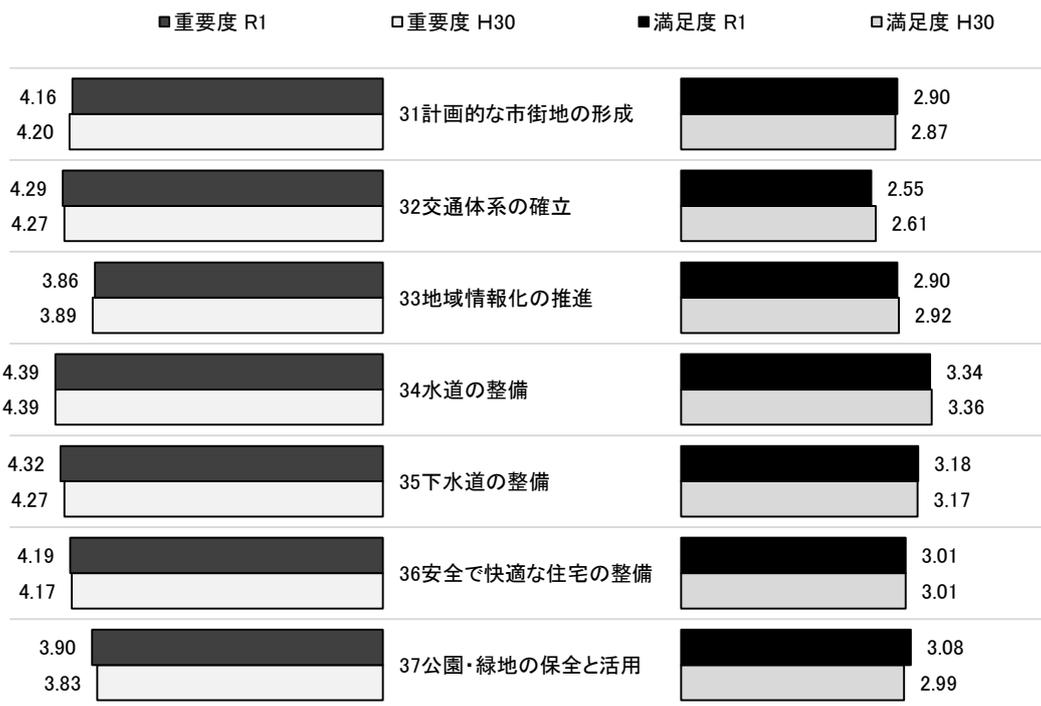
◆Ⅲ 集計結果の分析

当政策分野の7の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

都市基盤の形成に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
31 計画的な市街地の形成	4.16	2.90
32 交通体系の確立	4.29	2.55
33 地域情報化の推進	3.86	2.90
34 水道の整備	4.39	3.34
35 下水道の整備	4.32	3.18
36 安全で快適な住宅の整備	4.19	3.01
37 公園・緑地の保全と活用	3.90	3.08

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度では交通体系、下水道、住宅、公園・緑地の取組において、昨年度より重視している傾向にあります。

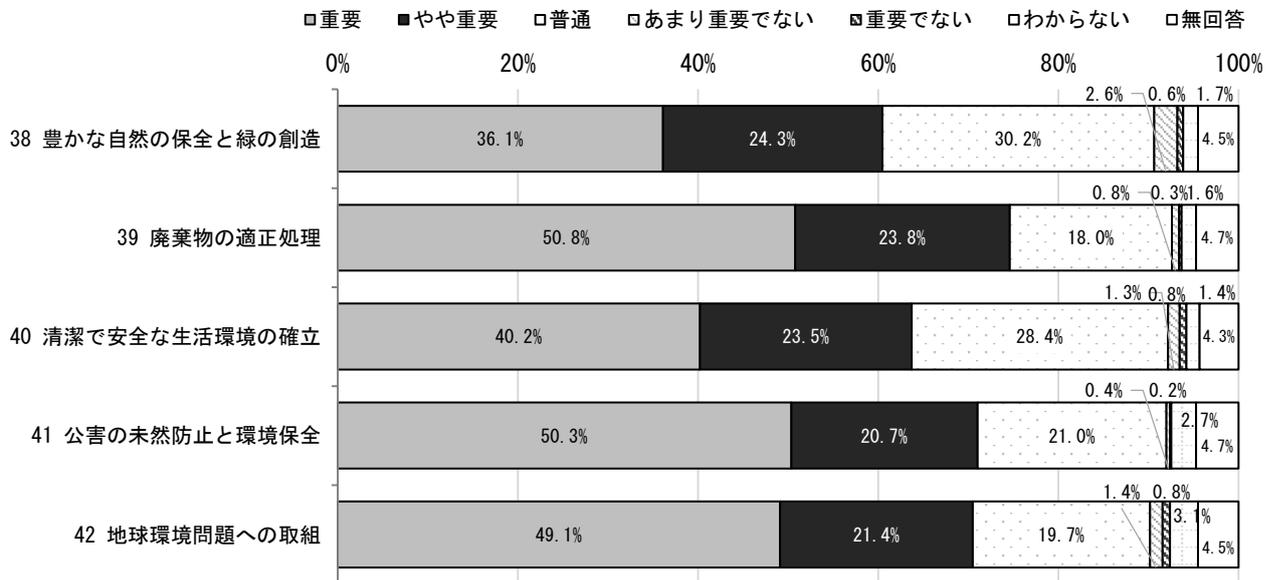
一方、満足度をみると市街地、下水道、公園・緑地の取組の満足度は上昇していますが、交通体系、地域情報化、水道の取組の満足度は低下しています。



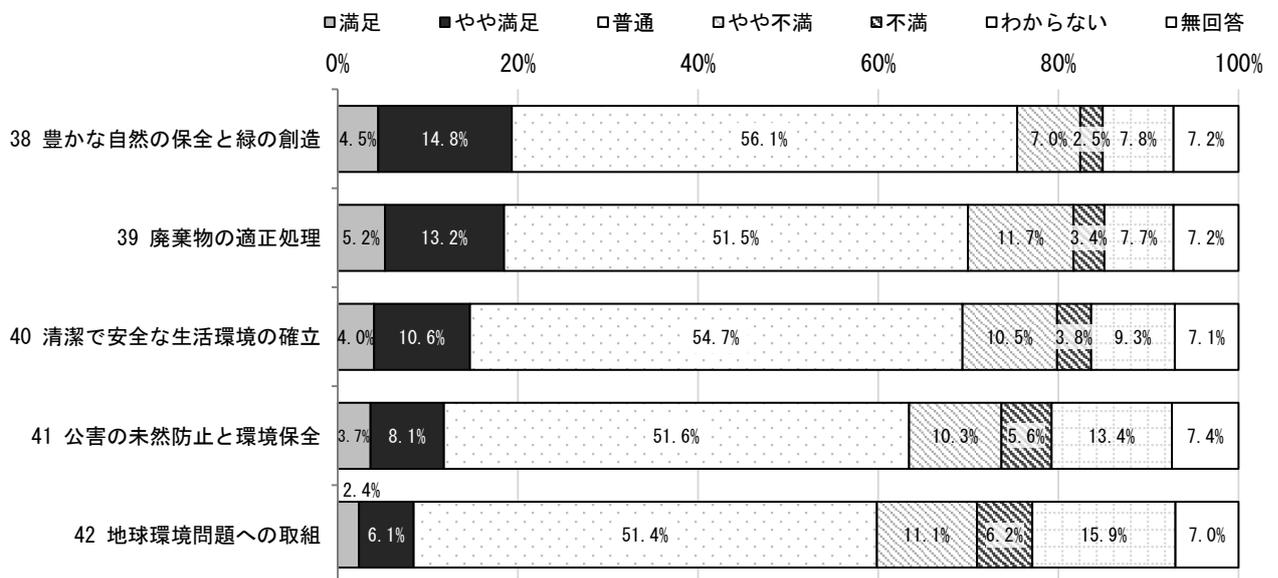
(6) 環境の保全

当政策分野の5の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【環境の保全の重要度】



【環境の保全の満足度】



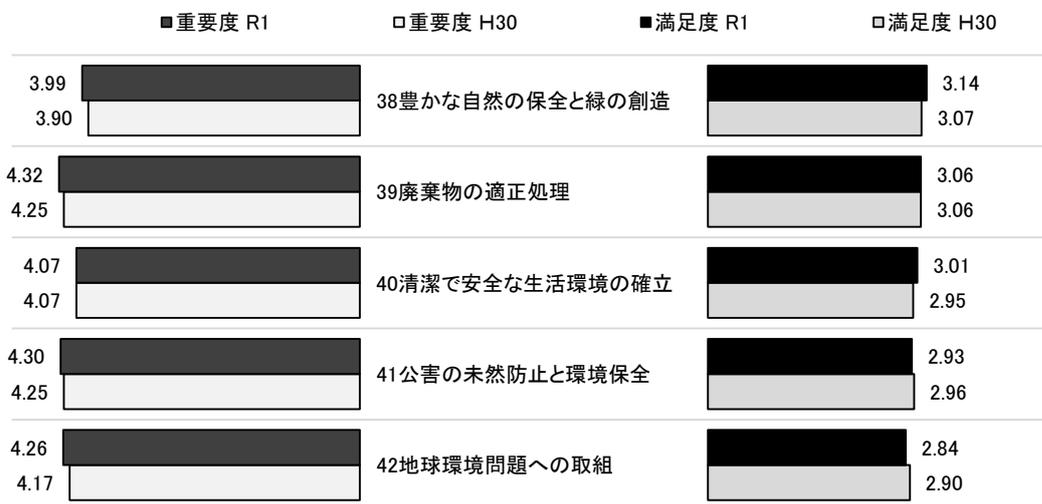
◆Ⅲ 集計結果の分析

当政策分野の5の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

環境の保全に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.99	3.14
39 廃棄物の適正処理	4.32	3.06
40 清潔で安全な生活環境の確立	4.07	3.01
41 公害の未然防止と環境保全	4.30	2.93
42 地球環境問題への取組	4.26	2.84

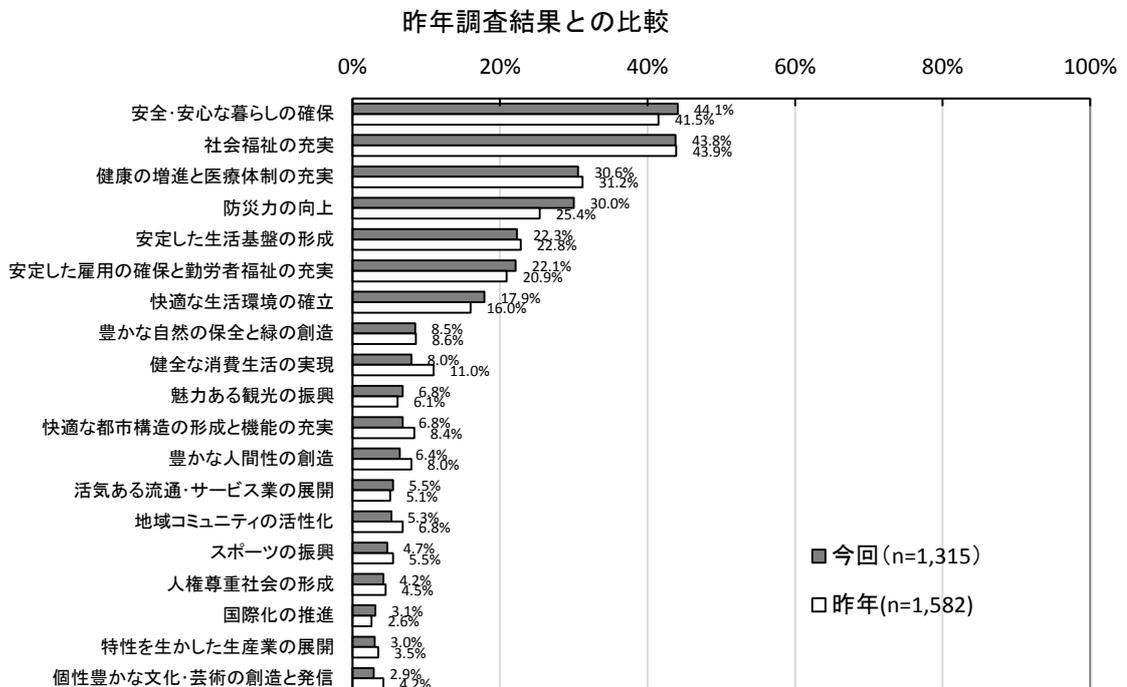
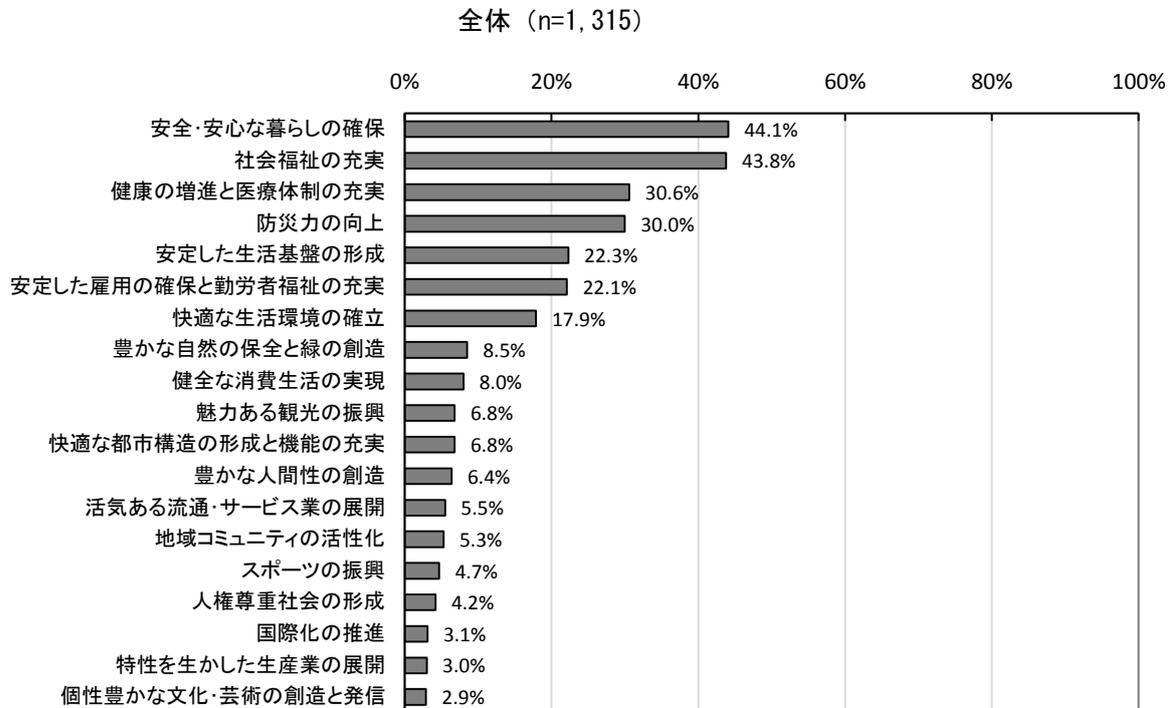
昨年度と重要度と満足度を比較すると、重要度では生活環境の取組の重要度は変わっていないものの、他の全ての取組においてより重視している傾向にあります。

一方、満足度をみると、自然や生活環境の取組の満足度は上昇しており、公害や地球環境問題の取組の満足度は低下しています。



4. 特に力を入れて取り組んで欲しい政策について

問5 次の項目は、大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」に掲げる19の具体的な政策です。このうち、あなたが特に力を入れて取り組んでもらいたい項目は何ですか。(3つまで選んでください)



特に力を入れて取り組んで欲しい政策は、「安全・安心な暮らしの確保」(44.1%)、「社会福祉の充実」(43.8%)であり、40%を超えています。

また、昨年度調査結果と比較すると「安全・安心な暮らしの確保」が2.6ポイント増加し、昨年度の2位から今回1位となっています。さらに、「防災力の向上」が4.6ポイント伸び、意識の変化が表れています。

◆Ⅲ 集計結果の分析

【属性別特徴】

- 性別でみると、「男性」は「社会福祉の充実」、「女性」は「安全・安心な暮らしの確保」が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「18・19歳」「40歳代」「50歳代」「70歳以上」は「安全・安心な暮らしの確保」、「20歳代」「30歳代」「60歳代」は「社会福祉の充実」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「農林漁業」は「社会福祉の充実」と「防災力の向上」、「自営業（商工・サービス）」「会社員」「パート・アルバイト」「専業主婦（主夫）」は「安全・安心な暮らしの確保」、「専門職」「学生」「無職」「その他」は「社会福祉の充実」、「公務員」は「防災力の向上」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「5年未満」「10年以上30年未満」は「安全・安心な暮らしの確保」、「5年以上10年未満」と「30年以上」は「社会福祉の充実」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると「大分中央」「大分西部」「南大分」「大分東部」「鶴崎地区」「大在地区」は「安全・安心な暮らしの確保」、「大分南部」「大南地区」「植田地区」「坂ノ市地区」「佐賀関地区」は「社会福祉の充実」、「明野地区」は「社会福祉の充実」と「安全・安心な暮らしの確保」、「野津原地区」は「社会福祉の充実」と「防災力の向上」が最も高くなっています。

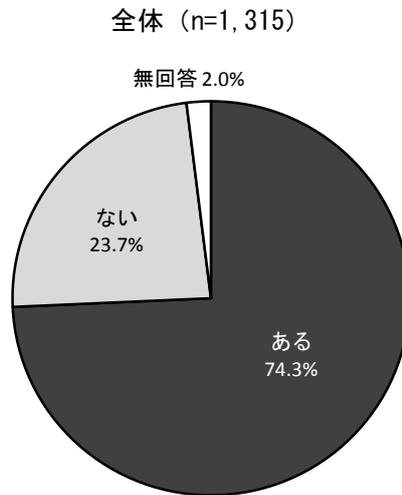
(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	社会福祉の充実	健康の増進と医療体制の充実	人権尊重社会の形成	地域コミュニティの活性化	健全な消費生活の実現	豊かな人間性の創造	個性豊かな文化・芸術の創造と発信	スポーツの振興	国際化の推進	防災力の向上	安全 安心な暮らしの確保	特性を生かした生産業の展開	活気ある流通・サービス業の展開	安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	魅力ある観光の振興	快適な都市構造の形成と機能の充実	安定した生活基盤の形成	豊かな自然の保全と緑の創造	快適な生活環境の確立
全体	1,315	43.8	30.6	4.2	5.3	8.0	6.4	2.9	4.7	3.1	30.0	44.1	3.0	5.5	22.1	6.8	6.8	22.3	8.5	17.9
性別																				
男	525	41.9	32.6	4.8	5.7	8.2	6.9	2.5	5.3	4.6	32.4	39.8	3.8	5.7	19.0	8.0	8.6	21.5	7.2	17.1
女	764	45.2	29.3	3.8	5.1	7.9	6.2	3.1	4.3	2.1	28.7	47.6	2.4	5.5	24.0	6.2	5.5	23.3	9.6	19.0
年齢別																				
18・19歳	24	29.2	16.7	4.2	4.2	4.2	4.2	0.0	16.7	20.8	37.5	41.7	0.0	8.3	37.5	16.7	20.8	8.3	4.2	16.7
20歳代	147	43.5	17.7	8.8	7.5	5.4	8.2	8.2	5.4	4.1	23.8	42.2	4.1	10.9	28.6	12.9	13.6	19.7	6.1	17.0
30歳代	187	43.9	32.1	1.6	4.3	10.2	7.0	2.1	5.9	4.3	29.9	41.7	3.2	7.0	21.9	9.1	8.6	28.9	4.8	13.9
40歳代	214	35.0	36.0	6.5	4.2	11.2	5.6	2.8	9.3	4.7	33.6	39.3	1.4	5.1	30.4	9.8	5.6	19.6	7.0	14.0
50歳代	207	43.5	24.2	3.4	4.8	6.3	9.2	1.9	2.9	2.9	33.8	44.0	3.9	6.3	23.7	5.8	7.2	21.7	9.7	20.3
60歳代	247	50.2	32.4	3.2	4.5	7.7	4.9	2.8	2.8	0.8	32.4	49.0	2.4	4.9	19.8	2.8	2.8	23.1	11.7	18.2
70歳以上	264	46.6	37.1	3.0	7.2	7.2	5.3	1.1	2.3	1.1	25.0	48.1	3.4	1.9	10.6	3.0	5.3	23.5	10.2	23.9
職業別																				
農林漁業	9	44.4	33.3	11.1	0.0	0.0	22.2	0.0	11.1	0.0	44.4	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	11.1	22.2
自営業	65	35.4	24.6	1.5	1.5	15.4	12.3	0.0	0.0	3.1	27.7	40.0	7.7	10.8	15.4	9.2	4.6	24.6	16.9	10.8
専門職	63	50.8	41.3	7.9	6.3	11.1	7.9	1.6	4.8	1.6	22.2	31.7	3.2	1.6	33.3	9.5	3.2	17.5	9.5	28.6
会社員	389	38.8	28.0	3.9	4.4	9.0	4.6	2.8	7.5	5.7	30.6	42.2	2.3	7.2	28.3	8.0	8.0	21.1	6.4	17.7
公務員	89	40.4	23.6	3.4	7.9	3.4	12.4	5.6	5.6	3.4	42.7	37.1	5.6	4.5	15.7	16.9	12.4	21.3	6.7	15.7
パート	171	41.5	29.8	4.7	2.9	8.2	8.8	5.3	5.3	2.9	31.0	43.3	2.3	5.3	26.9	5.8	5.3	26.3	9.9	13.5
専業主婦	196	43.4	31.1	1.5	5.6	4.6	4.1	3.1	3.1	0.5	34.2	57.1	1.0	6.1	16.8	4.6	7.1	23.5	10.7	18.9
学生	27	40.7	14.8	11.1	11.1	3.7	18.5	11.1	3.7	11.1	22.2	33.3	7.4	3.7	33.3	22.2	18.5	11.1	7.4	11.1
無職	256	52.7	36.7	4.7	7.4	8.6	3.9	0.8	2.7	1.2	24.6	48.4	3.1	3.1	13.3	2.0	5.1	23.8	8.2	23.0
その他	25	64.0	40.0	12.0	4.0	4.0	4.0	0.0	4.0	0.0	24.0	40.0	4.0	4.0	28.0	4.0	4.0	20.0	0.0	12.0
居住年数別																				
1年未満	42	31.0	23.8	7.1	7.1	9.5	2.4	2.4	11.9	4.8	28.6	38.1	2.4	4.8	16.7	11.9	9.5	9.5	11.9	21.4
1～5年	83	37.3	21.7	7.2	8.4	12.0	4.8	7.2	6.0	7.2	19.3	39.8	4.8	14.5	19.3	16.9	13.3	22.9	3.6	18.1
5～10年	54	42.6	25.9	3.7	3.7	9.3	5.6	0.0	7.4	3.7	29.6	40.7	1.9	3.7	24.1	11.1	7.4	25.9	9.3	18.5
10～20年	123	35.0	32.5	6.5	4.9	6.5	8.9	5.7	6.5	8.1	38.2	37.4	2.4	6.5	30.1	13.8	8.9	17.1	7.3	13.8
20～30年	176	41.5	19.9	4.5	6.8	4.5	8.0	4.5	5.7	4.0	34.1	46.0	3.4	6.3	29.0	5.1	10.2	21.6	6.8	18.2
30年以上	812	46.9	34.2	3.3	4.8	8.4	6.2	1.8	3.7	1.6	29.2	46.1	2.8	4.6	19.7	4.6	5.0	24.0	9.4	18.7
居住地区別																				
大分中央	106	35.8	29.2	4.7	3.8	11.3	11.3	5.7	3.8	4.7	31.1	44.3	1.9	7.5	20.8	9.4	16.0	16.0	6.6	16.0
大分西部	120	37.5	31.7	7.5	2.5	5.8	7.5	5.8	5.8	5.8	25.8	48.3	2.5	11.7	18.3	10.0	10.8	17.5	12.5	20.0
大分南部	80	50.0	21.3	1.3	1.3	7.5	3.8	5.0	1.3	1.3	25.0	38.8	3.8	7.5	22.5	11.3	7.5	28.8	5.0	18.8
南大分	122	44.3	33.6	4.9	5.7	10.7	3.3	1.6	3.3	0.8	28.7	53.3	4.9	5.7	17.2	7.4	5.7	22.1	9.0	18.0
大分東部	103	41.7	27.2	3.9	2.9	7.8	2.9	1.9	3.9	3.9	32.0	43.7	4.9	3.9	20.4	1.9	4.9	28.2	10.7	20.4
明野地区	91	44.0	25.3	3.3	5.5	12.1	7.7	3.3	13.2	7.7	31.9	44.0	3.3	7.7	12.1	9.9	4.4	26.4	5.5	14.3
鶴崎地区	201	37.8	29.9	3.5	7.5	5.0	6.5	1.0	4.0	3.0	35.8	44.3	1.5	5.0	24.9	6.5	6.0	21.9	10.0	19.9
大南地区	68	52.9	27.9	4.4	14.7	8.8	4.4	2.9	7.4	1.5	26.5	38.2	1.5	1.5	25.0	8.8	1.5	20.6	4.4	16.2
植田地区	239	47.7	38.9	4.2	6.3	5.0	7.5	3.3	4.6	1.7	29.3	42.7	2.9	3.8	23.4	4.6	5.0	21.8	11.7	19.2
大在地区	67	47.8	31.3	1.5	3.0	11.9	7.5	0.0	7.5	3.0	26.9	52.2	4.5	6.0	28.4	1.5	6.0	22.4	3.0	14.9
坂ノ市地区	52	53.8	28.8	7.7	3.8	9.6	7.7	1.9	0.0	0.0	28.8	36.5	3.8	1.9	34.6	7.7	5.8	28.8	5.8	17.3
佐賀関地区	22	45.5	18.2	4.5	9.1	13.6	9.1	0.0	0.0	4.5	36.4	40.9	0.0	4.5	22.7	4.5	13.6	36.4	0.0	22.7
野津原地区	17	41.2	23.5	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	5.9	5.9	41.2	35.3	0.0	0.0	17.6	5.9	11.8	11.8	11.8	11.8

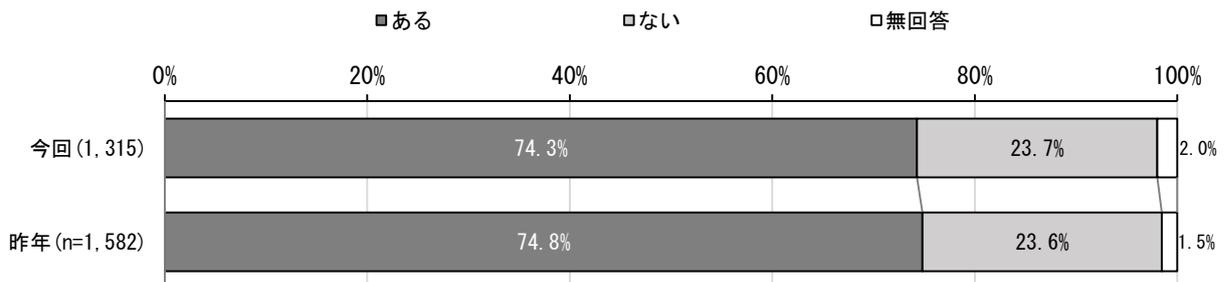
5. 大分市が行っている業務や個別の事業について

(1) 市職員の接遇について

ア あなたは、過去1年くらいの間で市役所（支所等を含む）に来庁または電話による問い合わせをしたことがありますか。



昨年調査結果との比較



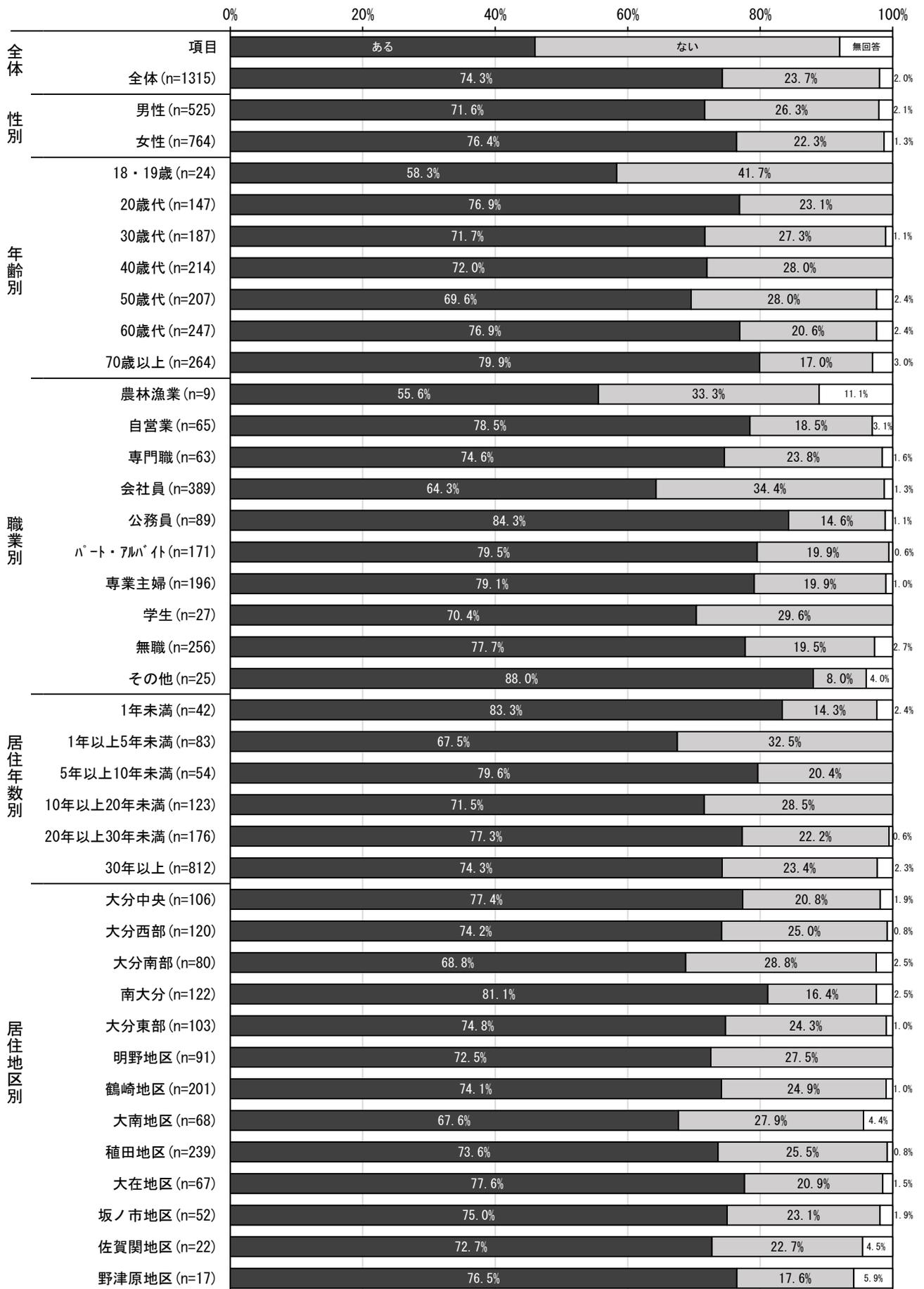
過去1年くらいの間で市役所（支所等を含む）に来庁または電話による問い合わせをしたことがあるかは、「ある」が74.3%、「ない」が23.7%で、およそ4分の3の方が何らかの問い合わせをしたことがうかがえます。

また、昨年調査結果と比較すると同じ傾向が見られます。

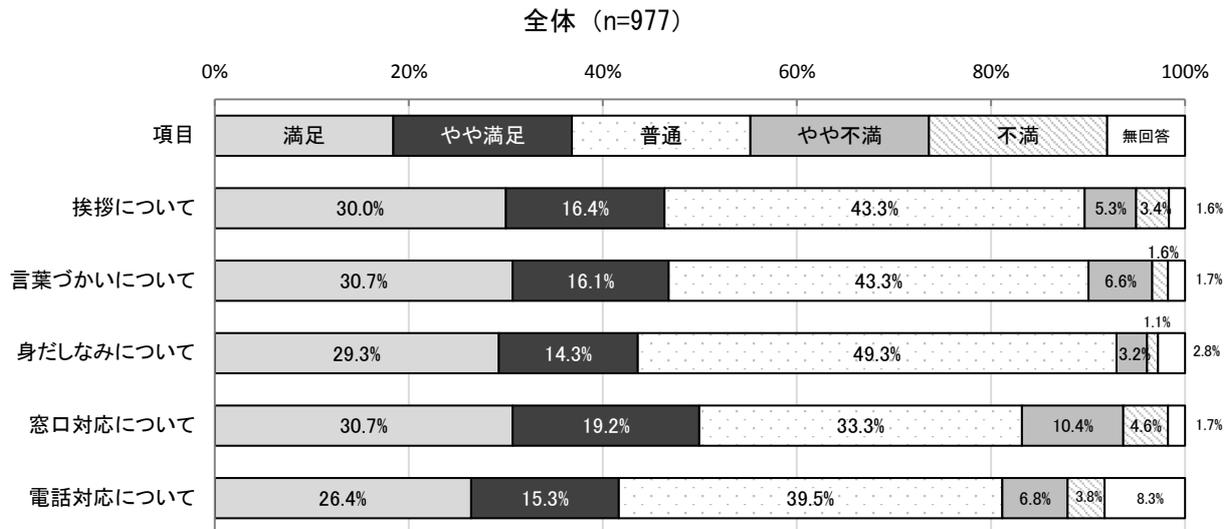
【属性別特徴】

- 性別でみると「ある」の割合は「女性」が「男性」よりやや高くなっています。
- 年齢別でみると「ある」の割合は「70歳以上」が最も高くなっています。
- 職業別でみると「ある」の割合は「公務員」「その他」が極めて高く、80%を超えています。
- 居住年数別でみると「ある」の割合は「1年未満」が最も高く、80%を超えています。
- 居住地区別でみると「ある」の割合は「南大分」が最も高く、80%を超えています。

(属性別)



＜アであると回答した方＞
 ア-① あなたは、市役所（支所等を含む）の職員の対応等について、どのように感じましたか。（該当する項目について、1つずつ選んでください）



職員の対応等について、「満足」と「やや満足」を合わせた割合でみると、「窓口対応について」が最も高くなっています。

【属性別特徴】

1. 挨拶について

- 性別でみると、「男性」は「女性」に比べて満足と感じている傾向にあります。
- 年齢別でみると、「18・19歳」と「70歳以上」が満足と感じている割合が高く、一方「30歳代」が非常に低い傾向にあります。
- 職業別でみると、「学生」は満足と感じている割合が高い傾向にあります。
- 居住年数別でみると「1年未満」は満足と感じている割合が高く、一方「1年以上5年未満」は低い傾向にあります。
- 居住地区別でみると、「野津原地区」は満足と感じている割合が最も高く、反対に「鶴崎地区」や「佐賀関地区」で満足と感じている割合が低い傾向にあります。

2. 言葉づかいについて

- 性別でみると、「男性」は「女性」に比べてやや満足と感じている割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、「18・19歳」は満足と感じている割合が非常に高くなっています。
- 職業別でみると、「農林漁業」と「学生」は満足と感じている割合が高い傾向にあります。
- 居住年数別でみると、「1年未満」は満足と感じている割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「野津原地区」は満足と感じている割合が最も高く、反対に「鶴崎地区」「佐賀関地区」は、低い傾向にあります。

3. 身だしなみについて

- 性別でみると、満足と感じている割合は、ほぼ同じ傾向にあります。
- 年齢別でみると、「18・19歳」は満足と感じている割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「学生」は満足と感じている割合が非常に高くなっています。
- 居住年数別でみると、「1年未満」は満足と感じている割合が最も高くなっています。

- 居住地区別で見ると、「野津原地区」は満足と感じている割合が最も高く、「明野地区」と「佐賀関地区」は低い傾向にあります。

4. 窓口対応について

- 性別で見ると、「男性」は「女性」に比べて満足と感じている傾向にあります。
- 年齢別で見ると、「18・19歳」「70歳以上」は満足と感じている割合が高くなっています。
- 職業別で見ると、「農林漁業」は満足と感じている割合は60.0%ですが、一方「やや不満」と感じている割合も40.0%となっています。
- 居住年数別で見ると、「1年未満」は満足を感じている割合が60%を超えています。
- 居住地区別で見ると、「野津原地区」は満足と感じている割合が最も高くなっています。

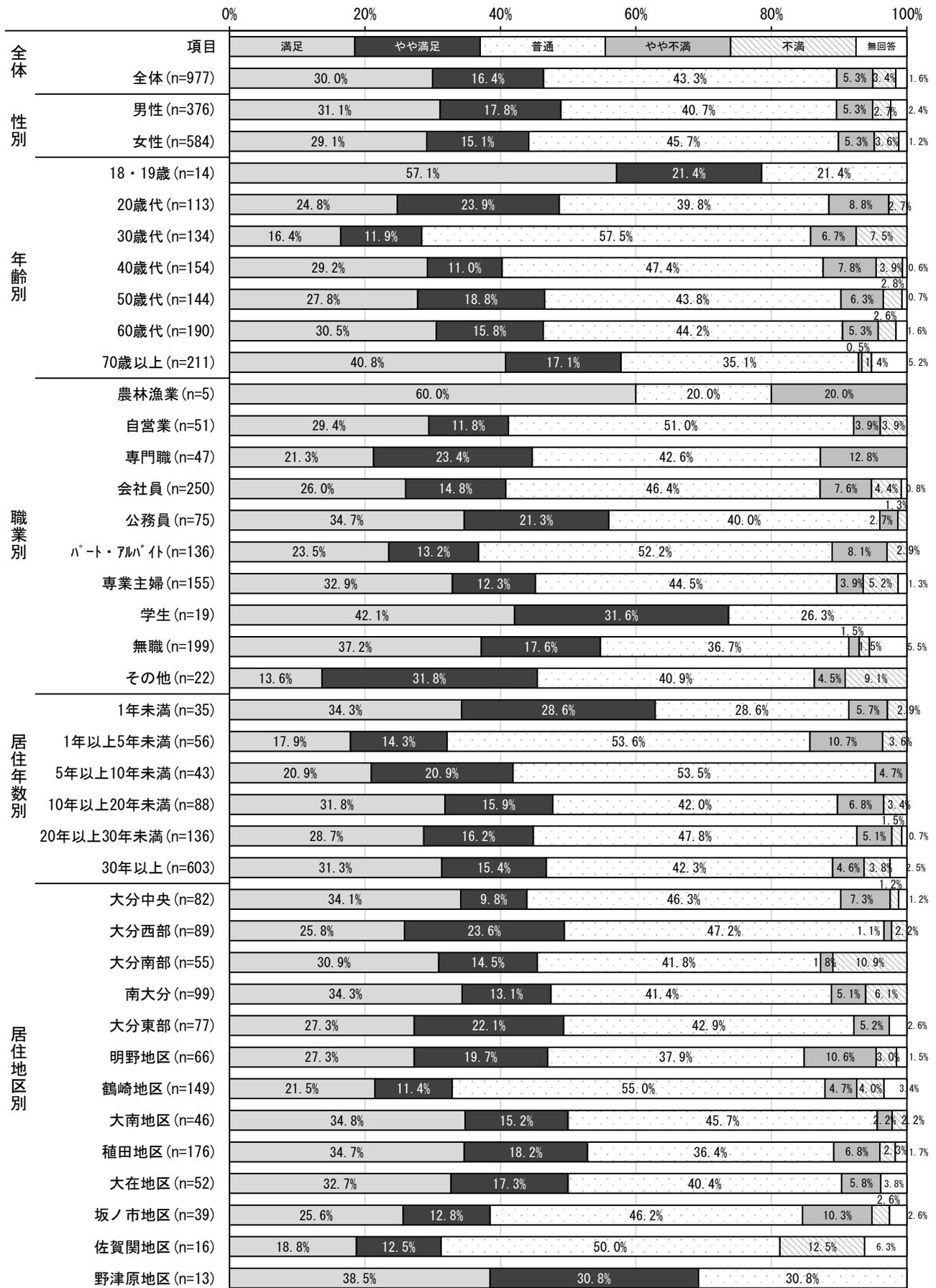
5. 電話対応について

- 性別で見ると、「男性」は「女性」に比べて満足と感じている傾向があります。
- 年齢別で見ると、「30歳代」は満足と感じている割合が低くなっています。
- 職業別で見ると、「農林漁業」は特に満足と感じている割合が高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「1年以上5年未満」は満足と感じている割合が低くなっています。
- 居住地区別で見ると、「大分南部」「明野地区」「鶴崎地区」「佐賀関地区」は満足と感じている割合が低い傾向にあります。また、「大分南部」は不満と感じている割合がおよそ20%と最も高くなっています。

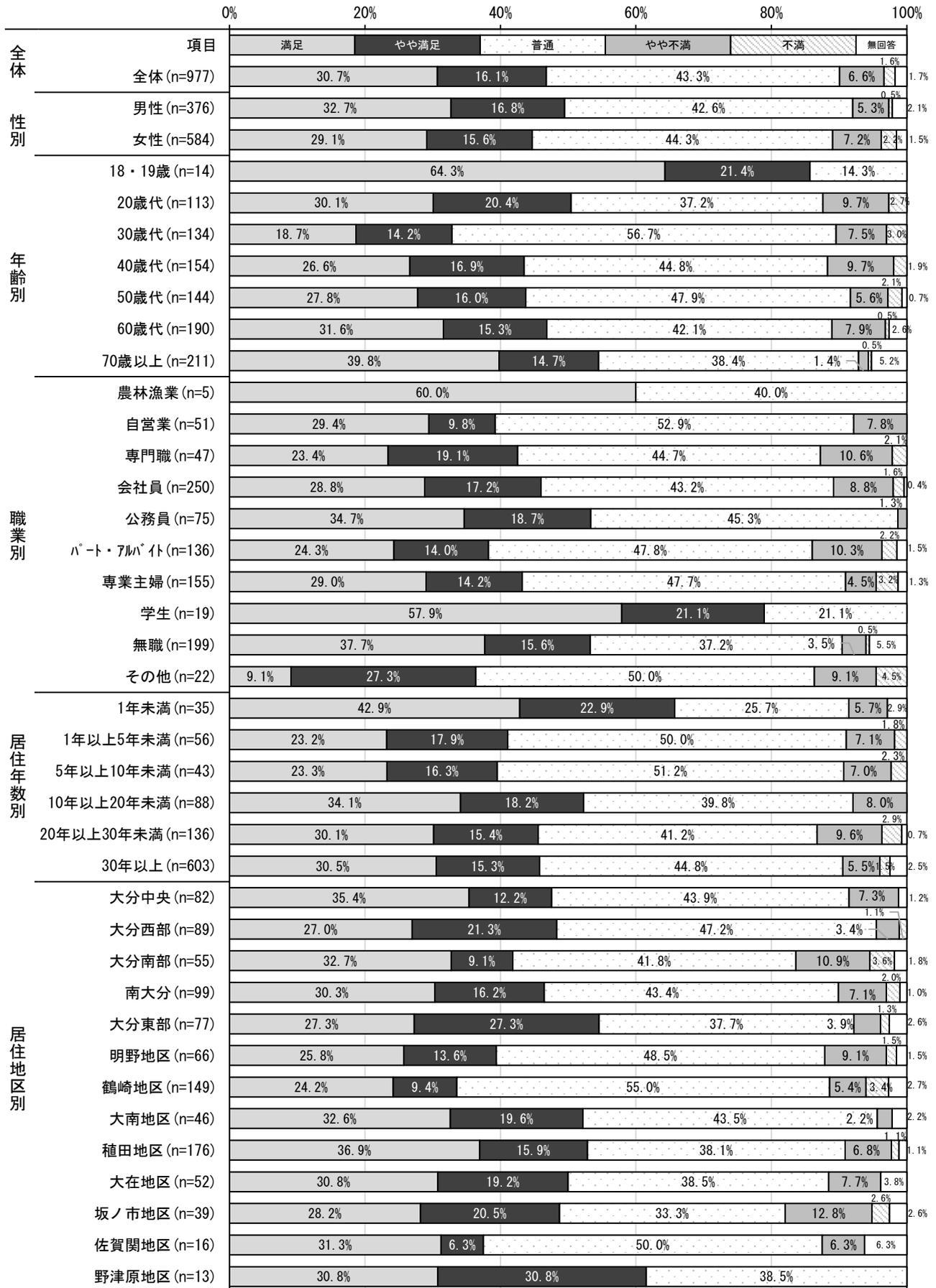
◆Ⅲ 集計結果の分析

(項目別の属性別)

1. 挨拶について

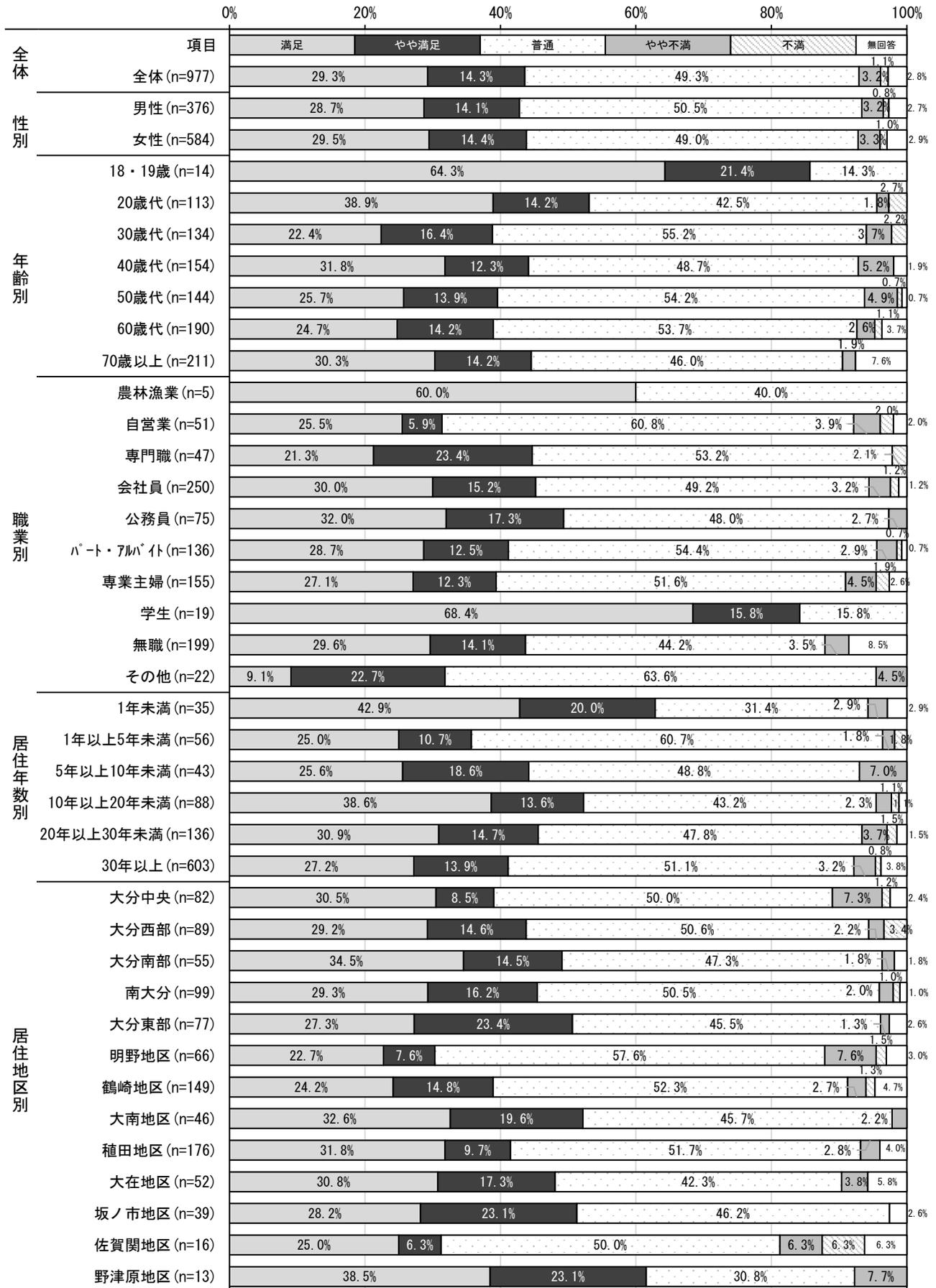


2. 言葉づかいについて

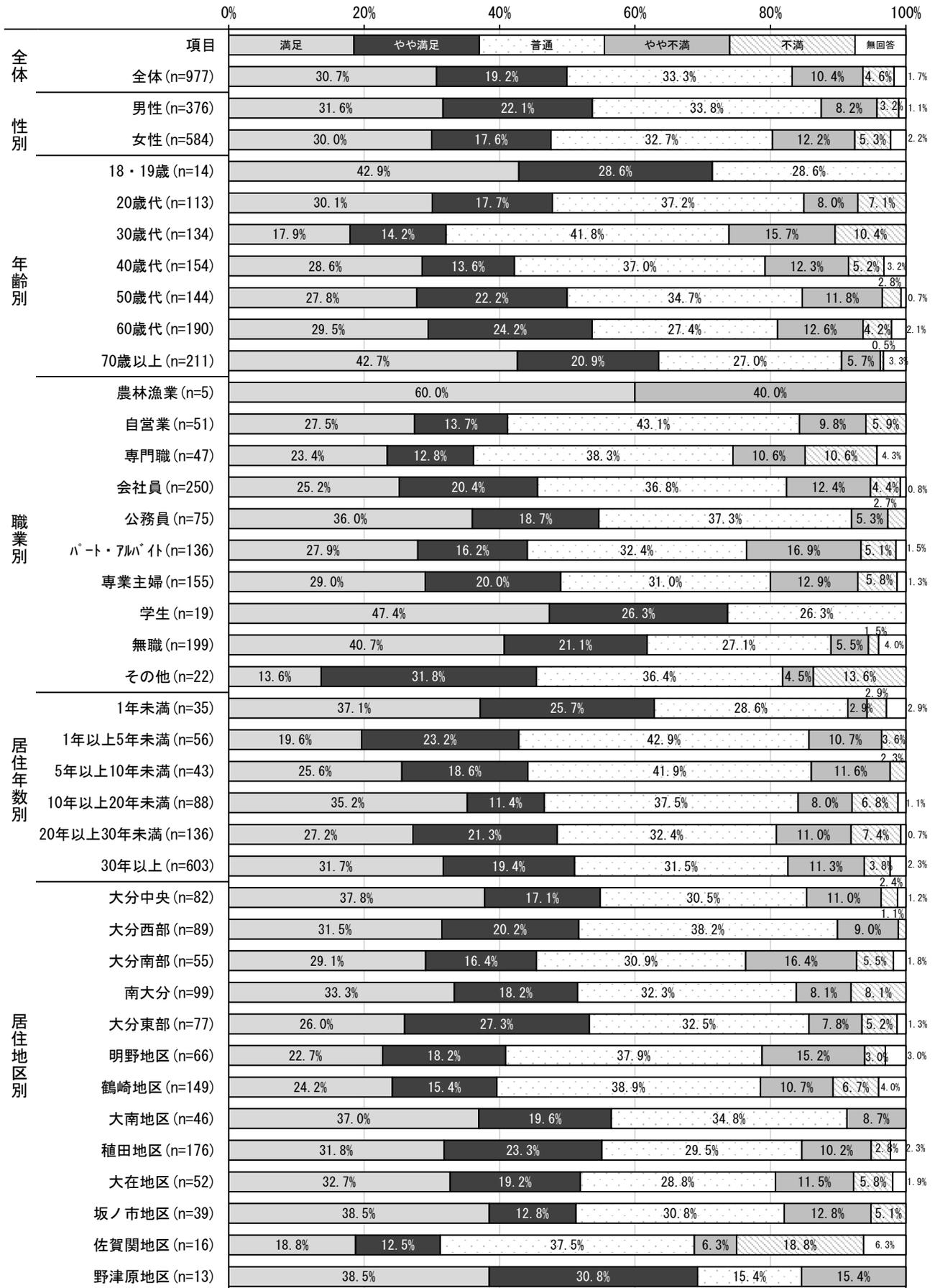


◆Ⅲ 集計結果の分析

3. 身だしなみについて

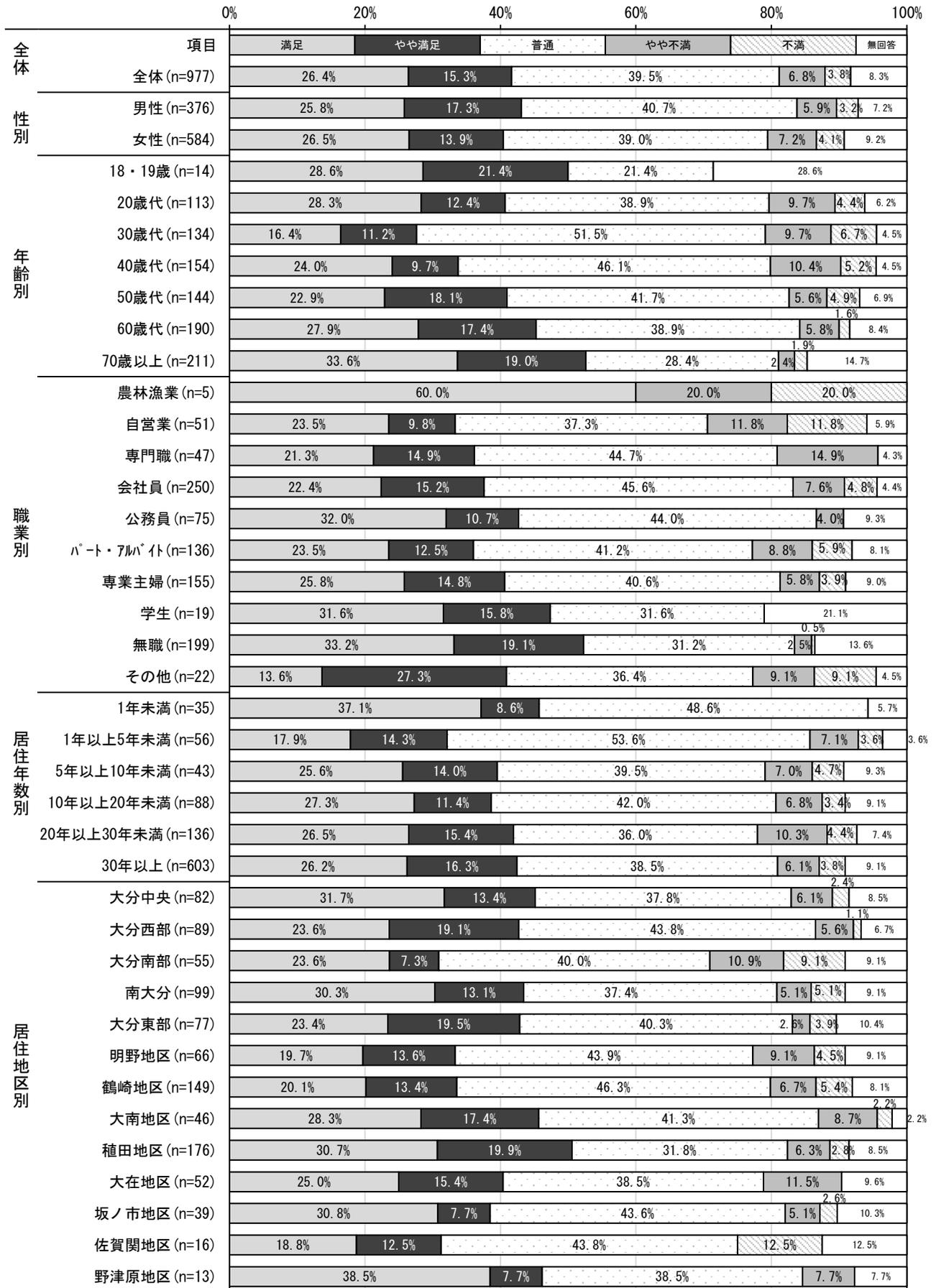


4. 窓口対応について



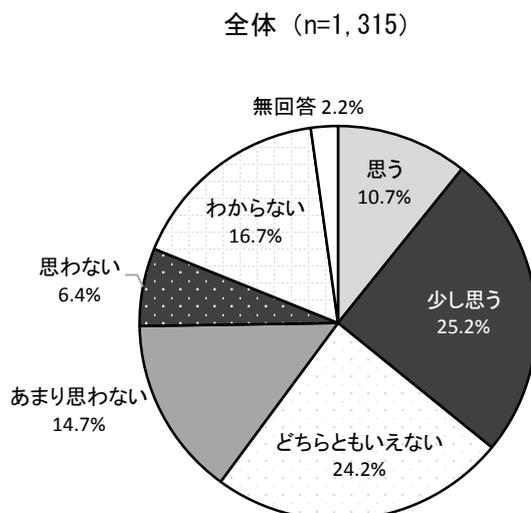
◆Ⅲ 集計結果の分析

5. 電話対応について

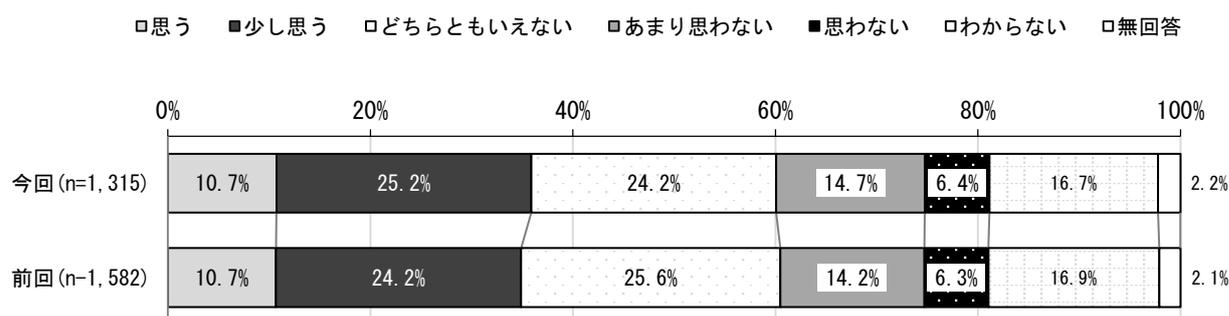


(2) 市民のまちづくりへの参加について

ア 現在の大分市は、市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思いますか。



昨年調査結果との比較



現在の大分市は市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思うかについては、「思う」が10.7%、「少し思う」が25.2%で合計した肯定率は35.9%です。一方、「あまり思わない」が14.7%、「思わない」が6.4%で合計した否定率は21.1%です。なお、「どちらともいえない」が24.2%となっています。

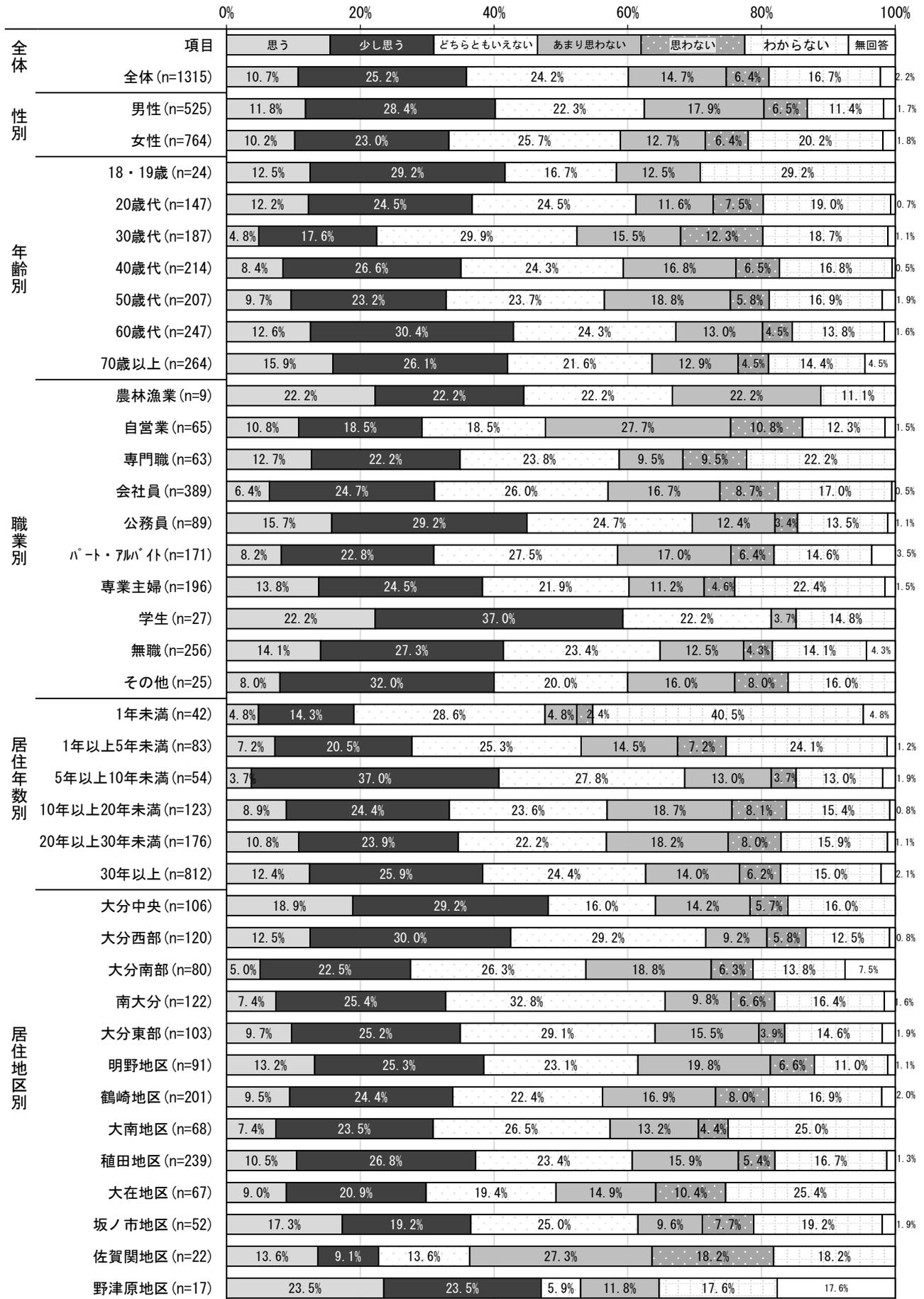
また、前回と比較すると取り組んでいると感じている割合に変化はみられません。

【属性別特徴】

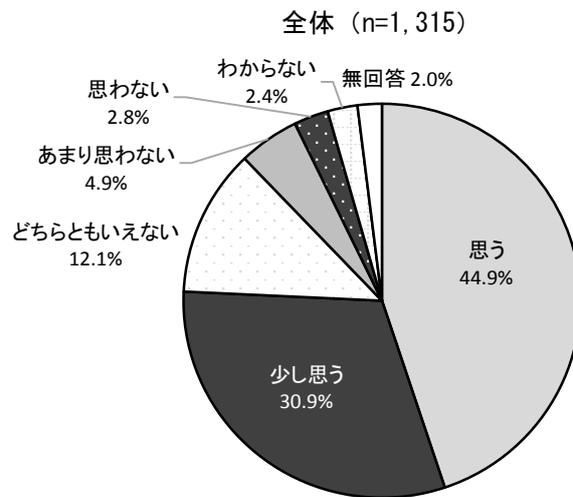
- 性別でみると否定率は「男性」がやや高い傾向にあります。
- 年齢別でみると肯定率は「60歳代」が最も高く、否定率は「30歳代」が最も高くなっています。また、若年層は「わからない」の回答率が高い傾向にあります。
- 職業別でみると「学生」は肯定率が非常に高く、次いで「公務員」「農林漁業」が高くなっています。一方「自営業」は否定率が高い傾向にあります。
- 居住年数別でみると「1年未満」は「わからない」の割合が最も高くなっています。「5年以上10年未満」は肯定率が40%を超えています。
- 居住地区別でみると「大分中央」「大分西部」「野津原地区」は肯定率が高い傾向にあり、一方、「大分南部」「明野地区」「鶴崎地区」「佐賀関地区」は否定率が高い傾向にあります。

◆Ⅲ 集計結果の分析

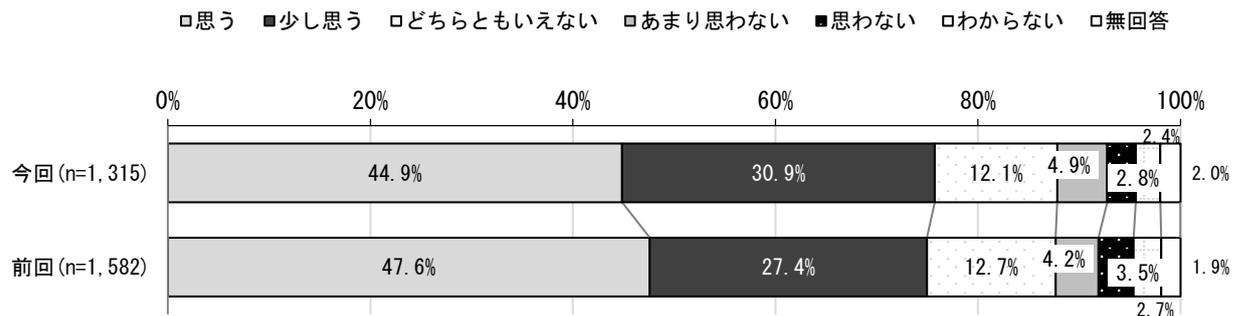
(属性別)



イ だれもが住みよいまちづくりの実現のためには、地域活動や市民活動(町内会や自治会・公民館の活動やボランティア活動など)は大切だと思いますか。



昨年調査結果との比較



だれもが住みよいまちづくりのための地域活動や市民活動の大切さについては、「思う」が44.9%、「少し思う」が30.9%、合計した肯定率は75.8%となっています。

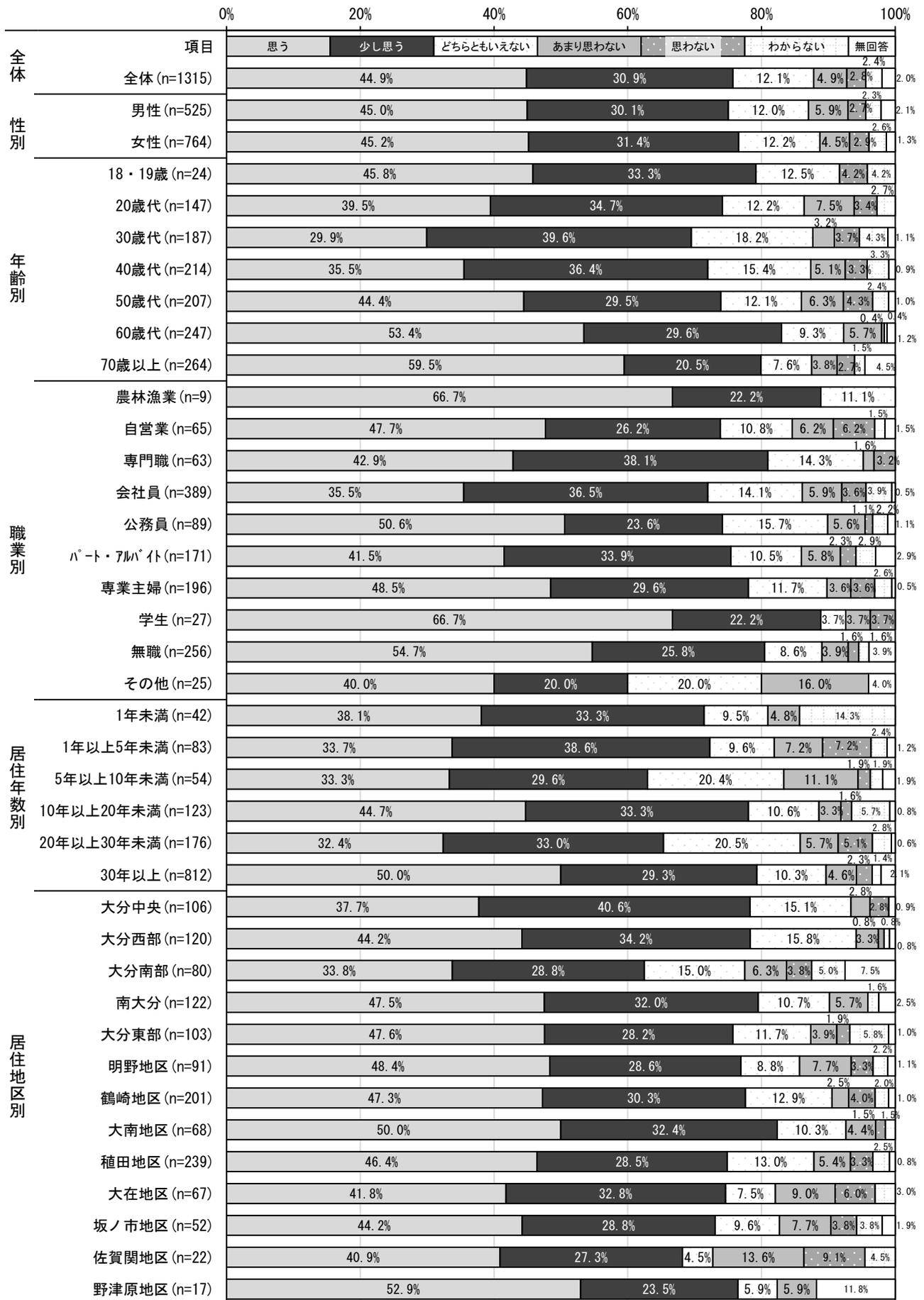
また、前回と比較すると「思う」の割合はやや低下し、「少し思う」の割合が増えています。

【属性別特徴】

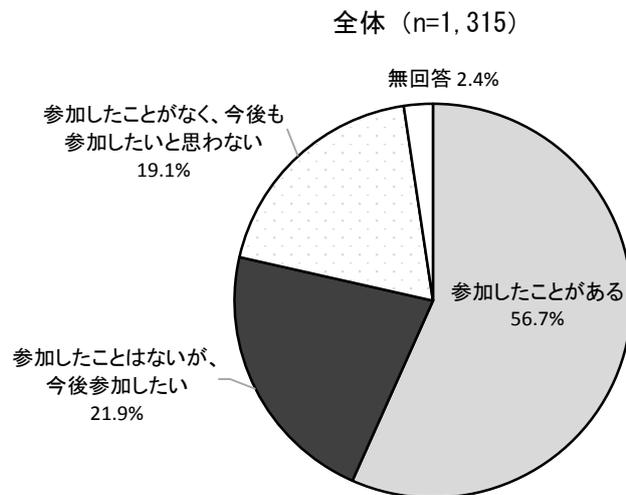
- 性別でみると項目の割合は同じ傾向にあります。
- 年齢別でみると肯定率は「60歳代」が最も高く、否定率は「20歳代」と「50歳代」が高い傾向にあります。
- 職業別でみると肯定率は「農林漁業」と「学生」が最も高くなっています。一方「自営業」「その他」は否定率が他の職業に比べやや高い傾向にあります。
- 居住年数別でみると肯定率は「30年以上」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると肯定率は「大南地区」が80%を超えています。一方否定率は「佐賀関地区」が20%を超えています。

◆Ⅲ 集計結果の分析

(属性別)



ウ 今まで地域活動や市民活動に参加したことがありますか。



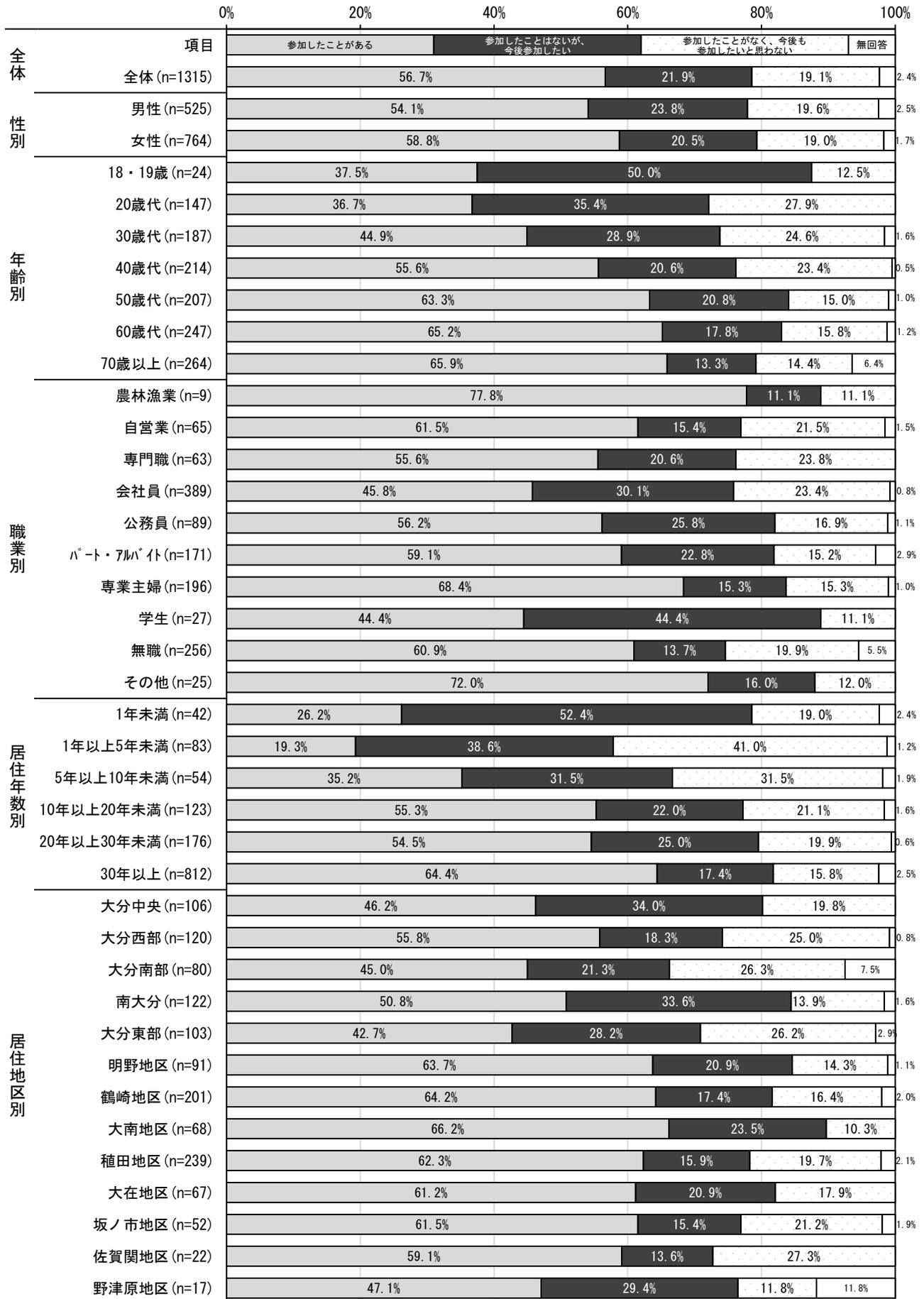
今まで地域活動や市民活動に参加したことがあるかについては、「参加したことがある」が56.7%と半数を超え、「参加したことはないが、今度参加したい」と合わせると8割近くになります。

【属性別特徴】

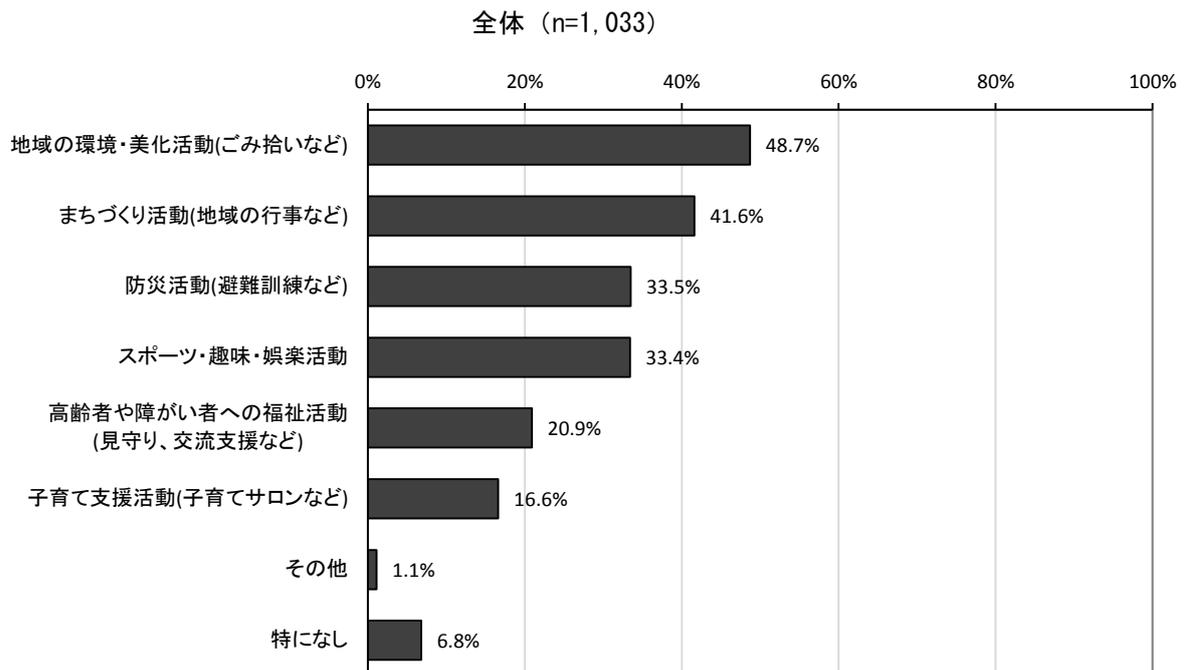
- 性別でみると項目の割合は同じ傾向にあります。
- 年齢別でみると「参加したことがある」は「70歳以上」が最も高くなっています。「18・19歳」は「参加したことがある」は37.5%ですが、「参加したことはないが、今後参加したい」と合わせると87.5%と非常に高くなっています。
- 職業別でみると「参加したことがある」は「農林漁業」が最も高く、次いで「その他」となっています。
- 居住年数別でみると「参加したことがある」は「30年以上」が最も高く、「1年以上5年未満」が最も低くなっています。
- 居住地区別でみると「参加したことがある」は「大南地区」が最も高く、次いで「鶴崎地区」「明野地区」となっています。「参加したことがある」と「参加したことはないが、今後参加したい」を合わせると「大南地区」が最も高く、次いで「明野地区」「南大分」となっています。

◆Ⅲ 集計結果の分析

(属性別)



ウ-1 今後どのような地域活動に参加したいですか。
※「参加したことがある」あるいは「参加したことはないが、今後参加したい」と回答した方のみ



「参加したことがある」あるいは「参加したことはないが、今後参加したい」と回答した方が今後参加したい地域活動について、「地域の環境・美化活動（ごみ拾いなど）」の割合が最も高くなっています。

【属性別特徴】

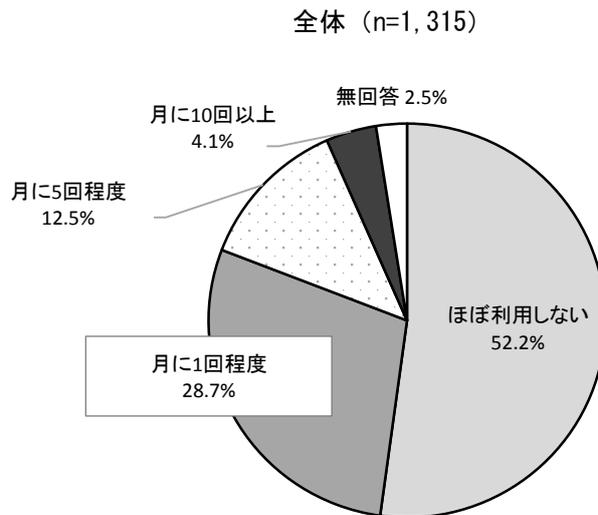
- 性別でみると男女ともに「地域の環境・美化活動（ごみ拾いなど）」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると「18・19歳」「40歳代以上」は「地域の環境・美化活動（ごみ拾いなど）」、「20歳代」は「スポーツ・趣味・娯楽活動」、「30歳代」は「まちづくり活動(地域の行事など)」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると「農林漁業」は「スポーツ・趣味・娯楽活動」と「防災活動(避難訓練など)」、「自営業」は「まちづくり活動(地域の行事など)」と「地域の環境・美化活動(ごみ拾いなど)」、「専門職」は「まちづくり活動(地域の行事など)」、それ以外の職業では「地域の環境・美化活動(ごみ拾いなど)」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると「1年未満」は「スポーツ・趣味・娯楽活動」、「1年以上5年未満」は「まちづくり活動(地域の行事など)」、「5年以上」は「地域の環境・美化活動(ごみ拾いなど)」の割合が最も高くなっています。また、「10～20年」は「スポーツ・趣味・娯楽活動」も同率で高くなっています。
- 居住地区別でみると「野津原地区」は「まちづくり活動(地域の行事など)」、その他の地区は「地域の環境・美化活動(ごみ拾いなど)」の割合が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サンプル数	まちづくり活動(地域の行事など)	地域の環境・美化活動(み拾いなど)	スポーツ・趣味・娯楽活動	子育て支援活動(子育てサロンなど)	高齢者や障がい者への福祉活動(見守り、交流支援など)	防災活動(避難訓練など)	その他	特になし
全体		1,033	41.6	48.7	33.4	16.6	20.9	33.5	1.1	6.8
性別	男	409	44.5	53.5	36.9	10.0	18.8	35.5	1.2	6.4
	女	606	39.8	46.4	31.2	21.0	22.4	32.2	1.0	6.8
年齢別	18・19歳	21	23.8	47.6	42.9	0.0	28.6	19.0	4.8	9.5
	20歳代	106	37.7	42.5	47.2	31.1	21.7	17.0	0.0	3.8
	30歳代	138	48.6	46.4	46.4	38.4	16.7	31.2	0.7	3.6
	40歳代	163	41.7	45.4	35.0	20.2	17.8	38.0	0.6	4.9
	50歳代	174	44.8	53.4	33.9	13.2	19.5	37.9	1.1	8.0
	60歳代	205	41.0	58.0	21.5	7.8	23.4	40.5	0.0	5.9
	70歳以上	209	39.2	45.5	26.8	4.8	23.9	30.6	2.9	11.0
職業別	農林漁業	8	25.0	37.5	50.0	25.0	37.5	50.0	12.5	25.0
	自営業	50	54.0	54.0	28.0	10.0	18.0	36.0	2.0	2.0
	専門職	48	45.8	33.3	33.3	27.1	27.1	25.0	2.1	4.2
	会社員	295	39.7	44.7	37.3	18.0	19.0	29.5	0.3	5.1
	公務員	73	53.4	65.8	39.7	20.5	17.8	50.7	1.4	2.7
	パート	140	34.3	47.9	32.1	15.7	19.3	35.0	0.7	6.4
	専業主婦	164	46.3	48.2	31.1	25.0	19.5	39.0	0.6	6.7
	学生	24	37.5	66.7	50.0	8.3	20.8	20.8	4.2	4.2
	無職	191	38.7	51.3	27.2	5.8	25.1	29.8	1.6	12.0
	その他	22	45.5	59.1	27.3	13.6	31.8	27.3	0.0	9.1
居住年数別	1年未満	33	27.3	24.2	57.6	21.2	33.3	24.2	0.0	6.1
	1～5年	48	43.8	50.0	41.7	35.4	29.2	22.9	2.1	4.2
	5～10年	36	36.1	52.8	38.9	13.9	27.8	41.7	0.0	5.6
	10～20年	95	42.1	47.4	47.4	12.6	14.7	31.6	1.1	2.1
	20～30年	140	36.4	47.1	32.1	25.7	15.7	31.4	0.7	5.7
	30年以上	664	43.7	50.8	29.7	13.7	21.4	34.9	1.2	7.8
居住地区別	大分中央	85	43.5	47.1	42.4	15.3	23.5	42.4	0.0	3.5
	大分西部	89	44.9	51.7	28.1	14.6	11.2	39.3	0.0	3.4
	大分南部	53	34.0	41.5	35.8	15.1	24.5	32.1	0.0	9.4
	南大分	103	37.9	39.8	26.2	13.6	28.2	29.1	1.9	5.8
	大分東部	73	39.7	54.8	34.2	24.7	20.5	38.4	4.1	4.1
	明野地区	77	40.3	51.9	46.8	16.9	19.5	31.2	1.3	6.5
	鶴崎地区	164	38.4	48.2	34.1	14.6	18.9	29.3	0.6	5.5
	大南地区	61	52.5	54.1	34.4	13.1	23.0	32.8	3.3	6.6
	植田地区	187	43.9	52.9	32.1	19.3	20.3	33.7	0.5	8.6
	大在地区	55	43.6	45.5	27.3	16.4	25.5	30.9	0.0	7.3
	坂ノ市地区	40	35.0	47.5	27.5	20.0	17.5	25.0	0.0	15.0
	佐賀関地区	16	50.0	62.5	31.3	18.8	18.8	50.0	6.3	18.8
	野津原地区	13	53.8	38.5	30.8	7.7	30.8	30.8	0.0	7.7

(3) 公共施設の整備・管理運営について

ア あなたは普段、どの程度公共施設を利用していますか。(1つだけ選んでください)



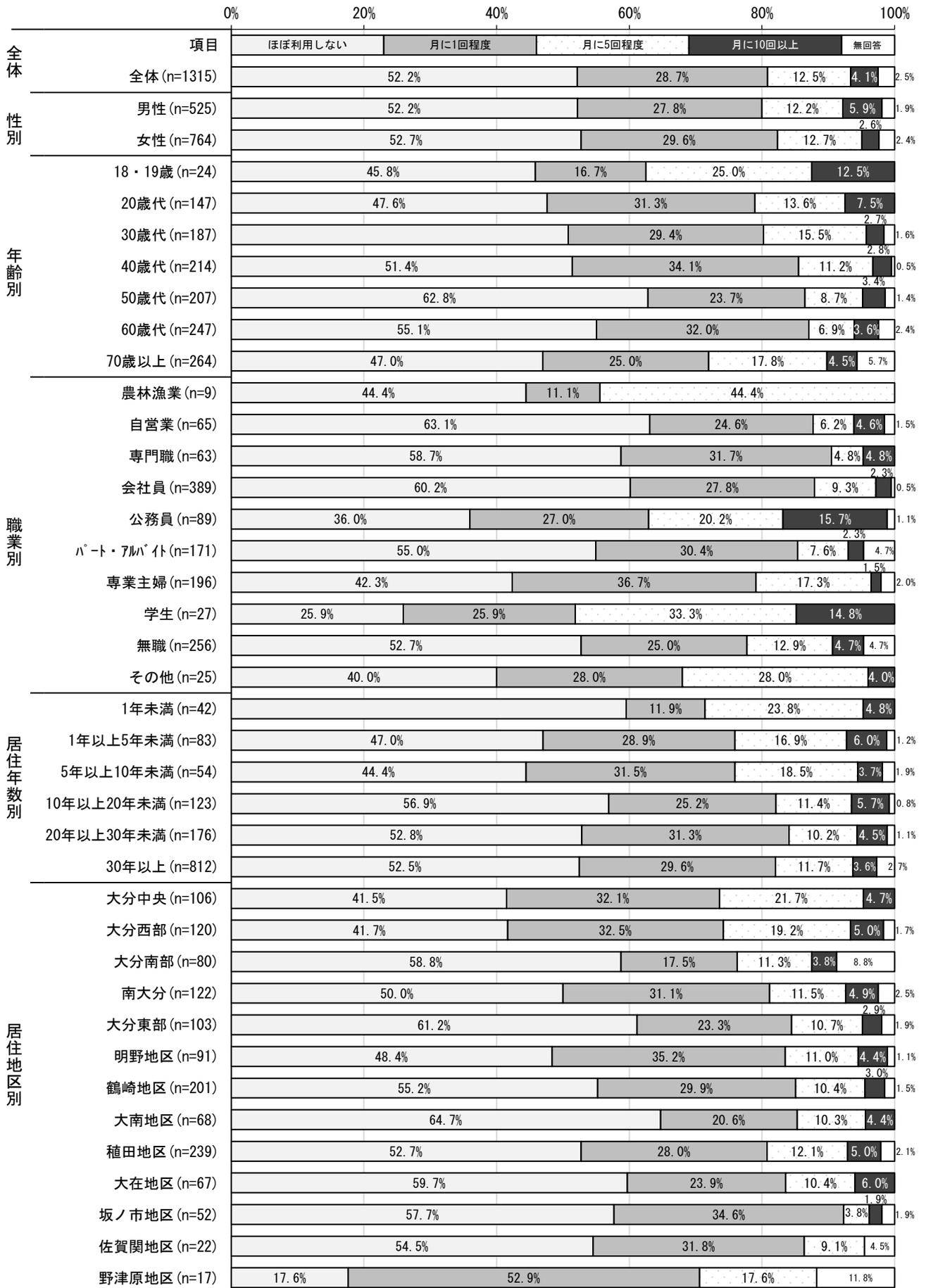
公共施設の利用度は、「ほぼ利用しない」が半数を占めています。

【属性別特徴】

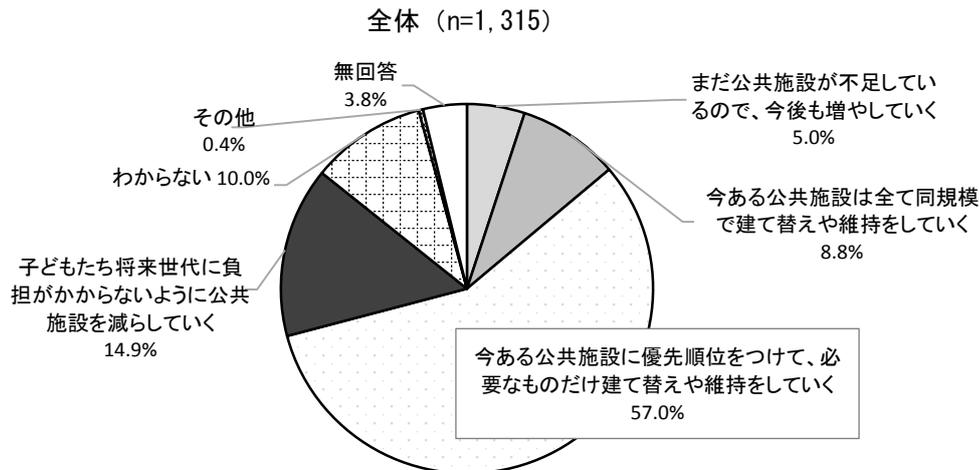
- 性別でみると「ほぼ利用しない」の割合は男女ともに半数を占めています。
- 年齢別でみると「ほぼ利用しない」の割合は「50歳代」が最も高く、一方、利用している割合は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると「ほぼ利用しない」の割合は「自営業」が最も高く、一方、利用している割合は「学生」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると「ほぼ利用しない」の割合は「1年未満」が最も高く、一方、利用している割合は「5年以上10年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると「ほぼ利用しない」の割合は「大南地区」が最も高く、一方、利用している割合は「野津原地区」が最も高くなっています。

◆Ⅲ 集計結果の分析

(属性別)



イ 今後、公共施設の整備や維持管理をどのように進めていくべきか、「公共施設の利用者」としてのあなたの考えに最も近いのは次のうちどれですか。(1つだけ選んでください)



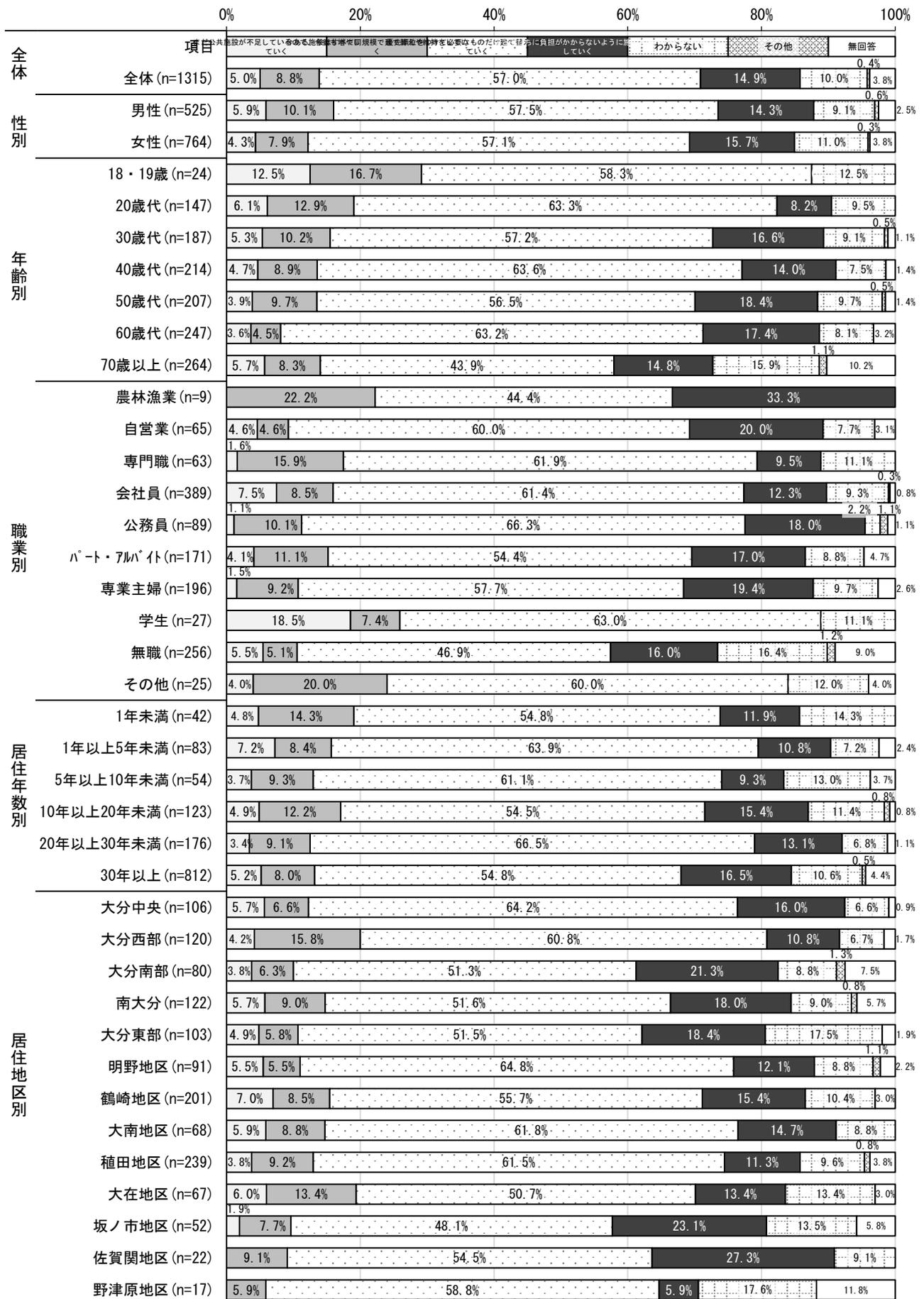
今後、公共施設の整備や維持管理をどのように進めていくべきか、「公共施設の利用者」としての考えは、「今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく」の割合が最も高くなっています。

【属性別特徴】

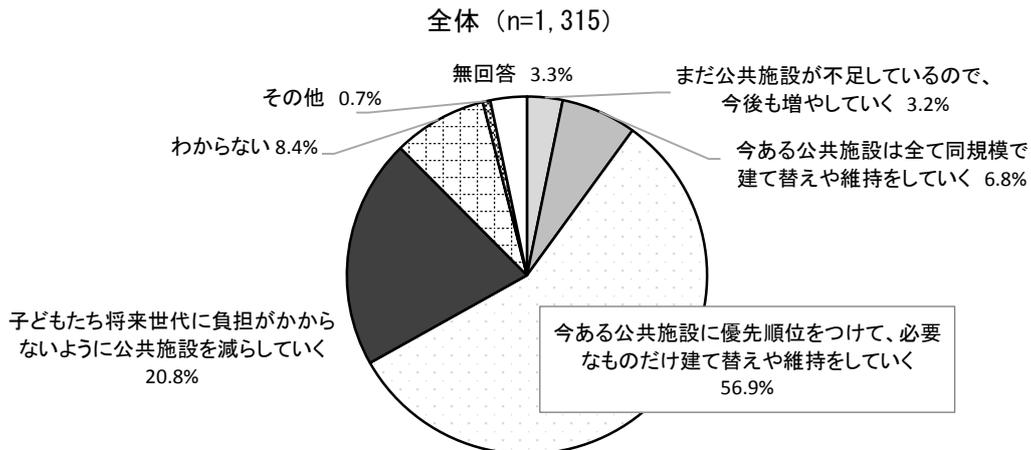
- 性別でみると「今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく」の割合は男女ともに半数以上を占めています。
- 年齢別でみると「今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく」の割合は「40歳代」が最も高くなっています。
- 職業別でみると「今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく」の割合は「公務員」が最も高くなっています。一方、「子どもたち将来世代に負担がかからないように公共施設を減らしていく」と回答した割合が高いのは「農林漁業」、「自営業」、「専業主婦」の順となっています。
- 居住年数別でみると「今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく」の割合は「20年以上30年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると「今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく」の割合は「明野地区」が最も高く、次いで「大分中央」なっています。一方、「子どもたち将来世代に負担がかからないように公共施設を減らしていく」と回答した割合が高いのは「佐賀関地区」、「坂ノ市地区」、「大分南部」の順となっています。

◆Ⅲ 集計結果の分析

(属性別)



ウ 今後、公共施設の整備や維持管理をどのように進めていくべきか、「納税者」としてのあなたの考えに最も近いのは次のうちどれですか。(1つだけ選んでください)



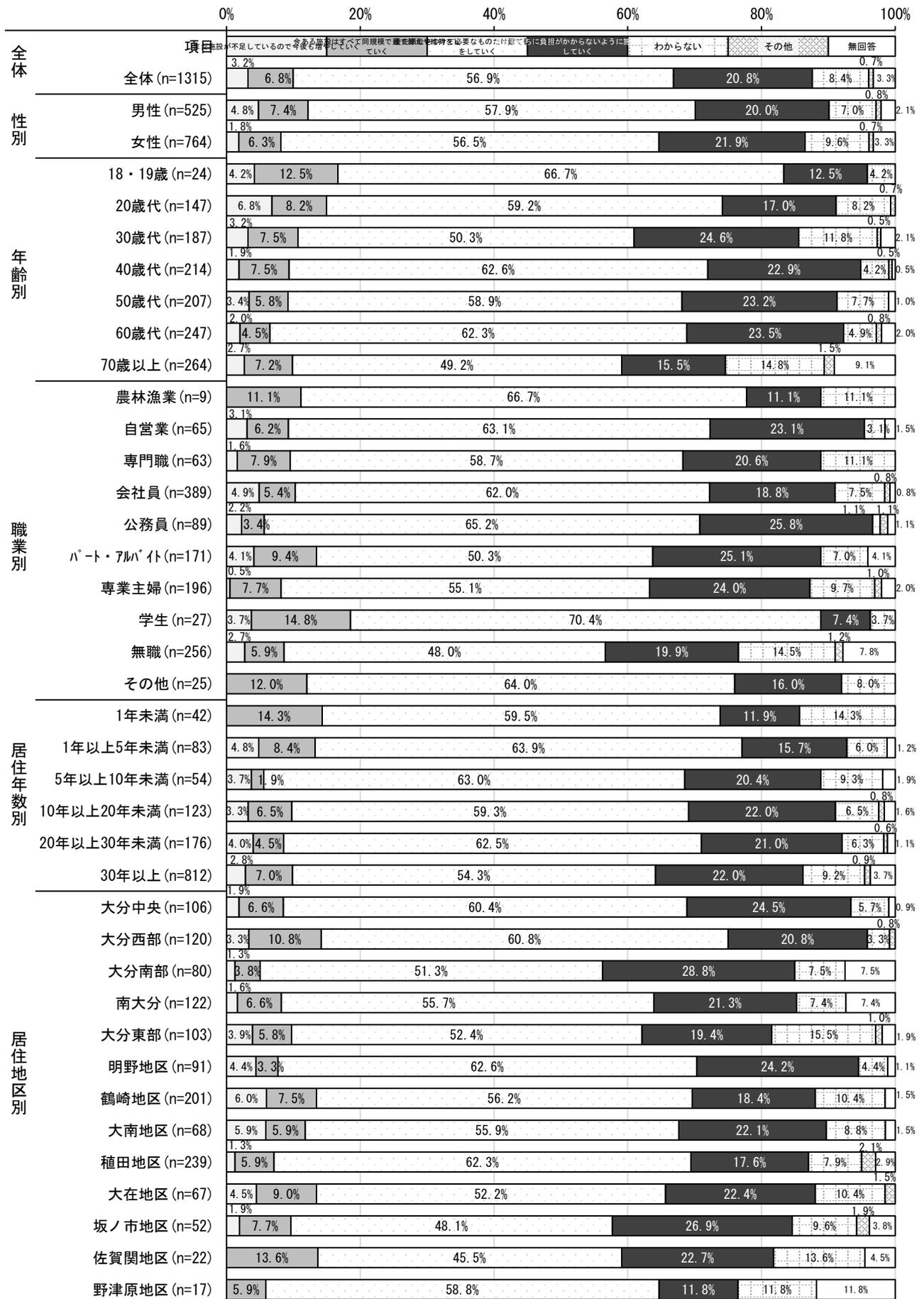
今後、公共施設の整備や維持管理をどのように進めていくべきか、「納税者」としての考えは、「今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく」の割合が最も高くなっています。

【属性別特徴】

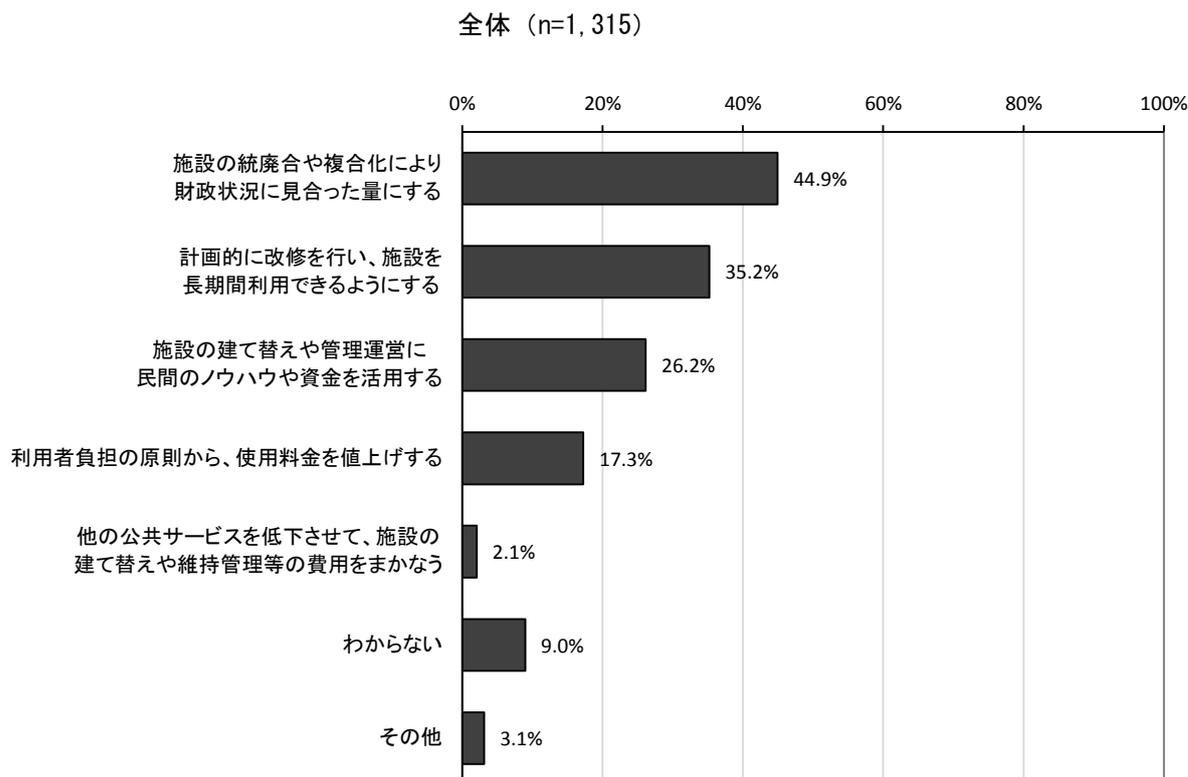
- 性別でみると「今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく」の割合は男女ともに半数以上を占めています。
- 年齢別でみると「今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく」の割合は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると「今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく」の割合は「学生」が最も高く、次いで「農林漁業」、「公務員」となっています。一方、「子どもたち将来世代に負担がかからないように公共施設を減らしていく」と回答した割合が高いのは「公務員」、「パート・アルバイト」の順となっています。
- 居住年数別でみると「今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく」の割合は「1年以上5年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると「今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく」の割合は「明野地区」が最も高く、次いで「植田地区」となっています。一方、「子どもたち将来世代に負担がかからないように公共施設を減らしていく」と回答した割合が最も高いのは「大分南部」となっています。

◆Ⅲ 集計結果の分析

(属性別)



エ 公共施設の建て替えや維持管理に必要な費用が不足する場合にどのようにすべきと思いますか。(複数回答可)



その他の主な意見	
必要のないもの、利用頻度の低いものは減らしていく	9人
公務員や議員の給与、人数を減らす	7人
寄附やクラウドファンディング	4人

公共施設の建て替えや維持管理に必要な費用が不足する場合にどのようにすべきかについて、「施設の統廃合や複合化により財政状況に見合った量にする」の割合が最も高くなっています。

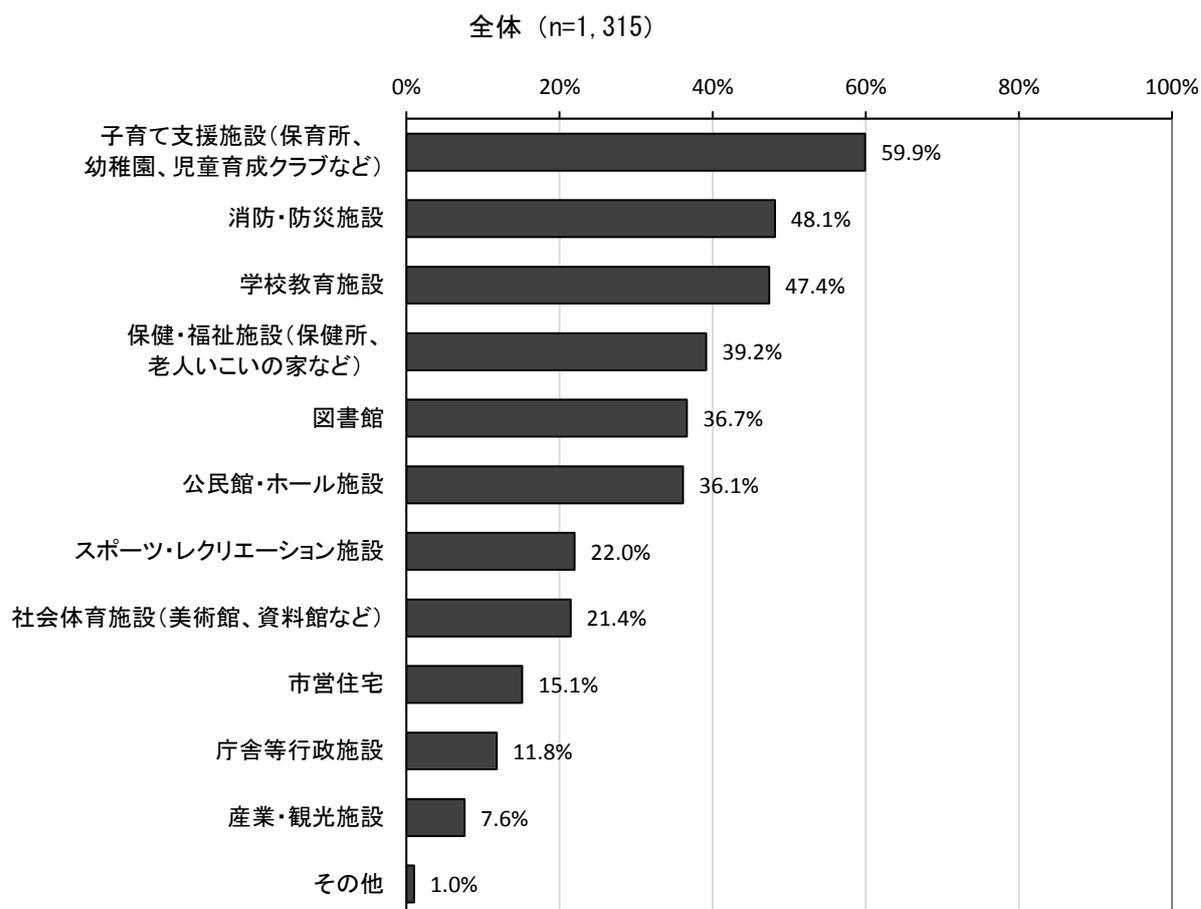
【属性別特徴】

- 性別でみると「施設の統廃合や複合化により財政状況に見合った量にする」の割合が、男女ともに高くなっています。
- 年齢別でみると「施設の統廃合や複合化により財政状況に見合った量にする」の割合は「30歳代」が最も高くなっています。また、「18・19歳」「70歳以上」では「計画的に改修を行い、施設を長期利用できるようにする」の割合も高くなっています。
- 職業別でみると「施設の統廃合や複合化により財政状況に見合った量にする」の割合は「学生」が最も高く、次いで「公務員」となっています。また、「計画的に改修を行い、施設を長期利用できるようにする」の割合においても「学生」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると「施設の統廃合や複合化により財政状況に見合った量にする」の割合は「20年以上30年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると「施設の統廃合や複合化により財政状況に見合った量にする」の割合は「大分中央地区」が最も高く、次いで「大分東部」となっています。また、「計画的に改修を行い、施設を長期利用できるようにする」の割合は「鶴崎地区」が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サンプル数	施設の統廃合や複合化により 財政状況に見合った量にする	計画的に改修を行い、施設を 長期間利用できるようにする	民間のノウハウや資金を活用する	施設の建て替えや管理運営に 利用負担の原則から、使用料金を値上 げする	他の公共サービスを低下させて、施設の 建て替えや維持管理等の費用をまかなう	わからない	その他
全体		1,315	44.9	35.2	26.2	17.3	2.1	9.0	3.1
性別	男	525	45.9	34.7	29.7	22.5	2.1	8.0	2.7
	女	764	45.4	35.7	23.8	13.6	2.1	9.8	3.4
年齢別	18・19歳	24	41.7	41.7	16.7	12.5	0.0	8.3	4.2
	20歳代	147	49.0	39.5	23.1	14.3	2.7	8.2	2.7
	30歳代	187	51.3	28.3	27.8	17.1	2.7	11.8	5.3
	40歳代	214	43.9	35.5	25.7	16.8	1.4	9.3	5.6
	50歳代	207	47.3	32.4	32.9	22.2	1.4	5.8	1.9
	60歳代	247	47.4	35.6	29.1	19.8	2.4	6.1	0.8
	70歳以上	264	37.9	38.6	20.1	14.0	2.3	12.9	3.0
職業別	農林漁業	9	44.4	44.4	33.3	11.1	0.0	22.2	0.0
	自営業	65	40.0	38.5	27.7	23.1	1.5	6.2	4.6
	専門職	63	42.9	36.5	28.6	11.1	3.2	19.0	1.6
	会社員	389	47.0	32.4	32.6	19.8	3.1	6.9	3.6
	公務員	89	51.7	40.4	27.0	28.1	1.1	3.4	3.4
	パート	171	40.9	32.2	21.6	13.5	1.8	12.3	3.5
	専業主婦	196	51.0	35.7	21.4	14.3	1.0	5.1	3.6
	学生	27	51.9	55.6	25.9	7.4	0.0	7.4	3.7
	無職	256	41.4	34.0	21.1	14.8	2.0	13.3	2.0
	その他	25	44.0	52.0	24.0	28.0	4.0	8.0	4.0
居住年数別	1年未満	42	45.2	26.2	19.0	14.3	2.4	19.0	0.0
	1～5年	83	48.2	44.6	21.7	15.7	2.4	6.0	4.8
	5～10年	54	46.3	35.2	33.3	16.7	1.9	9.3	3.7
	10～20年	123	35.0	33.3	27.6	17.9	1.6	12.2	6.5
	20～30年	176	52.3	34.1	26.7	14.2	4.0	6.8	2.8
	30年以上	812	45.4	35.3	26.2	18.3	1.7	8.7	2.7
居住地区別	大分中央	106	57.5	34.0	24.5	11.3	4.7	3.8	3.8
	大分西部	120	45.0	37.5	31.7	14.2	0.8	7.5	6.7
	大分南部	80	41.3	27.5	27.5	20.0	0.0	11.3	2.5
	南大分	122	47.5	30.3	21.3	16.4	3.3	6.6	3.3
	大分東部	103	56.3	33.0	23.3	22.3	1.9	11.7	2.9
	明野地区	91	45.1	28.6	33.0	17.6	1.1	9.9	3.3
	鶴崎地区	201	37.3	40.8	29.4	14.9	3.5	10.4	1.5
	大南地区	68	45.6	33.8	25.0	14.7	1.5	5.9	1.5
	植田地区	239	47.3	38.1	24.7	19.7	1.3	8.8	3.3
	大在地区	67	46.3	41.8	22.4	23.9	3.0	9.0	4.5
	坂ノ市地区	52	34.6	32.7	30.8	21.2	0.0	9.6	1.9
	佐賀関地区	22	45.5	40.9	22.7	18.2	4.5	18.2	4.5
	野津原地区	17	29.4	23.5	5.9	11.8	0.0	17.6	0.0

オ 優先的に残す必要がある公共施設はどれだと考えますか。(複数回答可)



優先的に残す必要がある公共施設については、「子育て支援施設（保育所、幼稚園、児童育成クラブなど）」が59.9%と最も高くなっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると「子育て支援施設（保育所、幼稚園、児童育成クラブなど）」の割合は、男女ともに最も高くなっています。
- 年齢別でみると「子育て支援施設（保育所、幼稚園、児童育成クラブなど）」の割合は「18・19歳」が最も高く、次いで「30歳代」となっています。また、「70歳以上」では「公民館・ホール施設」が最も高くなっています。
- 職業別でみると「子育て支援施設（保育所、幼稚園、児童育成クラブなど）」の割合は「専門職」が最も高く、次いで「公務員」となっています。
- 居住年数別でみると「子育て支援施設（保育所、幼稚園、児童育成クラブなど）」の割合は「10年以上20年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると「子育て支援施設（保育所、幼稚園、児童育成クラブなど）」の割合は「大在地区」が最も高く、次いで「坂ノ市地区」となっています。また、「佐賀関地区」では「学校教育施設」、「野津原地区」では「保健・福祉施設（保健所、老人いこいの家など）」が最も高くなっています。

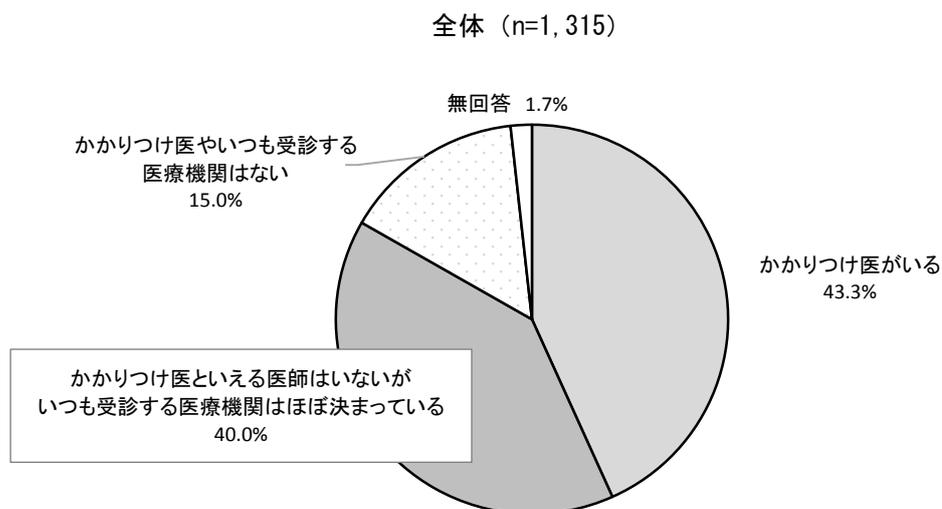
◆Ⅲ 集計結果の分析

(属性別)

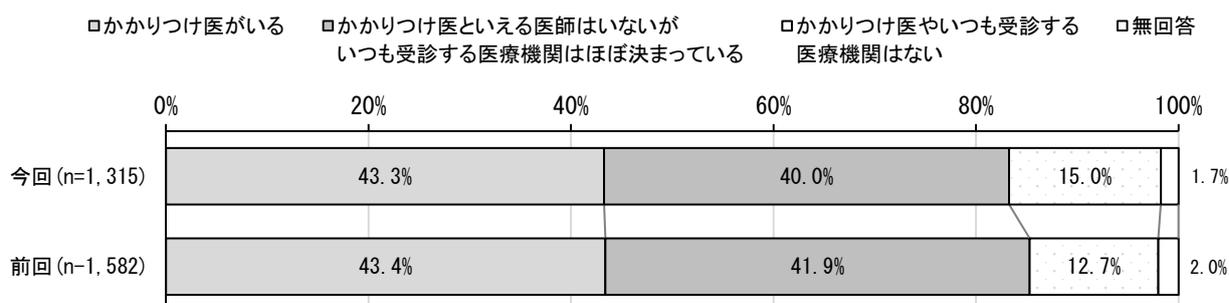
※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	公民館・ホール施設	図書館	社会体育施設(美術館、資料館など)	スポーツ・レクリエーション施設	学校教育施設	成クラブなど)	子育て支援施設(保育所、幼稚園、児童育	保健・福祉施設(保健所、老人いこいの家	市営住宅	庁舎等行政施設	消防・防災施設	産業・観光施設	その他
全体	1,315	36.1	36.7	21.4	22.0	47.4	59.9	39.2	15.1	11.8	48.1	7.6	1.0	
性別														
男	525	36.8	29.9	20.4	27.6	48.6	57.0	33.3	15.2	11.4	49.0	9.1	0.2	
女	764	36.0	41.4	22.0	18.3	47.0	62.8	43.2	15.2	12.2	48.2	6.5	1.4	
年齢別														
18・19歳	24	37.5	50.0	41.7	37.5	70.8	75.0	50.0	16.7	8.3	58.3	20.8	0.0	
20歳代	147	27.9	45.6	26.5	29.9	58.5	74.1	44.2	20.4	12.9	51.7	13.6	0.7	
30歳代	187	28.9	41.7	21.9	24.1	56.7	75.4	41.2	18.7	8.6	49.7	10.2	0.5	
40歳代	214	33.2	47.2	23.8	23.4	51.4	61.2	38.8	10.3	13.1	46.7	8.9	1.4	
50歳代	207	30.4	42.0	22.2	25.6	46.9	57.5	41.1	13.5	11.6	52.7	6.3	0.5	
60歳代	247	38.9	32.0	21.5	17.8	46.2	65.6	38.1	20.2	14.2	52.2	4.9	1.2	
70歳以上	264	50.8	18.6	13.6	14.8	31.8	37.1	33.3	10.2	11.0	39.4	3.8	1.1	
職業別														
農林漁業	9	44.4	11.1	11.1	11.1	44.4	44.4	33.3	22.2	33.3	22.2	11.1	0.0	
自営業	65	43.1	33.8	21.5	16.9	55.4	60.0	36.9	4.6	7.7	49.2	6.2	0.0	
専門職	63	25.4	57.1	20.6	23.8	54.0	84.1	50.8	12.7	11.1	61.9	17.5	0.0	
会社員	389	29.6	34.7	22.6	27.5	50.4	62.5	37.0	18.5	9.8	46.8	9.3	0.5	
公務員	89	39.3	52.8	37.1	29.2	64.0	75.3	43.8	10.1	21.3	65.2	9.0	0.0	
パート	171	28.7	39.8	19.9	17.5	43.3	57.9	39.8	19.9	12.3	45.0	6.4	0.6	
専業主婦	196	42.9	41.3	19.9	14.3	43.4	62.2	36.2	8.7	9.7	48.0	4.1	2.6	
学生	27	40.7	70.4	37.0	33.3	63.0	70.4	63.0	18.5	14.8	51.9	22.2	0.0	
無職	256	45.3	22.3	15.6	19.9	38.3	45.3	37.1	14.8	12.5	43.8	5.1	1.2	
その他	25	36.0	24.0	16.0	24.0	48.0	64.0	48.0	28.0	12.0	56.0	0.0	4.0	
居住年数別														
1年未満	42	23.8	42.9	28.6	31.0	45.2	64.3	50.0	4.8	14.3	50.0	9.5	0.0	
1～5年	83	30.1	53.0	26.5	38.6	51.8	59.0	37.3	9.6	7.2	45.8	12.0	1.2	
5～10年	54	24.1	46.3	24.1	16.7	59.3	64.8	29.6	11.1	7.4	50.0	5.6	1.9	
10～20年	123	30.1	35.8	23.6	20.3	56.1	66.7	38.2	17.1	12.2	52.8	13.0	1.6	
20～30年	176	27.8	42.6	24.4	22.2	52.3	65.9	39.2	19.3	14.2	54.5	10.2	0.6	
30年以上	812	41.0	33.0	19.5	20.6	44.2	57.6	39.3	15.4	11.9	46.4	5.8	0.9	
居住地区別														
大分中央	106	32.1	48.1	34.9	22.6	44.3	66.0	43.4	13.2	9.4	48.1	8.5	0.9	
大分西部	120	38.3	50.0	29.2	20.8	44.2	56.7	27.5	11.7	4.2	45.0	5.0	2.5	
大分南部	80	27.5	30.0	22.5	22.5	48.8	57.5	31.3	15.0	13.8	47.5	6.3	1.3	
南大分	122	31.1	41.0	18.9	18.0	36.9	60.7	36.9	12.3	7.4	44.3	9.8	0.8	
大分東部	103	37.9	38.8	20.4	20.4	45.6	61.2	37.9	17.5	15.5	47.6	5.8	0.0	
明野地区	91	36.3	30.8	19.8	25.3	48.4	60.4	37.4	16.5	5.5	47.3	6.6	1.1	
鶴崎地区	201	34.3	30.8	18.9	18.4	48.3	62.2	38.8	12.4	12.4	53.2	9.5	0.5	
大南地区	68	41.2	29.4	19.1	23.5	48.5	51.5	33.8	11.8	16.2	45.6	8.8	1.5	
植田地区	239	40.2	35.1	20.5	24.3	48.5	58.6	46.9	19.7	16.7	49.8	5.4	0.8	
大在地区	67	43.3	37.3	13.4	32.8	62.7	68.7	47.8	17.9	7.5	53.7	4.5	0.0	
坂ノ市地区	52	38.5	36.5	21.2	19.2	51.9	67.3	36.5	17.3	19.2	50.0	21.2	0.0	
佐賀関地区	22	36.4	18.2	13.6	13.6	63.6	54.5	36.4	9.1	9.1	40.9	4.5	4.5	
野津原地区	17	23.5	35.3	5.9	29.4	47.1	47.1	58.8	29.4	17.6	47.1	0.0	0.0	

(4) かかりつけ医について

ア あなたは、健康状態や病気のことので気軽に相談でき、決まって診察を受けるかかりつけ医がいますか。



昨年調査結果との比較



かかりつけ医について、「かかりつけ医がいる」は 43.3%、「かかりつけ医といえる医師はいないが、いつも受診する医療機関はほぼ決まっている」は 40.0%、合計すると 83.3%の方は医療機関を決めている傾向にあります。一方、「かかりつけ医やいつも受診する医療機関はない」は、15.0%となっています。

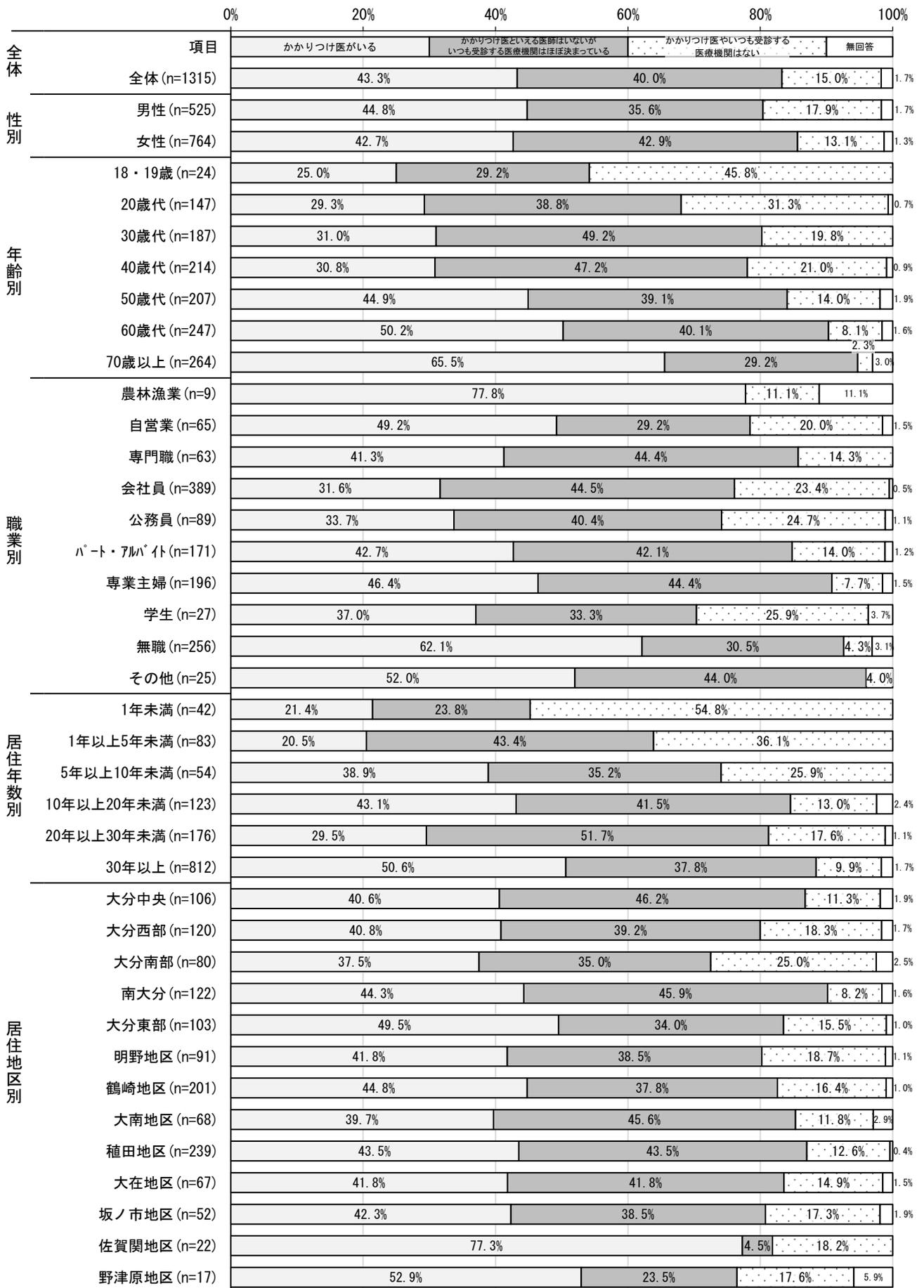
前回と比較すると「かかりつけ医やいつも受診する医療機関はない」の割合は若干増加しています。

【属性別特徴】

- 性別で見ると「女性」が「男性」より若干「かかりつけ医がいる」と「かかりつけ医といえる医師はいないが、いつも受診する医療機関はほぼ決まっている」の合計の割合が高くなっています。
- 年齢別で見ると「かかりつけ医がいる」の割合は「70歳以上」が最も高くなっています。一方「18・19歳」では「かかりつけ医やいつも受診する医療機関はない」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると「農林漁業」は「かかりつけ医がいる」の割合が極めて高く、一方「学生」、「公務員」、「会社員」は「かかりつけ医やいつも受診する医療機関はない」の割合が高い傾向にあります。
- 居住年数別で見ると「かかりつけ医がいる」の割合は「30年以上」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると「かかりつけ医がいる」の割合は「佐賀県地区」が最も高くなっています。

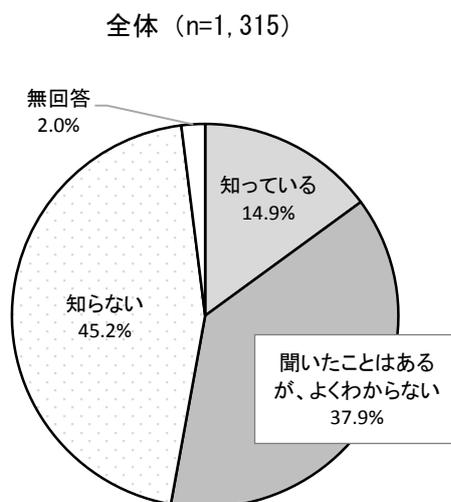
◆Ⅲ 集計結果の分析

(属性別)



(5) 地域医療情報ネットワークについて

ア あなたは、情報通信技術 (ICT) により関係機関の連携体制強化を図る「地域医療情報ネットワーク」を知っていますか。

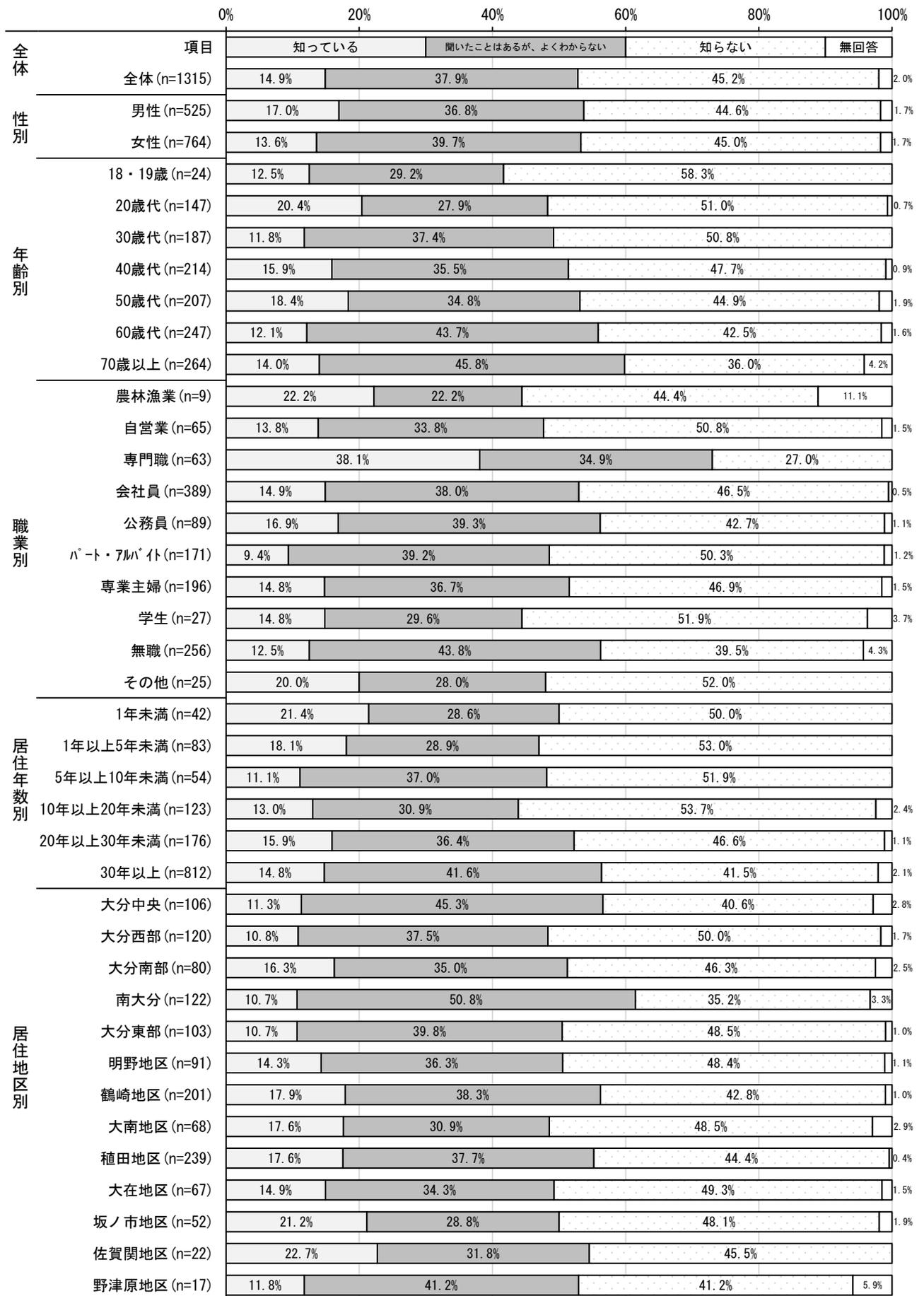


情報通信技術 (ICT) により関係機関の連携体制強化を図る「地域医療情報ネットワーク」の認知度について、「知らない」の割合が 45.2%となっています。

【属性別特徴】

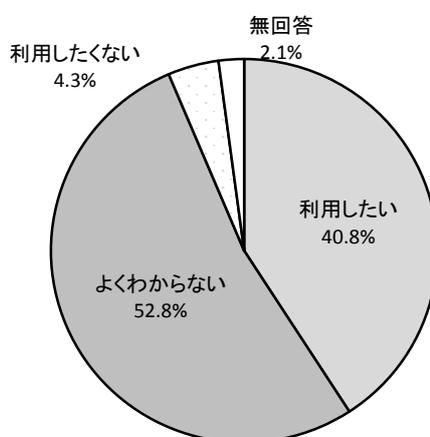
- 性別で見ると「男性」が「女性」に大きな差異はみられません。
- 年齢別で見ると「知らない」の割合は「18・19歳以上」が最も高く、年齢が上がるにつれ、その割合は低くなる傾向にあります。
- 職業別で見ると「知らない」の割合は、「その他」が最も高く、次いで「学生」、「自営業」となっています。一方、「専門職」では「知っている」の割合が高くなっています。
- 居住年数別で見ると「知らない」の割合は「10年以上20年未満」が最も高く、次いで「1年以上5年未満」となっています。
- 居住地区別で見ると「知らない」の割合は「大分西部」が最も高く、次いで「大在地区」となっています。

(属性別)



イ 大分市でこのようなネットワークが構築された場合に、利用したいと思いますか。

全体 (n=1,315)



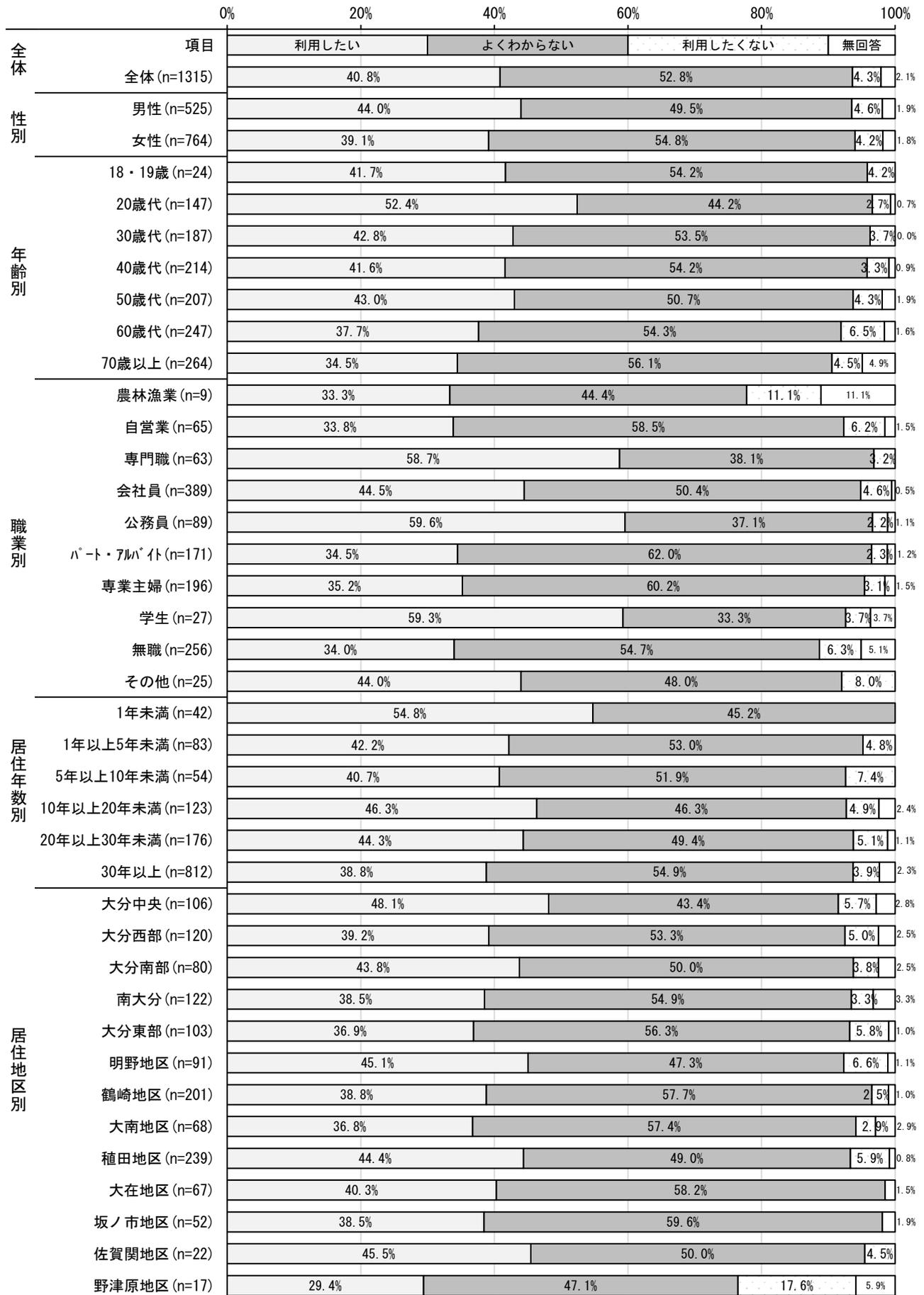
利用したくない主な理由	
情報の管理が心配	21人
メリットがわからない。意味がなさそう。	6人
難しそう。よくわからない。	4人

「地域医療情報ネットワーク」の利用希望について、「利用したい」は約4割となっています。

【属性別特徴】

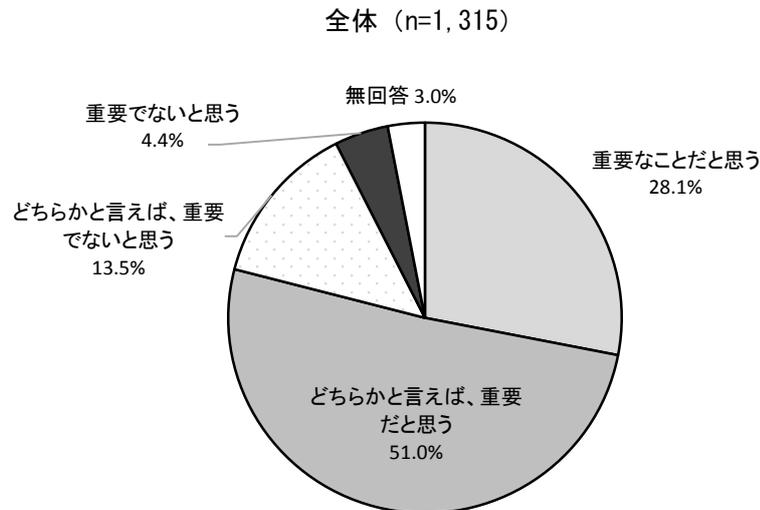
- 性別で見ると「利用したい」の割合は「男性」が「女性」より若干高くなっています。
- 年齢別で見ると「利用したい」の割合は「20歳代」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると「利用したい」の割合は、「公務員」が最も高く、次いで「学生」、「専門職」となっています。
- 居住年数別で見ると「利用したい」の割合は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると「利用したい」の割合は「大分中央」が最も高く、次いで「佐賀関地区」、「明野地区」となっています。

(属性別)



(6) 大分市の国際化施策について

ア 大分市と海外との交流が進むことについて、あなたはどのように思いますか。(1つだけ選んでください)

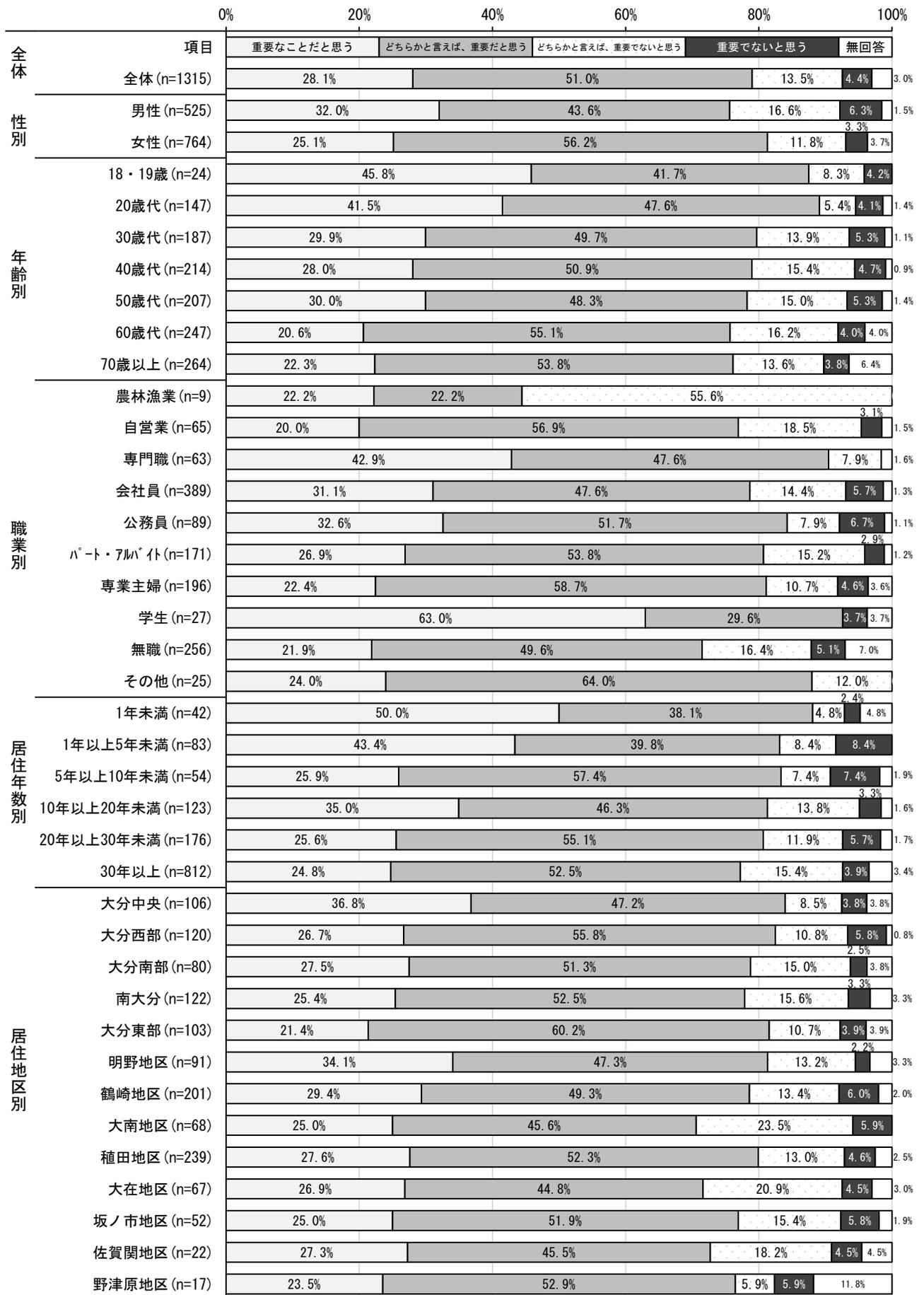


大分市と海外との交流が進むことについて「重要」と回答した方(「重要なことだと思う」と「どちらかと言えば、重要だと思う」の割合の合計)は約8割となっています。

【属性別特徴】

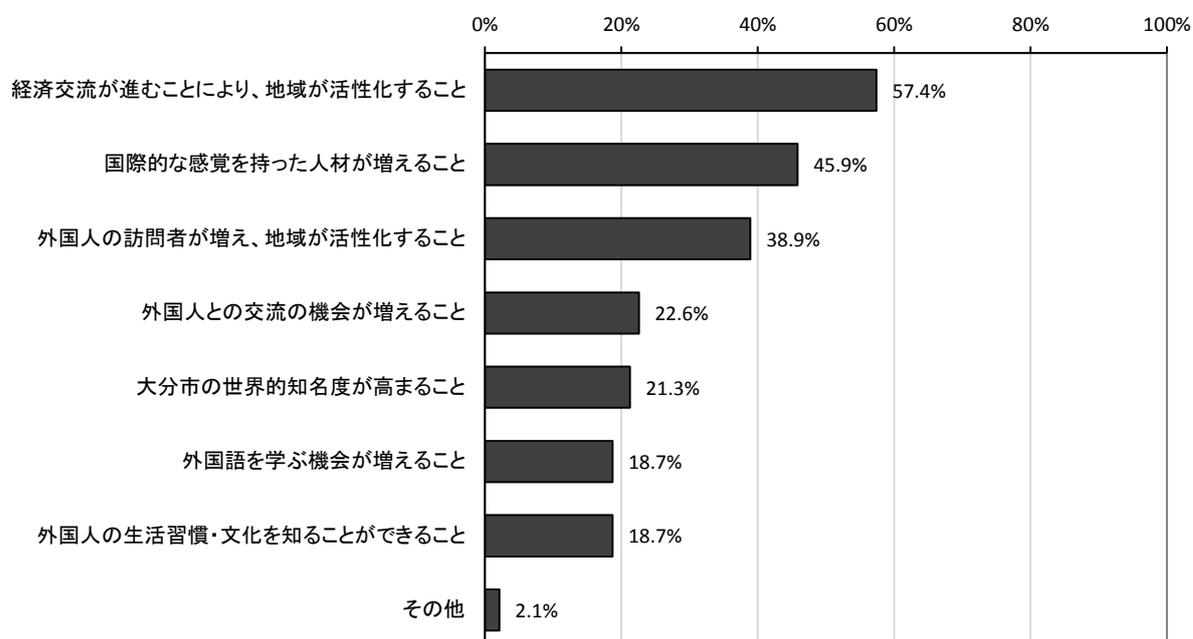
- 性別で見ると「重要」と回答した方の割合は「男性」が「女性」より若干高くなっています。
- 年齢別で見ると「重要」と回答した方の割合は「20歳代」が最も高く、次いで「18・19歳」となっています。
- 職業別で見ると「重要」と回答した方の割合は、「学生」が最も高く、次いで「専門職」となっています。
- 居住年数別で見ると「重要」と回答した方の割合は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると「重要」と回答した方の割合は「大分中央」が最も高く、次いで「大分西部」となっています。一方、「大南地区」、「大在地区」では「どちらかと言えば重要でないと思う」の割合が2割を超えています。

(属性別)



イ 大分市と海外との交流が進むことで、あなたはどのようなことを期待しますか。(3つまで選んでください)

全体 (n=1,315)



その他の主な意見

新しい文化が生まれる。視野が広がる。	4人
--------------------	----

大分市と海外との交流により期待することについて「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」が57.4%と最も高くなっています。

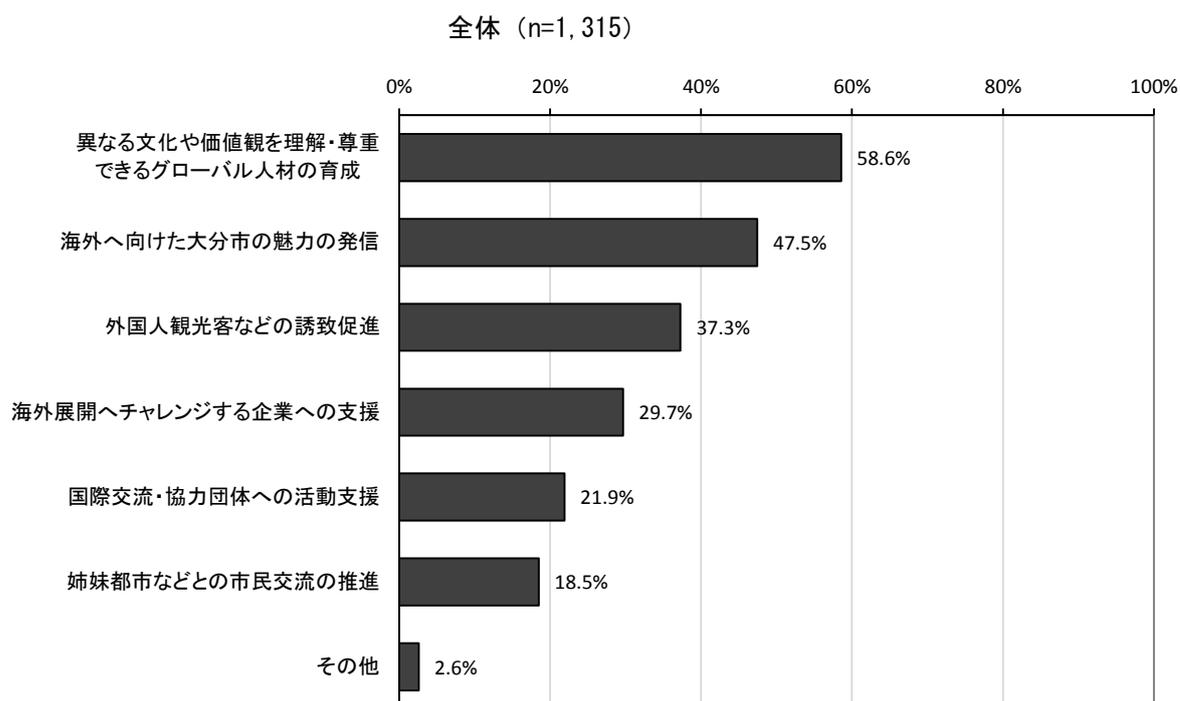
【属性別特徴】

- 性別でみると、男女ともに「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合は「60歳代」が最も高く、次いで「30歳代」となっています。
- 職業別でみると「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合は「専門職」が最も高く、次いで「その他」となっています。
- 居住年数別でみると「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合は「1年以上5年未満」が最も高く、次いで「1年未満」となっています。
- 居住地区別でみると「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合は「大分西部」が最も高く、次いで「明野地区」、「大分南部」となっています。また、「大分中央」、「佐賀関地区」は「国際的な感覚を持った人材が増えること」の割合が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	国際的な感覚を持った人材が増えること	経済交流が進むことにより、地域が活性化すること	大分市の世界的知名度が高まること	外国人の訪問者が増え、地域が活性化すること	外国人との交流の機会が増えること	外国語を学ぶ機会が増えること	外国人の生活習慣・文化を知ることができること	その他
全体	1,315	45.9	57.4	21.3	38.9	22.6	18.7	18.7	2.1
性別									
男	525	45.0	60.8	23.0	39.6	23.8	14.1	19.0	3.0
女	764	46.6	55.2	20.3	38.7	21.5	22.1	18.7	1.6
年齢別									
18・19歳	24	29.2	50.0	45.8	41.7	33.3	25.0	20.8	4.2
20歳代	147	45.6	56.5	23.8	40.8	27.2	23.8	22.4	2.0
30歳代	187	41.2	60.4	23.5	43.9	23.0	25.1	17.1	2.7
40歳代	214	48.1	59.3	23.4	39.7	20.6	21.5	17.8	2.8
50歳代	207	46.4	55.6	15.5	35.3	22.2	20.8	20.3	1.4
60歳代	247	55.1	61.1	16.6	40.1	23.9	15.4	17.8	2.0
70歳以上	264	40.2	53.0	23.5	35.6	18.9	10.6	18.6	1.9
職業別									
農林漁業	9	33.3	55.6	44.4	22.2	33.3	11.1	22.2	11.1
自営業	65	47.7	56.9	21.5	47.7	13.8	12.3	23.1	3.1
専門職	63	57.1	73.0	19.0	47.6	31.7	17.5	11.1	3.2
会社員	389	44.7	57.6	22.4	39.1	21.3	19.3	19.8	2.8
公務員	89	49.4	59.6	18.0	44.9	24.7	22.5	19.1	0.0
パート	171	46.8	52.0	26.3	34.5	23.4	24.0	19.3	1.2
専業主婦	196	50.5	56.6	16.8	37.8	20.9	24.0	22.4	0.5
学生	27	44.4	48.1	33.3	48.1	37.0	29.6	18.5	3.7
無職	256	39.5	57.4	19.9	35.9	21.9	10.2	16.0	3.1
その他	25	48.0	64.0	20.0	40.0	24.0	24.0	8.0	0.0
居住年数別									
1年未満	42	45.2	64.3	35.7	31.0	21.4	28.6	14.3	0.0
1～5年	83	48.2	68.7	22.9	32.5	19.3	22.9	15.7	3.6
5～10年	54	40.7	53.7	22.2	37.0	22.2	16.7	14.8	3.7
10～20年	123	50.4	53.7	22.0	38.2	26.0	19.5	17.1	3.3
20～30年	176	46.6	54.5	18.8	42.0	25.0	21.6	22.7	2.3
30年以上	812	45.4	57.5	20.9	39.7	21.8	17.5	19.1	1.8
居住地区別									
大分中央	106	57.5	56.6	17.9	33.0	26.4	23.6	16.0	2.8
大分西部	120	50.0	65.0	19.2	47.5	17.5	14.2	14.2	4.2
大分南部	80	48.8	62.5	22.5	43.8	17.5	16.3	6.3	1.3
南大分	122	40.2	54.9	20.5	39.3	22.1	20.5	15.6	1.6
大分東部	103	43.7	51.5	29.1	35.9	13.6	16.5	27.2	1.9
明野地区	91	47.3	62.6	13.2	41.8	26.4	13.2	22.0	3.3
鶴崎地区	201	46.3	53.7	22.4	37.3	25.9	23.9	21.4	1.0
大南地区	68	41.2	51.5	25.0	41.2	27.9	16.2	26.5	0.0
植田地区	239	43.9	61.9	20.1	38.9	24.7	20.9	18.4	1.7
大在地区	67	50.7	53.7	25.4	37.3	19.4	13.4	22.4	4.5
坂ノ市地区	52	34.6	57.7	28.8	34.6	28.8	21.2	21.2	1.9
佐賀関地区	22	50.0	45.5	13.6	36.4	4.5	13.6	18.2	9.1
野津原地区	17	35.3	52.9	17.6	35.3	17.6	17.6	11.8	0.0

ウ 大分市が海外と交流するに当たり、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。(3つまで選んでください)



その他の主な意見	
留学生の受け入れ。大学の誘致。	3人
英語など外国語を学べる環境づくり	3人

大分市が海外と交流するに当たり、力を入れるべき取組について、「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」が58.6%と最も高くなっています。

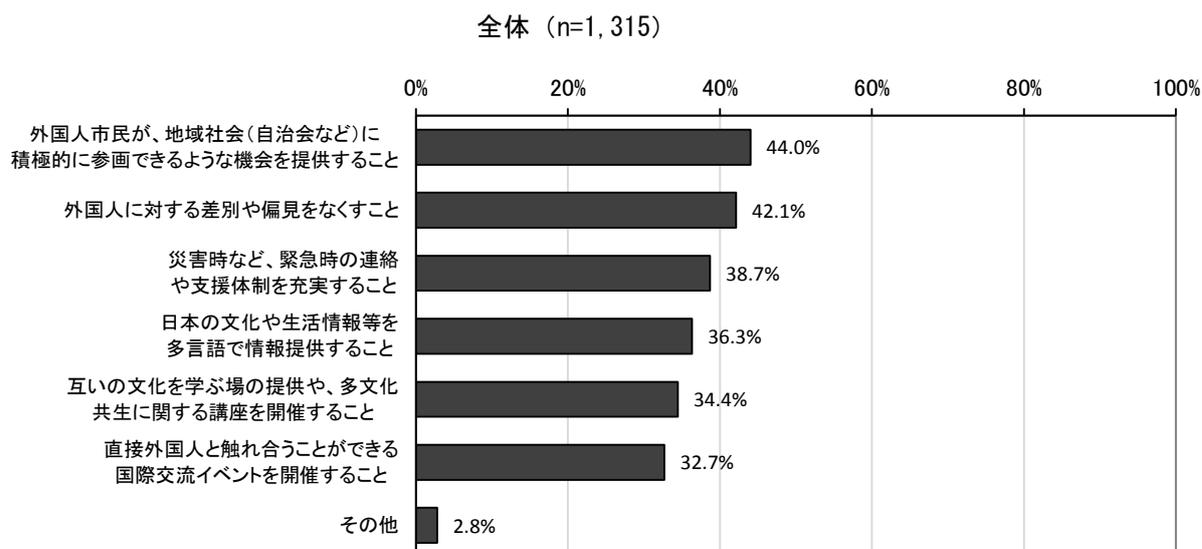
【属性別特徴】

- 性別でみると、男女ともに「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合は「20歳代」が最も高く、次いで「18・19歳」となっています。また、「70歳以上」は「海外へ向けた大分市の魅力の発信」が最も高くなっています。
- 職業別でみると「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合は「学生」が最も高く、次いで「専門職」となっています。また、「農林漁業」、「無職」では「海外へ向けた大分市の魅力の発信」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合は「20年以上30年未満」が最も高くなっています。また、「5年以上10年未満」は「海外へ向けた大分市の魅力の発信」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合は「大分西部」が最も高く、次いで「大分中央」となっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	異なる文化や価値観を理解・尊重できる グローバル人材の育成	海外展開へチャレンジする企業への支援	海外へ向けた大分市の魅力の発信	外国人観光客などの誘致促進	国際交流・協力団体への活動支援	姉妹都市などの市民交流の推進	その他
全体	1,315	58.6	29.7	47.5	37.3	21.9	18.5	2.6
性別								
男	525	55.4	31.8	48.4	45.0	19.0	20.0	3.2
女	764	61.0	28.3	47.6	31.9	23.8	17.8	2.2
年齢別								
18・19歳	24	66.7	45.8	54.2	33.3	16.7	25.0	4.2
20歳代	147	67.3	36.1	40.1	38.8	23.1	12.9	2.0
30歳代	187	55.6	34.2	48.1	41.7	21.4	19.8	2.1
40歳代	214	61.2	30.4	45.3	38.8	22.0	14.0	3.3
50歳代	207	60.4	31.9	47.8	32.4	20.3	15.5	3.4
60歳代	247	61.9	27.9	50.2	37.2	23.1	21.1	2.8
70歳以上	264	49.2	20.5	51.5	35.6	22.0	24.6	1.9
職業別								
農林漁業	9	11.1	22.2	77.8	44.4	22.2	44.4	0.0
自営業	65	52.3	30.8	43.1	46.2	15.4	13.8	6.2
専門職	63	68.3	27.0	50.8	36.5	30.2	15.9	1.6
会社員	389	58.1	32.9	45.0	41.6	20.1	17.2	3.1
公務員	89	64.0	33.7	44.9	42.7	21.3	13.5	0.0
パート	171	64.9	26.3	53.8	32.2	24.0	19.9	1.2
専業主婦	196	62.8	29.6	43.9	35.2	22.4	17.9	2.0
学生	27	70.4	37.0	59.3	25.9	29.6	25.9	3.7
無職	256	50.8	23.8	50.8	31.3	21.5	22.3	3.5
その他	25	56.0	48.0	48.0	52.0	20.0	16.0	4.0
居住年数別								
1年未満	42	66.7	26.2	52.4	52.4	14.3	28.6	0.0
1～5年	83	62.7	41.0	43.4	38.6	19.3	10.8	2.4
5～10年	54	46.3	31.5	48.1	37.0	18.5	16.7	5.6
10～20年	123	63.4	31.7	43.1	37.4	20.3	16.3	2.4
20～30年	176	67.6	29.0	36.4	34.1	24.4	17.6	3.4
30年以上	812	56.3	28.4	51.4	37.1	22.4	19.7	2.5
居住地区別								
大分中央	106	63.2	32.1	43.4	42.5	20.8	17.0	3.8
大分西部	120	63.3	31.7	43.3	33.3	25.8	16.7	5.8
大分南部	80	58.8	28.8	50.0	43.8	16.3	13.8	1.3
南大分	122	51.6	32.8	50.0	27.9	27.0	15.6	0.8
大分東部	103	56.3	25.2	51.5	33.0	20.4	20.4	1.9
明野地区	91	61.5	26.4	47.3	42.9	26.4	13.2	3.3
鶴崎地区	201	58.7	29.9	48.3	38.3	21.4	24.4	1.0
大南地区	68	58.8	29.4	54.4	33.8	23.5	14.7	0.0
植田地区	239	60.3	25.9	51.0	38.5	21.3	22.2	2.5
大在地区	67	58.2	34.3	46.3	32.8	22.4	17.9	6.0
坂ノ市地区	52	59.6	40.4	42.3	42.3	17.3	19.2	1.9
佐賀関地区	22	40.9	27.3	31.8	31.8	9.1	13.6	9.1
野津原地区	17	58.8	29.4	41.2	52.9	5.9	11.8	5.9

エ 日本人市民と外国人市民が共に暮らしやすい社会にしていくためには、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。(3つまで選んでください)



その他の主な意見	
日本語や日本の文化を学べるようにする	7人
外国語教育	3人
外国人に関わる役所の機関を整える	3人

日本人市民と外国人市民が共に暮らしやすい社会にしていくために力を入れるべき取組について、「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」が44%と最も高くなっています。

【属性別特徴】

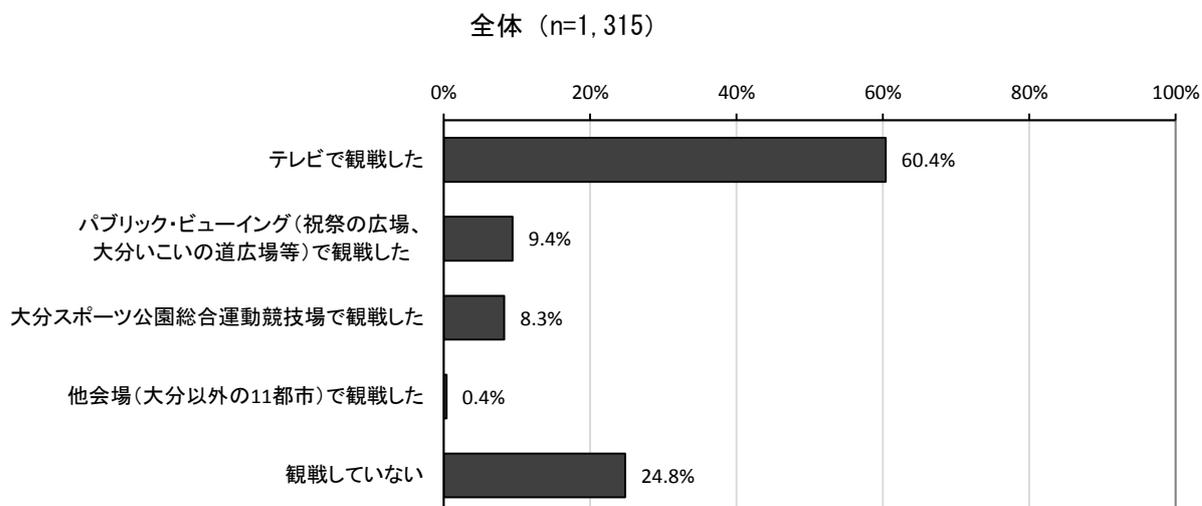
- 性別でみると、「男性」は「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合が最も高く、「女性」では「災害時など、緊急時の連絡や支援体制を充実すること」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると「40歳代」、「60歳代」、「70歳以上」は「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合が最も高く、「18・19歳」「30歳代」は「日本の文化や生活情報等を多言語で情報提供すること」、「20歳代」は「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」、「50歳代」は「災害時など、緊急時の連絡や支援体制を充実すること」が最も高くなっています。
- 職業別でみると「専門職」、「パート」、「無職」、「その他」は「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合が最も高く、「自営業」、「公務員」、「学生」は「日本の文化や生活情報等を多言語で情報提供すること」、「自営業」、「専業主婦」、「学生」は「災害時など、緊急時の連絡や支援体制を充実すること」、「農林漁業」、「会社員」は「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」となっています。
- 居住年数別でみると「1年以上5年未満」、「20年以上30年未満」は「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」の割合が最も高く、「1年以上5年未満」、「5年以上10年未満」は「日本の文化や生活情報等を多言語で情報提供すること」、「1年未満」は「直接外国人と触れ合うことができる国際交流イベントを開催すること」、「10年以上20年未満」は「災害時など、緊急時の連絡や支援体制を充実すること」、「30年以上」は「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」となっています。
- 居住地区別でみると、各地区での最も高い割合は「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」と「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」に二分されています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	直接外国人と触れ合うことができる国際交流イベントを開催すること	外国人市民が、地域社会(自治会など)に積極的に参画できるような機会を提供すること	互いの文化を学ぶ場の提供や、多文化共生に関する講座を開催すること	外国人に対する差別や偏見をなくすこと	日本の文化や生活情報等を多言語で情報提供すること	充実すること 災害時など、緊急時の連絡や支援体制を	その他
全体	1,315	32.7	44.0	34.4	42.1	36.3	38.7	2.8
性別								
男	525	33.9	46.5	39.0	41.7	37.1	32.0	3.2
女	764	32.5	42.3	31.7	42.7	36.1	43.7	2.5
年齢別								
18・19歳	24	41.7	25.0	41.7	29.2	58.3	54.2	0.0
20歳代	147	40.1	36.1	32.7	45.6	43.5	40.8	2.0
30歳代	187	36.9	34.8	31.0	42.2	46.0	40.1	4.8
40歳代	214	36.9	42.5	35.5	41.1	38.8	41.1	3.7
50歳代	207	30.0	42.5	38.2	43.0	30.0	44.4	2.9
60歳代	247	30.0	56.3	34.4	42.5	32.8	34.8	2.0
70歳以上	264	27.7	47.7	34.8	41.7	29.9	33.3	1.9
職業別								
農林漁業	9	11.1	55.6	44.4	66.7	11.1	33.3	0.0
自営業	65	32.3	41.5	21.5	38.5	44.6	44.6	1.5
専門職	63	41.3	55.6	34.9	49.2	30.2	34.9	1.6
会社員	389	35.0	38.0	36.8	45.2	37.3	38.8	3.6
公務員	89	36.0	40.4	33.7	44.9	48.3	38.2	0.0
パート	171	36.8	46.8	36.3	34.5	34.5	45.0	2.9
専業主婦	196	30.1	41.8	29.6	41.3	38.8	48.5	3.1
学生	27	29.6	29.6	48.1	33.3	59.3	59.3	0.0
無職	256	27.7	50.8	35.9	41.0	30.5	25.8	3.1
その他	25	32.0	64.0	36.0	48.0	20.0	36.0	4.0
居住年数別								
1年未満	42	47.6	28.6	45.2	31.0	40.5	31.0	2.4
1～5年	83	34.9	34.9	32.5	43.4	43.4	41.0	2.4
5～10年	54	29.6	37.0	29.6	37.0	46.3	42.6	7.4
10～20年	123	40.7	43.9	26.0	34.1	37.4	47.2	2.4
20～30年	176	29.0	36.4	33.5	47.2	40.9	42.0	5.1
30年以上	812	32.1	47.8	36.3	43.2	33.7	36.9	2.1
居住地区別								
大分中央	106	34.0	35.8	33.0	37.7	38.7	43.4	5.7
大分西部	120	35.8	46.7	37.5	32.5	35.8	42.5	4.2
大分南部	80	30.0	41.3	31.3	47.5	30.0	38.8	1.3
南大分	122	35.2	43.4	35.2	41.8	32.0	36.9	2.5
大分東部	103	35.9	41.7	31.1	38.8	37.9	37.9	1.0
明野地区	91	31.9	47.3	35.2	45.1	44.0	42.9	2.2
鶴崎地区	201	37.8	37.8	36.3	44.3	36.8	39.8	2.0
大南地区	68	38.2	50.0	36.8	39.7	29.4	36.8	1.5
植田地区	239	27.6	49.8	36.0	43.9	41.8	36.4	2.9
大在地区	67	29.9	50.7	31.3	44.8	35.8	34.3	4.5
坂ノ市地区	52	28.8	44.2	30.8	48.1	34.6	44.2	1.9
佐賀関地区	22	27.3	36.4	27.3	45.5	22.7	40.9	4.5
野津原地区	17	23.5	41.2	47.1	52.9	23.5	23.5	5.9

(7) ラグビーワールドカップ 2019 について

ア ラグビーワールドカップ日本大会が 2019 年度に、大分スポーツ公園総合運動競技場で開催されましたが、試合を観戦しましたか。



大分スポーツ公園総合運動競技場で開催されたラグビーワールドカップ日本大会の試合観戦は「テレビ観戦」が 60.4%と最も高くなっています。

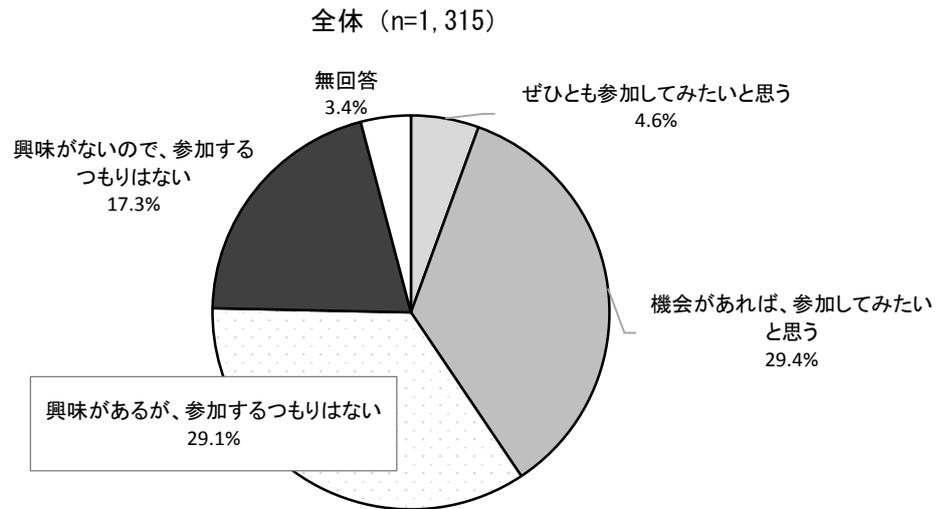
【属性別特徴】

- 性別でみると、男女に大きな差異はありません。
- 年齢別でみると「テレビ観戦した」の割合が最も高いのは「60歳代」、次いで「70歳以上」、「30歳代」となっています。一方「20歳代」では「観戦していない」の割合が 37.4%となっています。
- 職業別でみると「テレビ観戦した」の割合が最も高いのは「専業主婦」、次いで「農林漁業」、「無職」となっています。
- 居住年数別でみると「テレビ観戦した」の割合が最も高いのは「30年以上」の割合が最も高くなっています。一方、「1年未満」は「観戦していない」が 38.1%となっています。
- 居住地区別でみると「テレビ観戦した」の割合が最も高いのは「坂ノ市地区」、次いで「植田地区」、「野津原地区」となっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	大分スポーツ公園総合運動競技場で観戦した	他会場(大分以外の十一都市)で観戦した	パブリック・ビューイング(祝祭の広場、大分いこの道広場等)で観戦した	テレビで観戦した	観戦していない
全体	1,315	8.3	0.4	9.4	60.4	24.8
性別						
男	525	9.0	0.4	10.1	61.1	22.1
女	764	7.9	0.3	9.2	60.1	26.8
年齢別						
18・19歳	24	20.8	0.0	12.5	45.8	20.8
20歳代	147	10.2	0.7	11.6	44.9	37.4
30歳代	187	6.4	0.5	9.6	61.5	23.5
40歳代	214	8.9	0.0	13.1	59.8	26.2
50歳代	207	14.5	0.5	10.1	58.0	24.6
60歳代	247	5.3	0.8	8.5	66.8	21.1
70歳以上	264	5.3	0.0	5.3	65.9	22.0
職業別						
農林漁業	9	0.0	0.0	11.1	66.7	22.2
自営業	65	9.2	0.0	10.8	56.9	27.7
専門職	63	6.3	1.6	14.3	55.6	23.8
会社員	389	10.5	0.5	9.5	57.1	27.2
公務員	89	14.6	1.1	15.7	59.6	18.0
パート	171	8.2	0.0	9.4	62.6	26.3
専業主婦	196	7.1	0.0	9.2	67.9	19.9
学生	27	11.1	0.0	18.5	40.7	25.9
無職	256	3.5	0.4	5.5	62.9	26.2
その他	25	16.0	0.0	8.0	52.0	28.0
居住年数別						
1年未満	42	19.0	0.0	19.0	26.2	38.1
1～5年	83	12.0	1.2	9.6	53.0	30.1
5～10年	54	14.8	0.0	11.1	48.1	27.8
10～20年	123	8.9	0.0	11.4	56.1	28.5
20～30年	176	8.0	0.0	10.8	59.7	26.7
30年以上	812	7.0	0.5	8.4	64.5	22.5
居住地区別						
大分中央	106	16.0	0.0	17.0	55.7	18.9
大分西部	120	10.0	1.7	17.5	55.8	22.5
大分南部	80	8.8	0.0	16.3	61.3	17.5
南大分	122	5.7	0.8	9.0	63.1	24.6
大分東部	103	7.8	0.0	6.8	59.2	26.2
明野地区	91	12.1	0.0	12.1	62.6	20.9
鶴崎地区	201	10.0	1.0	6.5	57.7	28.4
大南地区	68	8.8	0.0	5.9	58.8	29.4
植田地区	239	5.9	0.0	7.9	65.3	23.4
大在地区	67	6.0	0.0	4.5	55.2	35.8
坂ノ市地区	52	3.8	0.0	3.8	65.4	26.9
佐賀関地区	22	0.0	0.0	4.5	63.6	31.8
野津原地区	17	0.0	0.0	0.0	64.7	35.3

イ 大分市では、ラグビーワールドカップ日本大会の大分開催に伴い、市民ボランティアを募集しました。今後、このようなボランティアの募集があった場合、参加したいと思いますか。



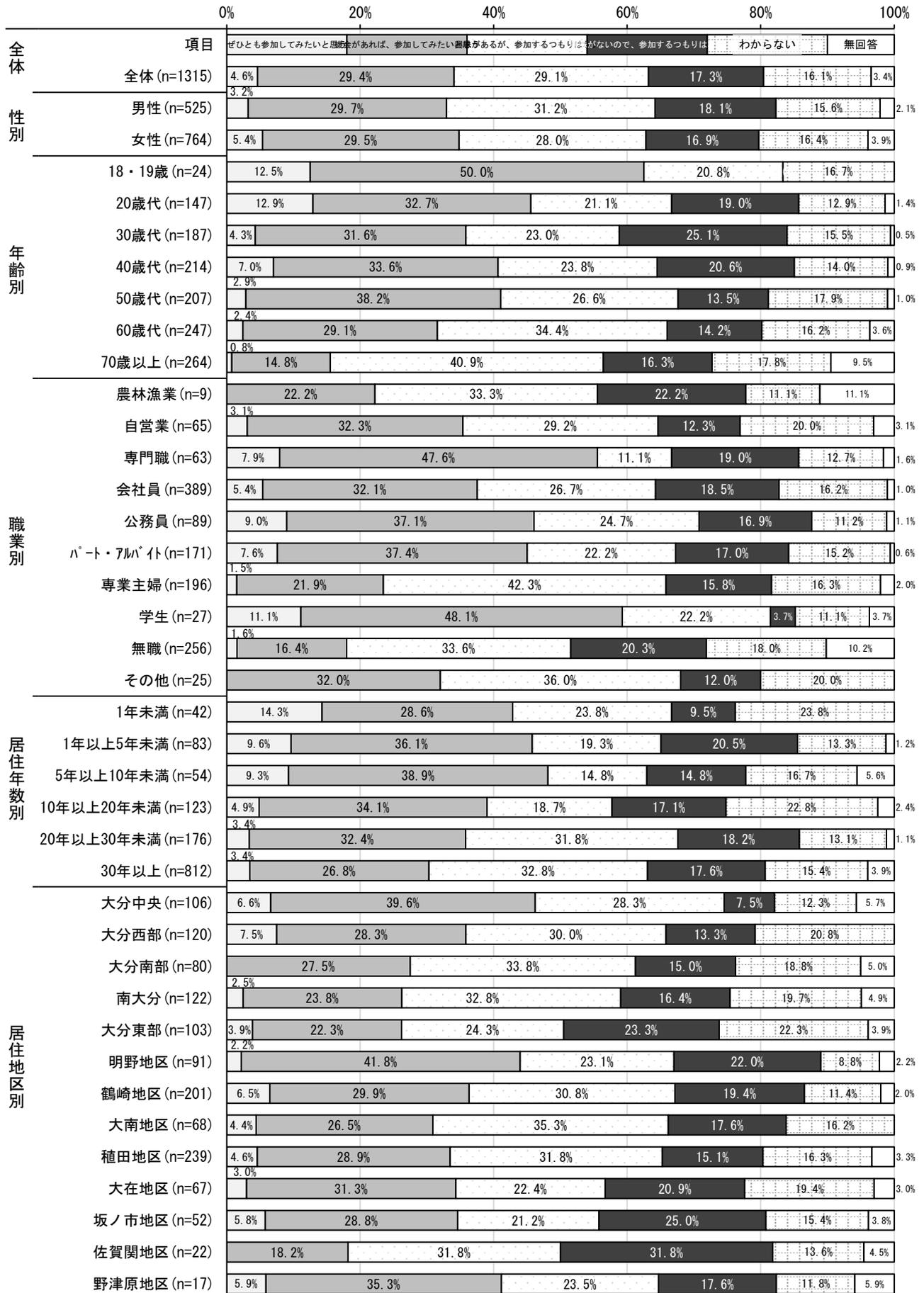
市民ボランティアへの参加希望割合(「ぜひとも参加してみたいと思う」と「機会があれば参加してみたいと思う」の割合の合計)は、3割強となっています。

【属性別特徴】

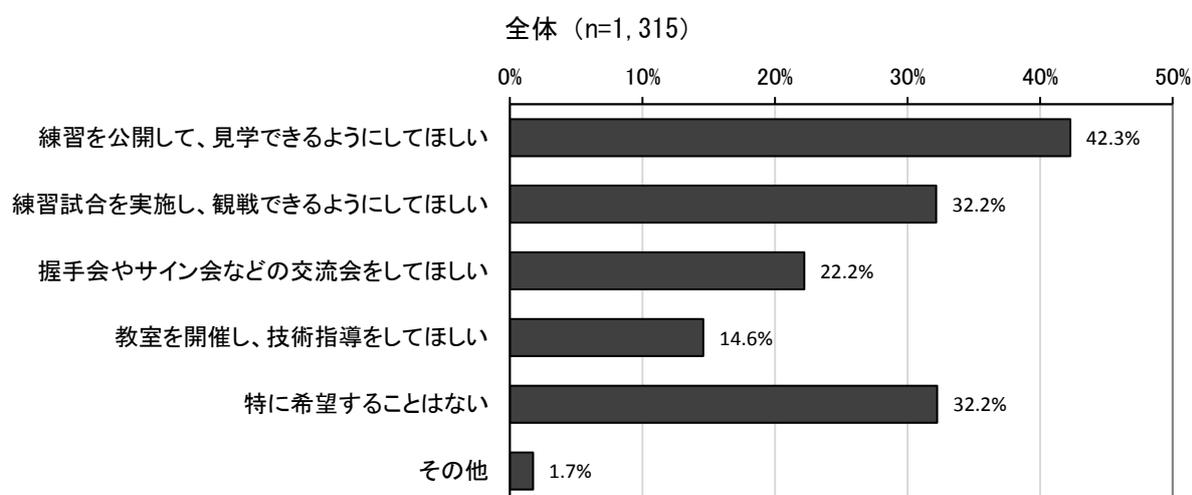
- 性別で見ると、「参加希望」の割合に男女の大きな差異はみられません。
- 年齢別で見ると「参加希望」の割合は「18・19歳」が最も高く、次いで「20歳代」となっています。
- 職業別で見ると「参加希望」の割合は「学生」が最も高く、次いで「専門職」となっています。
- 居住年数別で見ると「参加希望」の割合は「5年以上10年未満」が最も高く、次いで「1年以上5年未満」となっています。
- 居住地区別で見ると「参加希望」の割合は「大分中央」が最も高く、次いで「明野地区」「野津原地区」となっています。

◆Ⅲ 集計結果の分析

(属性別)



ウ 大分市では、ラグビーワールドカップ日本大会の大分開催時に、フィジー共和国、ウルグアイ東方共和国及び準々決勝進出の代表チーム(フランス共和国、オーストラリア連邦)がキャンプを実施しました。今後このようなスポーツチームのキャンプを実施した場合、どのようなことを希望しますか。(複数回答可)



その他の主な意見	
握手会やサイン会以外の交流	5人
そのチームの希望するように過ごさせてあげたい	5人
市民生活への影響への配慮をしてほしい	4人

スポーツチームのキャンプ実施に対して希望することは「練習を公開して、見学できるようにしてほしい」が42.3%と最も高くなっています。

【属性別特徴】

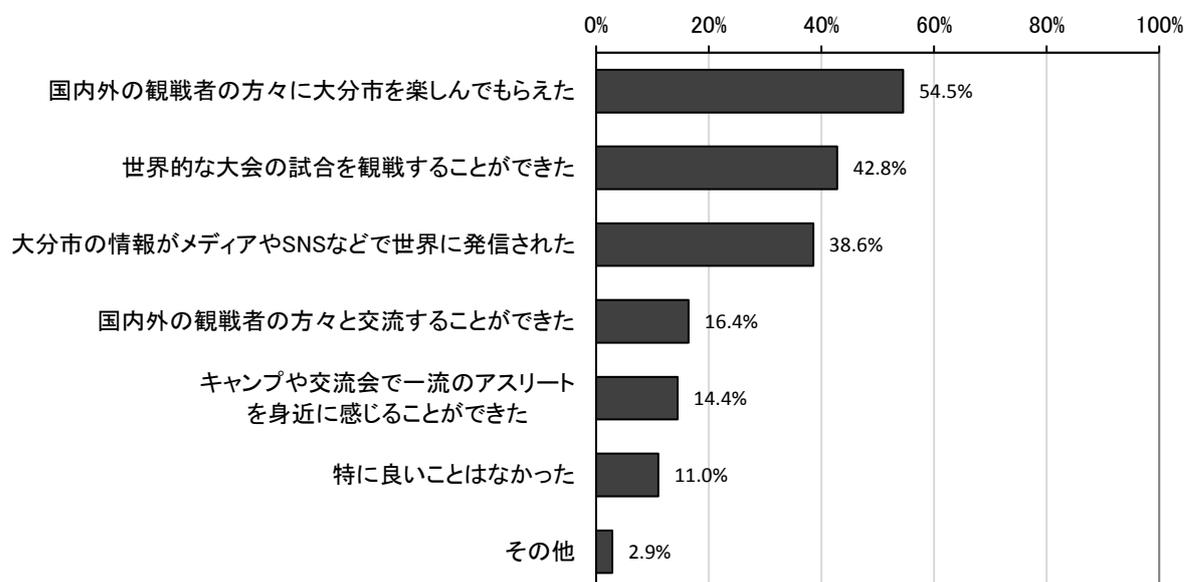
- 性別でみると、男女ともに「練習を公開して、見学できるようにしてほしい」が最も高くなっています。
- 年齢別でみると「練習を公開して、見学できるようにしてほしい」の割合は「40歳代」が最も高く、次いで「30歳代」となっています。また、「70歳以上」は「特に希望することはない」が最も高くなっています。
- 職業別でみると「練習を公開して、見学できるようにしてほしい」の割合は「公務員」が最も高く、次いで「専門職」、「パート・アルバイト」となっています。また、「農林漁業」、「無職」は「特に希望することはない」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると「練習を公開して、見学できるようにしてほしい」の割合は「5年以上10年未満」が最も高く、次いで「1年未満」となっています。
- 居住地区別でみると「練習を公開して、見学できるようにしてほしい」の割合は「大分東部」、「明野地区」が最も高くなっています。また、「佐賀関地区」、「野津原地区」は「特に希望することはない」が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	ほしい 練習を公開して、見学できるようにして	てほしい 練習試合を実施し、観戦できるようにし	教室を開催し、技術指導をしてほしい	ほしい 握手会やサイン会などの交流会をしてほ	特に希望することはない	その他
全体	1,315	42.3	32.2	14.6	22.2	32.2	1.7
性別							
男	525	42.9	33.5	16.4	23.4	32.0	1.5
女	764	42.1	31.4	13.5	21.3	32.6	2.0
年齢別							
18・19歳	24	45.8	25.0	16.7	29.2	33.3	0.0
20歳代	147	45.6	33.3	17.7	24.5	33.3	0.7
30歳代	187	46.0	32.1	21.9	31.6	31.6	2.1
40歳代	214	50.0	30.4	19.6	29.4	25.2	3.3
50歳代	207	44.0	34.8	16.9	26.6	29.0	1.9
60歳代	247	41.7	35.2	11.7	14.2	34.4	1.2
70歳以上	264	30.7	29.2	4.9	11.7	39.0	1.5
職業別							
農林漁業	9	22.2	22.2	22.2	11.1	44.4	0.0
自営業	65	40.0	35.4	12.3	20.0	36.9	0.0
専門職	63	49.2	34.9	22.2	30.2	22.2	0.0
会社員	389	44.7	35.0	19.3	26.0	28.8	2.1
公務員	89	51.7	28.1	27.0	22.5	32.6	1.1
パート	171	48.0	28.1	10.5	22.2	33.3	1.8
専業主婦	196	44.9	34.2	12.8	24.0	30.1	3.1
学生	27	40.7	40.7	22.2	33.3	29.6	0.0
無職	256	29.3	28.5	5.9	13.3	39.8	1.6
その他	25	44.0	32.0	12.0	16.0	36.0	4.0
居住年数別							
1年未満	42	50.0	40.5	21.4	21.4	21.4	0.0
1～5年	83	47.0	31.3	15.7	27.7	33.7	2.4
5～10年	54	55.6	22.2	9.3	25.9	29.6	1.9
10～20年	123	40.7	27.6	22.0	25.2	31.7	0.8
20～30年	176	40.9	27.8	15.9	28.4	35.8	2.3
30年以上	812	41.1	34.0	13.2	19.5	32.5	1.8
居住地区別							
大分中央	106	44.3	33.0	16.0	29.2	20.8	1.9
大分西部	120	45.8	31.7	13.3	15.8	34.2	2.5
大分南部	80	41.3	28.8	16.3	17.5	35.0	1.3
南大分	122	43.4	36.9	13.9	17.2	32.0	0.8
大分東部	103	49.5	38.8	18.4	24.3	25.2	1.9
明野地区	91	49.5	35.2	17.6	25.3	26.4	3.3
鶴崎地区	201	40.8	26.9	13.9	24.9	37.8	2.0
大南地区	68	44.1	23.5	16.2	23.5	38.2	0.0
植田地区	239	37.7	33.9	12.1	24.7	32.6	2.5
大在地区	67	40.3	31.3	19.4	14.9	37.3	0.0
坂ノ市地区	52	38.5	36.5	17.3	19.2	34.6	0.0
佐賀関地区	22	31.8	36.4	9.1	18.2	45.5	0.0
野津原地区	17	29.4	11.8	0.0	17.6	35.3	5.9

エ ラグビーワールドカップ日本大会が、大分で開催されて良かったと思うことは何ですか。(複数回答可)

全体 (n=1,315)



その他の主な意見	
経済効果があった。賑わった。	15人
興味を持つことができた	2人
良い経験となった	2人

ラグビーワールドカップ日本大会が、大分で開催されて良かったと思うことは、「国内外の観戦者の方々に大分市を楽しんでもらえた」が54.5%と最も高くなっています。

【属性別特徴】

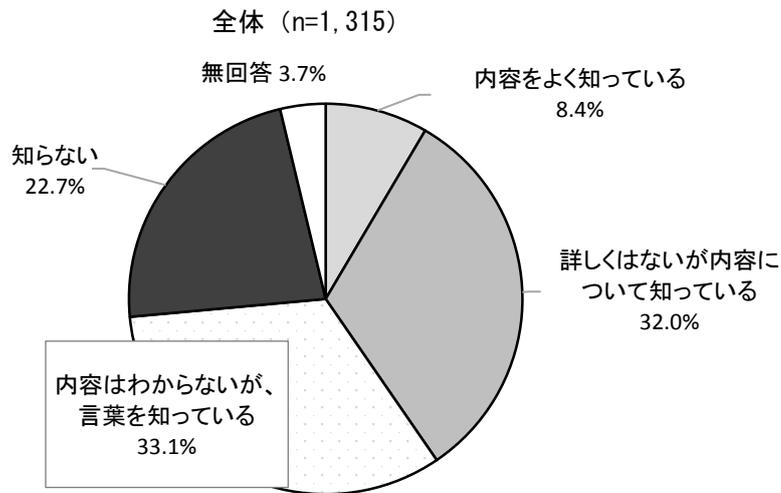
- 性別でみると「国内外の観戦者の方々に大分市を楽しんでもらえた」の割合は「男性」より「女性」が若干高くなっています。
- 年齢別でみると「国内外の観戦者の方々に大分市を楽しんでもらえた」の割合は、「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると「国内外の観戦者の方々に大分市を楽しんでもらえた」の割合は「学生」が最も高く、次いで「専業主婦」となっています。また、「公務員」、「農林漁業」は「世界的な大会の試合を観戦することができた」の割合も高くなっています。
- 居住年数別でみると「国内外の観戦者の方々に大分市を楽しんでもらえた」の割合は「30年以上」の割合が最も高く、次いで「20年以上30年未満」となっています。また、「1年未満」、「5年以上10年未満」は「世界的な大会の試合を観戦することができた」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると「国内外の観戦者の方々に大分市を楽しんでもらえた」の割合は「植田地区」が最も高く、次いで「大分中央」となっています。また、「大南地区」は「大分市の情報がメディアやSNSなどで世界に発信された」の割合が最も高く、「佐賀関地区」は「大分市の情報がメディアやSNSなどで世界に発信された」に加え「世界的な大会の試合を観戦することができた」の割合が最も高くなっています。

(属性別)

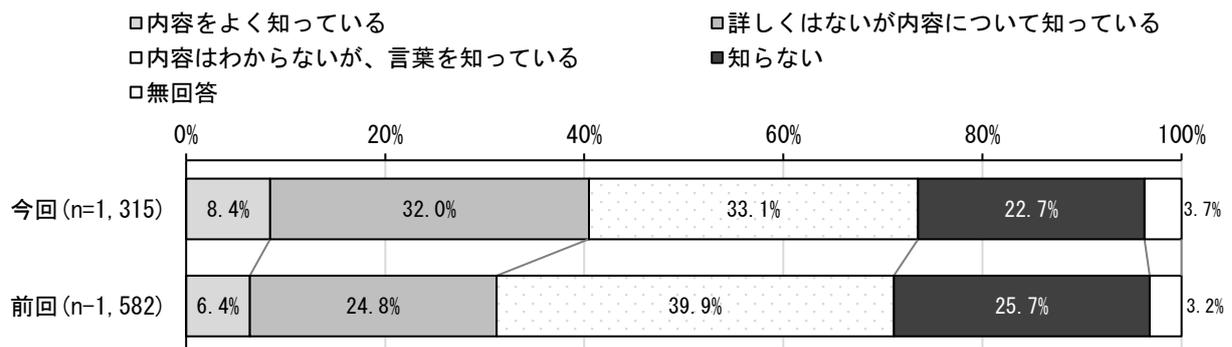
※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	世界的な大会の試合を観戦することができた	キャンプや交流会で一流のアスリートに身近に感じることができた	国内外の観戦者の方々と交流することができた	国内外の観戦者の方々に大分市を楽しんでもらえた	大分市の情報がメディアやSNSなどで世界に発信された	特に良いことはなかった	その他
全体	1,315	42.8	14.4	16.4	54.5	38.6	11.0	2.9
性別								
男	525	42.9	14.7	15.0	51.4	38.7	12.6	3.0
女	764	43.2	14.3	17.5	56.7	38.7	9.9	2.7
年齢別								
18・19歳	24	45.8	25.0	25.0	66.7	41.7	4.2	0.0
20歳代	147	41.5	19.0	27.2	49.7	37.4	15.6	1.4
30歳代	187	46.0	17.6	19.8	52.4	35.8	14.4	2.7
40歳代	214	45.8	14.5	26.2	51.9	30.8	9.8	3.7
50歳代	207	48.3	15.0	17.9	61.4	40.1	8.2	3.9
60歳代	247	41.3	11.7	8.5	59.5	44.5	8.5	2.0
70歳以上	264	36.4	11.0	6.1	49.6	40.5	12.1	3.4
職業別								
農林漁業	9	44.4	11.1	22.2	33.3	33.3	22.2	0.0
自営業	65	40.0	12.3	10.8	49.2	33.8	13.8	3.1
専門職	63	50.8	19.0	22.2	54.0	39.7	11.1	1.6
会社員	389	40.9	15.2	19.0	53.2	39.3	11.8	3.9
公務員	89	58.4	19.1	28.1	58.4	32.6	11.2	2.2
パート	171	43.9	15.8	19.9	52.6	40.4	11.7	0.6
専業主婦	196	47.4	13.3	14.8	63.8	42.3	7.1	2.6
学生	27	44.4	29.6	37.0	70.4	37.0	0.0	0.0
無職	256	35.2	10.2	6.3	49.2	36.3	12.9	3.5
その他	25	48.0	12.0	8.0	56.0	40.0	8.0	8.0
居住年数別								
1年未満	42	50.0	21.4	21.4	42.9	45.2	11.9	0.0
1～5年	83	42.2	16.9	21.7	51.8	34.9	15.7	4.8
5～10年	54	55.6	14.8	27.8	40.7	40.7	9.3	3.7
10～20年	123	42.3	17.9	22.8	49.6	35.8	10.6	4.9
20～30年	176	44.9	11.9	15.3	55.1	38.1	10.8	1.7
30年以上	812	41.4	13.9	14.3	56.8	39.0	10.8	2.7
居住地区別								
大分中央	106	50.0	13.2	21.7	62.3	35.8	5.7	3.8
大分西部	120	40.8	20.0	17.5	56.7	32.5	9.2	4.2
大分南部	80	48.8	15.0	18.8	53.8	38.8	12.5	3.8
南大分	122	45.9	17.2	17.2	50.0	36.1	10.7	0.8
大分東部	103	42.7	20.4	18.4	53.4	37.9	11.7	3.9
明野地区	91	46.2	15.4	22.0	54.9	36.3	9.9	4.4
鶴崎地区	201	38.8	11.4	17.4	51.7	45.8	11.9	1.5
大南地区	68	42.6	13.2	11.8	41.2	45.6	11.8	1.5
植田地区	239	45.6	11.3	11.7	64.9	39.3	8.8	2.9
大在地区	67	34.3	14.9	19.4	49.3	41.8	19.4	0.0
坂ノ市地区	52	34.6	17.3	11.5	46.2	30.8	13.5	3.8
佐賀関地区	22	36.4	4.5	9.1	31.8	36.4	31.8	0.0
野津原地区	17	29.4	11.8	11.8	47.1	29.4	11.8	17.6

(8) 男女共同参画社会について

ア 「男女共同参加社会」について知っていますか。



昨年調査結果との比較



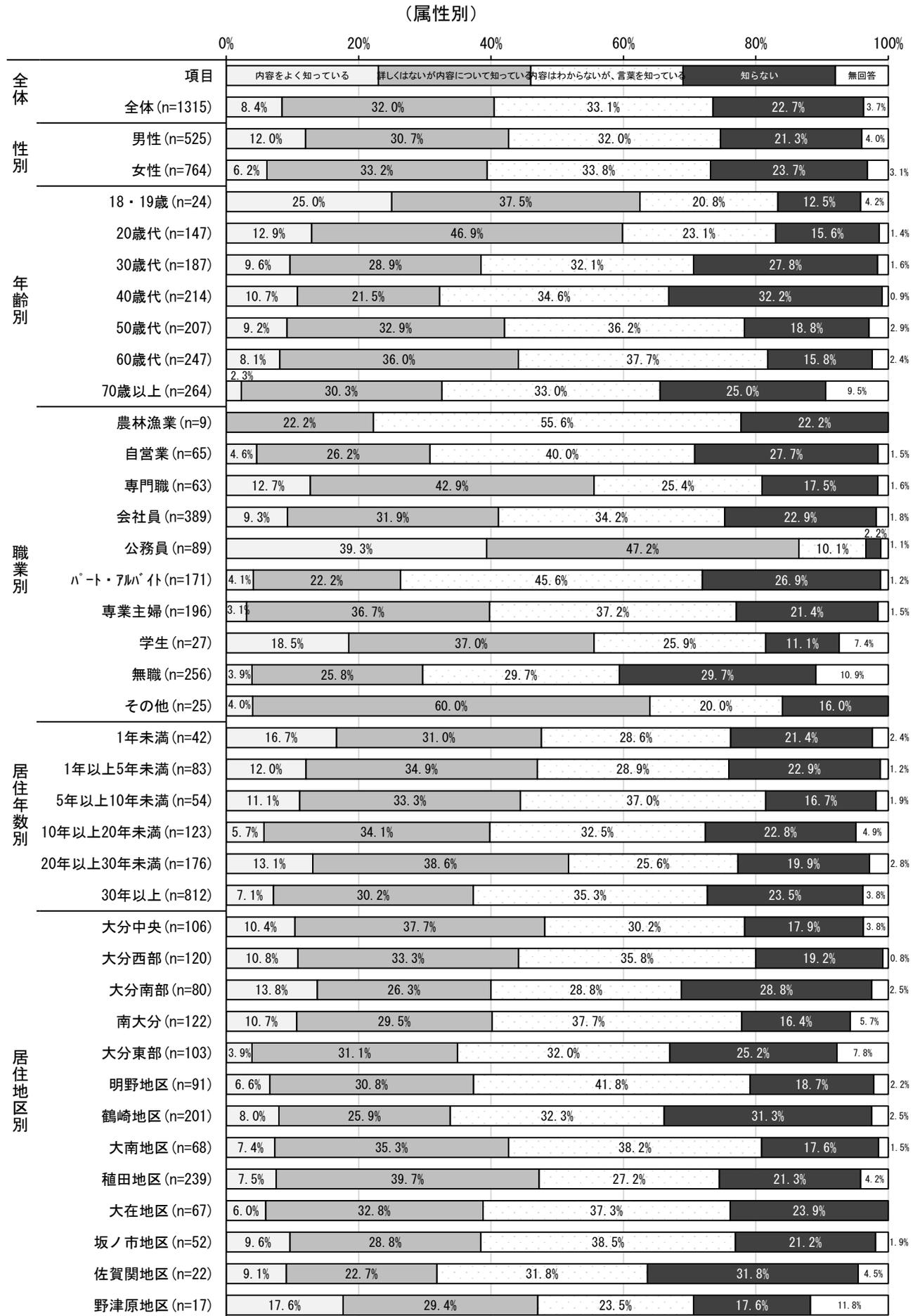
男女共同参画社会について、「内容をよく知っている」は8.4%、「詳しくはないが、内容について知っている」は32.0%、「内容はわからないが、言葉を知っている」は33.1%となっており、内容まで知っている割合は40.4%、言葉を知っている割合まで含めると73.5%となっています。

前回と比較すると「男女共同参画社会」について「詳しくはないが内容について知っている」の割合が高くなっています。

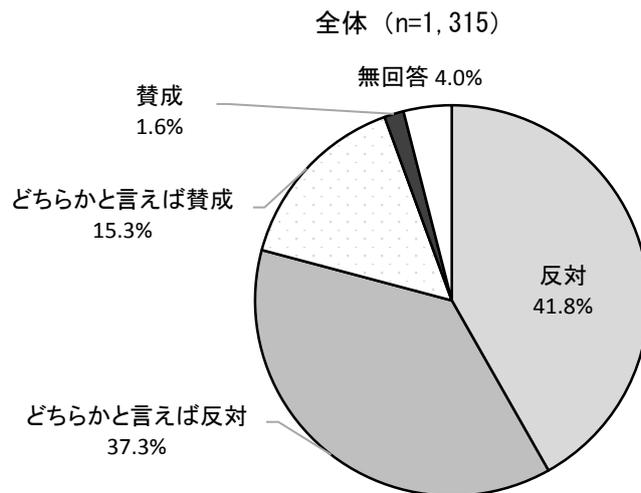
【属性別特徴】

- 性別でみると「男性」が「女性」に比べ「男女共同参画社会」について知っている割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、「20歳代」は「内容をよく知っている」「詳しくはないが、内容について知っている」の割合が他の年齢に比べて高くなっています。
- 職業別でみると「内容をよく知っている」と「詳しくはないが、内容について知っている」を合わせた割合は、「公務員」が他の職業に比べて高くなっています。
- 居住年数別でみると「内容をよく知っている」と「詳しくはないが、内容について知っている」を合わせた割合は、「20年以上30年未満」が他の年数に比べて高くなっています。
- 居住地区別でみると「佐賀関地区」と「鶴崎地区」は他の地区に比べて「男女共同参画社会」について「知らない」割合が高くなっています。

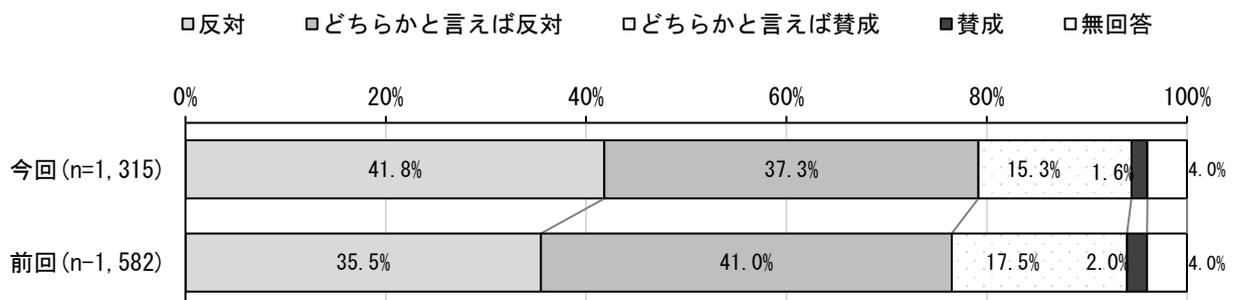
◆Ⅲ 集計結果の分析



イ 「男は仕事、女は家庭」などの性別による固定した考えについてどうお考えですか。



昨年調査結果との比較

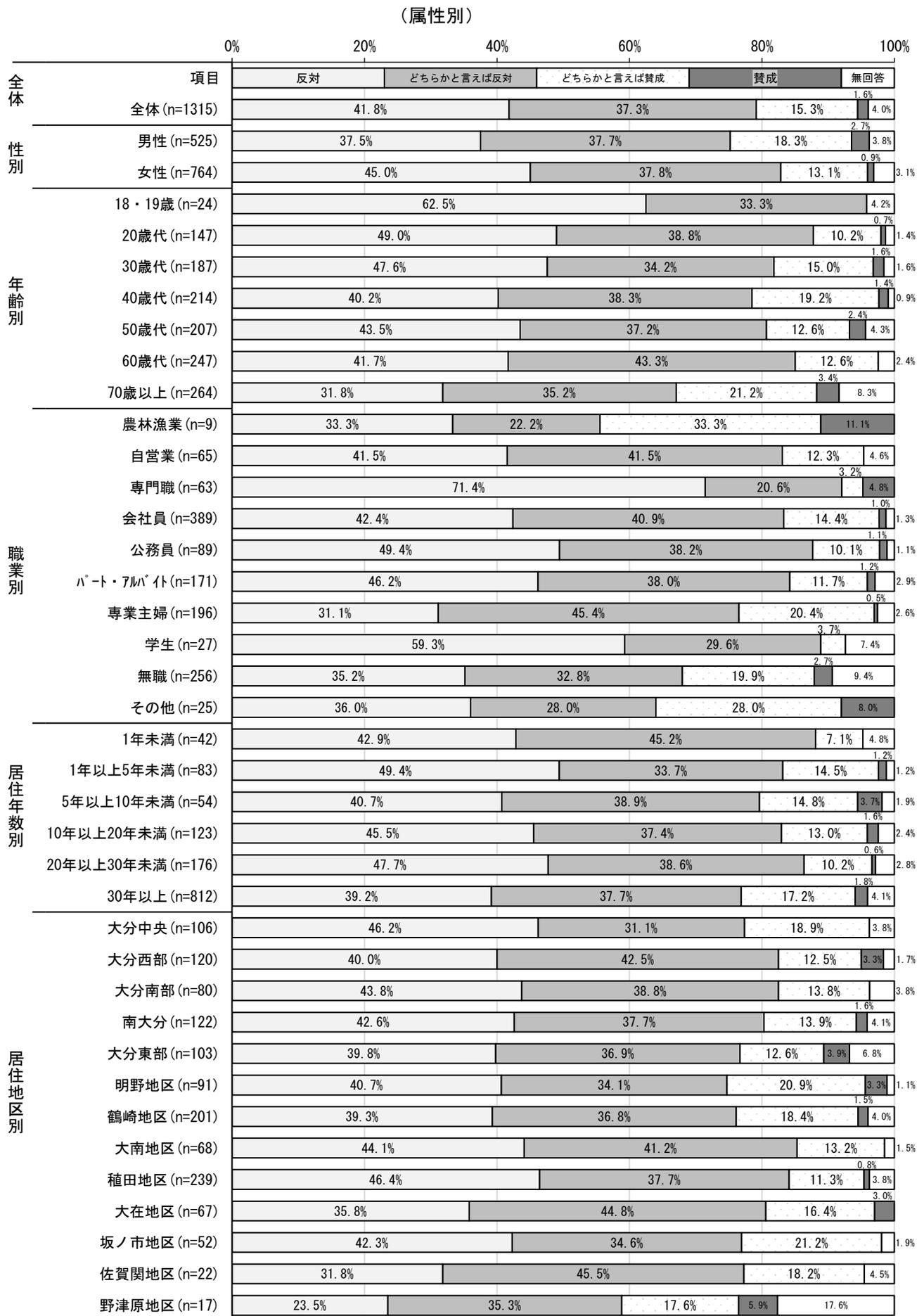


「男は仕事、女は家庭」などの性別による固定した考えについて、「反対」は 41.8%、「どちらかと言えば反対」は 37.3%となっており、反対の意見の割合は 79.1%となっています。

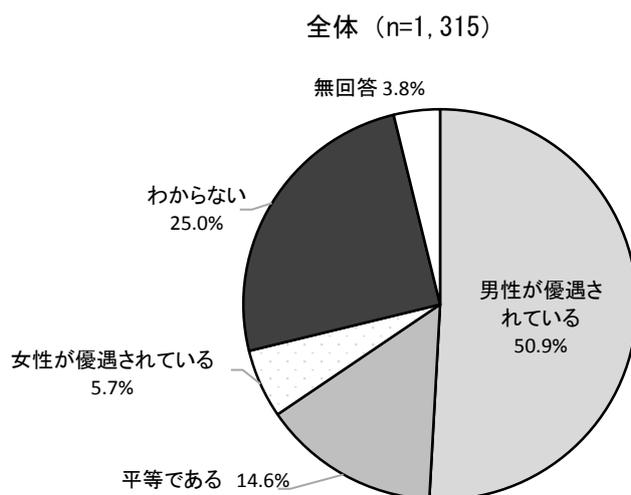
【属性別特徴】

- 性別でみると「女性」が「男性」に比べ「男は仕事、女は家庭」などの性別による固定概念について「反対」「どちらかと言えば反対」の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると「18・19歳」は「反対」「どちらかと言えば反対」の割合が他の年齢に比べて高くなっています。また、「70歳以上」、「40歳代」は「どちらかと言えば賛成」の割合が他の年齢に比べて高くなっています。
- 職業別でみると「反対」「どちらかと言えば反対」の割合は「専門職」が他の職業に比べて高くなっています。また、「農林漁業」、「その他」は「どちらかと言えば賛成」の割合が、他の職業に比べて高くなっています。
- 居住年数別でみると「1年未満」は「反対」「どちらかと言えば反対」の割合が最も高くなっています。また、「30年以上」は「どちらかと言えば賛成」の割合が、他の居住年数に比べて高くなっています。
- 居住地区別でみると「野津原地区」は他の地区に比べて「反対」「どちらかと言えば反対」の割合が低くなっています。

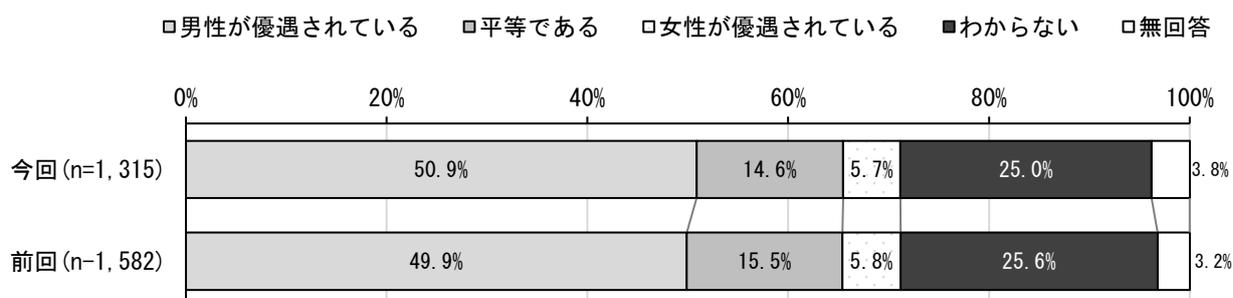
◆Ⅲ 集計結果の分析



ウ 社会全体を通して、男女の意識や地位は平等になっていると思いますか。



昨年調査結果との比較



社会全体を通して、男女の意識や地位は平等になっていると思うかについて、「男性が優遇されている」が50.9%と半数を占めています。

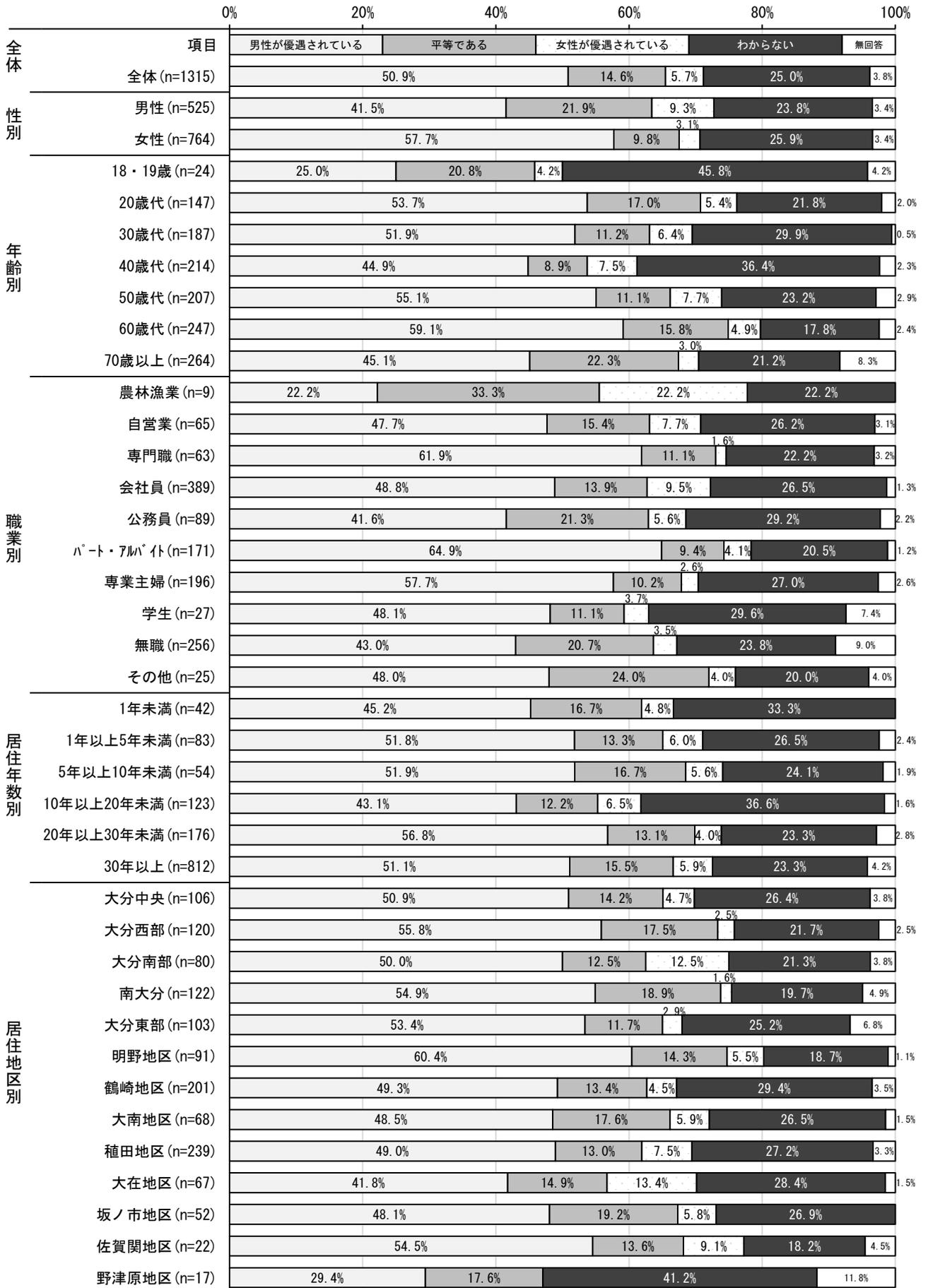
前回と比較すると「男性が優遇されている」の割合が若干高くなっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると「女性」が「男性」に比べ「男性が優遇されている」の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると「60歳代」は「男性が優遇されている」の割合が他の年齢に比べて高くなっています。また、「18・19歳」は、他の年齢に比べて「男性が優遇されている」の割合が低く、「わからない」の割合が高くなっています。
- 職業別でみると「男性が優遇されている」の割合は「パート・アルバイト」が他の職業に比べて高くなっています。また、「農林漁業」「その他」「公務員」は「平等である」「女性が優遇されている」の割合が、他の職業に比べて高くなっています。
- 居住年数別でみると「10年以上20年未満」は「わからない」の割合が、他の居住年数に比べて高くなっています。
- 居住地区別でみると「野津原地区」は「わからない」の割合が、他の居住年数に比べて高くなっています。

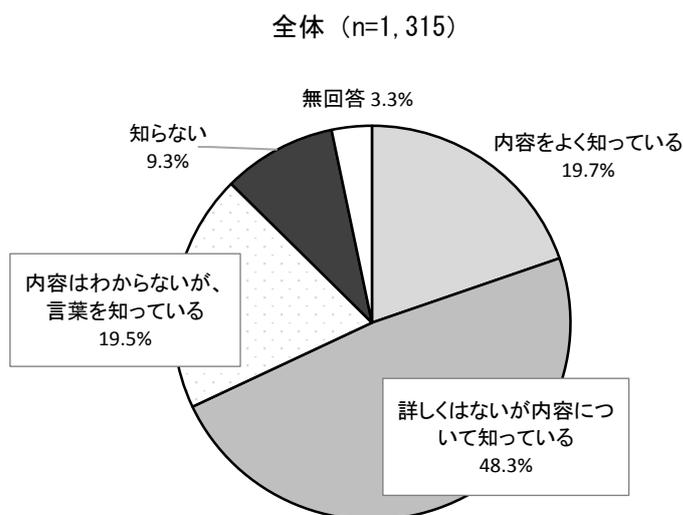
◆Ⅲ 集計結果の分析

(属性別)



(9) 性の多様性について

ア 「LGBT」または「性的少数者」について知っていますか。



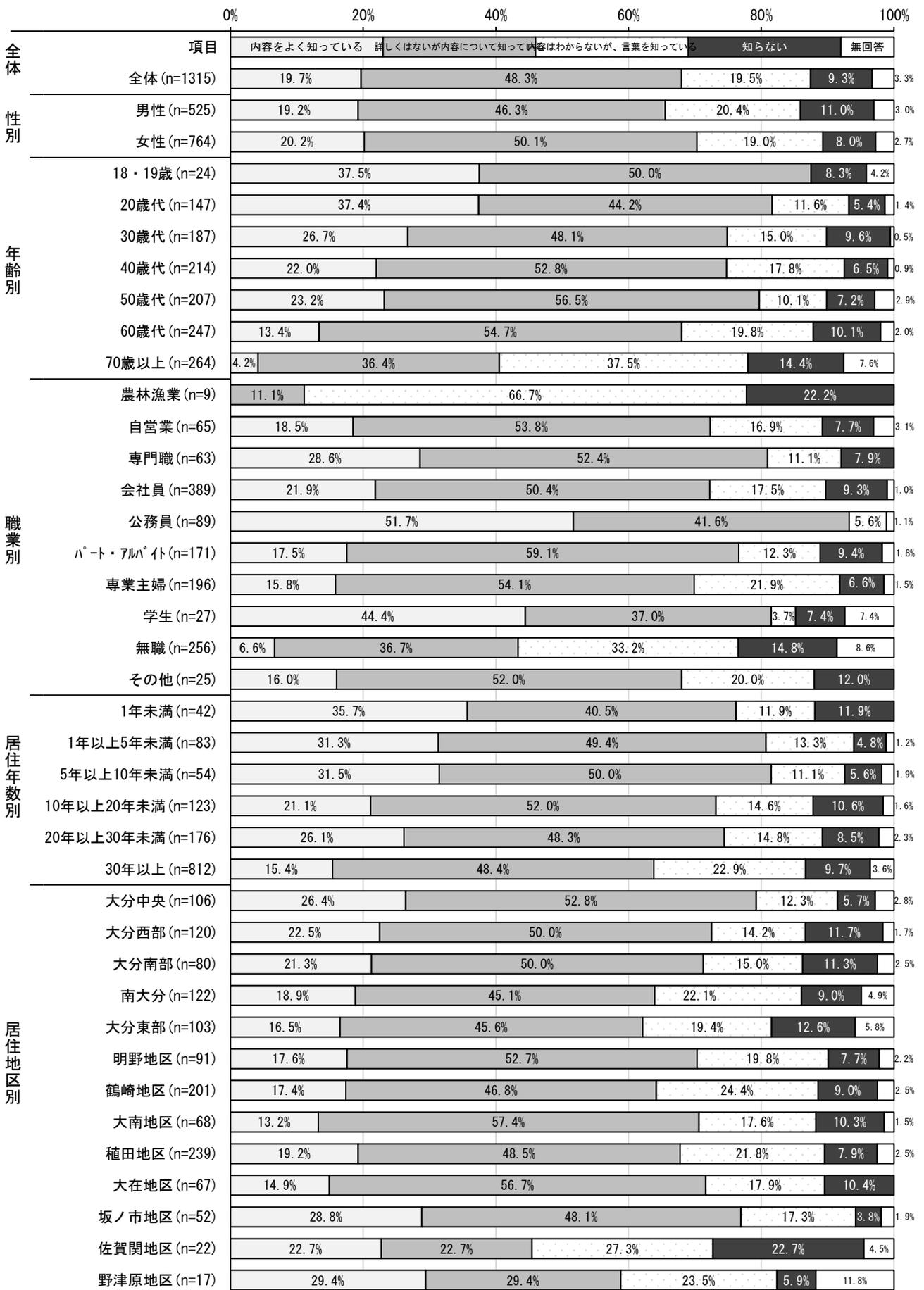
「LGBT」または「性的少数者」の認知度について、「内容をよく知っている」は19.7%、「詳しくはないが内容について知っている」の割合は48.3%、「内容はわからないが言葉を知っている」が19.5%となっており、内容まで知っている割合は68.0%、言葉を知っている割合まで含めると87.5%となっています。

【属性別特徴】

- 性別で見ると、「男性」が「女性」に比べ「LGBT」または「性的少数者」について内容まで知っている割合が高くなっています。
- 年齢別で見ると、「18・19歳」は「LGBT」または「性的少数者」について内容まで知っている割合が高くなっています。
- 職業別で見ると、「LGBT」または「性的少数者」について内容まで知っている割合は、「公務員」が他の職業に比べて高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「LGBT」または「性的少数者」について内容まで知っている割合が低いのは「30年以上」となっています。
- 居住地区別で見ると「LGBT」または「性的少数者」について内容まで知っている割合が低いのは「佐賀関地区」「野津原地区」となっています。

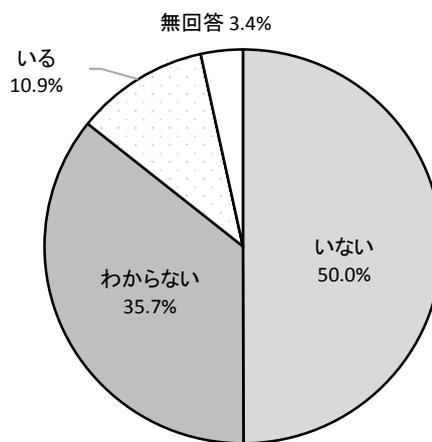
◆Ⅲ 集計結果の分析

(属性別)



イ あなたの周りに「LGBT」「性的少数者」の方はいますか。

全体 (n=1,315)



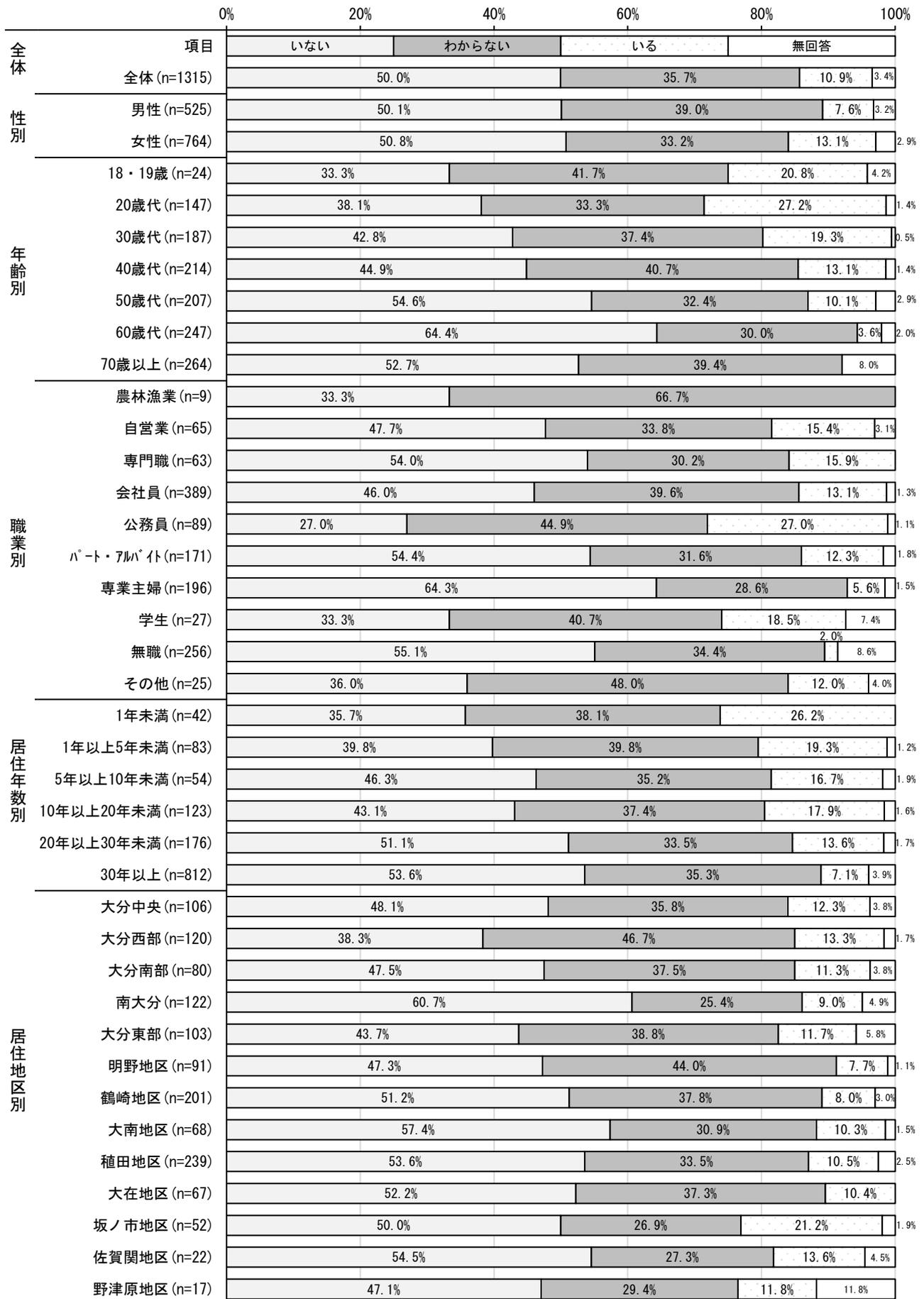
周りに「LGBT」「性的少数者」の方がいるかについて、「いない」が 50.0%、「わからない」が 35.7%、「いる」が 10.9%となっています。
--

【属性別特徴】

- 性別でみると男女に大きな差異はみられません。
- 年齢別でみると「20歳代」「18・19歳」「30歳代」は、周りに「LGBT」または「性的少数者」の方が「いる」と考えている割合が高くなっています。
- 職業別でみると「公務員」「学生」は、周りに「LGBT」または「性的少数者」の方が「いる」と考えている割合が他の職業より高くなっています。
- 居住年数別でみると「1年未満」は、周りに「LGBT」または「性的少数者」の方が「いる」と考えている割合が他の年数より高くなっています。
- 居住地区別でみると「坂ノ市地区」は、周りに「LGBT」または「性的少数者」の方が「いる」と考えている割合が他の年数より高くなっています。

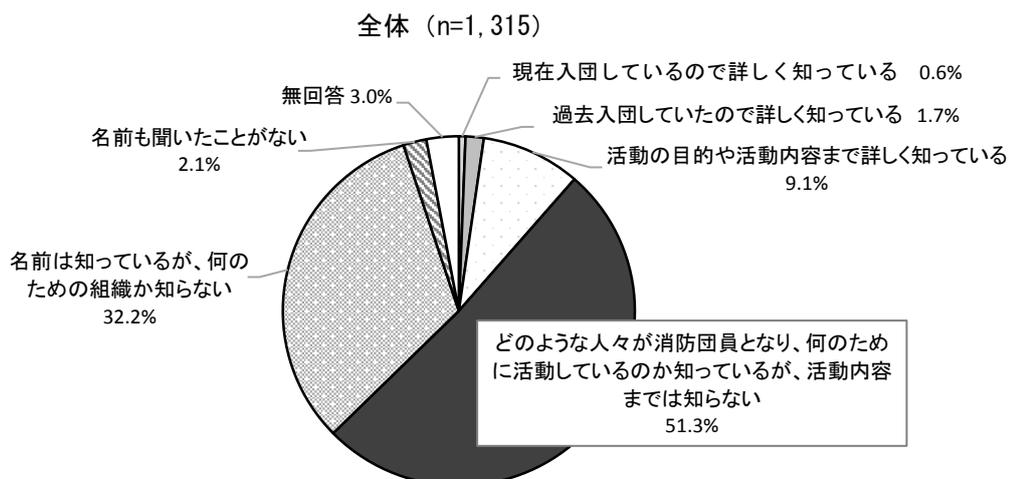
◆Ⅲ 集計結果の分析

(属性別)

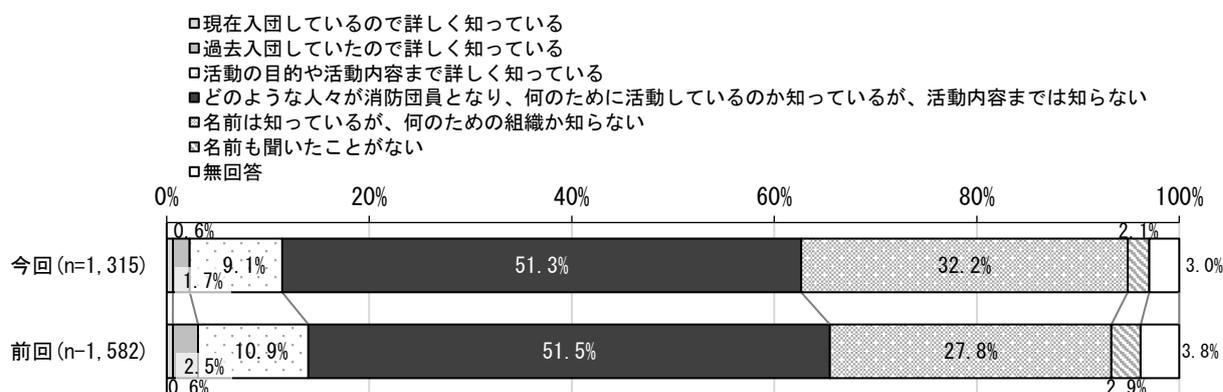


(10) 消防団について

ア あなたは消防団のことをどの程度知っていますか。



昨年調査結果との比較

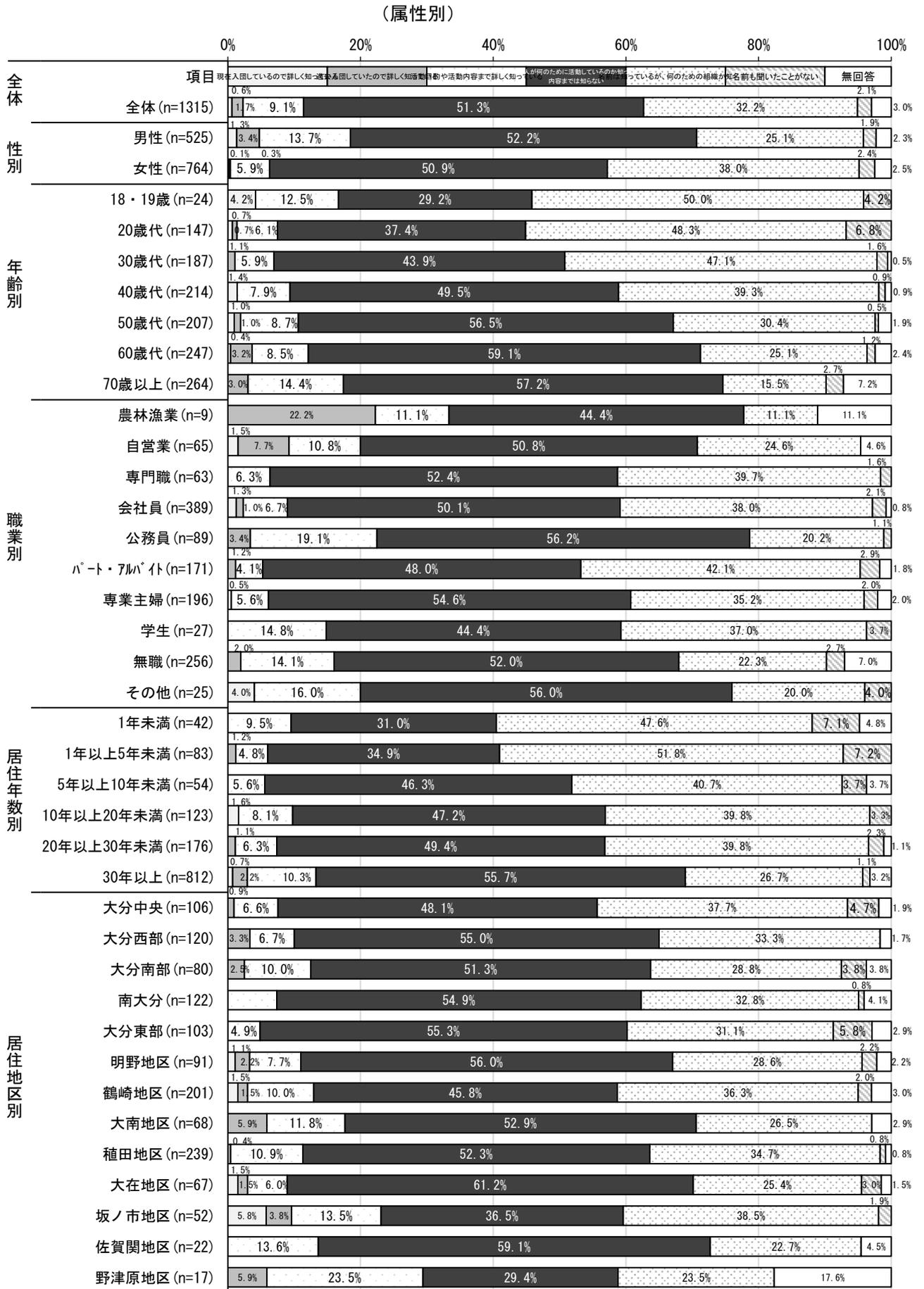


消防団の認知状況を見ると、詳しく知っている（「現在入団しているので詳しく知っている」、「過去入団していたので詳しく知っている」、「活動の目的や活動内容まで詳しく知っている」の合計）が11.4%、「どのような人々が消防団員となり、何のために活動しているか知っているが、活動内容までは知らない」は51.3%、「名前は知っているが、何のための組織か知らない」は32.2%となっています。前回調査と比較すると「名前は知っているが、何のための組織か知らない」の割合が高くなっています。

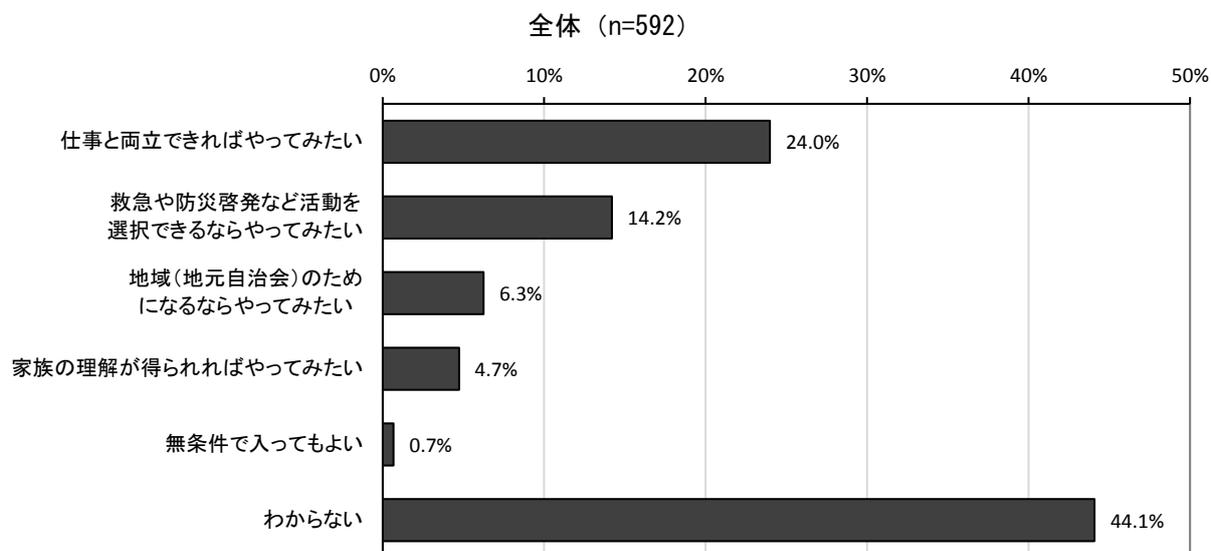
【属性別特徴】

- 性別で見るとより詳しく知っている（「現在入団しているので詳しく知っている」、「過去入団していたので詳しく知っている」、「活動の目的や活動内容まで詳しく知っている」の合計）と回答した割合は、「男性」が「女性」と比べて高くなっています。
- 年齢別で見ると年齢が上がるにつれて詳しく知っている（「現在入団しているので詳しく知っている」、「過去入団していたので詳しく知っている」、「活動の目的や活動内容まで詳しく知っている」の合計）割合が高い傾向にあります。
- 職業別で見ると「農林漁業」は「過去入団していたので詳しく知っている」の割合が46.2%と際立って高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「どのような人々が消防団員となり、何のために活動しているか知っているが、活動内容までは知らない」が最も高いのは「30年以上」となっています。
- 居住地区別で「活動の目的や活動内容まで詳しく知っている」の割合を見ると「野津原地区」が際立って高くなっています。

◆Ⅲ 集計結果の分析



ア-① 大分市消防団は新入団員を募集しており、入団資格は18歳から65歳までの男女で、大分市内に在住または通勤通学していることです。
もしあなたが消防団に入るとすれば、どのような環境を整えば入ってもよいですか。



もし消防団に入るとすれば、どのような環境を整えば入ってもよいかは、「わからない」が44.1%、「仕事と両立できればやってみたい」が24.0%となっています。

【属性別特徴】

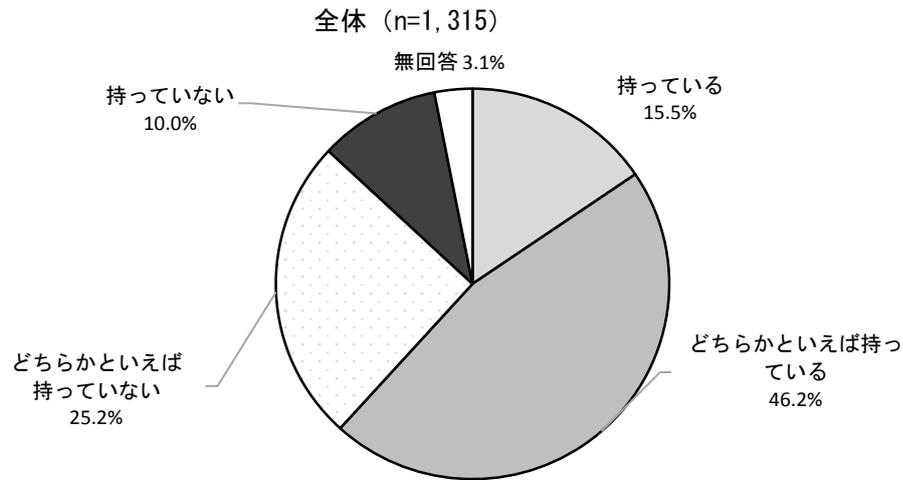
- 性別でみると、男女ともに「わからない」が最も高くなっています。また、「男性」では、「仕事と両立できればやってみたい」の割合が「女性」より高くなっています。
- 年齢別でみると「18・19歳」は「仕事と両立できればやってみたい」が最も高く、その他の年齢では「わからない」が最も高くなっています。年齢が上がるにつれ「仕事と両立できればやってみたい」の割合は下がる傾向にあります。
- 職業別でみると「農林漁業」「学生」以外では「わからない」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると「1年未満」は「仕事と両立できればやってみたい」「わからない」が最も高く、「5年以上10年未満」は「仕事と両立できればやってみたい」が最も高く、それ以外の年数では「わからない」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると「坂ノ市地区」は「仕事と両立できればやってみたい」が最も高く、それ以外の地区は「わからない」が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	無条件で入ってもよい	仕事と両立できればやってみたい	家族の理解が得られればやってみたい	地域(地元自治会)のためになるならやってみたい	救急や防災啓発など活動を選択できるならやってみたい	わからない
全体	592	0.7	24.0	4.7	6.3	14.2	44.1
性別							
男	256	0.8	30.9	4.7	6.3	13.3	37.5
女	336	0.6	18.8	4.8	6.3	14.9	49.1
年齢別							
18・19歳	10	0.0	50.0	0.0	10.0	10.0	30.0
20歳代	64	0.0	37.5	6.3	3.1	12.5	43.8
30歳代	93	1.1	38.7	8.6	5.4	10.8	47.3
40歳代	123	1.6	26.0	7.3	3.3	14.6	49.6
50歳代	135	0.0	20.0	3.0	6.7	17.0	50.4
60歳代	167	0.6	10.8	1.8	9.6	14.4	34.1
職業別							
農林漁業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
自営業	31	0.0	22.6	3.2	6.5	12.9	41.9
専門職	36	2.8	30.6	0.0	5.6	27.8	41.7
会社員	214	0.5	32.2	5.6	6.1	12.6	43.0
公務員	67	0.0	32.8	1.5	10.4	23.9	34.3
パート	83	0.0	16.9	8.4	3.6	9.6	55.4
専業主婦	81	1.2	7.4	3.7	8.6	9.9	49.4
学生	16	0.0	50.0	12.5	0.0	18.8	25.0
無職	48	2.1	6.3	2.1	4.2	10.4	39.6
その他	14	0.0	7.1	7.1	0.0	7.1	64.3
居住年数別							
1年未満	17	0.0	29.4	5.9	11.8	23.5	29.4
1～5年	32	0.0	37.5	0.0	6.3	9.4	46.9
5～10年	28	0.0	35.7	7.1	0.0	14.3	28.6
10～20年	63	0.0	28.6	7.9	6.3	12.7	46.0
20～30年	92	0.0	26.1	7.6	3.3	13.0	52.2
30年以上	360	1.1	20.3	3.6	7.2	14.7	43.3
居住地区別							
大分中央	50	0.0	26.0	6.0	4.0	16.0	42.0
大分西部	58	1.7	17.2	5.2	5.2	17.2	53.4
大分南部	39	0.0	23.1	2.6	7.7	12.8	48.7
南大分	56	1.8	16.1	1.8	10.7	14.3	46.4
大分東部	45	0.0	22.2	2.2	8.9	15.6	53.3
明野地区	50	0.0	30.0	6.0	2.0	8.0	46.0
鶴崎地区	84	1.2	29.8	6.0	4.8	13.1	41.7
大南地区	36	0.0	22.2	5.6	5.6	27.8	33.3
植田地区	101	0.0	28.7	5.0	5.9	14.9	36.6
大在地区	36	0.0	13.9	8.3	11.1	11.1	47.2
坂ノ市地区	19	5.3	36.8	5.3	5.3	5.3	31.6
佐賀関地区	9	0.0	11.1	0.0	11.1	11.1	55.6
野津原地区	8	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	62.5

(11)「大分市歴史的風致維持向上計画」

ア あなたは、大分市の歴史・文化に愛着を持っていますか。

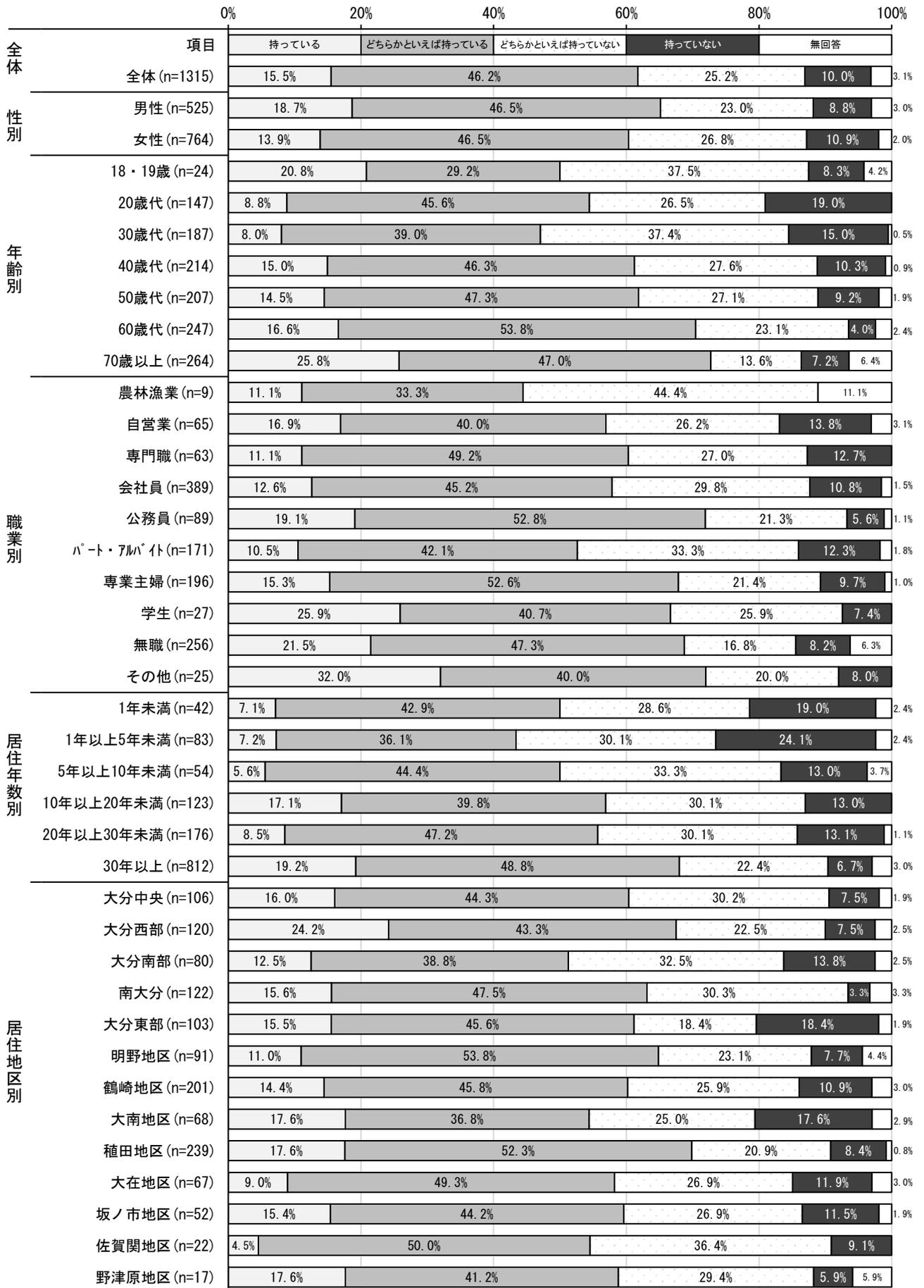


大分市の歴史・文化への愛着の有無について「持っている」「どちらかといえば持っている」を合わせると 61.7%、「どちらかといえば持っていない」「持っていない」を合わせると 35.2%となっています。

【属性別特徴】

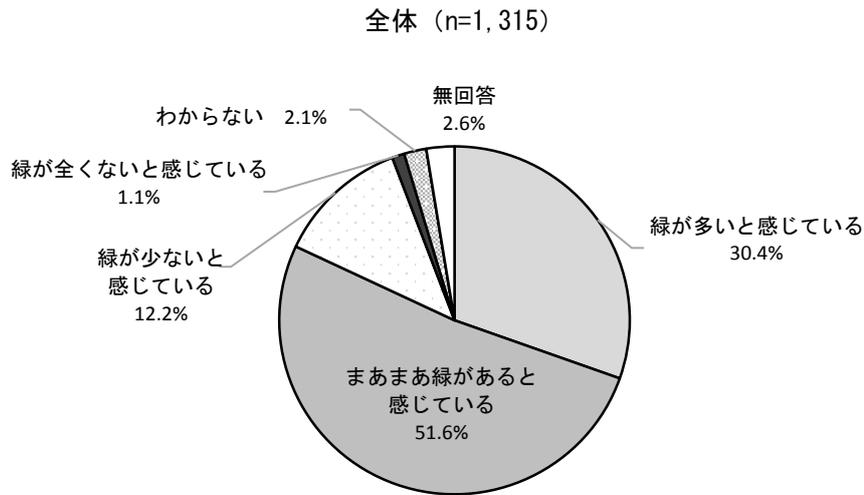
- 性別でみると「女性」より「男性」のほうが、愛着度が高い傾向にあります。
- 年齢別でみると、年齢が上がるにつれて愛着度が高い傾向にあります。
- 職業別でみると「パート・アルバイト」「農林漁業」は愛着度が低い傾向にあります。
- 居住年数別でみると、居住年数が上がるにつれ愛着度が高くなる傾向にあります。
- 居住地区別でみると「植田地区」は愛着度が最も高く、「大分南部」は愛着度が最も低くなっています。

(属性別)



(12) 身近な自然環境について

ア 今住まいの「周りの緑」について、どのように感じますか。

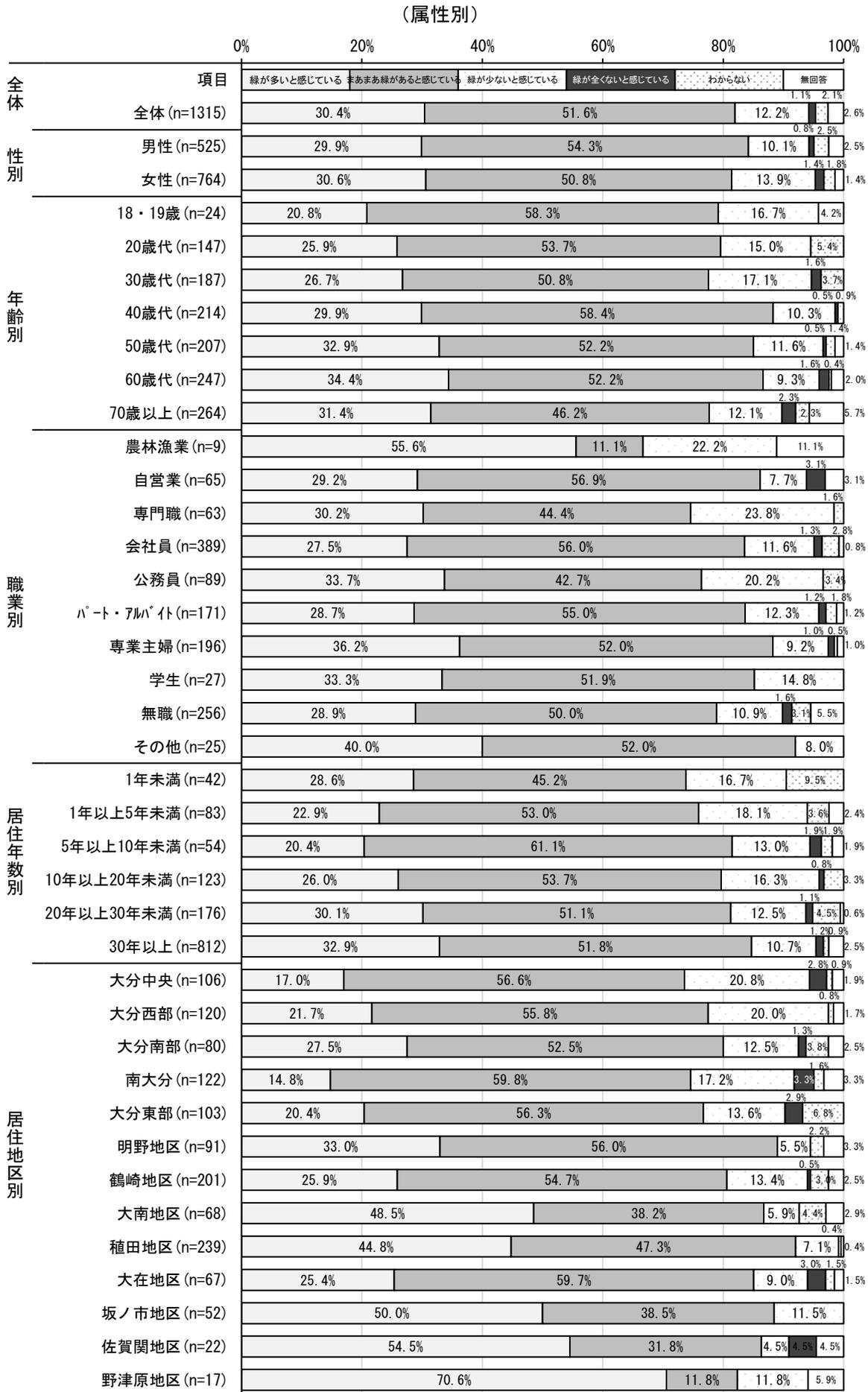


住まいの周りの緑について、「緑が多いと感じている」「まあまあ緑があると感じている」を合わせた割合は 82.0%、「緑が少ないと感じている」「緑が全くないと感じている」を合わせた割合は 13.3%となっています。

【属性別特徴】

- 性別で見ると、男女に大きな差異はみられません。
- 年齢別で見ると、「緑が多いと感じている」「まあまあ緑があると感じている」を合わせた割合は「40歳代」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると「緑が多いと感じている」「まあまあ緑があると感じている」を合わせた割合は「その他」が最も高くなっています。一方、「専門職」「農林漁業」「公務員」は「緑が少ないと感じている」「緑が全くないと感じている」を合わせた割合が2割を超えています。
- 居住年数別で見ると、「緑が多いと感じている」「まあまあ緑があると感じている」を合わせた割合は「30年以上」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると「緑が多いと感じている」「まあまあ緑があると感じている」を合わせた割合は「植田地区」が最も高くなっています。

◆Ⅲ 集計結果の分析



参考資料

■属性別 重要度および満足度スコア

■令和元年度大分市民意識調査 調査票

◆重要度スコア

(属性別)

施策		市民福祉の向上											
番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
取組 ※サンプル数は数 ※項目は平均スコ ア	サ ン プ ル 数	地 域 福 祉 の 推 進	援 の 充 実 子 ど も ・ 子 育 て 支 援	実 高 齢 者 福 祉 の 充 実	社 障 が い 者 (児)福 祉 の 充 実	充 実 社 会 保 障 制 度 の	進 健 康 つ く り の 推	充 実 地 域 医 療 体 制 の	及 び 同 和 対 策 の	人 権 教 育 ・ 啓 発 の 実 現	会 の 実 現 男 女 共 同 参 画 社	の 活 性 化 地 域 コ ミ ュ ニ テ ィ	の 実 現 健 全 な 消 費 生 活
全体	1,315	4.35	4.58	4.45	4.44	4.44	4.14	4.44	3.90	3.95	3.87	3.82	
性別	男	525	4.30	4.58	4.34	4.35	4.39	4.07	4.36	3.76	3.79	3.81	3.74
	女	764	4.39	4.59	4.54	4.51	4.47	4.19	4.51	4.01	4.07	3.91	3.88
年齢別	18・19歳	24	4.50	4.74	4.43	4.43	4.43	4.18	4.32	4.27	4.29	4.00	3.91
	20歳代	147	4.34	4.65	4.18	4.46	4.30	4.13	4.38	4.07	4.29	3.82	4.08
	30歳代	187	4.29	4.76	4.48	4.44	4.44	4.11	4.52	3.92	3.91	3.85	3.82
	40歳代	214	4.22	4.52	4.43	4.40	4.40	4.11	4.41	3.90	3.88	3.75	3.74
	50歳代	207	4.30	4.45	4.47	4.42	4.32	3.96	4.36	3.76	3.84	3.74	3.62
	60歳代	247	4.38	4.62	4.50	4.46	4.53	4.22	4.45	3.86	3.88	3.86	3.75
	70歳以上	264	4.53	4.53	4.56	4.50	4.58	4.28	4.53	3.92	3.97	4.12	3.97
職業別	農林漁業	9	4.78	4.67	4.22	4.25	4.33	3.67	4.33	3.78	3.44	3.78	3.56
	自営業	65	4.25	4.49	4.25	4.30	4.25	3.77	4.06	3.57	3.59	3.56	3.38
	専門職	63	4.54	4.76	4.49	4.51	4.41	4.29	4.59	4.05	4.18	3.92	3.80
	会社員	389	4.27	4.57	4.38	4.37	4.33	4.04	4.39	3.83	3.86	3.74	3.80
	公務員	89	4.36	4.63	4.45	4.44	4.47	4.15	4.51	4.01	4.15	4.06	3.77
	パート	171	4.30	4.48	4.47	4.44	4.43	4.25	4.42	4.00	4.13	3.85	3.88
	専業主婦	196	4.35	4.67	4.52	4.49	4.48	4.16	4.52	3.91	3.94	3.93	3.85
	学生	27	4.62	4.76	4.42	4.58	4.58	4.24	4.35	4.27	4.35	4.27	3.92
	無職	256	4.42	4.54	4.56	4.54	4.64	4.30	4.56	3.95	3.95	4.03	3.95
その他	25	4.63	4.62	4.65	4.61	4.55	4.00	4.33	3.74	3.65	3.65	3.57	
居住年数別	1年未満	42	4.37	4.65	4.29	4.42	4.28	4.24	4.66	4.17	4.31	4.06	3.92
	1～5年	83	4.16	4.61	4.15	4.47	4.27	4.16	4.36	3.95	4.05	3.71	3.90
	5～10年	54	4.21	4.44	4.40	4.42	4.23	4.10	4.29	3.84	4.00	3.88	3.70
	10～20年	123	4.42	4.59	4.33	4.37	4.35	4.04	4.31	3.89	3.87	3.95	3.86
	20～30年	176	4.33	4.57	4.41	4.40	4.42	4.12	4.38	3.91	4.03	3.72	3.77
	30年以上	812	4.37	4.59	4.52	4.47	4.50	4.16	4.49	3.89	3.91	3.89	3.82
居住地区別	大分中央	106	4.22	4.45	4.36	4.33	4.32	3.97	4.34	3.76	3.92	3.78	3.68
	大分西部	120	4.28	4.58	4.41	4.39	4.32	4.18	4.33	3.95	3.86	3.77	3.79
	大分南部	80	4.31	4.77	4.52	4.52	4.50	4.16	4.49	3.95	3.97	4.03	3.79
	南大分	122	4.45	4.51	4.48	4.43	4.48	4.19	4.41	3.85	3.83	3.87	3.85
	大分東部	103	4.27	4.53	4.50	4.38	4.48	4.05	4.31	3.85	3.93	3.84	3.85
	明野地区	91	4.35	4.58	4.47	4.43	4.34	4.19	4.49	3.89	4.07	3.91	3.77
	鶴崎地区	201	4.34	4.58	4.37	4.43	4.45	4.17	4.41	3.78	3.92	3.75	3.76
	大南地区	68	4.37	4.56	4.41	4.38	4.48	4.08	4.39	3.95	4.02	3.97	3.86
	植田地区	239	4.46	4.62	4.50	4.50	4.48	4.21	4.61	4.00	4.04	3.99	3.89
	大在地区	67	4.40	4.73	4.51	4.56	4.43	3.97	4.23	4.00	3.83	3.81	4.00
	坂ノ市地区	52	4.27	4.53	4.55	4.49	4.47	4.27	4.61	4.04	4.00	3.96	3.91
佐賀関地区	22	4.09	4.36	4.50	4.52	4.55	3.82	4.64	3.82	3.82	3.45	3.59	
野津原地区	17	4.53	4.79	4.67	4.67	4.73	4.40	4.80	4.07	3.92	4.00	3.64	

◆重要度スコア

(属性別)

施策		教育・文化の振興						防災安全の確保					
番号		12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
取組 ※サンプル数は数 ※項目は平均スコア	サンプル数	くむ学校教育の 生きる力をはぐ びを支える教	子どもたちの学 びを支える教	社会教育の推進 と生涯学習の振	個性豊かな文 化・芸術の創造と	スポーツの振興	国際化の推進	防災・危機管理 体制の確立	治山・治水対策 の充実	消防・救急体制 の充実	推進 交通安全対策の	防犯体制の強化	
全体	1,315	4.42	4.44	4.13	3.67	3.74	3.73	4.61	4.50	4.53	4.36	4.44	
性別	男	525	4.32	4.39	4.03	3.53	3.72	3.66	4.53	4.42	4.45	4.29	4.38
	女	764	4.49	4.47	4.20	3.77	3.76	3.79	4.65	4.55	4.59	4.40	4.48
年齢別	18・19歳	24	4.45	4.64	4.33	3.77	3.95	4.05	4.74	4.57	4.59	4.52	4.57
	20歳代	147	4.44	4.49	4.19	3.77	3.90	3.95	4.69	4.40	4.39	4.43	4.46
	30歳代	187	4.55	4.60	4.28	3.64	3.79	3.68	4.62	4.43	4.58	4.38	4.51
	40歳代	214	4.42	4.45	4.10	3.65	3.76	3.72	4.67	4.53	4.46	4.30	4.44
	50歳代	207	4.36	4.35	4.08	3.60	3.51	3.60	4.57	4.44	4.50	4.28	4.41
	60歳代	247	4.35	4.35	4.04	3.65	3.70	3.69	4.49	4.51	4.56	4.31	4.36
	70歳以上	264	4.42	4.40	4.10	3.74	3.80	3.80	4.62	4.58	4.65	4.44	4.49
職業別	農林漁業	9	4.25	4.25	4.00	3.22	3.75	3.00	4.78	4.78	4.56	4.22	4.56
	自営業	65	4.29	4.29	3.97	3.44	3.44	3.58	4.30	4.19	4.42	4.27	4.17
	専門職	63	4.56	4.62	4.37	3.84	3.75	3.76	4.50	4.45	4.48	4.29	4.44
	会社員	389	4.39	4.42	4.12	3.58	3.73	3.68	4.58	4.46	4.42	4.28	4.40
	公務員	89	4.46	4.54	4.28	3.85	3.91	3.93	4.70	4.48	4.55	4.36	4.44
	パート	171	4.41	4.40	4.17	3.72	3.71	3.73	4.59	4.43	4.66	4.38	4.43
	専業主婦	196	4.52	4.45	4.04	3.74	3.74	3.76	4.70	4.62	4.59	4.36	4.52
	学生	27	4.54	4.58	4.38	3.92	3.96	4.31	4.73	4.46	4.42	4.54	4.54
	無職	256	4.38	4.40	4.09	3.70	3.79	3.75	4.64	4.61	4.67	4.50	4.54
その他	25	4.32	4.53	3.90	3.43	3.43	3.62	4.54	4.17	4.35	4.30	4.21	
居住年数別	1年未満	42	4.43	4.62	4.08	3.89	4.03	4.03	4.86	4.51	4.59	4.43	4.57
	1～5年	83	4.33	4.43	4.16	3.77	3.84	3.87	4.64	4.55	4.50	4.43	4.50
	5～10年	54	4.56	4.40	4.08	3.44	3.67	3.71	4.62	4.49	4.57	4.44	4.44
	10～20年	123	4.45	4.50	4.21	3.73	3.79	3.89	4.68	4.43	4.46	4.33	4.42
	20～30年	176	4.43	4.36	4.04	3.63	3.71	3.67	4.62	4.48	4.45	4.28	4.35
	30年以上	812	4.41	4.43	4.13	3.67	3.71	3.7	4.57	4.50	4.56	4.36	4.46
居住地区別	大分中央	106	4.33	4.37	4.03	3.74	3.68	3.85	4.60	4.53	4.52	4.29	4.43
	大分西部	120	4.50	4.49	4.13	3.75	3.73	3.75	4.56	4.45	4.46	4.35	4.46
	大分南部	80	4.40	4.40	4.22	3.73	3.85	3.81	4.60	4.55	4.55	4.42	4.43
	南大分	122	4.40	4.35	3.99	3.53	3.70	3.69	4.61	4.41	4.48	4.35	4.43
	大分東部	103	4.45	4.39	4.16	3.77	3.87	3.80	4.65	4.57	4.56	4.37	4.43
	明野地区	91	4.33	4.40	4.02	3.62	3.83	3.79	4.52	4.45	4.56	4.33	4.42
	鶴崎地区	201	4.39	4.44	4.15	3.61	3.64	3.72	4.66	4.48	4.51	4.35	4.47
	大南地区	68	4.37	4.34	4.10	3.67	3.71	3.53	4.48	4.47	4.51	4.31	4.35
	植田地区	239	4.46	4.50	4.21	3.67	3.79	3.76	4.64	4.57	4.61	4.43	4.50
	大在地区	67	4.57	4.53	4.07	3.76	3.73	3.88	4.52	4.40	4.55	4.45	4.52
	坂ノ市地区	52	4.52	4.51	4.24	3.76	3.56	3.48	4.61	4.43	4.65	4.32	4.43
	佐賀関地区	22	4.00	4.23	3.77	3.10	3.43	3.29	4.55	4.23	4.14	3.90	3.86
野津原地区	17	4.57	4.43	4.50	3.79	3.64	3.47	4.87	4.73	4.53	4.40	4.33	

◆重要度スコア

(属性別)

施策		産業の振興								
番号		23	24	25	26	27	28	29	30	
取組 ※サンプル数は数 ※項目は平均スコア		サンプル数	工業の振興	農業の振興	林業の振興	水産業の振興	商業・サービスの振興	流通拠点の充実	社員の充実 安定した雇用の確保と勤労者福祉	振興 魅力ある観光の
全体		1,315	3.99	4.18	3.95	4.11	4.00	3.85	4.42	4.04
性別	男	525	4.00	4.10	3.80	3.98	3.94	3.79	4.35	3.97
	女	764	3.97	4.24	4.05	4.20	4.03	3.89	4.48	4.09
年齢別	18・19歳	24	4.18	4.14	4.14	3.95	4.10	4.14	4.45	4.27
	20歳代	147	3.94	4.20	3.98	4.22	4.18	3.93	4.49	4.24
	30歳代	187	3.99	4.15	3.91	4.05	4.02	3.84	4.44	4.15
	40歳代	214	3.98	4.15	3.94	4.08	4.11	3.93	4.48	4.07
	50歳代	207	3.90	4.11	3.82	3.99	3.84	3.73	4.36	3.92
	60歳代	247	3.94	4.17	3.96	4.09	3.85	3.77	4.33	3.86
	70歳以上	264	4.08	4.28	4.03	4.21	4.02	3.89	4.45	4.05
職業別	農林漁業	9	3.88	4.00	4.11	4.11	4.00	4.00	3.78	3.67
	自営業	65	3.88	4.07	3.72	3.95	3.85	3.66	4.21	3.82
	専門職	63	3.90	4.20	4.03	4.12	4.15	4.04	4.47	4.06
	会社員	389	3.96	4.11	3.87	4.03	3.97	3.84	4.40	4.08
	公務員	89	3.98	4.25	3.98	4.06	4.06	3.85	4.37	4.19
	パート	171	3.95	4.18	4.01	4.15	4.10	3.87	4.51	4.10
	専業主婦	196	3.98	4.22	3.98	4.19	3.88	3.89	4.41	3.97
	学生	27	4.28	4.28	4.20	4.23	4.08	4.00	4.64	4.35
	無職	256	4.07	4.27	3.99	4.16	4.05	3.81	4.48	3.98
その他	25	3.86	4.09	3.90	4.09	3.78	3.64	4.33	3.86	
居住年数別	1年未満	42	4.14	4.22	4.16	4.22	4.23	3.91	4.50	4.40
	1～5年	83	3.93	4.14	3.96	4.12	4.00	3.94	4.28	4.26
	5～10年	54	3.96	4.13	3.88	4.02	4.08	3.83	4.34	3.96
	10～20年	123	3.99	4.13	3.93	4.04	4.15	3.93	4.43	4.21
	20～30年	176	3.86	4.09	3.88	4.07	4.01	3.79	4.45	4.03
	30年以上	812	4.00	4.21	3.95	4.12	3.95	3.84	4.43	3.98
居住地区別	大分中央	106	3.91	4.05	3.83	4.03	4.00	3.73	4.28	4.01
	大分西部	120	3.99	4.18	3.94	4.10	3.99	3.82	4.29	3.98
	大分南部	80	4.12	4.24	4.13	4.24	4.12	4.01	4.42	4.10
	南大分	122	3.81	4.07	3.73	3.92	3.95	3.69	4.40	4.02
	大分東部	103	3.91	4.22	4.00	4.22	4.05	3.86	4.43	4.00
	明野地区	91	4.01	4.16	3.86	4.06	3.92	3.77	4.38	4.16
	鶴崎地区	201	3.96	4.14	3.96	4.04	4.02	3.82	4.42	4.06
	大南地区	68	3.96	4.07	3.81	3.94	3.86	3.75	4.33	3.88
	植田地区	239	4.03	4.32	4.05	4.24	4.01	3.97	4.56	4.11
	大在地区	67	4.07	4.23	4.07	4.24	4.02	3.93	4.54	3.88
	坂ノ市地区	52	4.04	4.36	3.93	3.96	4.02	3.91	4.48	4.00
	佐賀関地区	22	4.00	3.70	3.61	4.00	3.65	3.71	4.40	3.86
野津原地区	17	4.00	4.07	4.00	3.93	3.73	3.62	4.36	4.13	

◆重要度スコア

(属性別)

施策		都市基盤の形成							
番号			31	32	33	34	35	36	37
取組 ※サンプル数は数 ※項目は平均スコア		サンプル数	計画的な市街地の形成	交通体系の確立	進地域情報化の推	水道の整備	下水道の整備	宅の整備 安全で快適な住	全と活用 公園・緑地の保
全体		1,315	4.16	4.29	3.86	4.39	4.32	4.19	3.90
性別	男	525	4.08	4.24	3.83	4.32	4.27	4.09	3.77
	女	764	4.21	4.33	3.89	4.44	4.34	4.26	3.99
年齢別	18・19歳	24	4.05	4.52	4.05	4.48	4.52	4.48	4.17
	20歳代	147	4.20	4.38	3.89	4.31	4.34	4.29	4.09
	30歳代	187	4.16	4.25	3.83	4.3	4.27	4.18	4.02
	40歳代	214	4.15	4.34	3.87	4.37	4.32	4.18	3.83
	50歳代	207	4.11	4.07	3.75	4.35	4.19	4.07	3.75
	60歳代	247	4.07	4.27	3.85	4.40	4.30	4.13	3.80
	70歳以上	264	4.27	4.4	3.98	4.52	4.40	4.27	3.94
職業別	農林漁業	9	3.67	4.13	3.57	4.38	4.33	3.89	3.44
	自営業	65	4.13	4.16	3.77	4.38	4.19	3.86	3.65
	専門職	63	4.07	4.43	3.91	4.37	4.37	4.41	4.02
	会社員	389	4.11	4.24	3.77	4.32	4.26	4.13	3.83
	公務員	89	4.20	4.29	3.98	4.30	4.24	4.14	3.92
	パート	171	4.24	4.19	3.91	4.35	4.25	4.19	3.92
	専業主婦	196	4.15	4.34	3.88	4.44	4.38	4.25	4.01
	学生	27	4.12	4.60	4.13	4.27	4.35	4.42	4.27
	無職	256	4.22	4.40	3.92	4.54	4.43	4.29	3.94
その他	25	4.10	4.00	4.05	4.39	4.27	4.05	3.61	
居住年数別	1年未満	42	4.14	4.40	3.85	4.57	4.62	4.38	4.22
	1～5年	83	4.09	4.33	3.90	4.22	4.27	4.13	3.91
	5～10年	54	4.26	4.04	3.76	4.43	4.3	3.98	3.82
	10～20年	123	4.17	4.26	3.98	4.23	4.25	4.26	3.98
	20～30年	176	4.15	4.33	3.83	4.31	4.20	4.16	3.93
	30年以上	812	4.15	4.29	3.86	4.44	4.33	4.19	3.86
居住地区別	大分中央	106	4.13	4.10	3.84	4.30	4.15	4.04	3.84
	大分西部	120	4.09	4.20	3.87	4.33	4.29	4.08	3.77
	大分南部	80	4.25	4.22	3.81	4.37	4.24	4.17	3.88
	南大分	122	4.13	4.23	3.77	4.49	4.40	4.22	3.85
	大分東部	103	4.25	4.42	3.91	4.47	4.35	4.26	4.03
	明野地区	91	4.15	4.28	3.77	4.44	4.31	4.23	4.00
	鶴崎地区	201	4.13	4.36	3.87	4.37	4.34	4.13	3.91
	大南地区	68	3.98	4.12	3.73	4.26	4.16	4.05	3.87
	植田地区	239	4.25	4.38	4.01	4.50	4.42	4.31	4.01
	大在地区	67	3.92	4.36	3.95	4.32	4.31	4.37	3.81
	坂ノ市地区	52	4.16	4.28	3.64	4.14	4.18	4.06	3.82
	佐賀関地区	22	4.11	4.35	3.81	4.25	4.05	4.19	3.48
野津原地区	17	4.33	4.15	3.82	4.21	4.21	4.21	3.43	

◆重要度スコア

(属性別)

施策		環境の保全					
番号		38	39	40	41	42	
取組 ※サンプル数は数 ※項目は平均スコア	サンプル数	全と豊かな緑の創造	豊かな自然の保	理 廃棄物の適正処	活 清潔で安全な生 環境の確立	と 公害の未然防止 環境保全	の 地球環境問題へ 取組
全体	1,315	3.99	4.32	4.07	4.30	4.26	
性別	男	525	3.87	4.23	3.97	4.26	4.18
	女	764	4.08	4.39	4.15	4.34	4.32
年齢別	18・19歳	24	4.26	4.48	4.30	4.43	4.26
	20歳代	147	4.15	4.27	4.31	4.29	4.32
	30歳代	187	3.98	4.24	4.08	4.27	4.22
	40歳代	214	3.94	4.30	3.99	4.27	4.16
	50歳代	207	3.88	4.30	3.98	4.26	4.25
	60歳代	247	3.92	4.33	4.02	4.30	4.20
	70歳以上	264	4.06	4.43	4.13	4.39	4.42
職業別	農林漁業	9	3.11	4.22	3.56	3.78	3.88
	自営業	65	3.92	4.22	3.91	4.15	4.17
	専門職	63	3.93	4.34	4.16	4.30	4.42
	会社員	389	3.95	4.23	4.04	4.26	4.18
	公務員	89	3.93	4.30	4.09	4.34	4.31
	パート	171	4.06	4.33	4.08	4.24	4.22
	専業主婦	196	3.96	4.37	4.08	4.31	4.28
	学生	27	4.38	4.42	4.15	4.31	4.27
	無職	256	4.07	4.46	4.16	4.47	4.39
その他	25	3.87	4.26	4.09	4.27	4.27	
居住年数別	1年未満	42	4.27	4.51	4.32	4.32	4.35
	1～5年	83	3.87	4.12	4.16	4.35	4.09
	5～10年	54	3.78	4.10	4.00	4.26	4.14
	10～20年	123	4.14	4.36	4.08	4.28	4.38
	20～30年	176	4.02	4.24	4.09	4.31	4.18
	30年以上	812	3.96	4.36	4.05	4.30	4.28
居住地区別	大分中央	106	3.81	4.20	3.99	4.17	4.11
	大分西部	120	3.94	4.26	4.10	4.30	4.25
	大分南部	80	4.01	4.36	4.08	4.31	4.24
	南大分	122	3.93	4.28	3.95	4.23	4.15
	大分東部	103	4.09	4.44	4.18	4.46	4.49
	明野地区	91	3.99	4.24	3.96	4.36	4.3
	鶴崎地区	201	4.05	4.35	4.06	4.31	4.33
	大南地区	68	3.83	4.15	3.88	3.98	4.1
	植田地区	239	4.12	4.44	4.19	4.40	4.35
	大在地区	67	4.00	4.37	4.23	4.35	4.19
	坂ノ市地区	52	3.78	4.20	4.06	4.14	4.10
	佐賀関地区	22	3.62	4.14	4.10	4.17	3.89
野津原地区	17	3.86	4.43	3.86	4.50	4.38	

◆満足度スコア

(属性別)

施策		市民福祉の向上											
番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
取組 ※サンプル数は数 ※項目は平均スコ ア	サ ン プ ル 数	地 域 福 祉 の 推 進	援 の 充 実 子 ど も ・ 子 育 て 支 援	実 高 齢 者 福 祉 の 充	祉 の 充 実 障 が い 者 (児)福	充 実 社 会 保 障 制 度 の	進 健 康 つ く り の 推	充 実 地 域 医 療 体 制 の	及 び 同 和 対 策 の	人 権 教 育 ・ 啓 発 の 実 現	会 の 実 現 男 女 共 同 参 画 社	の 活 性 化 地 域 コ ミ ュ ニ テ ィ	の 実 現 健 全 な 消 費 生 活
全体	1,315	3.11	2.98	2.99	2.96	2.87	3.10	3.09	3.09	2.96	3.04	3.00	
性別	男	525	3.07	3.01	3.00	3.01	2.91	3.10	3.16	3.05	3.00	3.03	3.00
	女	764	3.15	2.97	2.99	2.92	2.84	3.11	3.05	3.11	2.93	3.05	3.00
年齢別	18・19歳	24	3.35	3.19	3.00	3.06	3.14	3.28	3.35	3.28	3.18	3.20	3.50
	20歳代	147	3.18	2.84	3.15	3.14	2.91	3.30	3.22	3.26	3.03	3.05	2.95
	30歳代	187	2.97	2.78	2.98	2.89	2.65	3.06	2.94	3.02	2.85	3.01	2.94
	40歳代	214	3.04	2.91	2.84	2.80	2.75	3.01	2.94	3.01	2.88	2.93	2.92
	50歳代	207	3.01	2.87	2.86	2.84	2.77	2.97	2.95	2.96	2.90	3.01	2.97
	60歳代	247	3.15	3.10	2.95	2.93	2.88	3.10	3.11	3.09	2.95	3.02	3.03
	70歳以上	264	3.28	3.25	3.18	3.22	3.15	3.21	3.36	3.22	3.13	3.20	3.09
職業別	農林漁業	9	3.38	3.29	3.13	3.14	3.00	3.13	2.75	3.00	2.75	2.88	3.00
	自営業	65	2.93	2.82	2.85	3.00	2.67	3.07	2.86	2.92	2.91	2.98	2.87
	専門職	63	3.07	2.77	2.92	2.76	2.65	3.05	3.16	3.11	2.76	2.94	2.86
	会社員	389	2.98	2.85	2.88	2.87	2.71	3.02	2.99	2.98	2.91	2.93	2.90
	公務員	89	3.16	3.03	2.99	2.96	2.96	3.21	3.15	3.19	3.03	3.01	3.10
	パート	171	3.14	2.87	2.96	2.98	2.74	3.03	2.97	3.15	2.96	3.12	3.05
	専業主婦	196	3.22	3.04	3.12	2.87	2.99	3.16	3.12	3.13	2.98	3.12	3.08
	学生	27	3.50	3.47	3.25	3.39	3.19	3.38	3.52	3.30	3.18	3.33	3.44
	無職	256	3.22	3.23	3.10	3.13	3.14	3.20	3.33	3.19	3.08	3.14	3.04
	その他	25	3.19	3.39	3.00	3.14	2.95	3.05	3.04	2.81	2.95	2.90	2.84
居住年数別	1年未満	42	3.40	3.53	3.40	3.14	3.35	3.39	3.42	3.48	3.27	3.35	3.23
	1～5年	83	2.97	2.70	2.83	2.93	2.65	2.98	2.87	2.98	2.93	3.00	2.77
	5～10年	54	3.24	2.90	3.14	2.91	2.95	3.05	3.15	3.14	2.98	2.95	2.93
	10～20年	123	3.17	2.93	2.94	2.96	2.88	3.15	3.14	3.07	2.97	3.04	3.04
	20～30年	176	3.03	2.83	2.99	3.03	2.83	3.18	3.10	3.14	2.92	2.96	2.92
	30年以上	812	3.12	3.04	2.98	2.95	2.87	3.09	3.09	3.08	2.97	3.06	3.02
居住地区別	大分中央	106	3.25	2.98	3.04	3.06	2.76	3.15	3.02	3.19	3.03	3.06	3.00
	大分西部	120	3.15	3.06	2.98	2.96	2.80	3.11	3.09	3.03	2.89	3.03	3.01
	大分南部	80	3.10	2.97	3.05	2.91	3.03	3.27	3.10	3.05	2.95	3.09	3.02
	南大分	122	3.14	3.04	3.00	2.96	2.91	3.06	3.10	3.08	2.93	3.02	2.90
	大分東部	103	3.12	2.95	3.05	3.09	2.88	2.99	3.11	3.06	3.05	3.00	2.93
	明野地区	91	3.06	3.01	3.03	2.79	2.83	3.15	3.07	3.13	2.91	2.99	2.92
	鶴崎地区	201	3.01	2.88	2.96	2.93	2.82	3.16	3.04	3.13	2.98	3.10	3.01
	大南地区	68	3.00	2.91	2.98	2.93	2.85	2.98	3.12	2.95	2.90	2.98	3.00
	植田地区	239	3.25	3.14	3.00	3.00	2.98	3.11	3.23	3.16	2.98	3.09	3.07
	大在地区	67	3.05	2.98	3.00	3.00	2.59	3.04	2.98	3.02	2.96	3.21	3.02
	坂ノ市地区	52	2.83	2.59	2.67	2.87	2.93	2.98	2.94	2.95	3.08	2.88	3.00
	佐賀関地区	22	2.95	2.83	2.85	2.78	3.00	3.05	3.00	2.90	2.61	2.55	2.81
野津原地区	17	3.30	2.75	3.00	2.78	2.67	3.20	3.45	3.00	3.00	3.22	3.13	

◆満足度スコア

(属性別)

施策		教育・文化の振興						防災安全の確保					
番号		12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
取組 ※サンプル数は数 ※項目は平均スコア	サンプル数	くむ学校教育の 生きる力をはぐ びを支える教	子どもたちの学 びを支える教	社会教育の推進 と生涯学習の振	個性豊かな文 化・芸術の創造と	スポーツの振興	国際化の推進	防災・危機管理 体制の確立	治山・治水対策 の充実	消防・救急体制 の充実	推進 交通安全対策の	防犯体制の強化	
全体	1,315	2.95	2.95	3.03	3.15	3.17	3.02	2.93	2.92	3.23	2.91	3.00	
性別	男	525	2.96	3.00	3.03	3.11	3.16	2.96	2.93	2.92	3.22	2.85	2.99
	女	764	2.96	2.94	3.04	3.18	3.17	3.08	2.94	2.94	3.23	2.96	3.01
年齢別	18・19歳	24	3.13	3.33	3.13	3.17	3.47	3.11	3.17	3.18	3.13	2.94	3.06
	20歳代	147	2.93	2.92	3.03	3.27	3.31	3.21	2.97	3.06	3.28	2.94	3.09
	30歳代	187	2.88	2.85	2.95	3.16	3.15	3.03	2.87	2.83	3.20	2.72	2.91
	40歳代	214	2.88	2.87	3.01	3.07	3.09	2.94	2.81	2.81	3.09	2.84	2.91
	50歳代	207	2.81	2.85	2.95	3.12	3.15	2.95	2.81	2.86	3.19	2.83	2.86
	60歳代	247	2.92	3.00	3.03	3.14	3.16	3.05	2.94	2.91	3.22	2.94	2.95
	70歳以上	264	3.27	3.20	3.21	3.17	3.16	3.04	3.18	3.1	3.38	3.15	3.26
職業別	農林漁業	9	2.86	2.86	3.00	2.50	2.86	2.71	3.00	2.25	2.88	2.88	2.88
	自営業	65	2.78	2.78	2.98	3.08	3.07	2.96	2.75	2.83	3.09	2.92	2.91
	専門職	63	2.72	2.75	2.76	3.15	3.16	2.94	2.96	2.91	3.20	2.74	2.94
	会社員	389	2.84	2.88	2.97	3.10	3.14	3.00	2.79	2.82	3.09	2.82	2.89
	公務員	89	3.07	2.89	3.03	3.12	3.25	2.97	2.92	2.97	3.23	3.00	3.13
	パート	171	2.97	3.02	3.03	3.17	3.16	3.07	3.08	3.03	3.31	2.90	2.99
	専業主婦	196	3.00	3.01	3.12	3.18	3.19	3.06	2.96	2.97	3.34	2.96	2.98
	学生	27	3.11	3.20	3.20	3.33	3.55	3.33	3.18	3.50	3.45	3.00	3.30
	無職	256	3.18	3.13	3.16	3.21	3.15	3.04	3.08	3.00	3.33	3.03	3.16
その他	25	2.94	3.00	2.89	3.09	3.38	3.06	2.95	3.00	3.32	3.05	3.10	
居住年数別	1年未満	42	3.26	3.26	3.47	3.32	3.42	3.44	3.04	3.29	3.14	3.22	3.20
	1～5年	83	2.73	2.69	2.92	3.27	3.34	3.05	2.96	2.78	3.15	2.65	3.02
	5～10年	54	2.95	2.89	3.08	3.32	3.28	3.00	3.05	2.85	3.41	2.81	2.95
	10～20年	123	2.86	2.93	3.01	3.18	3.17	3.04	2.98	2.92	3.12	2.84	2.98
	20～30年	176	2.95	2.93	3.04	3.09	3.15	3.03	2.77	2.89	3.19	2.84	2.94
	30年以上	812	2.99	3.00	3.03	3.13	3.14	3.01	2.96	2.94	3.25	2.97	3.01
居住地区別	大分中央	106	2.98	2.91	3.14	3.30	3.34	3.18	2.92	2.98	3.28	2.99	3.05
	大分西部	120	3.00	2.91	3.00	3.21	3.11	2.89	2.91	2.90	3.10	2.86	2.95
	大分南部	80	3.03	3.05	3.05	3.13	3.27	3.14	2.97	3.07	3.41	3.05	3.14
	南大分	122	3.00	3.06	3.02	3.10	3.12	3.01	2.83	2.88	3.21	2.88	2.88
	大分東部	103	2.97	2.93	3.00	3.18	3.13	3.13	2.98	3.04	3.10	2.98	3.03
	明野地区	91	3.04	2.92	3.09	3.21	3.23	2.97	2.81	2.88	3.22	2.83	2.91
	鶴崎地区	201	2.92	2.89	3.09	3.12	3.28	3.02	2.93	2.9	3.14	2.91	3.02
	大南地区	68	3.00	3.13	3.00	2.98	2.98	3.00	2.92	2.96	3.23	2.84	2.89
	植田地区	239	2.91	3.02	3.02	3.14	3.10	2.99	3.00	2.97	3.35	2.84	2.99
	大在地区	67	3.02	2.98	3.00	3.06	3.24	3.13	2.95	2.76	3.22	3.06	3.09
	坂ノ市地区	52	2.79	2.90	2.93	3.20	3.00	3.00	3.17	2.98	3.12	2.94	3.00
	佐賀関地区	22	2.76	2.68	2.89	2.65	2.65	2.31	2.89	2.56	3.32	2.90	3.26
野津原地区	17	2.83	2.86	3.00	3.20	3.33	3.44	3.00	2.90	3.50	3.40	3.22	

◆満足度スコア

(属性別)

施策		産業の振興								
番号		23	24	25	26	27	28	29	30	
取組 ※サンプル数は数 ※項目は平均スコア		サンプル数	工業の振興	農業の振興	林業の振興	水産業の振興	商業・サービス業の振興	流通拠点の充実	社員の充実 安定した雇用の確保と勤労者福祉	魅力ある観光の振興
全体		1,315	2.99	2.90	2.89	3.04	2.93	3.05	2.76	3.09
性別	男	525	2.95	2.81	2.86	2.99	2.94	3.02	2.84	3.04
	女	764	3.03	2.97	2.93	3.08	2.92	3.09	2.71	3.14
年齢別	18・19歳	24	3.00	3.21	3.23	3.43	3.28	3.2	2.88	3.53
	20歳代	147	3.14	3.08	3.06	3.20	2.97	3.17	2.81	3.31
	30歳代	187	2.82	2.92	2.92	3.00	2.92	2.97	2.62	2.95
	40歳代	214	2.94	2.86	2.89	3.01	2.89	2.98	2.65	3.03
	50歳代	207	2.96	2.85	2.86	3.01	2.88	2.99	2.63	3.07
	60歳代	247	3.03	2.86	2.82	3.02	2.92	3.09	2.78	3.04
	70歳以上	264	3.08	2.94	2.91	3.05	2.99	3.15	3.04	3.19
職業別	農林漁業	9	2.67	2.88	2.86	3.00	2.67	3.00	3.00	3.00
	自営業	65	2.72	2.60	2.79	2.70	2.74	2.98	2.69	2.80
	専門職	63	2.98	3.00	3.00	3.12	2.92	3.05	2.63	3.19
	会社員	389	2.90	2.81	2.85	2.97	2.86	2.95	2.66	3.05
	公務員	89	3.11	2.98	2.80	3.05	3.09	3.02	2.94	3.12
	パート	171	3.11	3.03	3.02	3.19	2.94	3.17	2.71	3.14
	専業主婦	196	3.01	2.95	2.85	3.12	2.92	3.14	2.72	3.17
	学生	27	3.27	3.40	3.41	3.50	3.48	3.47	3.05	3.6
	無職	256	3.08	2.97	2.94	3.04	3.01	3.10	2.95	3.11
その他	25	3.11	2.75	2.90	3.05	2.90	3.16	2.77	2.61	
居住年数別	1年未満	42	3.30	3.19	3.30	3.40	3.00	3.10	3.20	3.25
	1～5年	83	2.84	3.00	3.00	3.08	2.84	2.88	2.60	3.06
	5～10年	54	2.95	3.00	3.03	3.03	3.08	3.07	2.66	3.07
	10～20年	123	3.10	3.04	2.98	3.03	3.06	3.10	2.76	3.27
	20～30年	176	3.00	2.86	2.87	3.05	2.89	3.10	2.62	3.07
	30年以上	812	2.98	2.87	2.87	3.03	2.92	3.05	2.79	3.07
居住地区別	大分中央	106	3.05	3.07	3.06	3.15	2.99	3.15	2.78	3.00
	大分西部	120	2.80	2.78	2.84	2.93	2.78	3.03	2.74	3.11
	大分南部	80	2.89	2.88	2.87	3.04	2.97	3.11	2.79	3.08
	南大分	122	3.02	2.97	2.93	2.99	3.00	3.10	2.82	3.11
	大分東部	103	3.00	3.04	2.93	3.08	3.01	3.01	2.77	3.3
	明野地区	91	2.99	2.83	2.81	3.04	2.97	2.99	2.79	3.07
	鶴崎地区	201	3.04	2.98	2.96	3.11	2.81	3.01	2.74	3.09
	大南地区	68	2.98	2.73	2.82	2.91	2.82	3.05	2.80	3.04
	植田地区	239	3.03	2.87	2.86	3.09	3.08	3.05	2.76	3.13
	大在地区	67	3.07	2.92	2.93	3.10	2.94	3.07	2.79	3.02
	坂ノ市地区	52	2.83	2.78	2.79	2.92	2.81	3.03	2.66	3.18
	佐賀関地区	22	3.20	2.72	2.63	2.50	2.60	3.14	2.39	2.61
野津原地区	17	3.38	2.63	3.13	2.88	2.67	3.29	2.67	3.00	

◆満足度スコア

(属性別)

施策		都市基盤の形成							
番号		31	32	33	34	35	36	37	
取組 ※サンプル数は数 ※項目は平均スコア		サンプル数	計画的な市街地の形成	交通体系の確立	進地域情報化の推	水道の整備	下水道の整備	住宅の整備 安全で快適な住	全と活用 公園・緑地の保
全体		1,315	2.90	2.55	2.90	3.34	3.18	3.01	3.08
性別	男	525	2.84	2.51	2.83	3.31	3.13	3.04	3.06
	女	764	2.96	2.57	2.95	3.36	3.22	3.00	3.11
年齢別	18・19歳	24	3.17	2.32	2.94	3.84	3.84	3.20	3.55
	20歳代	147	3.00	2.53	3.00	3.47	3.50	3.28	3.26
	30歳代	187	2.81	2.41	2.79	3.22	3.09	2.90	3.01
	40歳代	214	2.84	2.40	2.80	3.24	2.97	2.97	3.06
	50歳代	207	2.81	2.48	2.86	3.24	3.04	2.91	3.08
	60歳代	247	2.88	2.69	2.94	3.24	3.17	2.97	3.02
	70歳以上	264	3.08	2.75	3.03	3.58	3.36	3.14	3.11
職業別	農林漁業	9	3.00	3.14	3.00	3.29	3.38	3.00	3.00
	自営業	65	2.53	2.41	2.69	3.19	2.89	2.95	3.04
	専門職	63	2.85	2.35	2.88	3.35	3.15	3.11	2.98
	会社員	389	2.78	2.44	2.84	3.20	3.06	2.99	3.01
	公務員	89	2.95	2.59	2.71	3.42	3.17	3.11	3.34
	パート	171	2.95	2.56	3.02	3.38	3.32	2.96	3.17
	専業主婦	196	2.97	2.61	3.01	3.30	3.22	2.99	3.09
	学生	27	3.45	2.39	3.06	4.27	4.14	3.58	3.71
	無職	256	3.08	2.74	2.99	3.48	3.26	3.02	3.07
その他	25	2.80	2.60	2.81	3.45	3.05	3.00	2.76	
居住年数別	1年未満	42	3.08	2.57	3.10	3.30	3.27	3.12	3.30
	1～5年	83	2.74	2.36	2.80	3.13	2.98	3.02	3.05
	5～10年	54	3.08	2.47	2.71	3.37	3.27	3.06	3.12
	10～20年	123	2.94	2.46	2.80	3.34	3.26	3.11	3.24
	20～30年	176	2.89	2.46	2.91	3.29	3.24	3.06	3.09
	30年以上	812	2.90	2.60	2.93	3.37	3.17	2.99	3.06
居住地区別	大分中央	106	3.01	2.67	2.94	3.43	3.37	3.02	3.16
	大分西部	120	2.74	2.49	2.81	3.30	3.19	3.04	3.14
	大分南部	80	2.93	2.56	2.90	3.46	3.22	3.16	3.08
	南大分	122	2.94	2.70	2.88	3.32	3.14	2.95	2.90
	大分東部	103	3.09	2.67	2.95	3.20	3.13	3.07	3.13
	明野地区	91	2.80	2.53	3.00	3.33	3.22	3.07	3.18
	鶴崎地区	201	2.81	2.47	2.94	3.38	3.17	3.06	3.07
	大南地区	68	2.89	2.55	2.77	3.31	3.20	3.02	3.00
	植田地区	239	2.98	2.46	2.91	3.35	3.19	3.02	3.17
	大在地区	67	2.96	2.51	2.85	3.26	3.23	2.91	2.96
	坂ノ市地区	52	2.82	2.58	2.94	3.42	3.09	2.96	3.11
	佐賀関地区	22	2.71	2.20	2.50	3.00	2.60	2.50	2.61
野津原地区	17	2.78	3.29	3.14	3.50	3.18	2.67	3.20	

◆満足度スコア

(属性別)

施策		環境の保全					
番号		38	39	40	41	42	
取組 ※サンプル数は数 ※項目は平均スコア	サンプル数	全と豊かな自然の創造	理廃棄物の適正処	活清潔で安全な生活環境の確立	と公害の未然防止と環境保全	の地球環境問題への取組	
全体	1,315	3.14	3.06	3.01	2.93	2.84	
性別	男	525	3.11	3.05	3.05	2.92	2.81
	女	764	3.17	3.08	2.98	2.93	2.86
年齢別	18・19歳	24	3.40	3.24	3.35	3.40	3.22
	20歳代	147	3.35	3.19	3.29	3.30	3.06
	30歳代	187	3.17	3.01	2.94	2.80	2.85
	40歳代	214	3.15	2.93	2.96	2.77	2.74
	50歳代	207	3.15	3.02	2.95	2.80	2.79
	60歳代	247	3.04	3.07	2.94	2.84	2.79
	70歳以上	264	3.09	3.19	3.07	3.11	2.87
職業別	農林漁業	9	2.88	2.88	2.43	2.67	2.57
	自営業	65	2.93	2.76	2.78	2.75	2.67
	専門職	63	3.25	3.14	3.21	3.10	2.85
	会社員	389	3.11	2.98	3.02	2.84	2.77
	公務員	89	3.22	3.19	3.07	2.97	2.88
	パート	171	3.22	3.09	2.94	2.95	2.90
	専業主婦	196	3.15	3.06	2.90	2.86	2.85
	学生	27	3.63	3.52	3.58	3.50	3.40
	無職	256	3.11	3.16	3.08	3.05	2.91
その他	25	3.05	3.09	2.96	2.95	2.80	
居住年数別	1年未満	42	3.36	3.11	3.19	3.12	2.92
	1～5年	83	3.15	3.07	3.25	2.88	2.87
	5～10年	54	3.10	3.04	3.00	2.84	2.84
	10～20年	123	3.24	3.08	3.15	2.99	2.88
	20～30年	176	3.19	3.08	2.96	2.92	2.84
	30年以上	812	3.11	3.06	2.97	2.92	2.83
居住地区別	大分中央	106	3.16	3.13	3.18	2.92	2.86
	大分西部	120	3.03	3.05	3.00	2.94	2.78
	大分南部	80	3.22	3.08	3.08	3.03	3.00
	南大分	122	3.07	3.05	3.01	2.95	2.85
	大分東部	103	3.15	3.06	2.92	2.58	2.73
	明野地区	91	3.22	3.14	2.99	2.91	2.89
	鶴崎地区	201	3.18	3.03	2.98	2.94	2.86
	大南地区	68	3.02	3.04	2.89	2.83	2.8
	植田地区	239	3.20	3.08	3.04	3.02	2.85
	大在地区	67	3.13	3.19	2.96	2.96	2.90
	坂ノ市地区	52	3.16	3.07	3.11	3.18	2.88
	佐賀関地区	22	2.94	2.53	2.81	2.67	2.53
野津原地区	17	3.27	3.00	2.89	2.63	2.43	

大分市民意識調査

～市民のみなさまのご意見を市政に活かします～

【調査協力へのお願い】

日ごろより、市政の運営に関しましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この「大分市民意識調査」は、市政に対する市民のみなさまの率直なご意見をお聴かせいただき、今後の大分市のよりよいまちづくりの参考資料として活用することを目的としております。

この調査は、大分市内にお住まいの18歳以上の方を対象に、無作為に抽出した4,000人の方に、調査票を送付させていただきました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年11月

大分市長 佐藤 樹一郎

ご記入にあたってのお願い

- 1 できるだけあて名のご本人が、ご回答くださいますようお願いいたします。
(ご本人のご回答が困難な場合には、ご家族の方がお答えいただいても結構です)
- 2 調査は無記名ですので、個人情報が出たり、市民のみなさまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。この調査票や返信用封筒には、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。
- 3 回答の結果は、「このようなご意見の方は全体の何%」という統計的な形で報告書としてまとめますので、個人を特定する内容は一切ございません。また、調査目的以外に利用することはございません。
- 4 回答方法は、この調査票、またはインターネットの2種類ございます。
- 5 調査票をご利用の場合は、同封の返信用封筒に、ご回答いただいたこの調査票を入れ、切手を貼らずにご投函くださいますようお願いいたします。
- 6 インターネットをご利用の場合は、下記URLをご参照いただくか、QRコードを読み取ってアクセスし、ご回答をお願いします。

【回答用URL】

<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/9eMfIXiz>



なお、インターネットでの回答には、この表紙右上に記載の6ケタの数字の入力が必要です。この番号は、2重の回答を防ぐために活用するもので個人を特定するものではありません。

- 7 回答期限は、調査票・インターネットいずれも 12月13日(金曜日)までとなっております。

★この調査に関するお問合せ先★

大分市 企画部企画課 行政改革推進室

TEL: 537-5718 (直通)

FAX: 534-6182

E-mail: gyokaku@city.oita.oita.jp

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

大分市全体について

問1 今後も大分市にずっと住み続けたいですか。(1つだけ選んでください)

- 1. ずっと住み続けたい → 問2へ
- 2. できれば住み続けたい → 問2へ
- 3. できれば市外に転出したい → 問3へ
- 4. すぐにも市外に転出したい → 問3へ
- 5. どちらともいえない → 問4へ

問2 問1で 1または2(住み続けたい)とお答えの方にお聞きします。
そう思われる理由は何ですか。(2つまで選んでください)

- 1. 自然環境が良い
- 2. 教育環境が良い
- 3. 保健福祉施設が充実している
- 4. 自分の家や土地が大分市にある
- 5. 仕事や学校の関係が大分市にある
- 6. 買い物に便利である
- 7. 交通の便が良い
- 8. 人間関係が良い
- 9. 生まれ育ったところである
- 10. 住み慣れて愛着がある
- 11. 通勤・通学に便利である
- 12. 防災・治安の面で安心である
- 13. その他 ()

問3 問1で 3または4(転出したい)とお答えの方にお聞きします。
そう思われる理由は何ですか。(2つまで選んでください)

- 1. 自然環境が悪い
- 2. 教育環境が悪い
- 3. 保健福祉施設が不十分である
- 4. 自分の家や土地が大分市にない
- 5. 仕事や学校の関係が大分市にない
- 6. 買い物に不便である
- 7. 交通の便が悪い
- 8. 人間関係が悪い
- 9. 通勤・通学に不便である
- 10. 防災・治安の面で心配である
- 11. その他 ()

問4 次の各項目は、大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」に基づき進めている42施策の取組です。あなたは、それぞれの取組がどのくらい重要だと思いますか。また、現在その取組に満足していますか。（1つずつ選んで○印をつけてください）

【記入例】

NO.	施策項目	目的・概要	重要度に応じて 1～6の1つに ○印をつけてください。						満足度に応じて 1～6の1つに ○印をつけてください。					
			重要度						満足度					
			重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	わからない
10	地域コミュニティの活性化	市民総参加と協働のもと、地域の活力と魅力を最大限に引き出し、市民一人ひとりが健康で安心して誇りを持って暮らせる地域社会の構築を目指します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	目的・概要	重要度						満足度					
			重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	わからない
			1	地域福祉の推進	お互いが支え合い、助け合うことにより、安心してともに生活を送ることができる、みんなが主役の地域社会づくりを進めます。	1	2	3	4	5	6	1	2	3
2	子ども・子育て支援の充実	良質で適切な教育・保育・子育て支援の提供を図るとともに、保護者自身の親としての成長を支援します。さらに、すべての子どもが健やかに育つことができるまちづくりを推進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
3	高齢者福祉の充実	高齢者がその有する能力に応じ主体性を持って、住み慣れた地域社会で、明るく安心して生きがいのある生活を送れる社会の実現を目指します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
4	障がい者（児）福祉の充実	障がいのある人が社会の対等な構成員として人権を尊重され、住み慣れた地域で安心して自立した生活ができる社会の構築を目指し、個々の障がいに応じた適切な施策を推進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	目的・概要	重要度						満足度					
			重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	わからない
5	社会保障制度の充実	国民健康保険制度・高齢者医療制度・国民年金制度の周知と健全な運営に努めます。 また、低所得者の生活の安定と自立を支援するため、生活相談や生活指導などの充実に努めます。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
6	健康づくりの推進	すべての市民が、その生涯を通じて健康で快適な生活を送れるよう、一貫した保健サービスを総合的に展開するとともに、市民の身近な地域での健康づくりを推進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
7	地域医療体制の充実	市民一人ひとりが適した医療を受け、その生命や健康を守ることができるよう安心して安定した地域医療体制の確立を目指します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
8	人権教育・啓発及び同和対策の推進	市民一人ひとりが互いに人権を尊重し合い、ともに生きる喜びを実感できる地域社会の実現を目指し、様々な人権問題などの解決に向けた計画的かつ効果的な施策の推進を図ります。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
9	男女共同参画社会の実現	男女が互いに一人の人間として認め合う社会づくりを基本に、男女平等や女性の自立と社会参画を推進する総合的な施策の展開を図ります。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
10	地域コミュニティの活性化	市民総参加と協働のもと、地域の活力と魅力を最大限に引き出し、市民一人ひとりが健康で安心して誇りを持って暮らせる地域社会の構築を目指します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
11	健全な消費生活の実現	消費生活の安定と向上を図るため、消費者問題に対する市民への啓発と相談体制の充実等に努めるとともに、消費者団体の自主的活動を促進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
12	生きる力をはぐくむ学校教育の充実	幼児教育から小学校教育への円滑な接続を図るとともに、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成し、生きる力をはぐくむ教育を創造します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	目的・概要	重要度						満足度					
			重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	わからない
13	子どもたちの学びを支える教育環境の充実	子どもたちに質の高い学びの場を提供するため、家庭、地域及び関係機関との連携強化を図りながら、時代の要請に応える創意ある教育環境の整備・充実に努めます。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
14	社会教育の推進と生涯学習の振興	学びの支援体制や機会・内容の充実に努めるとともに、地域力の向上を図ります。 また、地域で子どもたちを育成するための環境づくりを推進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
15	個性豊かな文化・芸術の創造と発信	優れた文化・芸術に触れる機会の拡大や本市独自の文化・芸術の情報発信などに努め、文化・芸術を生かしたまちづくりを進めます。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
16	スポーツの振興	市民のだれもが身近な場所で主体的にスポーツに参画できるよう生涯スポーツを推進するとともに、競技スポーツの振興に努めます。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
17	国際化の推進	広く市民がグローバル化のメリットを享受できるよう、グローバル人材の育成に努めます。 また、市民との連携により、本市の個性や魅力を生かした国際化を推進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
18	防災・危機管理体制の確立	総合的な危機管理体制の確立を目指し、ハード整備とソフト対策の適切な組み合わせによる災害予防対策を推進します。 また、情報収集・伝達機能の強化等に努めるとともに、地域の防災力向上を図ります。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
19	治山・治水対策の充実	保安林等の保全を図るとともに、河川改修事業や砂防事業等を促進します。 また、公共下水道及び雨水排水施設を整備し、浸水対策を推進します。 さらに、ハード整備とソフト対策が一体となった減災に向けた取組を推進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	目的・概要	重要度						満足度					
			重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	わからない
20	消防・救急体制の充実	火災予防を推進するとともに、消防力の強化と救急救助体制の充実を図ります。 また、大規模災害時における体制の充実・強化を図ります。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
21	交通安全対策の推進	人優先の交通安全思想の普及・徹底や交通安全環境の整備など、広範な交通安全対策を推進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
22	防犯体制の強化	安全で住みよい地域社会を実現するため、防犯意識の啓発と高揚に努めます。 また、行政、地域、関係機関が一体となった防犯体制の強化を図ります。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
23	工業の振興	既存産業の振興を機軸としながら、新たな産業の創業支援により、産業集積を推進します。 また、中小企業における技術の高度化などの支援を実施し、企業の競争力の強化を図ります。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
24	農業の振興	効率的な経営基盤の整備等により、農業者の所得向上と競争力のある産地の育成を図ります。 また、食農教育の推進に努めるなど、市民一体となった持続可能な農業振興を図ります。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
25	林業の振興	森林が有する資源や多面的機能が維持、発揮できるよう、森林の整備や保全を計画的に行います。 また、林業経営の安定化に向け、木材の需要拡大を図ります。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
26	水産業の振興	漁港・漁場などの基盤整備と後継者の確保・育成により、生産性が高く持続可能な漁業の振興に努めます。 また、市民が安心して消費できる水産物の安定供給を目指します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	目的・概要	重要度						満足度					
			重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	わからない
27	商業・サービス業の振興	人材育成などの支援を通じ経営基盤の強化を図ります。 また、店舗の集積を促進し、商店街組織の機能強化を図ります。 さらに、個々の事業者との意見交換の場を設けるとともに、中小企業支援団体との連携を強化します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
28	流通拠点の充実	公設地方卸売市場の機能の充実を図ります。 また、大分港大在コンテナターミナル及び大分流通業務団地を本市における流通拠点と位置付け、これらの機能の向上等を図ります。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
29	安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	就労機会の拡大を図るとともに、安定した雇用環境の構築に努めます。 また、福利厚生の上向を促進し、安心して働ける良質な労働環境の整備を推進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
30	魅力ある観光の振興	観光資源の魅力再発見に努めるとともに、「おもてなしのまちづくり」に取り組みます。 また、本市を応援してくれる個人・団体や関係機関等と協力し新たな魅力の創出に努めます。 国内外での大分市の知名度を高め、交流人口の増加を目指します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
31	計画的な市街地の形成	風格ある広域都心と、魅力ある地区拠点の形成を図ります。 あわせて、これら地区拠点を中心に、総合的かつ計画的な都市の骨格形成を推進します。 さらに、老朽化が進んでいる橋梁やトンネルなどの都市基盤施設は、長寿命化を推進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
32	交通体系の確立	だれもが利用できる公共交通と自家用車や自動二輪車、自転車などの私的交通との最適な組合せを再構築し、持続可能な交通体系の確立を図ります。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	目的・概要	重要度						満足度					
			重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	わからない
33	地域情報化の推進	ICTを活用し、安全で快適な市民生活の実現と、活力ある地域経済・産業の育成を図ります。 また、情報格差の是正に向けた取組を行うとともに、情報セキュリティの充実を図ります。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
34	水道の整備	安全で良質な水の安定供給を図るための諸施策を着実に展開するとともに、危機管理体制のより一層の強化を推進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
35	下水道の整備	公共下水道の計画的、効率的な整備と普及・啓発に努めます。 また、公共下水道等の整備計画区域外では、浄化槽の普及を促進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
36	安全で快適な住宅の整備	安全で快適な住みよい居住環境の創出を図ります。 また、高齢者や障がいのある人等が安心して生活できる住まいづくりを進めるとともに、各地域の特性に応じた住宅施策を推進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
37	公園・緑地の保全と活用	市民の健康維持やコミュニティ活動等に活用できる都市空間を確保するため、幅広いニーズに対応した利用しやすい公園・緑地の整備や維持管理に努めます。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
38	豊かな自然の保全と緑の創造	自然は貴重な財産であるとの認識の普及に努め、保全を進めます。 また、市街地の緑化等、緑を活用した多様な空間づくりを推進します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
39	廃棄物の適正処理	ごみの発生抑制、減量化、再利用、再資源化を基本とした循環型社会の形成を図ります。 また、廃棄物の適正処理に努めるとともに、地域に密着した美化運動を展開します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	目的・概要	重要度						満足度					
			重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	わからない
40	清潔で安全な生活環境の確立	食の安全や衛生意識の高揚を図るとともに、ペットの適正な管理等について啓発を行い、市民が清潔で安全に暮らせる生活環境の創出に努めます。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
41	公害の未然防止と環境保全	環境の汚染防止と保全に向けた施策を推進するとともに、市民、事業者、行政が一体となり、環境への負荷の少ない社会の構築を目指します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
42	地球環境問題への取組	環境への負荷の少ないライフスタイルなど、温室効果ガスの排出を抑制する取組を推進します。 また、広域的・国際的な連携のもと、低炭素社会の構築を目指します。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

問5 次の項目（No.1～No.19）は、大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」に掲げる19の具体的な政策です。このうち、あなたが特に力を入れて取り組んでもらいたい項目は何ですか。
（3つまで選んでください）

1. 社会福祉の充実
2. 健康の増進と医療体制の充実
3. 人権尊重社会の形成
4. 地域コミュニティの活性化
5. 健全な消費生活の実現
6. 豊かな人間性の創造
7. 個性豊かな文化・芸術の創造と発信
8. スポーツの振興
9. 国際化の推進
10. 防災力の向上
11. 安全・安心な暮らしの確保
12. 特性を生かした生産業の展開
13. 活気ある流通・サービス業の展開
14. 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実
15. 魅力ある観光の振興
16. 快適な都市構造の形成と機能の充実
17. 安定した生活基盤の形成
18. 豊かな自然の保全と緑の創造
19. 快適な生活環境の確立

(2) 市民のまちづくりへの参加について

大分市では、だれもが住みよいまちづくりの実現を目指し、市民と行政がともに信頼しあう関係のもと「市民との協働によるまちづくり」を推進しています。そこでお尋ねします。

ア 現在の大分市は、市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. わからない |

イ だれもが住みよいまちづくりの実現のためには、地域活動や市民活動（町内会や自治会・公民館の活動やボランティア活動など）は大切だと思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. わからない |

ウ 今まで地域活動や市民活動に参加したことがありますか。

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1. 参加したことがある | 2. 参加したことはないが、今後参加したい |
| 3. 参加したことがなく、今後も参加したいとは思わない | |

※1・2と回答した方 → ウー①へ

ウー① 今後どのような地域活動に参加したいですか。（複数回答可）

- | |
|--|
| 1. まちづくり活動（地域の行事など） |
| 2. 地域の環境・美化活動（ごみ拾いなど） |
| 3. スポーツ・趣味・娯楽活動 |
| 4. 子育て支援活動（子育てサロンなど） |
| 5. 高齢者や障がい者への福祉活動（見守り、交流支援など） |
| 6. 防災活動（避難訓練など） |
| 7. その他（ ） |
| 8. 特になし |

(3) 公共施設の整備・管理運営について

大分市では、将来的な人口減少が見込まれる中、老朽化した公共施設の更新、維持管理に必要な経費が増大することが見込まれています。しかし、税金の大幅な伸びは期待できない一方で、社会保障関係費などの支出が年々増加するなど、財政状況は楽観視できず、子どもたち将来世代に負担を強いることになるかもしれません。そこでお尋ねします。

ア あなたは普段、どの程度公共施設を利用していますか。
(1つだけ選んでください)

- | | |
|------------|------------|
| 1. ほぼ利用しない | 2. 月に1回程度 |
| 3. 月に5回程度 | 4. 月に10回以上 |

イ 今後、公共施設の整備や維持管理をどのように進めていくべきか、「**公共施設の利用者**」としてのあなたの考えに最も近いのは次のうちどれですか。
(1つだけ選んでください)

- | |
|---|
| 1. まだ公共施設が不足しているので、今後も増やしていく |
| 2. 今ある公共施設は全て同規模で建て替えや維持をしていく |
| 3. 今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく |
| 4. 子どもたち将来世代に負担がかからないように公共施設を減らしていく |
| 5. わからない |
| 6. その他 () |

ウ 今後、公共施設の整備や維持管理をどのように進めていくべきか、「**納税者**」としてのあなたの考えに最も近いのは次のうちどれですか。
(1つだけ選んでください)

- | |
|---|
| 1. まだ、公共施設が不足しているので、今後も増やしていく |
| 2. 今ある公共施設は全て同規模で建て替えや維持をしていく |
| 3. 今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ建て替えや維持をしていく |
| 4. 子どもたち将来世代に負担がかからないように公共施設を減らしていく |
| 5. わからない |
| 6. その他 () |

エ 公共施設の建て替えや維持管理に必要な費用が不足する場合にどのようにすべきと思いますか。(複数回答可)

1. 施設の統廃合や複合化により財政状況に見合った量にする
2. 計画的に改修を行い、施設を長期間利用できるようにする
3. 施設の建て替えや管理運営に民間のノウハウや資金を活用する
4. 利用者負担の原則から、使用料金を値上げする
5. 他の公共サービスを低下させて、施設の建て替えや維持管理等の費用をまかなう
6. わからない
7. その他 ()

オ 優先的に残す必要がある公共施設はどれだと考えますか。(複数回答可)

1. 公民館・ホール施設
2. 図書館
3. 社会教育施設(例:美術館、資料館など)
4. スポーツ・レクリエーション施設
5. 学校教育施設
6. 子育て支援施設(例:保育所、幼稚園、児童育成クラブなど)
7. 保健・福祉施設(例:保健所、老人いこいの家など)
8. 市営住宅
9. 庁舎等行政施設
10. 消防・防災施設
11. 産業・観光施設
12. その他 ()

(4) かかりつけ医（※）について

大分市では、市民一人ひとりに適した医療を提供できるよう、かかりつけ医を持つことを推進しています。そこでお尋ねします。

(※)「かかりつけ医」とは、ご自身やご家族の健康管理をしてくれるとともに、日常的な診療の他にも、健康相談や健康指導などいろいろな問題について気軽に相談できる身近な医師のことです。

ア あなたは、健康状態や病気のことで気軽に相談でき、決まって診察を受けるかかりつけ医がいますか。

1. かかりつけ医がいる
2. かかりつけ医といえる医師はいるが、いつも受診する医療機関はほぼ決まっている
3. かかりつけ医やいつも受診する医療機関はない

(5) 地域医療情報ネットワーク（※）について

大分市では、市民一人ひとりに合ったより質の高い医療の提供ができるよう、関係機関の連携強化を推進しています。そこでお尋ねします。

ア あなたは、情報通信技術（ICT）により関係機関の連携体制強化を図る「地域医療情報ネットワーク」を知っていますか。

(※)「地域医療情報ネットワーク」とは、病院、薬局、健診施設、介護施設などが個別に持つ健康に関する情報（診療履歴や薬の処方歴、検査結果など）を、一元的に管理し医療機関等での共有を可能とする仕組みです。

1. 知っている
2. 聞いたことはあるが、よくわからない
3. 知らない

イ 大分市でこのようなネットワークが構築された場合に、利用したいと思いますか。

(※)「地域医療情報ネットワーク」を利用する際には、医療機関等での情報共有に対する本人の同意が必要となります。

1. 利用したい
2. よくわからない
3. 利用したくない（理由： _____ ）

(6) 大分市の国際化施策について

大分市では、「めざそう！東九州の国際都市“OITA” ～ひろげよう！国際交流 つなげよう！世界と～」を掲げ、時代に即した先見性のあるビジョンを描きながら、計画的、戦略的に国際化施策を進めることとしています。そここでお尋ねします。

ア 大分市と海外との交流が進むことについて、あなたはどのように思いますか。
(1つだけ選んでください)

1. 重要なことだと思う
2. どちらかと言えば、重要だと思う
3. どちらかと言えば、重要ではないと思う
4. 重要ではないと思う

イ 大分市と海外との交流が進むことで、あなたはどのようなことを期待しますか。
(3つまで選んでください)

1. 国際的な感覚を持った人材が増えること
2. 経済交流が進むことにより、地域が活性化すること
3. 大分市の世界的知名度が高まること
4. 外国人の訪問者が増え、地域が活性化すること
5. 外国人との交流の機会が増えること
6. 外国語を学ぶ機会が増えること
7. 外国人の生活習慣・文化を知ることができること
8. その他 ()

ウ 大分市が海外と交流するに当たり、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。(3つまで選んでください)

1. 異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成
2. 海外展開へチャレンジする企業への支援
3. 海外へ向けた大分市の魅力の発信
4. 外国人観光客などの誘致促進
5. 国際交流・協力団体への活動支援
6. 姉妹都市などとの市民交流の推進
7. その他 ()

イ 「男は仕事、女は家庭」などの性別による固定した考えについてどうお考えですか。

1. 反対
2. どちらかと言えば反対
3. どちらかと言えば賛成
4. 賛成

ウ 社会全体を通して、男女の意識や地位は平等になっていると思いますか。

1. 男性が優遇されている
2. 平等である
3. 女性が優遇されている
4. わからない

(9) 性の多様性について

大分市では平成29年3月に「第3次おおいた男女共同参画プラン」を策定し、性的マイノリティへの差別や偏見の解消に向けた人権教育・啓発を推進することを掲げています。そこでお尋ねします。

ア 「LGBT」または「性的少数者」について知っていますか。

(※)「LGBT」とは、レスビアン（女性の同性愛者）・ゲイ（男性の同性愛者）・バイセクシュアル（両性愛者）・トランスジェンダー（身体と心の性が一致していないため身体の性に違和感を持ったり、心の性と一致する性別で生きたいと望む人）の頭文字をとって組み合わせたもので、「性的少数者」を表す言葉として使われることもあります。

1. 内容をよく知っている
2. 詳しくはないが内容について知っている
3. 内容はわからないが、言葉を知っている
4. 知らない

イ あなたの周りに「LGBT」「性的少数者」の方はいますか。

1. いない
2. わからない
3. いる

(10) 消防団について

大分市では、地域の防災力を高めるため、消防団の活性化事業に取り組んでいます。そこでお尋ねします。

ア あなたは、消防団のことをどの程度知っていますか。

1. 現在入団しているので詳しく知っている
2. 過去入団していたので詳しく知っている
3. 活動の目的や活動内容まで詳しく知っている
4. どのような人々が消防団員となり、何のために活動しているのか知っているが、活動内容までは知らない
5. 名前は知っているが、何のための組織か知らない
6. 名前も聞いたことがない

※18歳から65歳までの方で、3または4と回答した方 → アー①へ

アー① 大分市消防団は新入団員を募集しており、入団資格は18歳から65歳までの男女で、大分市内に在住または通勤通学していることです。

もしあなたが消防団に入るとすれば、どのような環境が整えば入ってもよいですか。

1. 無条件で入ってもよい
2. 仕事と両立できればやってみたい
3. 家族の理解が得られればやってみたい
4. 地域（地元自治会）のためになるならやってみたい
5. 救急や防災啓発など活動を選択できるならやってみたい
6. わからない

(11) 「大分市歴史的風致維持向上計画」(※) について

大分市では本年6月に「大分市歴史的風致維持向上計画」の認定を受けました。そこでお尋ねします。

(※) 「歴史的風致維持向上計画」とは、地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境の維持及び向上を図るために策定される計画です。

ア あなたは、大分市の歴史・文化に愛着を持っていますか。

1. 持っている
2. どちらかといえば持っている
3. どちらかといえば持っていない
4. 持っていない

(12) 身近な自然環境について

大分市では、本年3月に「大分市緑の基本計画(※)」を改定し、市民、NPO事業者、行政が協働して緑を保全し、新たな緑をつくり、活用するために様々な施策に取り組んでいます。そこでお尋ねします。

(※) 「大分市緑の基本計画」とは、緑の持つ様々な役割や機能に配慮して、創意工夫を発揮しながらつくる、緑の総合計画であり、まち全体の緑の保全や緑化の推進など、市の施策や事業を行う際の指針となります。

ア 今のお住まいの「周りの緑」について、どのように感じますか。

1. 緑が多いと感じている
2. まあまあ緑があると感じている
3. 緑が少ないと感じている
4. 緑が全くないと感じている
5. わからない

ご協力ありがとうございました。

調査の結果につきましては、大分市ホームページにてお知らせいたします。